東京の森林・林業

令和4年版



◆ 東京都産業労働局

はじめに

東京には、多摩地域と島しょ地域に都の総面積の約4割を占める森林が広がっています。この都民の身近にある森林は、木材の供給をはじめ、水源のかん養や二酸化炭素の吸収による地球温暖化の緩和、災害の防止などの多面的な機能を発揮し、都民の生活に貢献しています。

また、近年、全国各地で異常気象が相次ぎ、地球温暖化との関連性が指摘されています。異常気象の頻発は今後も続くと予想されており、二酸化炭素の吸収機能や、災害防止機能を持つ森林の役割はますます重要となっております。

このような森林の機能を高度に発揮させるためには、伐採・利用・植栽・保育という森林の循環が不可欠です。森林は、古くから地域の重要な産業である林業により、その循環が維持されてきました。しかし、木材需要の減少や木材価格の低迷により、林業の採算性が悪化し、木材生産を通じた森林の循環が停滞しております。

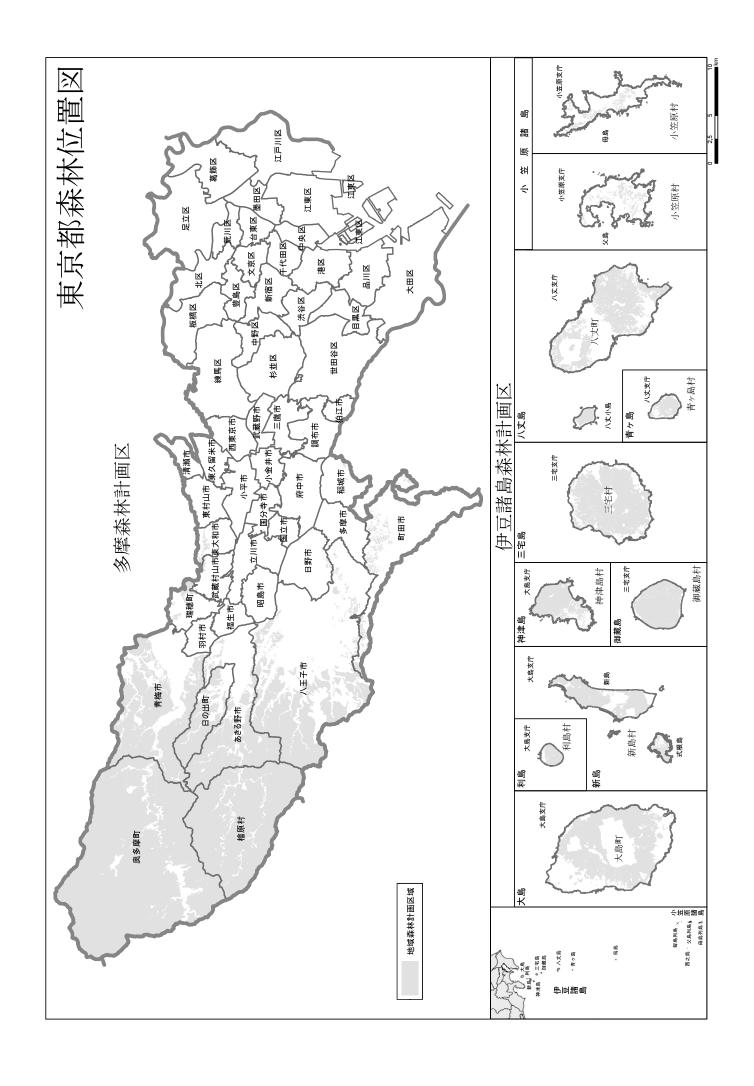
一方、「公共建築物等木材利用促進法」が改正され、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」として10月に施行され、国産木材への関心が高まるなど、森林や林業、木材利用を取り巻く情勢が大きく変化しています。

都では、こうした情勢の変化に対して、より有効な施策を打ち出すため、令和3年6月に「森づくり推進プラン」を改定し、持続可能な森林循環の確立と 林業の経営力の強化に向け、さまざまな施策を推進してまいります。

本書は、東京都の森林の現状及び林業関係の統計並びに令和3年度に実施した各種事業の実績及び推移などを取りまとめたものです。本書を通じて、広く都民の皆様が東京の森林・林業について、理解を深めて頂く一助として役立てていただければ幸いに存じます。

令和5年3月

東京都産業労働局農林水産部 森林課長 巽 伸 広



Ι	森村	林・林業の概要	
	1 東	『京の森林・林業の概要	
	(1)	概況	2
	(2)	施策の方向 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	(3)	市町村別の森林等概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	(4)	東京都の森林・林業の指標 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(5)	森林資源の年次推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(6)	所有形態別森林面積及び蓄積 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	(7)	民有林所有規模別森林所有者数及び面積	9
	(8)	国有林現況表(林野庁所管分)	10
	(9)	自然公園等の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	(10)	制限林の種類別面積一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	2 煮	₹ 林 資源	
	(1)	民有林の林種別、制限林普通林別森林資源表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	(2)	民有林齢級別森林資源表	14
	(3)	民有林流域別、樹種別森林資源表	17
	(4)	民有林市町村別森林資源表	18
I	林弟	生生産	
	1 森	₹林計画	
	(1)	森林計画制度の体系 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
	(2)	森林の機能区分別面積 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	(3)	森林経営計画の認定状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	(4)	令和3年度立木伐採面積及び材積 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	(5)	年度別伐採立木材積	25
	(6)	森林情報基盤整備事業	26
	2 造	造林・保育	
	(1)	造林・保育事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
	(2)	造林・保育事業年度別補助実績	30
	(3)	造林事業年度別・樹種別補助実績	31
	(4)	令和3年度造林事業地域別・樹種別補助実績	32
	(5)	令和3年度造林・保育事業施業別実施面積	34
	(6)	令和3年度造林・保育事業補助実績(間伐を除く) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35

(7)	令和3年度保育事業(間伐)補助実績	35
(8)	令和3年度保育事業補助実績	36
(9)	保育事業年度別補助実績	36
(10)	高品質木材のための保育管理事業年度別補助実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
3 積	重苗確保等	
(1)	事業の目的	37
(2)	採種園等の現状	37
(3)	種苗生産状況	37
(4)	種苗生産補助	38
(5)	種苗生産事業者登録数及び配布事業者届出数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
(6)	令和3年度山行苗供給実績	38
4 者	都有林及び都行造林	
(1)	事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
(2)	都有林の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
(3)	都行造林の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	40
(4)	市町村別都行造林事業面積表	42
(5)	都行造林立木売払実績表	43
, ,		
, ,	木道事業	
, ,	林道事業 林道事業の概要 ······	45
5 木		45 46
5 木 (1)	林道事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
5 木 (1) (2)	林道事業の概要 ····· 林内道路密度の現況と目標 ·····	46
5	林道事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46 47
5 * (1) (2) (3) (4)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績	46 47 48
5 ** (1) (2) (3) (4) (5) (6)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表	46 47 48 50
5 ** (1) (2) (3) (4) (5) (6)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表 林道路線別開設実績	46 47 48 50
5 * (1) (2) (3) (4) (5) (6) 6 * (6)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表 林道現況表 林道路線別開設実績 林業・木材産業構造改革事業	46 47 48 50 51
5 ** (1) (2) (3) (4) (5) (6) 6 ** (1) (2)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46 47 48 50 51
5 ** (1) (2) (3) (4) (5) (6) 6 ** (1) (2)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46 47 48 50 51
5 本 (1) (2) (3) (4) (5) (6) 6 本 (1) (2) 7 柔	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表 林道路線別開設実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46 47 48 50 51 57 60
5 本 (1) (2) (3) (4) (5) (6) 6 本 (1) (2) 7 柔 (1)	林道事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	46 47 48 50 51 57 60
5 本 (1) (2) (3) (4) (5) (6) 6 本 (1) (2) 7 柔 (1) (2)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表 林道路線別開設実績 **業・木材産業構造改革事業 林業・木材産業構造改革事業 「市町村別等事業計画及び実績 ・*森林循環の促進 東京都花粉症対策本部 主伐事業(樹種更新)	46 47 48 50 51 57 60 61
5 本 (1) (2) (3) (4) (5) (6) 6 本 (1) (2) 7 柔 (1) (2) (3)	林道事業の概要 林内道路密度の現況と目標 林道網整備計画(市町村別内訳) 令和3年度林道工事実績 林道現況表 林道路線別開設実績 林業・木材産業構造改革事業 林業・木材産業構造改革事業の概要 市町村別等事業計画及び実績 禁林循環の促進 東京都花粉症対策本部 主伐事業(樹種更新) 主伐材搬出補助	46 47 48 50 51 57 60 61 61 63

	8 \$	な林整備加速化・林業再生事業	
	(1)~	~(5) 事業目的等 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	66
	9 (氐コスト森林施業の推進事業	
	(1)~	~(5) 事業目的等 ·····	68
	10	多摩産材生産・流通効率化支援事業	
	(1)~	~(4) 事業目的等 ·····	69
Ш	林	集経営	
	1 👔	森林組合	
	(1)	森林組合の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	72
	(2)	森林組合の改革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	72
	2 #	制度金融(林業金融)	
	(1)	林業・木材産業制度金融の現状 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	(2)	林業・木材産業改善資金貸付実績	75
	(3)	林業近代化資金実績	75
	(4)	木材産業等高度化推進資金貸付実績	75
	3 柞	林業労働力	
	(1)	林業労働力対策	76
	(2)	伐採・搬出技術者育成事業(東京トレーニングフォレスト) …	77
	(3)	林業・林産業等従事者数	78
	(4)	国勢調査による林業就業者数	79
	(5)	林業労働災害の発生状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	79
	(6)	令和3年度林業機械の設置状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	80
	4 柞	林業普及指導	
	(1)	事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	81
	(2)	林業普及指導員の配置状況(令和3年度) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	81
	(3)	林業普及指導の活動実積(令和3年度)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	82
	(4)	林業後継者育成事業	83
	(5)	林業研究普及団体一覧	84
	5 \$	森林経営効率化支援事業	
	(1)~	~(5) 事業目的等 ·····	85
	6	農林水産物認証取得支援事業	
	(1)~	~(5) 事業目的等 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	87
	7 \$	森林・林業次世代継承プロジェクト事業	
	/ -1 \	(2) 東米日的笠	00

	8	東	京の森林の将来展望実行プログラム	
	(]	1)~	(3) 事業目的等	89
	9	多	摩木材センター(原木市場)の概要	
	(]	1)~	(4) 経緯等	90
	(5	5)~	(7) 実績等	91
IV	木	木産	物の動態	
	1	林	産物の生産及び流通	
	(]	1)	林産物の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94
	(2	2)	林産物生産額推移	94
	(3	3)	薪炭生産量(年次別)	95
	(∠	1)	シイタケ(生)生産量及びほだ木伏込み本数(年次別)	95
	(5	5)	合板生産量、出荷量及び在庫量(年次別)【参考】	96
	(6	3)	木材流通量(年次別)	96
	(7	7)	輸入木材通関量(東京港) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	97
	(8	3)	丸太・合板価格の推移(年平均) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	98
	(5	9)	主要製材品価格の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	98
	(1	.0)	年次別山林素地価格【参考】	99
	(1	1)	年次別山元立木価格【参考】	99
	2	木	材の需要拡大	
	(]	1)	木材利用対策 ·····	100
	(2	2)	多摩産材認証促進事業	100
	(3	3)	多摩産材の利用拡大 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	100
	(∠	1)	中・大規模木造建築物等の設計促進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	102
	(5	5)	木の街並み創出事業	102
	(6	3)	共存共栄による国産木材の魅力発信事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	103
	(7	7)	木育活動の推進 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	103
	(8	3)	全国との連携	104
V	*	条林	の保全	
	1	保	安林	
	(]	1)	保安林の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	106
	(2	2)	流域別・種類別保安林の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	107
	(3	3)	所有区分別民有保安林の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	108
	(∠	1)	指定及び解除の面積(過去5年間の実績) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	109
	(5	5)	保健保安林の指定及び整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	110

2	治	ì山	
	(1)	治山事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	111
	(2)	国庫補助治山事業実績	112
	(3)	都単治山事業実績	113
	(4)	治山施設機能保全事業実績	113
	(5)	治山施設災害復旧事業(国庫補助)実績	114
	(6)	治山施設災害復旧事業(都単)実績	114
	(7)	林地荒廃復旧事業(国庫補助)実績	115
	(8)	林地荒廃復旧事業(都単)実績	115
	(9)	山地災害危険地区	116
3	材	地開発許可制度【環境局】	
	(1)	林地開発許可制度の改正及び概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	117
	(2)	林地開発許可の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	118
	(3)	林地開発連絡調整の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	118
4	森	林保全巡視【環境局】	
	(1)~	(3) 目的等	119
5	林	·野保護【環境局】	
	(1)	森林病害虫防除事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	120
	(2)	松くい虫防除事業実績	122
	(3)	松くい虫以外の森林病害虫等防除事業実績	122
6	森	林保険(旧・森林国営保険)	
	(1)	森林国営保険の移管について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	123
7	東	[京都の水道水源林【水道局】	
	(1)	水道水源林の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	124
	(2)	水道水源林の管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	124
	(3)	森林のタイプ別現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126
8	多	を摩の森林再生事業【環境局】	
	(1)~	(2) 事業内容等	127
9	枝	打ち事業【環境局】	
	(1)~	-(2) 事業内容等 ·····	127
10)シ	·力被害対策	
	(1)	事業実施の経緯 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	128
	(2)	事業実績(産業労働局執行)	128
	(3)	各局連携による裸山対策の取り組み	132

Ⅵ 森林の総合利用

1	1	都民の森林 【環境局】	
	(1)	「檜原都民の森」の運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	135
	(2)	「奥多摩都民の森」の運営	136
2	((公財)東京都農林水産振興財団	
	(1)	沿革	137
	(2)	分収林事業	139
	(3)	都民参加の森づくり事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	142
	(4)	とうきょう林業サポート隊の運営	142
	(5)	多摩産材情報センター運営事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	143
	(6)	共存共栄による国産木材の魅力発信事業 MOCTION の運営 ······	144
	(7)	にぎわい施設で目立つ多摩産材利用推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	144
	(8)	木の街並み創出事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	146
	(9)	中・大規模建築物の木造木質化設計支援事業	147
	(10)	林業労働者確保対策事業	148
	(11)	森林を守る都民基金事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	149
	(12)	都行造林管理事業	149
	(13)	緑の募金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	150
	(14)	緑の少年団活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	150
	(15)	スギ花粉発生源対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	151
	(16)	森林循環促進事業	151
	(17)	花粉の少ない森づくり運動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	151

Ⅲ 鳥獣の保護管理及び狩猟

1 鳥獣の保護管理【環境局】

(2)	鳥獣保護区等の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	157
(3)	鳥獣保護管理推進員の配置状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	158
(4)	年度別放鳥実績	158

(1) 鳥獣の保護管理と狩猟の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 156

3 全国育樹祭の開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 153

(5)	愛鳥モデル校(園)指定の現況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	159
(6)	その他鳥獣関係調査	160

(- /	C 12/13/4/17/17/19	
(7)	傷病野生鳥獣保護委託実績	 160

	2	狩	·猟事務	【環	境局】							
		(1)	年度別]狩猟	者登録	等の実	績 …				 	 161
		(2)	年度別	鳥獣	飼養登	録・更	新件数				 	 162
		(3)	年度別	鳥獣	法令違	反(行	政処分	の場	犬況		 	 162
		(4)	狩猟免	許(狩猟者	登録)	による	浦獲鳥	鳥獣		 	 163
		(5)	知事の	許可	による	捕獲鳥	;獣 …				 	 164
VIII		試験	研究									
	1	(:	公財)東	京都	農林水	産振興	財団					
		農	林総合	研究	センタ	一緑化	森林科	(森林	ᡮチー	(人		
		(1)~	(3) 棚	要等							 	 166
		(4)~	(6) 試	験研	究等						 	 167
X		森林	・林業	行政	組織及	び予算	Γ					
X	1				組織及 政組織							
IX	1		林•林	業行	政組織	及び予		变)			 	 174
IX	1	森	林・林 森林・	業行 林業	政組織 行政組	及び予 織(令	·算					 174 175
IX	1	森 (1)	林・林 森林・ 森林・	業行 林業 林業	政組織 行政組 施策体	及び予 織(令 系(令	· 算 ·和3年, ·和3年,	度)			 	
IX	1	森 (1) (2)	林・林 森林・ 森林・ 令和3	業行 林業 林業 年度	政組織 行政組 施策体 林業関	及び予 織(令 系(令 係予算	算 和3年 和3年 及び決	度) 算(歳	····· 遠出の	······)部)·	 	 175
IX	1	森 (1) (2) (3)	林・林 森林・ 森林・ 令和3	業行 林業年 年	政組織 行政策維 施業関 林業関	及び予 織 系 子 係 子 算	第 和3年 和3年 及び決 及び決	要) 算 (···· 轰出の 轰入の	······ 部)· 部)·	 	 175 176
IX.	1	(1) (2) (3) (4) (5)	林・林 森林・ 森林・ 令和3	業 林 林 年 年 興	政組織 行政策維 施業関 林業関	及び予 織 系 子 係 子 算	第 和3年 和3年 及び決 及び決	要) 算 (···· 轰出の 轰入の	······ 部)· 部)·	 	 175 176 177
IX.	1	(1) (2) (3) (4) (5)	林森森令令林属 机和 和 業機	業 林林年年興	政組織 行政策 株業 関本 株 第 の 推 の 推 が ま 関 を 関 を が ま 関 を が か か か か か か か か か か か か か か か か か か	及 織 系 係 系 係 系 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	第 和3年 和3年 及び決 及び決	度) 算(遠出の 遠入の	······ 部)· ·部)· ·····	 	 175 176 177
IX.	1	(1) (2) (3) (4) (5)	林森森令令林属東林 林林和和業機京	業 林林年年興 森	政組織組 体 関 関 推 の 議	及 織 系 係 係 移	第 和3年 和3年 及び決 	度) 算(算(・・・・・ 亥 出の	······ 部)· ·····	 	 175 176 177 178

I 森林・林業の概要

1 東京の森林・林業の概要

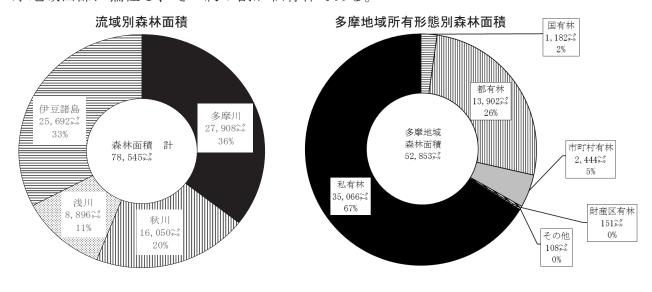
(1) 概況

森林は木材資源を供給するだけでなく、土砂流出の防止、水源の涵養、二酸化 炭素の固定など、国土保全の機能を有しており、その機能の維持増進を図ってい くことが求められている。

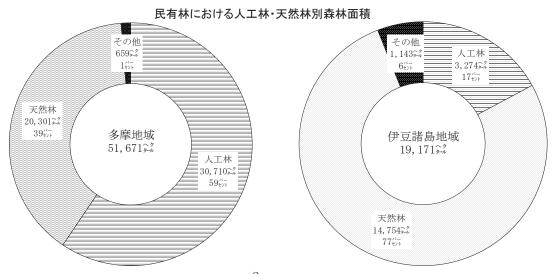
しかし、長期に渡る木材価格の低迷により、林業及び林産業の採算性が著しく低下した結果、伐採、造林及び保育が停滞し、若い森林の減少と高齢な森林の増加を招き、スギ花粉飛散量の増大や手入れの遅れによる下層植生の衰退等が問題となった。そのため、森林循環の促進のための主伐事業を実施した結果、平成18年から令和3年度末までに約607~クタールの再造林が実施された。また、林道周辺での間伐は進んでいるものの、コストが高い奥山での森林整備がなかなか進まない状況となっている。加えて、シカによる食害や剥皮等による森林被害は、奥多摩町の多摩川北岸だけでなく広範囲に分散している。

① 高い人工林率

東京都の森林面積は東京都の面積の約4割を占めている。森林の約7割が多 摩地域西部に偏在し、その約7割が私有林である。

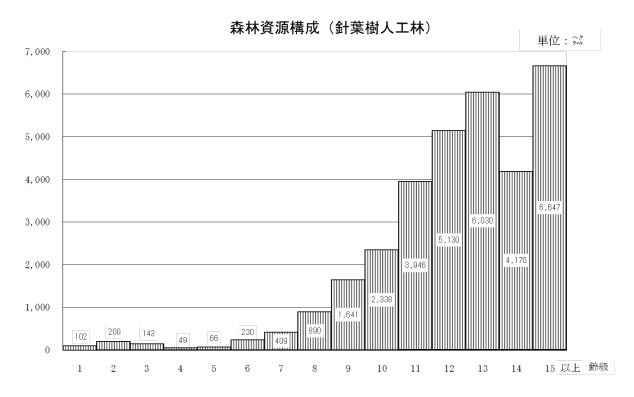


また、多摩地域の民有林では、森林の6割が人工林で、全国(46弥)に比し、高い人工林率となっている。



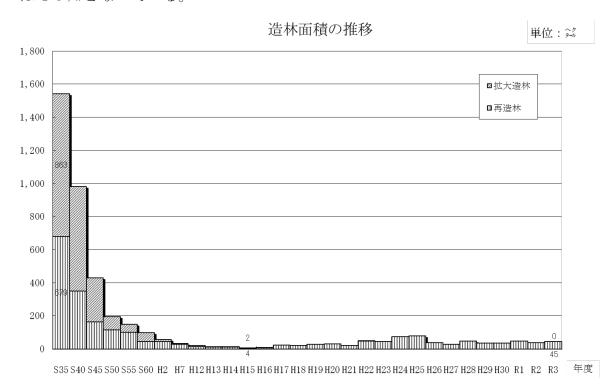
② 偏った林齢構成

人工林の林齢構成は、51年生以上(11齢級以上)が約8割を占める一方で、20年生以下(4齢級以下)は1割にも満たない。



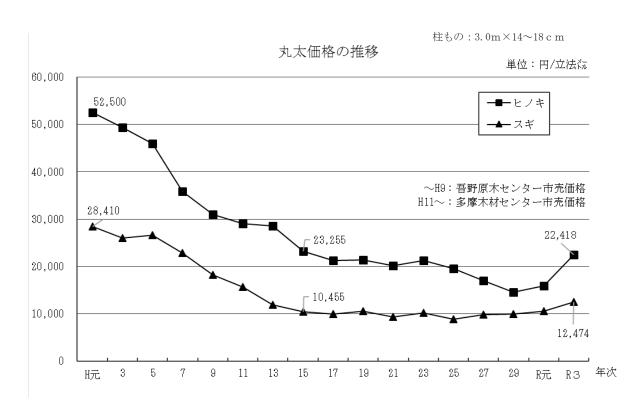
③ 造林面積の減少

造林は、昭和35年に年間1,500%を超える植栽が行われたが、平成15年には6%まで激減した。その後、若干の増減で推移しつつ、令和3年度は45%となっている。

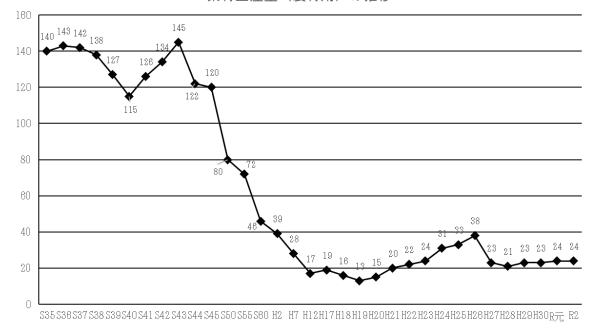


④ 木材生産の傾向

原木市場の市売り価格によると、丸太(柱もの)の価格(1立方に当たり)は、 平成元年ではスギ28,410円、ヒノキ52,500円であった。その後、平成 15年には、それぞれ10,455円と23,255円となり、平成元年と比較し てみるとスギは4割以下、ヒノキは5割以下までと大きく下落したが、近年は ほぼ横ばいで推移している。また、素材生産量については、平成19年まで減 少が続いていたが、近年はほぼ横ばいで推移している。



素材生産量(製材用)の推移



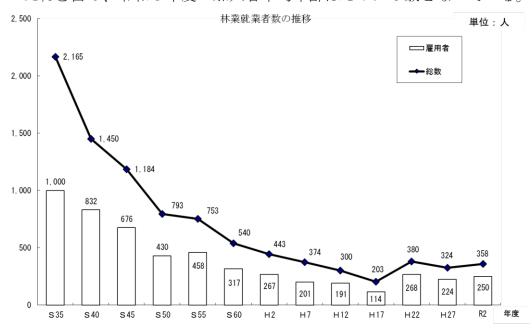
木材統計調査「木材需給報告書」より

(東京都 すぎ、ひのきの合計)

⑤ 林業就業者の減少、高齢化

国勢調査の結果を見ると、昭和35年には2,000人を超えていた林業就業者も平成17年には203人と激減した。平成22年より集計方法が改定され単純な比較はできないが、令和2年は358人となっている。同様に、雇用されて林業に就業している数は、令和2年に250人となっている。

また、林業退職金共済に加入する林業・林産業等従事者は、51歳以上が全体の34%を占め、令和3年度の加入者平均年齢は47.0歳となっている。



(2) 施策の方向

「森づくり推進プラン」について、新たな法律の施行など森林・林業を取り巻く情勢が変化したことから、東京都農林・漁業振興対策審議会からの答申「持続可能な森林循環の確立と林業の経営力強化について」を踏まえて令和3年6月に改定した。

このプランでは、以下の基本的視点と4つの基軸に基づき、都が計画期間内に 重点的に取り組む施策を明示した。

基本的視点

- 目指すべき森林の姿を示し、限りある労力や財源等の選択と集中を図り森林 整備を推進
- 新たな技術の活用や多摩産材の利用拡大による林業経営の強化とともに、担い手の育成に向けた更なる取組を推進
- 森林に対する都民や企業等の理解を深め、国産木材の利用や森林との多角的な関わりを通じて、東京から森づくりの輪を拡大

基軸1 森林循環を促進し公益的機能を高める森林整備

基軸2 生産性と収益性の高い林業経営

基軸3 多摩産材をはじめとする国産木材の需要拡大

基軸4 都民や企業等による森林利用の拡大



貴重な財産である東京の森林を健全な姿で次世代に継承

(3) 市町村別の森林等概況

流域	区市町村	総土地 面 積	森林面積	林野率	世帯数	人口	人口密度	1人当り 森林面積
0.2 94		平方款	ヘク タ - ル	パー セント	戸	人	人/平方型	平方行
	都総計	2, 194. 05	78, 545	36	7, 269, 268	13, 995, 469	6, 379	56
	青梅市	103.31	6, 462	63	57, 108	132, 006	1,278	490
<i>h</i>	福生市	10.16	-	-	28, 109	55, 640	5, 476	-
多摩	羽村市	9. 90	5	1	24, 163	54, 057	5, 460	1
川	瑞穂町	16.85	274	16	13, 169	31, 458	1,867	87
	奥多摩町	225. 53	21, 167	94	1,930	4, 568	20	46, 338
	小 計	365. 75	27, 908	76	124, 479	277, 729	759	
	あきる野市	73. 47	4, 395	60	32, 413	78, 931	1,074	557
秋	日の出町	28. 07	1,904	68	6,050	16, 864	601	1, 129
Ш	檜原村	105. 41	9, 751	93	810	1, 947	18	50, 080
	小 計	206. 95	16, 050	78	39, 273	97, 742		
	八王子市	186. 38	7,833	42	271, 389	578, 940		
	立川市	24. 36	_	-	91, 518	184, 343		
	武蔵野市	10. 98	_	-	78, 631	150, 772	13, 732	-
	三鷹市	16. 42	-	-	96, 812	195, 624	11, 914	-
	府中市	29. 43	-	-	125, 151	262, 610	8, 923	-
	昭島市	17. 34	_	-	53, 206	114, 428	6, 599	
	調布市	21. 58	3	0	122, 038	243, 372		0
	町田市	71. 55	778	11	196, 066	432, 682		18
	小金井市	11.30	-	-	63, 893	127, 186	11, 255	-
	小平市	20. 51	-	-	92, 242	198, 633	9, 685	
	日野市	27. 55	32	1	91, 613	190, 503	6, 915	2
浅	東村山市	17.14	_	-	69, 437	152,003	8, 868	-
Ш	国分寺市	11.46	-	-	65, 067	130, 821	11, 415	-
	国立市	8.15	_	-	38, 618	76, 905	9, 436	-
	狛江市	6.39	-	-	42, 851	84, 425	13, 212	
	東大和市	13. 42	173	13	36, 885	83, 682	6, 236	21
	清瀬市	10. 23	-	-	35, 422	76, 155	7, 444	-
	東久留米市	12.88	-	-	51, 780	115, 316	8, 953	
	武蔵村山市	15. 32	59	4	30, 323	70, 456	4, 599	
	多摩市	21. 01	0	0	69, 035	145, 897	6, 944	0
	稲城市	17. 97	18	1	40, 878	94, 133	5, 238	1
	西東京市	15. 75	_	-	97, 506			
	23特別区	627. 53	_	-	5, 232, 813		*	_
	小 計	1, 214. 65	8, 896	7	7, 093, 174	13, 596, 641	11, 194	7
区部•		1, 787. 35	52, 853	30	7, 256, 926	13, 972, 112		38
	大島町	90. 76	4, 740	52	3, 559	6, 730		7, 043
	利島村	4. 12	276	67	187	324		8, 533
	新島村	27. 54	1, 784	65	1, 104	2, 278		7,832
/=	神津島村	18. 58	1, 428	77	801	1, 789		7, 985
伊豆	三宅村	55. 26	4, 184	76	1, 308	2, 157		19, 396
諸	御蔵島村	20. 55	1,827	89	169	294		62, 147
島	八丈町	72. 24	3, 962	55	3, 654	6, 768		5, 853
	青ケ島村	5. 96	509	85	115	155		32, 852
	小笠原村	106.88	6, 982	65	1, 445	2, 862	27	24, 395
	境界未定地	4.81	_	-	_	_	-	_
	計 ※上地声建け	406.70	25, 692	63 公団教送広児	12, 342	23, 357	57	11,000

- 1 総土地面積は、令和4年4月1日現在「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。 2 人口は、令和4年4月1日現在「東京都の人口(推計)」(東京都総務局)による。 3 森林面積は、令和4年4月1日現在で、地域森林計画対象森林と林野庁所管国有林を加えたもの。 4 各計と各内訳は四捨五入の関係で合わない場合がある。

(4) 東京都の森林・林業の指標

							内	訳		
		区	分	`	単位	東京都	区部・多摩	島しょ	全 国	摘要
総:	土地	面積 (4	4. 7. 1)	a	ヘク タール	219, 405	178, 735	40,670	37, 797, 348	国土地理院全国都道府県市 区町村別面積調、総務省人
人口] ((4. 4. 1)		Ф	人	13, 995, 469	13, 972, 112	23, 357	125, 071, 329	口推計等による
森村	沐面	積		©	ヘク タール	78, 545	52, 853	25, 692	25, 048, 199	全国の数値は、「森林資源 現況調査(平成29年3月31日
林里	野率	Š		©/a	パー セント	36	30	63	66	現在、林野庁計画課)」に
1 /	人当	iたり森	林面積	(c/b)	平方に	56	38	11,000	2, 003	よる。
国有	1林面	i積(林野	庁所管)	@	ヘク タール	7, 704	1, 182	6, 521	7, 658, 728	東京都内の国有林の数値 は、関東森林管理局「地域
	森	林法 5 纟	条面積	e	"	70, 842	51, 671	19, 171	17, 341, 398	別の森林計画書」による。
	区	公有林	:		"	25, 262	16, 605	8, 656	2, 994, 568	人工林及び天然林の面積の ほか、伐採跡地、無立木
	分	私有林	:		"	45, 580	35, 066	10, 514	14, 346, 829	地、竹林がある。
		人工林	:	£	"	33, 984	30, 710	3, 274	7, 902, 884	国有林は、林野庁所管分の
	林相	天然林	:		"	35, 055	20, 301	14, 754	8, 719, 104	み。
民有		人工林	率	f/e	パー セント	48	59	17	46	
林		人工林	:		千立方汽	11,051	10, 442	609	2, 792, 601	
資源	蓄積	天然林	:		IJ	4, 726	3, 045	1, 681	1, 217, 101	
			計		IJ	15, 777	13, 487	2, 290	4, 009, 701	
	人工	1~20	年		パー セント	2	2	1	5	
	林林	21~40	年		"	5	5	1	19	
	齢	41年以	上		"	93	93	98	76	
	構成		計		"	100	100	100	100	
保安	保	安林面积	責	Ø	ヘク タール	19, 381	14, 956	4, 425	12, 245, 426	林野庁治山課調べ 保安林率は、実面積の割合
林	保	安林率	g /	(@+e)	パー セント	25	28	17	49	(国有+民有)
林	民	有林林道	道延長		キロメ ートル	466	333	133	93, 493	林野庁整備課調べ
道	林	道密度			メー /へク トル/タール	7	7	7	5	
╁╁╴⋛	業所	7年	林業產	産出額	千万円	34	_	_	48, 306	農林水産省統計部 「生産林業所得統計
ルトラ	木刀	177	生産権	木業所得	"	ı	_	_	25, 357	報告書」
林	製材	材用素材	才生産	量	千立方に	15	_	_	11, 615	農林水産省統計部
産	普	通合板生	生産量		"	*	_	_	2, 999	「木材需給報告書」 ※都内の合板工場の減少に
物	素材	材入荷量	計		"	13		_	23, 550	より調査終了。
の	輸	入木材证	通関量		11	1, 246	_	_	7, 381	財務省「貿易統計」他
		炭生産量			トン	6	2	4	7, 827	林野庁「特用林産基礎資料」
態	生	シイタク	ケ生産	量	"	60	59	1	70, 280	
		木価格		ギ	円	*	_	_	2,900	山林素地及び山元立木価格
(利用	材積	1立法に当た	^{b)} F	ノキ	"	*	_	_	6, 358	
		地価格	用	材林	"	*	_	_	41, 372	立木価格は公表されていな
(普通	品等1	10%-当たり)	薪	炭林	"	*	_	_	28, 719	\ \ ₀
*-	H-4H	1 ^	森林絲	且合数	組合	1	1	_	613	林野庁「森林組合統計」
森和現	林組	l合 況	組合員	員数	人	2, 496	2, 496	_	2, 426	全国は平均値
			出資金	金額	千円	132, 711	132, 711	_	88, 444	全国は平均値
製材	才工	場数(7. 5 ^{‡ p}	以上)	件	18	_		4, 115	農林水産省統計部 「木材需給報告書」

- (注) 1 東京都欄は、総務局の統計及び令和4年4月1日現在森林課調べ。ただし、林業所得、製材工場数、製材用素材生産量及び素材入荷量については、「森林・林業統計要覧
 - (2022) (R2データ)」からの抜粋である。 2 東京都欄の数値は、四捨五入の関係で内訳(区部・多摩と島しょの合計)と合わない 場合がある。
 - 3 全国欄は、 「森林・林業統計要覧(2022)」からの抜粋である。なお、摘要欄は、同要 覧の資料引用先を記載した。

 - 4 東京都と全国の数値では調査時期が異なる場合がある。 5 国有林面積の全国欄は、林野庁所管分(国有林及び官行造林)の面積を計上した。

(5) 森林資源の年次推移

(単位:面積 発、蓄積 千立方程)

		国有林		民有	有林(地 垣		<u>単位: 囲む</u> 町対象森ホ		台碩 十 <u>)</u>	上力 トル)
年度	森林面積	国有 体 林野庁	総		人口		天条		その他	人工林
		面積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	率(パー)
昭26	80, 388	1, 451	78, 937							
35	79, 724	2, 032	77, 692	5, 845	29, 673	2, 904	48, 019	2, 941		38. 2
40	81, 616	1, 976	79, 640	5, 751	33, 311	2, 954	44, 554	2, 797	1, 775	41.8
45	86, 976	6, 994	79, 982	7, 252	39, 027	3,688	38, 748	3, 564	2, 207	48.8
50	80, 812	8, 426	72, 386	7, 538	34, 793	4, 885	35, 736	2, 653	1, 857	48. 1
55	81, 394	8, 454	72, 940	7, 903	34, 604	5, 643	36, 442	2, 260	1,894	47. 4
60	79, 654	8, 113	71, 541	8, 330	33, 838	6, 226	36, 209	2, 104	1, 494	47. 3
平元	79, 424	8, 113	71, 311	9, 826	34, 067	6,615	35, 380	3, 211	1,864	47.8
5	78, 731	7, 655	71,076	10, 529	33, 809	7, 098	35, 683	3, 431	1, 584	47.6
6	78, 730	7, 655	71, 075	10,808	33, 808	7, 324	35, 683	3, 484	1, 584	47.6
7	78, 678	7, 661	71, 017	11, 202	33, 991	7, 647	35, 394	3, 555	1,632	47. 9
8	78, 683	7, 666	71, 017	11, 237	33, 997	7, 661	35, 386	3, 576	1,634	47. 9
9	78, 689	7, 666	71,023	11, 445	33, 931	7,831	35, 351	3,614	1, 741	47.8
10	78, 688	7, 666	71,022	11,694	33, 937	8, 033	35, 348	3,661	1, 737	47.8
11	78, 690	7, 666	71,024	11, 933	33, 938	8, 227	35, 348	3, 706	1,738	47.8
12	78, 698	7, 669	71,029	12, 817	33, 983	8,624	35, 289	4, 193	1,757	47.8
13	78, 575	7, 706	70, 869	12, 949	33, 986	8, 784	35, 058	4, 165	1,825	48.0
14	78, 649	7, 706	70, 943	13, 162	34, 293	8, 994	34, 844	4, 168	1,806	48.3
15	78, 649	7, 706	70, 943	13, 529	34, 293	9, 176	34, 844	4, 353	1,806	48.3
16	78, 649	7, 706	70, 943	13, 746	34, 298	9, 348	34, 839	4, 398	1,806	48.3
17	78, 539	7, 706	70, 833	13, 935	34, 291	9, 515	34, 738	4, 420	1,804	48. 4
18	78, 666	7, 706	70, 960	13, 718	34, 136	9, 431	35, 070	4, 287	1,754	48. 1
19	78, 666	7, 706	70, 960	13, 905	34, 136	9, 580	35, 070	4, 325	1, 754	48. 1
20	78, 666	7, 706	70, 960	14, 086	34, 136	9, 726	35, 070	4, 360	1, 754	48. 1
21	78, 666	7, 706	70, 960	14, 271	34, 136	9,876	35, 070	4, 395	1, 754	48. 1
22	78, 553	7, 705	70,848	14, 408	34, 129	9, 999	34, 968	4, 409	1, 751	48. 2
23	78, 566	7, 705	70, 862	14, 696	34, 141	10, 219	34, 968	4, 477	1, 752	48. 2
24	78, 566	7, 705	70, 862	14, 828	34, 143	10, 322	34, 967	4, 507	1, 752	48. 2
25	78, 566	7, 705	70, 862	14, 972	34, 143	10, 437	34, 967	4, 535	1, 752	48. 2
26	78, 566	7, 705	70, 862	15, 104	34, 143	10, 543	34, 967	4, 561	1, 752	48. 2
27	78, 562	7, 704	70, 858	15, 061	34, 145	10, 529	34, 967	4, 532	1, 746	48.2
28	78, 557	7, 700	70, 857	15, 311	34, 153	10, 699	34, 900	4, 612	1,804	48.2
29	78, 565	7, 709	70, 857	15, 415	34, 155	10, 777	34, 898	4, 637	1,804	48. 2
30	78, 565	7, 709	70, 857	15, 507	33, 979	10, 847	35, 075	4, 660	1,803	48.0
令元	78, 565	7, 709	70, 857	15, 599	33, 981	10, 917	35, 072	4, 682	1,803	48.0
2	78, 551	7, 709	70, 843	15, 674	33, 983	10, 973	35, 057	4, 701	1,803	48.0
3	78, 545	7, 704	70,842	15, 777	33, 984	11,051	35, 055	4, 726	1,803	48. 0

(注) 1

¹ 民有林の森林資源は、森林法第5条の対象森林で、地域森林計画書による。 2 国有林の森林資源は、林野庁所管の国有林で、平成4年度以前は東京地域施業計画書により、平成4年度からは森林法第7条の2による国有林地域森林計画書による。 3 各計と各内訳の数値は、四捨五入のため一致しない。

(6) 所有形態別森林面積及び蓄積

(上段:面積 %, 下段:蓄積 千立方标)

$\overline{}$	区分					(民有林	9-N , 1 +X	· 田 収 I	11-/J FN/
`		総 計	国有林					木内訳		
<i>>±</i>	44	WC DI	(林野庁)	民有林計	公有林計	1 217 / . + + + +			7.014	私有林
彻	域					都有林	市町村有	財産区有	その他	
						(10, 071)				
都	計	78, 545	7, 704	70, 842	25, 262	14, 727	8, 846	1, 479	209	45, 580
ПI	н					(2, 158)				
		16, 425	648	15, 777	4,854	3, 219	1, 388	210	37	10, 923
						(10, 071)				
多	摩	52, 853	1, 182	51,671	16,605	13, 902	2, 444	151	108	35, 066
多	筝					(2, 158)				
		13, 868	381	13, 487	3,813	3, 125	618	39	30	9,674
						(9, 894)				
	6	27, 908	_	27, 908	12, 170	11, 252	911	1	6	15, 738
	多摩川	,		·	,	(2, 119)				,
		7, 166	_	7, 166	2,743	2, 491	251	0	1	4, 423
		.,		.,	_,	_,				-,
		16, 050	_	16, 050	3,005	1,756	1, 047	150	53	13, 044
	秋 川	10,000		10,000	0,000	1, 100	1, 01.	100		10, 011
		4, 369	_	4, 369	704	404	247	39	14	3, 665
		-,		_,		(177)				-,
		8, 896	1, 182	7, 714	1, 430	895	486	_	50	6, 283
	浅川	0,000	1, 102	,,,,,,	1, 100	(38)	100		00	0, 200
		2, 333	381	1, 952	367	231	120	_	15	1, 585
		۷, ۵۵۵	501	1, 304	307	231	120		10	1, 505
		25, 692	6, 521	19, 171	8, 656	825	6, 402	1, 329	101	10, 514
伊	豆諸島	20,002	0,021	10, 111	0,000	020	0, 102	1,020	101	10,011
		2, 557	267	2, 290	1, 041	94	770	171	7	1, 249
		2,007	201	2, 290			に佐八かっ			1,449

令和4年4月1日現在

- (注) 1 () 内は都水道局所管分等で内数である。
 - 2 各計と各内訳は四捨五入の関係で合わない場合がある。
 - 3 国有林については、多摩は令和3年度樹立時点、伊豆 諸島は令和4年度変更時点とする。

(7) 民有林所有規模別森林所有者数及び面積

(上段:所有者 人、下段:面積 🕍)

	規模	1 ^-/2 9N	$1\sim5$	$5 \sim 10$	10~20	20~50	50~100	100°-2	∌ 1.
流垣	戊	未満	へク タ ー ル	ヘク タール	ヘク タール	ヘク タ ー ル	ヘク タール	以上	計
都	計	12, 380	4, 529	819	447	267	77	65	18, 584
4ID	рI	3, 765	9, 940	5, 718	6, 059	8, 193	5, 108	32,060	70,842
多	摩	6, 488	2, 522	568	373	239	73	47	10, 310
37	手	1,839	5, 731	3, 996	5, 107	7, 437	4, 859	22, 702	51,671
	多摩川	2,898	1,015	216	157	107	28	23	4, 444
	多净川	705	2, 376	1, 494	2, 148	3, 246	1,810	16, 128	27, 908
	秋川	1, 695	833	240	154	96	36	19	3,073
	10X) 11	480	1,930	1,708	2, 136	3, 019	2, 477	4, 300	16, 050
	浅川	2,017	747	117	65	42	8	9	3,005
	伐 川	689	1, 575	833	864	1, 306	543	1, 903	7, 714
/ 	豆諸島	5, 892	2,007	251	74	28	4	18	8, 274
ザ	立相回	1, 925	4, 209	1,722	952	756	248	9, 358	19, 171

令和4年4月1日現在

- (注) 1 森林所有者数の内訳は重複計上している。
 - 2 各計と各内訳は四捨五入の関係で合わない場合がある。
 - 3 多摩計画区の合計は流域毎の重複があるため、内訳と一致しない。

(8) 国有林現況表 (林野庁所管分)

(単位 面積: タータ、蓄積: 千立方ギル)

森林計画区	市町村	区分	総数	<u> </u>	大地	無去未納笠	森林管理署
	111m1 小1	凸分	応致	人工林	天然林	無立个地寺	林 怀 官 垤 者
多摩	八王子市	面積	1, 182	908	209	65	東京·神奈川森 林 管 理 署
罗 多 多	人工工川	材積	381	335	46	-	(旧平塚営林署)
多摩計画	区計	面積	1, 182	908	209	65	
多净可严	11 C 11	材積	381	335	46	_	
	神津島村	面積	13	ı	1	13	
	17年四年	材積	0	_	-	0	
	三宅村	面積	152	3	39	110	
	<u> </u>	材積	2	0	2	_	
伊豆諸島	八丈町	面積	25	_	25	_	
[] <u></u>	八人叫	材積	2	-	2	-	
	青ヶ島村	面積	148	-	-	148	
	月ク西竹	材積		ı	ı	_	
	小笠原村	面積	6, 183	_	3, 604	2, 580	小 笠 原 総 合 事 務 所
	71.7 <i>T</i> /35/11	材積	262	_	262	0	
伊豆諸島計	十画区 計	面積	6, 521	3	3, 668	2, 850	
17 亚阳四日	1年12月	材積	267	0	266	0	
合	計	面積	7, 704	911	3, 877	2, 915	
П	μI	材積	648	335	312	0	

⁽注) 1 面積及び蓄積は、国有林の地域別の森林計画書による(多摩森林計画区は 令和3年4月樹立、伊豆諸島森林計画区は令和4年4月樹立)。

² 各計と各内訳は四捨五入の関係で合わない場合がある。

(9) 自然公園等の現況

(単位: タール)

					ut es - n		(早江, タール)
ロルナル	-	所有別			地種区分		指定年月日
区	国有地	公有地	私有地	特別保護 地区	第1~3種 特別地域	普通地域	(告示)
69, 426	6, 688	22, 166	40, 572	7, 416	37, 906	24, 104	
(126, 259)							昭25. 7.10
35, 298	406	10, 349	24, 543	148	14, 816	20, 334	厚告第 190号
(121, 749)							昭39. 7. 7
27, 499	878	11, 526	15, 095	2, 334	21, 413	3, 752	厚告第 318号
							昭47.10.16
6,629	5, 404	291	934	4, 934	1,677	18	環告第30号
757	452	57	248	-	770	-	
							昭42.12.11
770	452	70	248	-	770	_	厚告第 467号
9, 686	_	_	_	-	1, 298	8, 388	
							昭25.11.7
661	_	_	_	_	_	661	都告第 883号
							昭25.11.23
4, 403	_	_	_	-	1, 298	3, 105	都告第 936号
							昭25.11.23
1,959	_	_	_	_	_	1, 959	都告第 937号
							昭26. 3.9
775	_	_	-	-	_	775	都告第 245号
							昭28. 3.15
553	_	_				553	都告第 173号
							昭28.10.1
1, 335	_	_				1, 335	都告第 997号
79, 869	_	_	_	7, 416	39, 974	32, 492	
	(126, 259) 35, 298 (121, 749) 27, 499 6, 629 757 770 9, 686 661 4, 403 1, 959 775 553 1, 335	8 国有地 69,426 6,688 (126,259) 35,298 406 (121,749) 27,499 878 6,629 5,404 757 452 9,686 4,403 1,959 1,959 1,335	国有地 公有地 69, 426 6, 688 22, 166 (126, 259) 406 10, 349 (121, 749) 878 11, 526 6, 629 5, 404 291 757 452 57 770 452 70 9, 686 - - 4, 403 - - 775 - - 4, 403 - - 553 - - 1, 335 - -	区域面積 国有地 公有地 私有地 69,426 6,688 22,166 40,572 (126,259) 406 10,349 24,543 (121,749) 878 11,526 15,095 6,629 5,404 291 934 770 452 57 248 9,686 - - - 4,403 - - - 4,403 - - - 775 - - - 4,403 - - - 775 - - - 4,403 - - - 775 - - - 775 - - - 1,959 - - - 775 - - - 775 - - - 1,959 - - - 1,959 - - - 1,959 - - - 1,959 - - <	区域面積 国有地 公有地 私有地 特別保護地区 69,426 6,688 22,166 40,572 7,416 (126,259) 406 10,349 24,543 148 (121,749) 878 11,526 15,095 2,334 6,629 5,404 291 934 4,934 757 452 57 248 - 9,686 - - - - 4,403 - - - - 1,959 - - - - - 775 - - - - - 1,959 - - - - - 775 - - - - - 1,335 - - - - -	区域面積 国有地 公有地 私有地 特別保護 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域	区域面積 国有地 公有地 私有地 特別保護 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域 特別地域

自然環境保全地域	区域面積		所有別		指定	区分	指定年月日(告示)
日然垛况休主地域		国有地	公有地	私有地	特別地区	普通地区	相足平月日(日小)
南硫黄島原生自 然環境保全地域	367	367	-	_	-	-	昭50. 5.17
桧原南部都自然 環境保全地域	405		380	25	350		昭55. 4. 30都告第486号 拡張・昭63. 12. 21 都告第1225号

¹ 令和4年4月1日現在 2 ()内は、公園全体区域面積である。 ※ 都立自然公園の所有別面積については調査未実施

(10) 制限林の種類別面積一覧

(単位: テーク)

区	— 分	森林計画区	多摩	島しょ	十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
	<i>)</i>	水源かん養保安林	12, 007	_	12, 007
Ę	民	土砂流出防備保安林	1, 371	2, 415	3, 786
4	民有呆安木	土砂崩壊防備保安林	55	111	166
多	安 木	その他保安林	2, 095	251	2, 346
		計	15, 528	2, 777	18, 305
保安	施設.	地区	_	_	_
砂防	指定:	地	5, 658	342	6,000
		特別保護地区	170	1, 165	1, 335
	国	第1種特別地域	2, 457	1, 282	3, 739
	立公	第2種特別地域	4, 069	5, 432	9, 501
	園	第3種特別地域	7, 108	11, 519	18, 627
		小計	13, 804	19, 398	33, 202
		第1種特別地域	4	-	4
自然	国定	第2種特別地域	0	-	0
公園	公園	第3種特別地域	307	_	307
M	EZ	小計	311	_	311
	都	第1種特別地域	0	_	0
	立自	第2種特別地域	15	-	15
	然公	第3種特別地域	1, 085	-	1, 085
	園	小計	1, 101	_	1, 101
		計	15, 217	19, 398	34, 615
		おける自然の保護と回復に関する条例) 自然環境保全地域	405	-	405
		おける自然の保護と回復に関する条例) 森林環境保全地域	23	-	23
		おける自然の保護と回復に関する条例) 里山保全地域	47	_	47
		おける自然の保護と回復に関する条例) 歴史環境保全地域	30	-	30
		おける自然の保護と回復に関する条例) 緑地保全地域	43	-	43
		護及び狩猟の適正化に関する法律) 護地区	1, 691	449	2, 140
	市計 致地	画法)区	175	-	175

地域森林計画書による(多摩については令和3年4月1日現在、伊豆諸島については令和4年4月1日現在)

- (注) 1 本表は地域森林計画対象森林(森林法第5条)に係わるものである。
 - 2 保安林の面積は、兼種指定の保安林を含む延べ面積である。
 - 3 各計と各内訳は四捨五入の関係で合わない場合がある。

2 森林資源

(1) 民有林の林種別、制限林普通林別森林資源表

(単位・面積 ☆ 蓄積 成長量・壬立法な)

					総 数			制限林	Z:面積 ター		<u>战長量:千</u> 普 通 林	
	Z	3分		面 積	蓄積	成長量	面 積	一 蓄積	成長量	面積	蓄積	成長量
		※数		70,842	15,777	 82	42,379	8,161	双 天里	28, 463	7,616	从 及里
			針葉	33, 785	11, 538	65	15, 158	5, 101	27	18, 627	6, 437	38
	糸	忩	広葉	35, 254	4, 239	17	25, 808	3, 060	11	9, 446	1, 179	6
	米多	汝	計	69, 039	15, 777	82	40, 966	8, 161	38	28, 073	7, 616	44
			 針葉	31, 992	10, 882	63	14, 050	4, 661	26	17, 943	6, 221	37
		総	広葉	1, 991	169	1	1, 715	149	0	277	21	0
	人	数	計	33, 984	11, 051	63	15, 764	4, 810	27	18, 219	6, 241	37
立		育	針葉	31, 767	10, 816	62	13, 972	4, 640	26	17, 795	6, 176	36
	工	成単	広葉	1, 991	169	1	1, 715	149	0	277	21	0
		層林	計	33, 758	10, 986	63	15, 686	4, 789	26	18, 071	6, 197	36
	林	育	針葉	226	66	1	78	21	0	148	44	0
	1/1	成複[広葉	0	0	_	-	_	_	0	0	_
4		層林	計	226	66	1	78	21	0	148	44	0
木		総	針葉	1, 793	656	2	1, 108	439	1	684	216	1
			広葉	33, 263	4, 070	17	24, 093	2, 912	11	9, 169	1, 158	6
	天	数	計	35, 055	4, 726	18	25, 202	3, 351	12	9, 854	1, 375	7
		育成	針葉	_	-	_	-	-	-	-	-	-
		単	広葉	0	0	_	0	0	-	-	ı	l
Life	然	層 林	計	0	0	-	0	0	-	-	-	-
地	1111	育成	針葉	4	1	0	4	1	0	0	0	0
		複	広葉	32	4	0	22	2	0	10	1	0
	ы.	層林	計	36	5	0	26	4	0	10	1	0
	林	天	針葉	1, 789	654	2	1, 104	438	1	684	216	1
		然生	広葉	33, 230	4, 066	17	24, 071	2, 909	11	9, 159	1, 157	6
		林	計	35, 019	4, 721	18	25, 176	3, 347	12	9, 843	1, 373	7
	竹		木	137		_	87			51		
無	ń	総	数	1,665			1, 326			339		
		. Г. Т ест п-	朮+トサ	147		_	75	_	_	72	_	_
立 木	1	戈採跋	小工匠	141								

令和4年4月1日現在 (注) 四捨五入により総数と内訳が一致しない場合がある

民有林齡級別森林資源表 その1 (東京都 計)

千立法行	ΛΧ	$71\sim$	4,631	1,856	1, 435	419	285	88	297	75	6,647	2, 439	725	75	7,373	2,514	31	13	7	2	504	162	289	316	1,228	492	18, 767	2, 429			4,002	1, 603	421	789	250	983	391	7,876	2,931	19,492	2,505	27, 368	5,435	-	I	27, 368
: 蓄積	XIV	$02 \sim 99$	3, 466	1,353	591	172	54	16	29	14	4,170	1,555	219	14	4,389	1,569	11	4	1	0	103	31	23	6	139	44	4, 474	537	4,612	581	3,470	1, 593	172	157	47	82	23	4,309	1, 599	4,692	551	9,005	2, 149	2	1	9,004
面積 🧀 下段	ШΧ	$61 \sim 65$	4,894	1,913	606	261	37	9	189	44	6,030	2,224	277	18	6,307	2,242	24	6	14	4	164	47	33	10	235	70	4,965	574	5, 201	644	1 093	924	265	201	53	222	54	6, 265	2, 294	5, 243	591	11, 508	2,886	-	I C	11,508
上段:	ПΧ	$26 \sim 60$	3,900	1,531	1,032	297	19	4	179	40	5, 130	1,872	533	51	5,663	1,923	5	2	1	0	29	18	17	4	88	24	2,305	273	2, 394	297	5, 905 1 533	1, 033	297	98	22	196	45	5, 220	1,896	2,838	324	8, 057	2, 220	0	I II	8,057
(単位	I X	$51 \sim 55$	2,671	1,002	1,040	280	23	5	213	47	3,946	1,335	86	9	4,044	1,341	2	1	2	П	43	11	7	2	54	14	1,410	158	1,463	172	1 003	1,003	281	99	16	220	49	4,000	1,349	1, 508	164	5, 508	1,512	0	I C	5, 508
	X	$46 \sim 50$	1, 215	424	1,056	268	9	1	62	13	2, 338	902	42	2	2,380		4	1	3	1	23	2	1	0	32	8	821	75	852	83	1, 419	1,059		29	7	63	13	2, 370	714	863	78	3, 233	792	1	1 00	3, 234
	IX	$41 \sim 45$	384	118	1,248	292	0	0	∞	2	1,641	412	1	0	1,642	412	1	0	2	0	9	1	-	1	8	2	150	15	158	17	118	1,250	293	9	1	8	2	1,649	414	151	15	1,800	429	2	I L	1,805
	III	$36 \sim 40$	101	27	787	165	1	0	1	0	890	192	6	1	668	193	I	-	3	1	1	-	-	Ι	3	1	83	7	87	8 5	101	791	166	1	0	1	0	893	193	92	8	986	201	0	1	986
	IIA	$31 \sim 35$	119	28	290	53	1	1	I	1	409	81	6	1	418	81	0	1	1	0	1	0	-	_	2	0	11	1	13	1	119	291	53	1	0	Ι	1	411	81	20	2	431	83	-	1 70	431
	M	$26 \sim 30$	66	19	131	21	I	-	I	1	230	40	2	0	233	40	ı	_	-	1	1	_	-	Ι	1	-	4	0	4	0	99	131	21	I	-	-	-	230	40	9	0	237	41	-	I I	237
	\wedge	$21 \sim 25$	21	3	45	9	1	1	0	0	99	6	9	0	73	6	I	1	0	0	1	-	-	_	0	0	2	0	2	0	17	45	9	1	-	0	0	29	6	8	0	75	6	0	I I	22
		$16 \sim 20$	35	4	14	1	1		I	1	49	9	6	0	29	9	1	0	0	0	0	0	-	-	1	0	271	1	272	1	о п	14	1	0	0	ı	ı	92	9	280	1	331	7	1, 238	I C	1,568
P AT/	Ш	$11 \sim 15$	109	9	34	2	-		I	1	143	7	24	0	167	∞	I		1		1	-	_	1	1	-	0	0	0	0	109	34	2	1		1	-	143	7	24	0	167	8	1	I I	167
(果尽都	П	$6 \sim 10$	142	3	28	1	-		I		200	2	22	0	221	2	0	0	0	0	1	-	-	I	1	0	0	0	-	0	142	59		1		1	1	200	5	22	0	222	5	1	1 000	222
ナ の I	I	$1\sim 5$	65	0	37	0	ı	_	I	-	102	0	14	0	116	0	ı	_	-	-	1	_	-	T	1	-	-	ı	1	I C	co C	37	0	1	-	1	1	102	0	14	0	116	0	292	1 0	673
仲 冥源衣	総数	•	21,852	8, 288	8, 708	2, 238	425	121	1,007	235	31,992	10,882	1, 991	169	33, 984	11,051	62	30	36	10	910	275	892	341	1,793	929	33, 263	4,070	35, 055	4,726	21,931	8, 744	2, 248	1,336	395	1,775	929	33, 785	11, 538	35, 254	4, 239	68, 039	15, 777	1,803	1 0	70,842
大月	齡級		X	,	7	\	î	<u> </u>	7.04	担のと	111	TH/I/	幸		it	L	ř 1	+	7	+	, c	,	から年	11 (A)	1	14 , [7	子	E K 1	11110		メボ	1	H / H	î	\ }	<i>N</i> ∈∉	- TO TE	# 1/	14.6	宁 華華	1 × 1	1111	п	各		11
大 作 作					神		神	*		垂	<u> </u>								華	1, ,	禅	K		* 極						╬		華		#	*		極			_				その他		7.07
4	/ :	区分				\prec			1	-1			¥							K			茶	É			¥						\prec			1	<			11111111						

(2) 民有林齢級別森林資源表 その2(多摩 森林計画区)

総数 1 20,578	٠,	=	╡	>	>						>		 	V 11.7	V 17
		010	71	16~20	v v v v v v v v v v v v v v v v v v v	11 06∼30	VII 21∼35	VIII 36∼40	N 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	$\Lambda_{6\sim50}$	X I ZZ, ∑	N II 56∼60	N Ш 61 ∼65	XIV 66~70	× 7.
	65	142	7		21 - 23	68		75		1.178	2, 559	3, 639	4, 531	3, 273	4, 413
0	0		9	1	6	19	27	22	113	419	967	1,435	1,820	1,302	1, 763
8,626	37	28	34	14	45	131	290	786	1,246	1,052	1,030	1,019	877	583	1, 424
59	0	1	2	1	9	21	53	165	292	267	279	296	258	172	417
122	Ι	1	1	-	1	_	-	_	-	1	. 3	1	6	39	69
200	I	1	I	1	1	-	I		1 0	0	1 0	0 0	e (12	7.7.
1,005	1	1	1	1	0 0	_	1	П	∞ 0	7.9	213	179	189	99	295
234	ı	1 00	1 9	1 1	0 %	1 000	1 1	0	7 .		41	40	44	14 17	C)
30, 331	102	200	143	17.	99	07.7	407	108	1,610	2, 292	3,804	4, 837	5, 606	3, 955	6,201
10, 401	0	ç	7	.71	6	40	81	187	408	669	1,293	1, 771	2, 124	1, 499	2,277
379	14	7.7.7	7.4	S .	4	0	S.	0	ī	c	2.7	23	28	36	174
41	0	0	0	0	0	0	Т	П	0	I	33	m	4	c	24
30, 710	116	221	167	36	70	221	417	698	1,611	2, 297	3,826	4,860	5,634	3,990	6,376
10, 442	0	5	8	3	6	40	81	188	408	669	1,296	1, 774	2, 127	1,503	2,301
22	-	0	-	1	_	_	_	_	1	4	1	4	20	8	17
23	1	0		0	1	_	1	_	0	1	1	1	6	က	7
35	I	0	1	0	0	ı	1	3	2	3	2	1	14	1	7
10	-	0		0	0	_	0	1	0	1	1	0	4	0	2
099	1	1	-	-	1	1	-	-	9	23	42	09	160	101	267
198			-		-	-	С	-	-	ı rc	=	16	46	31	89
767	1		1	1	1		> 1	1	+ 1	-	7.	17	2.5	93	587
101										7 0	- c	7 7	00	C.4	000
140	ı	•	1	,	1 (1 (1 (1 (0	7 (1	4 (10	9	010
1,517	1	П	1	1	0	_	2	3	∞	30	53	81	228	134	977
572	I	0	1	0	0	1	0	1	2	8	14	22	69	43	414
18, 784	ı	0	0	2	1	3	11	62	144	561	1, 149	1,582	2,524	2,518	10, 227
2, 474	ı	0	0	0	0	0	1	9	15	62	134	193	322	332	1, 410
20, 301	-	1	0	3	1	3	13	99	152	592	1,202	1,663	2,751	2,651	11, 204
3,045	-	0	0	0	0	0	1	7	16	69	147	215	390	375	1,823
20, 633	9	142	109	13	21	88	117	75	356	1, 181	2,560	3,642	4,552	3, 281	4,429
7,923	0	3	9	1	3	19	27	22	114	420	296	1,436	1,828	1,305	1,770
8,661	37	59	34	14	45	131	291	789	1,248	1,055	1,032	1,020	891	585	1, 431
2, 239	0	1	2	T	9	21	53	166	292	268	279	296	262	172	420
781	1	1	1	1	I	1	1	1	9	23	45	61	169	141	336
236	1	-		-		_	0	_	1	5	11	16	49	43	111
1, 773	I	ı	1	1	0	1	1	1	8	62	220	196	222	82	985
575	1	1	1	1	0	-	1	0	2	13	49	45	54	23	390
31,848	102	200	143	27	99	220	409	864	1,618	2, 322	3,857	4, 918	5,834	4,088	7, 178
10, 973	0	5	7	3	6	40	81	188	409	200	1,307		2, 192	1,542	2,691
19, 163	14	22	24	11	5	3	20	70	145	292	1,171	1,605	2,552	2, 553	10,401
2, 515	0	0	0	0	0	0	2	7	15	62	136	196	325	337	1,434
51, 012	116	222	167	39	71	223	429	934	1,763	2,889	5,028	6,523	8,386	6,642	17,580
13, 487	0	5	∞	3	6	40	83	194	424	269	1,443	1, 989	2, 517	1,879	4, 124
629	52	-	Ι	909	Ι	-	1	1	1	_		1	T	2	
-				-										_	
51, 671	168	222	167	644	71	223	429	934	1, 763	2,889	5,028	6,523	8, 386	6,644	17,580
3, 487	0	5	∞	က	6	40	83	194	424	769	1,443	1,989	2, 517	1,879	4, 124

(2) 民有林齢級別森林資源表 その3(伊豆諸島 森林計画区)

	Ž K	E E	万方 个断 聚加 林 个 复 派 女	今 点 点 点	3	_		***	,	•	•	•	•	•	(単位	上段:			千立法(元)
Profite of the control of th	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		₩ ₩	総教	$\frac{1}{1\sim5}$	$_{6\sim10}$	\blacksquare $11\sim15$		> ≥	VI $26\sim30$	$\overline{\text{VII}}$ 31 \sim 35	VⅢ 36~40	≅	X $46\sim50$	$_{51\sim55}$	$_{56\sim60}$		$_{ m VIX}$	$\stackrel{ ext{X}}{\sim} V$
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			¥ 2	1,274	_	_	_		0	10	1	26	29	38		261	363	194	218
A A A A A A A A A A			۲ (389	_	_	_	3	0	0	0	2	4	5	36	96	94	52	93
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-	#	^	83	-	_	_	1	1	0	1	2	2	4	10	14	32	8	10
1.	<		\	6	_	-	1	I	I	0	1	0	0	1	2	1	3	0	2
1		掛	٧ ٤	304	1	1	1	1	1	1	1	П	0	5	20	19	28	14	216
The color The		K	`	83	_	-	ı	I	I	1	ı	0	0	1	5	4	4	4	99
1	1		から年	1	_	_	_	-	_	_	-	_	-	_	-	_	_	_	1
1.	1	極		0	_	_	_	Ι	Ι	_	_	Ι	T	_	Ι	_	_	_	0
			# 4	1,661	_	_	_	23	0	10	1	53	31	47	142	293	423	216	446
			ш, Г/	481	-	-	_	က	0	0	0	5	5	7	42	101	100	99	161
			中	1,612	-	-	I	I	2	2		1	1	37	92	510	250	183	551
			· (4)	128	-	-	_		0	0		0	0	2	33	48	14	6	51
(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)			ī	3, 274	-	1	1	23	c	12		30	32	83	218	803	673	399	266
			1-	609	-	_	_	8	0	0	-	5	5	6	45	149	115	9	212
				2.4	_	-	1	ı	1	1		Ī	ı	0	0	-	4	er.	14
(注) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元			アメ	i ∝	_	_		-		_)	1	-) C) C	, O	1	0	9
		#		0	-	-	1	1	I	1	1	1	1	1	1	1	0	1) 1
(注)	K		ヒノキ	0	'	_	_		-		1	1			1			1	1
				5 130				C						C	-	ľ		c	760
# 14.476		揪	7	107				0						> 0	- 0	- c	J* -	V C	701
1				9)	-	_	_	O	_		1	-	-	0	О	7	T	n	(3
# 14.78			かの街	1		1	_	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	0
# 14.478		極	1	0	_	_	_	I	I	_	I	I	I	0	I	-	_	I	I
# 1 14.78			1111	275	_	-	-	0	-	_	0	1	1	2	1	8	8	5	251
14.478			14 . [7	84	_	_	_	0	-	_	-	-	-	0	0	2	2	1	79
1. 597 1. 597	¥		‡ ‡	14, 478	_	_	_	269	1	1	1	22	2	259	261	723		1,956	8, 540
中 14,754 一 269 1 1 0 22 5 261 262 73 2,449 1,961 8 1,681 - - - 1 0 0 0 - 1 26 73 2,449 1,961 8 1,681 - - - 1 0 0 0 0 0 1 1 26 73 2,449 1,961 1 24 1,681 -	_		八米 鱼	1,597	1	-	-		0	0			0	14	24	80		205	1,020
大 1,581 一 一 1 0 0 一 1 0 14 24 82 254 206 17 大 1,298 — — 2 10 0 0 0 6 2 2 4 20 36 17 20 36 17 36 37 187 37 187 37 187 37 187 37 36 37 187 36 37 37 36 37 37 37 37 37 38 37			ī	14, 754		1	1	269	1	1	0	22	2	261	262	732	2,449		8, 791
学 1,298 -1 -28 11,298 -1 -28 11,298 -1 -28 11,298 -1 -28 11,298 -1 -28 11,298 -1 -1 -28 -36 -4 -5 -8 -1			-	1,681	-	_	-	1	0	0	1	-	0	14	24	82	254		1,099
(注) 396			£	1, 298	-		1	23	0	10	2	26	29	38	112	262	367	197	232
7年 83			+	396			-	8	0	0	0	2	4	ъ	36	26	94	52	66
(注) (注) 各計の名内訳の数値は、四指式人の (注)		華	1	83	_	-	1	ı	I	0	1	2	2	4	10	14	32	8	10
 ・グ			\	6	-	-	-	1		0	1	0	0	1	2	T	3	0	2
→ 159]	1		554	-	-	-	0	I	-	ı	П	0	5	21	26	32	16	454
		胀	.\ }	159	-	_		0		-	1	0	0	1	5	9	5	4	139
1.937 1.	H		47	2	-	1	1	1	I	-	1	1	1	1	ı	-	-	1	1
計 1,937 一 一 23 0 10 2 29 31 48 143 302 431 221 20 新 565 -	K	輘	らら	0	-		_			-				0					0
前 565 一 一 3 0 0 6 56 8 42 103 102 56 8 42 103 102 56 56 56 56 57 128 266 213 2 69 9, 4 1,725 - - - - 1 0 - 1 0 15 27 1,233 2,691 2,139 9, 18,027 - - - - - - 4 480 1,535 3,122 2,691 2,14 1, 2,290 -		2	iii	1, 937	_	-	I	23	0	10	2	29	31	48	143	302	431	221	269
# 16,091 269 3 3 3 - 269 3 3 7 1,233 2,691 2,139 9, 7 1, 25 3 2, 691 2,139 9, 9, 1, 725 1 0 0 0 - 1 1 0 15 27 128 266 214 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,			Til. (7)	565	_	-	_	က	0	0	0	5	5	∞	42	103	102	56	240
財 1,725 - - 1 0 - 1 0 15 27 128 266 214 1,636 3,122 2,360 9,312 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162 3,162	11111		# #	16,091	1		1	269	3	3	I	22	9	296	337	1, 233	2,691	2, 139	9,091
18,027 - - 292 3 13 2 51 34 480 1,535 3,122 2,360 9, 2,290 - - 4 0 1 6 7 5 23 69 23 3,122 2,360 70 1,13 1,143 505 - <	i		八米包	1,725	1	-	-		0	0			0	15	27	128	266	214	1,071
FT 2, 290			111	18,027	_	-	I	292	3	13	2	51	37	344	480	1,535	3, 122		
1,143 505 - 633 0 -			in.	2, 290	-	-	-	4	0	1	0	7	2	23	69	232	368		
19,171 505 -		,	77	1, 143	202	-	ı	633	0	ı	ı	0	2	1	0	0		ı	I
19,171 505 - 924 4 13 2 51 42 345 480 1,536 3,122 2,360 9, 2,290 - - 4 0 1 0 7 5 23 69 232 368 270 1, (注) 各計の各内訳の数値は、四捨五人のため一致しない場合がある。		ڊ ک	つ他	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_	_
2,290 - - 4 0 1 0 7 5 23 69 232 368 270 1, (注) 各計の各内訳の数値は、四捨五入のため一致しない場合がある。		4//	1111	19, 171	202	_	-	924	4	13	2	19	42	345	480	1,535	3, 122	2, 360	9,788
(注) 各計の各内訳の数値は、四捨五入のため一致しない場合がある。		色	<u></u>	2, 290			_	4	0	1	0	7	5	23	69	232	368	270	1,311
	予和4年	4月1			-内訳の数	値は、四権	≜五人のた≀		ハ場合が表	,2°									

(3) 民有林流域別、樹種別森林資源表

												(単位:面	面積 2%、蓄積	債 立法(ぶ)
	ı		\$ 42 1	7* \	4				多摩計画[区 内訳				12
		消 残	美 2		多解計画区		多摩		茶	III	浅	III	伊豆諸島計画区	
M	分		面 積	蓄 積	面 積	蓄積	面 積	蓄積	面 積	蓄積	面 積	蓄積	面 積	蓄 積
	٩	スギ	21,852.13	8, 288, 352	20, 578, 24	7,899,839	9, 961. 39	3, 860, 095	7, 388. 72	2, 792, 287	3, 228. 13	1, 247, 457	1, 273.89	388, 513
-	 	ヒノキ	8, 708, 14	2, 238, 327	8, 625, 60	2, 228, 948	4,032.82	1, 080, 289	3, 763. 69	935,837	829.09	212,822	82.54	9,379
<	業	ママ	425.39	120, 583	121.83	37, 595	110.69	34, 206	8.37	2, 487	2.77	905	303, 56	82, 988
	華	その他	1,006.75	234, 751	1,005.49	234, 381	893.36	207,660	100.59	22, 956	11.54	3,765	1.26	370
Н		小計	31, 992. 41	10,882,013	30, 331. 16	10, 400, 763	14, 998. 26	5, 182, 250	11, 261. 37	3, 753, 567	4,071.53	1, 464, 946	1,661.25	481, 250
	Ą	クスギ	29.07	2, 102	15.55		5.46	254	5.59	44	4.50	234	13.52	1,570
*		その他	1,962.28	167,080	363.41	40,424	236.50	29, 351	44.52	2,089	82.39	8, 984	1, 598.87	126,656
<u>.</u>	極	小計	1,991.35	169, 182	378.96		241.96	29,602	50.11	2, 133	86.89	9, 218	1,612.39	128, 226
		11111111	33, 983. 76	11, 051, 195	30, 710. 12	10, 441, 719	15, 240, 22	5, 211, 855	11, 311. 48	3, 755, 700	4, 158. 42	1, 474, 164	3, 273.64	609, 476
	- 4	メボ	78.65	30, 276	54.90	22, 771	44.12	18,518	1.04	334	9.74	3, 919	23.75	7,505
1	Ħ	ヒノキ	35.68	9, 573	35.49	9, 562	20.90	6,029	4.98	1, 221	9.61	2, 312	0.19	11
K	業	ベン	910.21	274, 779	659.52	16	455.59	132, 174	15.35	4, 247	188.58	62, 034	250.69	76, 324
	華	その他	768.15	341, 133	767.36	35	638.19	293, 769	117.64	43, 376	11.53	3, 903	0.79	85
木祭		小計	1, 792.69	655, 761	1, 517. 27	571,836	1, 158.80	450, 490	139.01	49, 178	219, 46	72, 168	275.42	83, 925
	ব	クスギ	38.96	5, 101	38.78		1	I	1.34	177	37.44	4,924	0.18	1
*		その他	33, 223, 58	4, 065, 086	18, 745. 43	2, 468, 495	11, 097. 58	1,503,637	4, 517.56	564,054	3, 130, 29	400,804	14, 478. 15	1, 596, 591
	極	小計	33, 262, 54	4, 070, 187	18, 784. 21	2, 473, 596	11, 097. 58	1,503,637	4, 518.90	564, 231	3, 167. 73	405, 728	14, 478. 33	1, 596, 591
		1111111	35, 055, 23	4, 725, 948	20, 301. 48	3,045,432	12, 256. 38	1,954,127	4,657.91	613, 409	3, 387. 19	477, 896	14, 753. 75	1,680,516
	4	スギ	21, 930, 78	8, 318, 628	20, 633. 14	7, 922, 610	10,005.51	3, 878, 613	7, 389. 76	2, 792, 621	3, 237.87	1, 251, 376	1, 297.64	396,018
-	H H	ヒノキ	8, 743, 82	2, 247, 900	8, 661.09	2, 238, 510	4,053.72	1, 086, 318	3, 768.67	937,058	838.70	215, 134	82.73	9,390
州	揪	マツ	1, 335, 60	395, 362	781.35		566.28	166, 380	23.72	6,734	191.35	62, 936	554.25	159, 312
	華	その他	1, 774.90	575,884	1, 772.85	575, 429	1, 531. 55	501, 429	218.23	66, 332	23.07	7,668	2.05	455
K		小計	33, 785, 10	11, 537, 774	31, 848, 43	10,972,599	16, 157.06	5, 632, 740	11, 400.38	3, 802, 745	4, 290.99	1, 537, 114	1,936.67	565, 175
	Ā	クスギ	68.03	7,203	54.33	5,633	5.46	254	6.93	221	41.94	5, 158	13.70	1,570
11111		その他	35, 185, 86	4, 232, 166	19, 108.84	2, 508, 919	11, 334.08	1, 532, 988	4, 562.08	566, 143	3, 212.68	409, 788	16,077.02	1, 723, 247
i	極	小計	35, 253, 89	4, 239, 369	19, 163. 17	2, 514, 552	11, 339. 54	1, 533, 242	4, 569.01	566, 364	3, 254.62	414, 946	16,090.72	1, 724, 817
		11111111	69, 038, 99	15, 777, 143	51, 011. 60	13, 487, 151	27, 496.60	7, 165, 982	15, 969, 39	4, 369, 109	7, 545.61	1,952,060	18,027.39	2, 289, 992
	14	林	137.24	_	51.87	-	4.45	I	4.54	1	42.88	_	85.37	1
集十	伐杉	伐採跡地	147.29	_	117.19	I	39.48	Ι	37.05	I	40.66	I	30.10	I
7 	未立	未立木地等	1, 518, 10	_	490.18	I	367.02	1	38.68	-	84.48	-	1,027.92	I
和		11111111	1, 665.39	1	607.37	I	406.50	1	75.73	1	125.14	1	1,058.02	I
	∜ □	11111111	70,841.62	15, 777, 143	51, 670. 84	13, 487, 151	27, 907. 55	7, 165, 982	16,049.66	4, 369, 109	7, 713.63	1,952,060	19, 170, 78	2, 289, 992
令和4	年4月	令和4年4月1日現在	(注) 各計	(注) 各計の各内訳の数値は、		四捨五入のため一致しない場合がある	カ一致しない	場合がある	٥					

民有林市町村別森林資源表 その1 <u>4</u>

																		I	
)					•	立			K			型					単	*	幸
凭	ł		総	***	数		\prec	Н	*			K	緂	本		++ ***	E		Ę
耸	₹ } }	裁额		本体で	幸		争	葉	樹	広葉樹		針 葉 樹	広	華	樹	¥ ;		作中 外令7	+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++
Ķ			約	軒栗倒	広栗 楓	約級	針葉樹計	単層林	複層林	単層林	影数	天然生林	広葉樹計	育天林	天然生林		彩 数	仅朱郧地	米上不思
14	菜	70, 841. 62	69, 038, 99	33, 785. 10	35, 253, 89	33, 983. 76	31, 992. 41	31, 766. 56	225.85	1, 991. 35	35, 055. 23	1, 792. 69	33, 262. 54	32. 53	33, 230. 01	137.24	1, 665. 39	147.29	1, 518. 10
=	蒙	15, 777, 143	15, 777, 143 11, 537, 774	11, 537, 774	4, 239, 369	11,051,195	11, 051, 195 10, 882, 013	10, 816, 380	65, 633	169, 182	4, 725, 948	655, 761	4, 070, 187	3, 700	4, 066, 487	I	ı	-	I
単	を を は に に に に に に に に に に に に に	51, 670.84	51, 011. 60	31, 848. 43	19, 163. 17	30, 710. 12	30, 331. 16	30, 105. 31	225.85	378.96	20, 301. 48	1, 517. 27	18, 784. 21	16.31	18, 767. 90	51.87	607.37	117.19	490.18
多		13, 487, 151	13, 487, 151	10, 972, 599	2, 514, 552	10, 441, 719	10, 400, 763	10, 335, 130	65, 633	40, 956	3, 045, 432	571,836	2, 473, 596	2, 087	2, 471, 509	_	_	_	-
*	を雇用 出	27, 907. 55	27, 496. 60	16, 157. 06	11, 339.54	15, 240. 22	14, 998. 26	14, 852. 36	145.90	241.96	12, 256. 38	1, 158.80	11, 097. 58	14.76	11, 082. 82	4.45	406.50	39. 48	367.02
m)		7, 165, 982	7, 165, 982	5, 632, 740	1, 533, 242	5, 211, 855	5, 182, 250	5, 135, 076	47, 174	29, 605	1, 954, 127	450, 490	1, 503, 637	1,883	1, 501, 754	ı	ı	ı	l
l	# # H	6, 461. 80	6, 417. 38	5, 136.84	1, 280. 54	4, 724. 25	4, 684. 47	4, 620. 51	63.96	39. 78	1, 693. 13	452.37	1, 240. 76	3.03	1, 237. 73	4.45	39.97	2.05	37.92
M	= # E	1,860,196	1, 860, 196	1, 704, 458	155, 738	1, 571, 531	1, 569, 045	1, 549, 038	20,007	2, 486	288, 665	135, 413	153, 252	286	152, 966	ı	ı	ı	l
	4 基	21, 166.98	20, 800. 52	10, 898. 59	9, 901. 93	10, 461.63	10, 259.82	10, 177. 88	81.94	201.81	10, 338. 89	638.77	9, 700. 12	11.73	9, 688. 39	I	366.46	37.36	329. 10
*1	水 一 一 一 一	5, 244, 714	5, 244, 714	3, 888, 299	1, 356, 415	3, 621, 875	3, 594, 804	3, 567, 637	27, 167	27,071	1, 622, 839	293, 495	1, 329, 344	1, 597	1, 327, 747	ı	ı	I	l
掛	11 11	5.06	5.06	3.36	1.70	3.36	3, 36	3, 36	1	1	1.70	ı	1.70	1	1.70	I	I	ı	ı
	4441111	1,475	1,475	1, 238	237	1,238	1, 238	1, 238	_	_	237	1	237	_	237	1	_	_	-
	非維甲	273. 71	273.64	118.27	155.37	50.98	50.61	50.61	I	0.37	222.66	67.66	155.00	-	155.00	ı	0.07	0.07	ı
	TH VICE III.	59, 597	59, 597	38, 745	20,852	17, 211	17, 163	17, 163	1	48	42, 386	21, 582	20,804	_	20,804	ı	-	I	-
118	# = 4	16, 049. 66	15, 969. 39	11, 400. 38	4, 569. 01	11, 311. 48	11, 261. 37	11, 183. 50	77.87	50.11	4, 657. 91	139.01	4, 518. 90	-	4, 518. 90	4. 54	75.73	37.05	38.68
		4, 369, 109	4, 369, 109	3, 802, 745	566, 364	3, 755, 700	3, 753, 567	3, 735, 671	17, 896	2, 133	613, 409	49, 178	564, 231	_	564, 231	1	_	_	ı
教	サスト	4, 395. 12	4, 360. 83	3, 281. 65	1, 079. 18	3, 305. 03	3, 275. 26	3, 245.81	29.45	29. 77	1,055.80	6.39	1, 049. 41	1	1, 049. 41	1.05	33. 24	14.49	18.75
d	三元で 1000	1, 205, 220	1, 205, 220	1,074,305	130, 915	1, 074, 110	1, 072, 409	1, 065, 799	6, 610	1,701	131, 110	1,896	129, 214	I	129, 214	I	I	I	I
	日子日	1, 903. 93	1,868.32	1,560.98	307.34	1, 537. 12	1, 531.67	1, 497.95	33.72	5, 45	331.20	29.31	301.89	1	301.89	2.52	33.09	13.20	19.89
Ξ	H	541,026	541, 026	504, 167	36, 859	494, 632	494, 411	486, 813	7, 598	221	46, 394	9, 756	36, 638	_	36, 638	I	_	_	I
	格百村	9, 750. 61	9, 740. 24	6, 557. 75	3, 182. 49	6, 469. 33	6, 454. 44	6, 439. 74	14.70	14.89	3, 270. 91	103.31	3, 167. 60	-	3, 167. 60	0.97	9.40	9.36	0.04
	TE MAY 1	2, 622, 863	2, 622, 863	2, 224, 273	398, 590	2, 186, 958	2, 186, 747	2, 183, 059	3,688	211	435, 905	37, 526	398, 379	_	398, 379	I	I	-	I
4种	令和4年4月1日現在	3 現在																	

その2 民有林市町村別森林資源表 <u>4</u>

																(上級:	: 面積 ジョ	下段:蓄積	立法に)
j						立			¥			型					#	*	\$
润	Ė	NO.	>>>		数		Y	Н	本			K	然	妆		+	ŧ		크
耸	E = E	裁数		14 44	14 14		華	揪	極	広葉樹		針葉樹	点	揪	垂	本口		717 4-0 (SH ST)	417-4-4-4
ķ			约 级	軒栗倒	広栗 極	総 数	針葉樹計	単層林	複層林	単層林	約数	天然生林	広葉樹計	育天林	天然生林		影数	仅採购地	木丛木型
	a 三 务	7, 713. 63	7, 545. 61	4, 290. 99	3, 254. 62	4, 158. 42	4, 071. 53	4,069.45	2. 08	86.89	3, 387. 19	219.46	3, 167. 73	1.55	3, 166. 18	42.88	125.14	40.66	84.48
		1, 952, 060	1, 952, 060	1, 537, 114	414, 946	1, 474, 164	1, 464, 946	1, 464, 383	563	9, 218	477, 896	72, 168	405, 728	204	405, 524	-	_	-	_
	报 秦	7, 478.60	7,310.58	4, 211. 15	3, 099, 43	4, 155. 94	4, 069. 78	4, 067. 70	2.08	86. 16	3, 154. 64	141.37	3, 013. 27	1.55	3, 011.72	42.88	125.14	40.66	84.48
		1, 904, 747	1,904,747	1, 510, 368	394, 379	1, 473, 450	1, 464, 330	1, 463, 767	563	9, 120	431, 297	46, 038	385, 259	204	385, 055	_	ı	1	_
	# 14 14	6, 650.80	6, 502, 95	4,004.59	2, 498. 36	4,000.05	3, 921. 99	3, 919. 91	2. 08	78.06	2, 502. 90	82.60	2, 420. 30	1.55	2, 418. 75	26.64	121. 21	40.66	80, 55
	=	1,748,658	1,748,658	1, 431, 512	317, 146	1, 412, 664	1, 404, 610	1, 404, 047	563	8, 054	335, 994	26, 902	309, 092	204	308, 888	ı	ı	I	ı
	# E	778.01	759.90	199. 29	560, 61	152.93	144.83	144.83	I	8. 10	606.97	54.46	552.51	I	552. 51	14. 48	3.63	I	3.63
浅	i i	148, 105	148, 105	76, 106	71, 999	59, 387	58, 321	58, 321	I	1,066	88, 718	17, 785	70,933	I	70, 933	ı	ı	I	ı
	出	31.95	30.48	5.65	24.83	1.99	1.99	1.99	ı	-	28. 49	3.66	24.83	-	24.83	1. 47	ı	ı	_
	R I	5,314	5, 314	2,097	3, 217	949	949	946	I	ı	4, 365	1, 148	3, 217	-	3, 217	ı	ı	I	-
	11年	17.63	17.04	1.62	15.42	0.97	0.97	26.0	I	-	16.07	0.65	15.42	-	15.42	0.29	0.30	I	0.30
	THOME	2, 642	2, 642	653	1,989	450	450	450	_	_	2, 192	203	1, 989	_	1, 989	_	_	_	_
	8 年	0.21	0.21	-	0.21	ı	_	_	ı	-	0. 21	1	0.21	_	0.21	1	-	1	_
	<u>+</u>	28	28	-	28	_	-	I	ı	-	28	ı	28	1	28	ı	ı	ı	_
Ξ	**	235.03	235.03	79.84	155. 19	2. 48	1.75	1.75	-	0.73	232. 55	78.09	154.46	-	154. 46	-	-	-	_
		47,313	47, 313	26, 746	20, 567	714	616	616	_	98	46, 599	26, 130	20, 469	_	20, 469	1	_	_	_
	七二本指	59.10	59. 10	8. 42	50.68	0.71	0.06	0.06	l	0.65	58.39	8.36	50.03	ı	50.03	ı	1	ı	1
		9, 384	9, 384	2, 710	6,674	105	18	18	_	87	9,279	2, 692	6, 587	_	6, 587	-	_	_	_
	14年	172.86	172.86	71.34	101.52	1.77	1.69	1.69	l	0.08	171.09	69. 65	101.44	l	101.44	l	-	l	l
		37, 488	37, 488	24,010	13, 478	609	298	298	-	11	36, 879	23, 412	13, 467	_	13, 467	-	_	_	_
	調布市	3.07	3.07	0.08	2.99	l	-	_	-	-	3.07	0.08	2.99	-	2. 99	-	-	-	-
	ch chiche	441	441	26	415	ı	ı	I	ı	I	441	26	415	ı	415	ı	ı	I	ı
华	令和4年4月1日現在	日現在																	

(4) 民有林市町村別森林資源表 その3

															(上段:	面積 深	下段:蓄積	立法院)
					立			×			和					#	+	77
į	**	線	数	Y.		\forall	Н	林			K	然	林		77.77	ŧ		
	荔枝		本本はつ	幸		争	揪	樹	広葉樹		針葉樹	五	揪	極	17 W		行4日24日7	3 1 1
X.		黎	對栗倒	広栗 倒	杉 数	針葉樹計	単層林	複層林	単層林	整数	天然生林	広葉樹計	育天林	天然生林		帮 数	(大株駒児	米上个图
伊豆諸島	19, 170. 78	18, 027. 39	1, 936. 67	16, 090. 72	3, 273.64	1,661.25	1,661.25	ı	1, 612. 39	14, 753. 75	275.42	14, 478.33	16.22	14, 462. 11	85.37	1,058.02	30.10	1,027.92
4 区庫	2, 289, 992	2, 289, 992	565, 175	1, 724, 817	609, 476	481, 250	481,250	ı	128, 226	1, 680, 516	83, 925	1, 596, 591	1,613	1, 594, 978	ı	ı	ı	ı
11 11 11 11	8, 216.00	7, 826. 78	817.76	7,009.02	1, 133.60	591.14	591.14	I	542.46	6, 693. 18	226.62	6, 466. 56	15.89	6, 450. 67	4.25	384.97	28.46	356.51
 	1, 219, 987	1, 219, 987	311, 565	908, 422	284, 437	234, 682	234, 682	-	49, 755	935, 550	76,883	858, 667	1, 582	857, 085	1	ı	ı	ı
1 1	4, 739. 67	4, 478.60	304. 18	4, 174. 42	440.43	273.48	273. 48	I	166.95	4, 038. 17	30.70	4, 007. 47	6.72	4,000.75	4.25	256.82	0.87	255.95
K 恒	667, 182	667, 182	125, 332	541,850	129, 212	114, 547	114, 547	-	14,665	537, 970	10, 785	527, 185	540	526, 645	ı	1	ı	ı
电	276. 46	276.46	16.94	259.52	202. 53	16.77	16.77	1	185.76	73.93	0.17	73.76	3.14	70.62	ı	ı	ı	ı
	32, 092	32, 092	7,812	24, 280	22, 591	7, 744	7,744	ı	14,847	9, 501	89	9, 433	248	9, 185	ı	ı	ı	ı
14 11 14	1, 784. 23	1, 683. 46	313.07	1, 370. 39	386. 70	197.03	197.03	1	189.67	1, 296. 76	116.04	1, 180. 72	6.03	1, 174. 69	ı	100.77	27.54	73. 23
国	289, 616	289, 616	113,046	176, 570	93, 909	73,677	73,677	l	20, 232	195, 707	39, 369	156, 338	794	155, 544	I	-	I	I
中 世	1, 415.64	1, 388. 26	183.57	1, 204. 69	103.94	103.86	103.86	I	0.08	1, 284. 32	79. 71	1, 204. 61	ı	1, 204. 61	ı	27.38	0.05	27.33
	231,097	231,097	65, 375	165, 722	38, 725	38, 714	38, 714	ı	11	192, 372	26, 661	165, 711	ı	165, 711	I	ı	I	I
급 산 산	5, 858, 52	5, 338. 83	627.45	4, 711.38	1, 498.86	604.77	604.77	-	894.09	3, 839. 97	22. 68	3,817.29	-	3, 817. 29	32.33	487.36	08.00	486.56
	351,572	351, 572	40,987	310, 585	103, 471	38, 655	38, 655	I	64,816	248, 101	2, 332	245, 769	I	245, 769	I	I	I	I
‡ 11	4, 031. 41	3, 675. 25	613.06	3, 062. 19	1, 131. 48	593, 31	593.31	1	538.17	2, 543. 77	19.75	2, 524. 02	-	2, 524. 02	0. 17	355, 99	ı	355.99
 	128,840	128,840	34,120	94, 720	55, 296	33, 186	33, 186	I	22, 110	73, 544	934	72,610	I	72,610	I	I	I	I
諸細能自社	1, 827. 11	1, 663. 58	14.39	1,649.19	367.38	11. 46	11.46	-	355.92	1, 296. 20	2.93	1, 293. 27	-	1, 293. 27	32. 16	131.37	08.0	130.57
	222, 732	222, 732	6,867	215, 865	48, 175	5, 469	5, 469	_	42, 706	174, 557	1, 398	173, 159	1	173, 159	-	-	-	ı
# # + =	4, 297. 69	4, 183. 96	467.11	3,716.85	641.18	465.34	465.34	-	175.84	3, 542.78	1.77	3, 541. 01	0.33	3, 540. 68	48.31	65.42	0.84	64. 58
1 (X X)	680, 631	680, 631	208, 757	471,874	221, 568	207, 913	207, 913	ı	13,655	459,063	844	458, 219	31	458, 188	I	ı	ı	ı
上 十 二	3, 936. 36	3, 830. 39	441.51	3, 388. 88	607.11	439.74	439.74	1	167.37	3, 223. 28	1.77	3, 221. 51	0.33	3, 221. 18	40.55	65.42	0.84	64. 58
10人人間	625, 300	625, 300	196, 588	428, 712	208, 277	195, 744	195, 744	_	12, 533	417,023	844	416, 179	31	416, 148	-	_	-	ı
4 年	361.33	353, 57	25, 60	327.97	34.07	25.60	25.60	1	8.47	319.50	_	319, 50	_	319, 50	7.76	_	_	I
	55, 331	55, 331	12, 169	43, 162	13, 291	12, 169	12, 169	-	1, 122	42,040	ı	42,040	-	42,040	ı	ı	ı	ı
小笠原支庁	ř 798.57	677.82	24.35	653. 47	-	_	-	-	-	677.82	24.35	653.47	-	653.47	0. 48	120.27	-	120.27
(小笠原村)	37,802	37,802	3,866	33, 936	ı	ı	ı	I	I	37,802	3, 866	33, 936	I	33, 936	I	ı	I	ı
令和4年4月1日現在	日現在																	

Ⅱ 林 業 生 産

1 森林計画

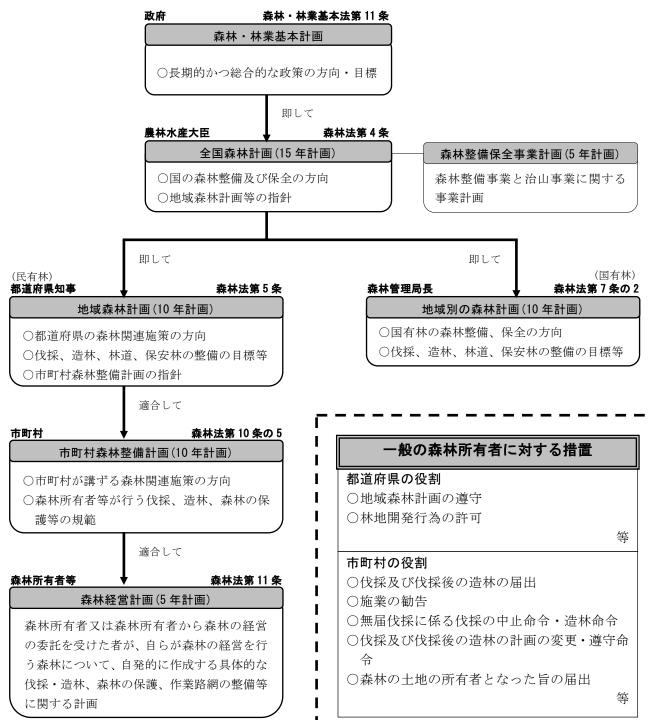
森林は、木材等の林産物の供給源や国土の保全、水源の涵養、生物多様性の保全、地球温暖 化の防止など人々の暮らしを支える大切な存在である。

無秩序な開発は、森林の荒廃を招き、山崩れや風水害等による災害を発生させる原因となるほか、無計画な伐採は森林資源を減少させ、安定的な林産物供給の面でも大きな支障をきたす恐れがある。しかも、森林の造成には超長期の年月を要することから、一旦このような状態になってから森林の機能の回復を図ることは容易でない。

そのため、長期的な視点に立った計画的かつ適切な森林の取扱いを推進することが必要であることから、森林法において森林計画制度を定めている。

現在の森林計画制度は、平成23年4月に森林法(昭和26年法律第249号)の一部が改正され、次の体系により実施している。

(1) 森林計画制度の体系



(2) 森林の機能区分別面積

(単位:ターク)

_												千旦・タールノ
森	市	森			公益的機能	別施業森林			公益的機能	別施業森林」	以外の森林	
林計画区	町村名	林面積	水源涵養機 能維持増進 森林	山地災害防 止/土壤保 全機能維持 増進森林	快適環境形 成機能維持 増進森林	保健機能維 持増進森林	その他の公 益的機能別 森林	小計	木材等生産 機能維持増 進森林	白地	小計	合計
	奥多摩町	21,167	18,494	2,473	_	200	_	21,167	10,678	Ţ	10,678	31,845
	青梅市	6,462	4,141	884	_	1,436	_	6,461	525	_	525	6,986
	瑞穂町	274	115	_	_	157	_	272	_	1	1	273
	羽村市	5	_	-	_	5	_	5	_		_	5
	檜原村	9,751	6,541	485	_	177		7,203	2,548	1	2,548	9,751
	あきる野市	4,395	2,602	70	_	610	_	3,282	1,113	l	1,113	4,395
	日の出町	1,904	773	93	_	219	-	1,085	819	1	819	1,904
多	八王子市	6,651	3,952	916	453	777	-	6,098	643	1	643	6,741
摩	町田市	778	126	ı	652	112	_	890	_	-	_	890
	日野市	32	_	_	32	_	_	32	_	-	-	32
	稲城市	18	_	7	_	10	-	17	_	1	-	17
	多摩市	0	_	0	_	_	_	0	_	1	-	0
	武蔵村山市	59	30	l	_	28	_	58	_	l		58
	東大和市	173	160	l	_	13	_	173	_	1		173
	調布市	3	_		_	3	_	3	_	-	_	3
	小計	51,672	36,934	4,928	1,137	3,747	_	46,747	16,326	1	16,327	63,073
	大島町	4,740	_	279	92	4,369	_	4,740	_	-	_	4,740
	利島村	276	_	23	_	254	_	276	_	1	_	276
	新島村	1,784	_	194	71	1,519	_	1,784	_	1	_	1,784
/31.	神津島村	1,416	62	278	_	1,076	_	1,416	_	_	_	1,416
伊豆	三宅村	4,032	3,319	3,632	1,359	880	_	9,190	311	-	311	9,502
諸島	御蔵島村	1,827	_	612	_	1,215	_	1,827	_	-	_	1,827
	八丈町	3,936	_		_	_	3,936	3,936	_	l		3,936
	青ヶ島村	361	_		_	_	361	361	_	-	_	361
	小笠原村	799	_	_	_	_	799	799	_	-		799
	小計	19,171	3,380	5,018	1,522	9,313	5,096	24,329	311	-	311	24,641
	合計	70,843	40,315	9,946	2,659	13,060	5,096	71,076	16,637	1	16,638	87,714
A.1	п4年4月1月日	H+-										

令和4年4月1日現在

- 注1 市町村森林整備計画における森林の機能区分別の面積である。

- 11 市町村森林整備計画における森林の機能区分別の国積である。 2 当該機能区分は、平成23年の森林法改正により、平成24年4月からの適用されることとなった区分である。 3 水源涵養機能維持増進森林とは、地域森林計画に示す「水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林」である。 4 山地災害防止/土壌保全機能維持増進森林とは、地域森林計画に示す「土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための施業をすべき森林」である。
- 5 快適環境形成機能維持増進森林とは、地域森林計画に示す「快適な環境の形成の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林」で
- ある。 6 保健機能維持増進森林とは、地域森林計画に示す「保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林」である。 7 その他の公益的機能維持増進森林とは、注1~4に該当しない公益的機能維持増進森林で、市町村森林整備計画において定められた森林であ 7 その他の公益的機能維持増進森杯とは、任1 - 3に取引である。 る。 8 木材等生産機能維持増進森林とは、地域森林計画に示す「木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林」である。 9 上記3~8の機能については、重複して設定することもある。

(3) 森林経営計画の認定状況

(単位 面積: タイス、認定率: セント)

	******				森林経	営計画	画認定面 種	責			
+m+++ <i>t</i> z	森林計画 対象森林	属	地計画			属	人計画			壬垢	認定率
市町村名	面積	市町	村長認定	市町	村長認定	都知	中事認定	農林水	(産大臣認定	重複	
	(A)	件数	面積(B)	件数	面積(C)	件数	面積(D)	件数	面積(E)	面積(H)	(B+C+D+E-H)/A
奥多摩町	21, 167	11	9, 312	1	-	1	367	1	56	_	46%
青梅市	6, 462	10	2, 182	-	-	-	305	1	97	-	40%
その他	279	-	-	-	-	-	-	_	-	-	_
多摩川計	27, 908	21	11, 493	-	-	-	672	2	153	-	44%
檜原村	9, 751	9	2, 946	-	-	-	811	_	-	-	39%
あきる野市	4, 395	6	1, 085	-	-	-	540	_	-	-	37%
日の出町	1, 904	3	794	ı	1	ı	23	-	1	-	43%
秋川計	16, 050	18	4, 825	ı	1	ı	1, 374	-	1	-	39%
八王子市	6, 651	9	1, 435	1	133	1	96	2	20	ı	25%
その他	1,063	ı	I	1	1	1	5		1	ı	Ο%
浅川計	7, 714	9	1, 435	1	133	_	101	2	20	-	22%
多摩合計	51, 671	48	17, 753	1	133	4	2, 147	4	173	-	39%
伊豆諸島計	19, 171	ı	1	ı	ı	-	ı	-	ı	-	_
都総計	70, 842	48	17, 753	1	133	4	2, 147	4	173	-	29%

注1 令和4年4月1日現在

注2 四捨五入により計と内訳が一致しない場合がある。

注3 都知事認定の属人計画の件数については、市町村間で重複しているため合計のみ記載

(4) 令和3年度立木伐採面積及び材積

(単位:面積 ¾、材積 立方仁)

					人工林			天然林		• 四位 %	計	<u>-17.77</u> F.N.)
				針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計
	合	計	面積	848	-	848	1	5	5	848	5	853
		рl	材積	94,063	1	94,063	47	247	294	94,110	247	94,357
		皆伐	面積	15	-	15	I	1	1	15	1	16
都合	主伐	百亿	材積	6,745	_	6,745	47	62	109	6,792	62	6,854
合計	土以	皆伐	面積	2	_	2	I	I	I	2	-	2
		以外	材積	106	_	106	I	ı	I	106	_	106
	間	化	面積	831	-	831	I	4	4	831	4	835
	甲	IX.	材積	87,212	-	87,212	I	185	185	87,212	185	87,397
	合	計	面積	848		848	1	5	5	848	5	853
	П	рI	材積	94,063		94,063	47	247	294	94,110	247	94,357
		皆伐	面積	15	-	15	I	1	1	15	1	16
多摩	主伐	百仅	材積	6,745	1	6,745	47	62	109	6,792	62	6,854
摩	土汉		面積	2	1	2	1	_	1	2	1	2
		以外	材積	106	_	106	I	ı	I	106	_	106
	問	伐	面積	831	-	831	I	4	4	831	4	835
	[F]	IX.	材積	87,212	1	87,212	1	185	185	87,212	185	87,397
	合	計	面積	1	1	-	1	_	1	-	1	-
	П	рI	材積	_	_	-	I	ı	I	-	_	-
伊		皆伐	面積	_	-	_	_	_	_	_	_	_
豆豆	主伐	日以	材積	_			_			_	_	
伊豆諸島	土区		面積			_	_		_	_		_
局		以外	材積	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	間	仕	面積	_	_	_	_		_	_	_	
	問	K	材積	_	_	_				_	_	_

令和4年4月1日現在

- 注1 森林計画関係業務の報告及び間伐実績等から抜粋 2 搬出を伴わない間伐を含む

 - 3 四捨五入により計と内訳が一致しない場合がある

(5) 年度別伐採立木材積

(単位:面積 ¾、材積 立方仁)

		24	25	26	27	28	29	30	元	2	3
針葉樹	面積	1,621	772	973	807	895	929	932	1,250	1,071	848
可条例	材積	146,534	84,183	83,713	89,345	99,586	113,520	100,012	125,100	125,102	94,110
広葉樹	面積	19	9	13	15	129	129	8	69	54	5
四条倒	材積	1,696	972	623	1,397	8,299	8,258	604	1,438	869	247
計	面積	1,640	781	986	822	1,024	1,058	940	1,319	1,125	853
日日	材積	148,230	85,155	84,337	90,742	107,885	121,778	100,616	126,538	125,971	94,357

令和4年4月1日現在

- 注1 森林計画関係業務の報告及び間伐実績等から推計 2 搬出を伴わない間伐を含む 3 四捨五入により計と内訳が一致しない場合がある

(6) 森林情報基盤整備事業

① 事業目的

主伐、造林、治山、林道事業等の効果的な実施に向け、航空レーザ計測の実施により 高精度データを取得した後、解析を通じて森林資源情報及び地形情報を整備する。

林業活動の促進に向け、航空レーザ計測データを活用して森林境界等の精度的課題を克服し、市町村及び林業事業体へ高精度の林地情報を提供するとともに、情報共有体制を構築して都、市町村双方による更新を可能にすることで、情報更新作業の効率化を図る。

② 事業期間

平成29年度~令和4年度

③ 事業内容

ア 航空レーザ計測

航空機により上空から地表に向かってレーザー光を照射し、反射されるパルス光を受信することにより、地表を三次元で計測する。この方法により、民有林全域を対象に地表面の地形や森林の現況等の詳細な空間データを得る。

平成29年度に多摩地域、島しょ地域(小笠原を除く)全域で実施。

イ 林地情報原案の整備

市町村が公表する林地地番図及び林地台帳の原案を作成する。

ウ 森林計画関係情報の基盤整備 航空レーザ計測で得られたデータにより、既存の森林計画図の修正を行う。

エ 情報共有体制の構築

森林情報のクラウド化※により、都と市町村が情報共有し、それぞれが利用・更新できる体制を構築。

※森林情報のクラウド化のイメージ



2 造林・保育

(1) 造林・保育事業の概要

民有林の造林事業は、戦時中の過伐、乱伐による林地の荒廃防止を目的として、 戦後すぐに施策が実施された。昭和21年には造林事業の公共事業予算化、25年には 造林臨時措置法による要造林地の指定などにより未済造林地の解消が図られた。

その後30年代からは、木材需要の増大と燃料転換による薪炭需要の激減に伴い、 広葉樹からスギ、ヒノキ等への拡大造林が推進された。30年代後半のピーク時には、 都内の造林面積は年間 1,500分を超え、40年代半ばには、都内の人工林率は48分前 後に達した。

しかし、55年をピークに国産材丸太価格が下落傾向にあり、林業生産活動も次第に停滞するようになり、造林面積は、50年に200%を、60年に100%を下回り、さらに平成15年には10%を割り込むなど、ピーク時の1%未満にまで落ち込んだ。

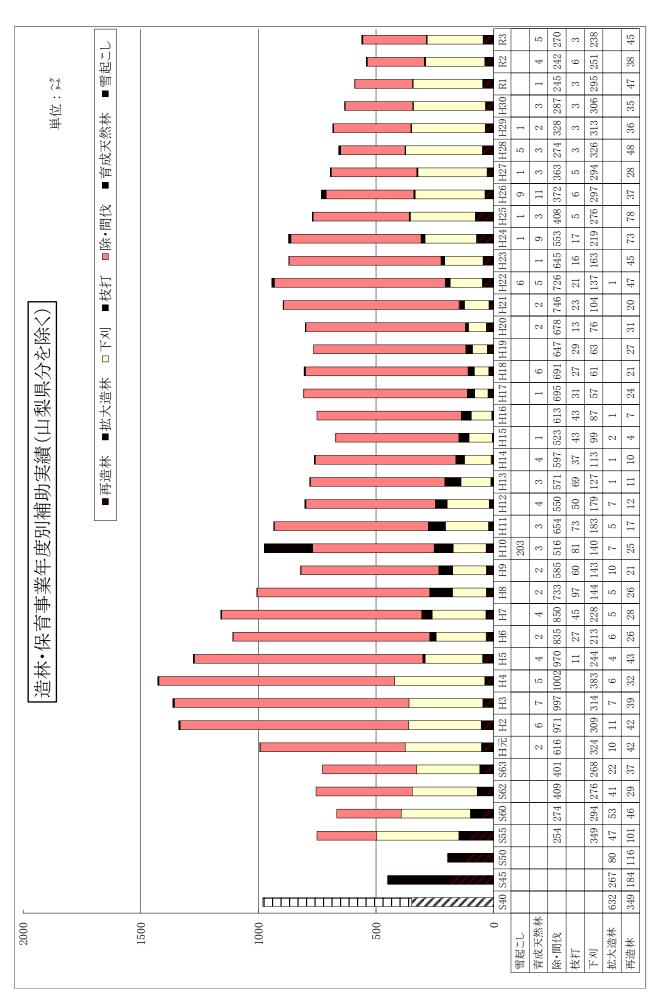
このような中、平成18年度からスギ花粉発生源対策が始まり、スギ林の伐採と花 粉の少ないスギ等への植え替えが進められていることにより、一貫して減少してき た造林や下刈面積は増加に転じている。

一方、この間、人工林の間伐等森林の保全育成による森林の公益的機能の確保が 重要な課題となり様々な対策が講じられてきた。

都では、昭和52年度から下刈、除間伐等保育の助成を開始し、61年3月の大雪害を契機に、間伐促進等のため森林保全対策事業を創設、都単補助事業を拡充し、補助対象の拡大や補助率のアップを行ってきた。助成開始以来、間伐補助実績は2万 彩を超える面積となっている。

なお、森林保全対策事業は、平成9年度から間伐対策事業と名称を変更し、内容 の充実を図っている。

このほか、島しょ地域での有用広葉樹造林に対しても、都単補助事業を行っている。



(2) 造林・保育事業年度別補助実績

(単位:タニク)

			造材				保 育		育成天然林	早 位:タール)
年度	再造林	樹下植栽等	拡大造林		小 計	下刈	枝打		t l	計
8	(-)	(6.21)	(-)	(-)	(6.21)	(5.57)	(-)	(72.44)	(-)	(84.22)
	26.15	0.90	4.49	0.60	32.14	143.70	97.38	732.68	1.77	1,007.67
9	(-)	(8.40)	(-)	(-)	(8.40)	(5.76)	(-)	(81.33)	(-)	(95.49)
	21.06	2.49	9.38	0.80	33.73	143.41	59.59	585.39	2.15	824.27
10	(-)	(16.48)	(-)	(-)	(16.48)	(45.99)	(-)	(66.48)	(-)	(128.95)
	24.63	3.26	7.84	0.74	36.47	140.13	81.44	515.90	2.76	776.70
11	(-)	(19.95)	(-)	(-)	(19.95)	(30.92)	(-)	(126.14)	(-)	(177.01)
	17.38	4.81	5.31	0.89	28.39	182.86	73.11	654.23	3.00	941.59
12	(-)	(21.54)	(-)	(-)	(21.54)	(61.18)	(28.51)	(56.73)	(-)	(167.96)
	11.73	2.33	6.23	0.80	21.09	178.77	50.08	550.16	4.00	804.10
13	(-)	(17.45)	(-)	(-)	(17.45)	(-)	(22.98)	(-)	(-)	(40.43)
1.4	10.68	0.18	0.72	0.67	12.25	127.47	69.46	570.75	3.40	783.33
14	(-)	(14.52)	(-)	(-)	(14.52)	(-)	(22.98)	(-)	(-)	(37.50)
1.5	10.03	0.20	(-)	(-)	10.82	115.65	37.26	597.10	3.80	764.63
15	(-) 4.29	(8.31)	0.94	0.59	(8.31) 5.82	(-)	(-) 42.91	(193.41) 523.41	0.56	(201.72) 672.10
16	4.29	(16.24)	0.94	0.59	(16.24)	99.40	42.91	(-)	0.56	(16.24)
10	6.68	(10.24)	0.32	0.59	7.59	87.14	42.78	612.69	_	750.20
17	(-)	(22.39)	(-)	(-)	(22.39)	(-)	(-)	(-)	(-)	(22.39)
1	24.16	-	_	0.17	24.33	57.14	30.69	694.62	0.75	807.53
18	(-)	(5.65)	(-)	(-)	(5.65)	(-)	(-)	(37.40)	(-)	(43.05)
	21.29	_		0.74	22.03	61.25	27.33	691.10	6.10	807.81
19	(-)	(5.60)	(-)	(-)	(5.60)	(-)	(-)	(37.74)	(-)	(43.34)
	27.21	8.92	0.08	0.31	36.52	62.69	29.32	647.14	-	775.67
20	(-)	(6.60)	(-)	(-)	(6.60)	(-)	(-)	(38.60)	(-)	(45.20)
	30.82	-	-	0.32	31.14	75.58	13.39	677.78	2.09	799.98
21	(-)	(1.86)	(-)	(-)	(1.86)	(-)	(-)	(34.88)	(-)	(36.74)
	20.33	-	-	0.31	20.64	104.32	23.45	745.95	1.83	896.19
22	(-)	(4.36)	(-)	(-)	(4.36)	(-)	(-)	(32.32)	(-)	(36.68)
	47.03	44.88	0.95	0.29	93.15	137.02	21.43	725.70	4.65	981.95
23	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	45.35	-	0.15	0.26	45.76	163.15	16.45	645.32	0.83	871.51
24	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
0.5	73.31	-	-	-	73.31	219.36	16.54	553.24	9.00	871.45
25	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
26	78.15	(-)	(-)	[216本]	78.15	275.79	5.16	408.17	3.24	770.51
20	(-) 37.27	/	0.49	(-) 「335本]	37.76	297.48	5.87	371.79	10.51	723.41
27	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
["	28.23			_ /	28.23	294.18	4.77	362.67	3.29	693.14
28	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	48.31		_ ′	_	48.31	323.45	2.90	274.03	2.80	651.49
29	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	36.20			[294本]	36.20	313.01	3.08	328.34	2.23	682.86
30	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	35.30			[195本]	35.30	306.40	3.03	286.63	2.64	634.00
元	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	47.28	_	_	[191本]	47.28	294.53	3.30	244.54	0.94	590.59
2	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	38.31	_	-	-	38.31	251.28	5.60	241.61	4.42	541.22
3	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	45.42	-	_	_	45.42	238.46	3.34	270.20	5.01	562.43

⁽注) 1 () 書きは、水道局山梨県分で外数

² 対象事業は、森林環境保全整備事業(水道局所管分を含む)・造林対策事業・間伐対策事業・ シカ被害地造林対策事業・スギ花粉発生源対策事業 (H19~、国庫対象)

³ 保育の下刈は、複層林の下刈も含む

⁴ 有用広葉樹造林の[]は、本数を単位とした有用広葉樹の植栽 (H25~)

(3) 造林事業年度別·樹種別補助実績

(上段:東京都分、下段:山梨県(水源林)分、単位:盆)

																					Ĭ. : ŷ-ñ)
区分	年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3
	スギ	1.59	0.54	0.96	3.98	2.08	10.09	18.38	15.09	44.13	34.30	45.37	47.09	23.73	15.73	31.16	24.02	16.56	30.47	20.48	27.95
	, ,	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		6.70	10.83	19.39	2.48	4.32	1.17	5.03	2.40	1.97	1.98	15.42	22.76	10.06	8.40	11.84	10.32	12.10	13.78	11.50	11.91
再	ヒノキ	(14.52)	(8.31)	(16.24)	(22.39)	(5.65)	(5.60)	(6.60)	(1.86)	(4.36)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
.,		-	-	-	-	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
造	マツ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
林		1.94	1.23	2.57	17.70	14.74	24.87	7.73	2.84	0.93	9.07	12.52	8.30	3.48	4.10	5.31	1.86	6.64	3.03	6.33	5.56
	広葉樹	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		10.23	12.60	22.92	24.16	21.29	36.13	31.14	20.33	47.03	45.35	73.31	78.15	37.27	28.23	48.31	36.20	35.30	47.28	38.31	45.42
	計	(14.52)	(8.31)	(16.24)	(22.39)	(5.65)	(5.60)	(6.60)	(1.86)	(4.36)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.39	_	_	_	_	-	-	_
	スギ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
		_	0.69	0.32	_	-	_	-	_	0.95	0.15	_	_	0.10	_	_	_	_	_	_	_
拡	ヒノキ	(-)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
大		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
造	マツ	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
坦		0.59	0.84	0.59	0.17	0.74	0.39	_	0.31	0.29	0.26	_	[216本]	[335本]	_	_	[294本]		[191本]	_	_
林	広葉樹	(-)		(-)	(-)		(-)	(-)		(-)		(-)			(-)	(-)			(-)	(-)	(-)
				, ,								(-)			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	計	0.59	1.53	0.91	0.17	0.74	0.39	-	0.31	1.24	0.41	_	-	0.49	_	_	_	-	_	_	-
		(-)	, ,	(-)	(-)		(-)	(-)	` '	(-)		(-)			(-)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	スギ	1.59	0.54	0.96	3.98	2.08	10.09	18.38	15.09	44.13	34.30	45.37	47.09	24.12	15.73	31.16	24.02	16.56	30.47	20.48	27.95
		(-)	, ,	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(-)								(-)	
	ヒノキ	6.70	11.52	19.71	2.48	4.32	1.17	5.03	2.40	2.92	2.13		22.76	10.16	8.40	11.84			13.78	11.50	11.91
		(14.52)	(8.31)	(16.24)	(22.39)	(5.65)	(5.60)	(6.60)	(1.86)	(4.36)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
計	マツ	-	-	-	-	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	広葉樹	2.53	2.07	3.16	17.87	15.48	25.26	7.73	3.15	1.22	9.33	12.52	8.30 [216本]	3.48 [335本]	4.10	5.31	1.86 [294本]	6.64 [195本]	3.03 [191本]	6.33	5.56
		(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	計	10.82	14.13	23.83	24.33	22.03	36.52	31.14	20.64	48.27	45.76	73.31	78.15	37.76	28.23	48.31	36.20	35.30	47.28	38.31	45.42
		(14.52)		(16.24)		(5.65)	(5.60)	(6.60)				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
(3	注) 1	- 佐屋士	F 07 HH T	+++1, 77 +	10 × 1- 4dz	宝 跡 批准	·++)+=	浩林にる	Nt. (-1e)	がされいっ	· 4+.)										

⁽注) 1 複層林の樹下植栽及びシカ被害跡地造林は再造林に含む(水源林分を含む) 2 拡大造林には有用広葉樹造林を含む。 []は本数を単位とした有用広葉樹の植栽(H25~) 3 スギ花粉発生源対策(国庫対象)含む

(4) 令和3年度造林事業地域別·樹種別補助実績

(4) 1	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	造林事	******		国 庫		助	造 柞	木		都	3 単 補	助造	林
施行主体	施行地区	市町村		再立	告 林		;	拡大	造を	†		再立	告 林	
			スギ	ヒノキ	その他	小 計	スギ	ヒノキ	その他	小 計	スギ	ヒノキ	その他	小 計
	水源林	奥多摩町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-
		奥多摩町	-	-	-	=	-	-	-	-	-	-	-	-
都 都		青梅市	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=
有	多摩	檜原村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
林林		あきる野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		八王子市	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=
	Ē	计	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
		奥多摩町	-	İ	-	ı	İ	I	1	-	I	-	-	1
財		青梅市	2.26	1.59	0.67	4.52	-	-	-	-	1.94	0.59	0.06	2.59
寸	多摩	目の出町	1.76	-		1.76	-	-	-	-	-	-	-	-
(主伐事業)	2 F	檜原村	1.97	0.85	=	2.82	П	П	ı	=	4.93	2.11	2.94	9.98
業		あきる野市	0.49	0.21	0.29	0.99	ı	-	-	-	1.63	1.04	0.56	3.23
		八王子市	12.86	5.52	0.61	18.99	ı	-	-	-	-	-	-	ı
	Ē	+	19.34	8.17	1.57	29.08	-	-	-	-	8.50	3.74	3.56	15.80
		奥多摩町	-	-	-	-	ı	-	-	-	-	-	-	ı
		青梅市	-	-	-	-	ı	-	-	-	-	-	0.43	0.43
		目の出町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多摩	檜原村	=	=	-	=	-	-	-	=	0.11	-	=	0.11
個		あきる野市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		八王子市	=	=	=	=	=	-	-	-	-	-	=	-
		小 計	-	-	-	-	-	-	-	-	0.11	-	0.43	0.54
人		大島町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	=
		新島村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		神津島村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
等	伊豆諸島	利島村	-	-	-	=	-	-		-	-	-	-	-
		三宅村	-	-	-	=	-	-	-	-	-	-	-	-
		八丈町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		小 計	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	-
		 	=	=	=	=	=	=	=	=	0.11	=	0.43	0.54
	多摩地区		19.34	8.17	1.57	29.08	-	-	-	-	8.61	3.74	3.99	16.34
	伊豆諸島地區		=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	-
	合 割		19.34	8.17	1.57	29.08	-	-	-	-	8.61	3.74	3.99	16.34
	源林(山梨県 拡大造林に)		-	- 含む。 [-	-	-	-	-	- 戟(H25~	-	-		=

都	単 補	助造	林					合			計			(<u>V. • 9-ji)</u>
-	拡 大	造材	k		再 这	告 林			拡大	造材	k			计	
スギ	ヒノキ	その他	小 計	スギ	ヒノキ	その他	小 計	スギ	ヒノキ	その他	小 計	スギ	ヒノキ	その他	小 計
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
=	=	-	-	=	=	-	=	=	-	-	=	=	=	=	=
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	I	-	-	-	1	-	1	ı	-	-	-	I	ĺ	-	-
=	=	=	-	-	=	-	=	=	-	=	-	=	=	=	=
ı	ı	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	ı	-	-	-
ï	ı	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ſ	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
=	=	-	-	4.20	2.18	0.73	7.11	-	-	-	-	4.20	2.18	0.73	7.11
=	=	-	-	1.76	=	-	1.76	-	-	-	=	1.76	=	-	1.76
-	-	-	-	6.90	2.96	2.94	12.80	-	-	-	-	6.90	2.96	2.94	12.80
-	-	-	-	2.12	1.25	0.85	4.22	-	-	-	-	2.12	1.25	0.85	4.22
-	-	-	-	12.86	5.52	0.61	18.99	-	-	-	-	12.86	5.52	0.61	18.99
-	-	-	-	27.84	11.91	5.13	44.88	-	-	-	-	27.84	11.91	5.13	44.88
				=	=	-	=	=	-	-	=	=	=	=	=
				-	-	0.43	0.43	-	-	-	-	П	-	0.43	0.43
				-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
				0.11	-	-	0.11	-	-	-	-	0.11	-	-	0.11
				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
1	1	-	-	0.11	-	0.43	0.54	-	_	-	-	0.11	-	0.43	0.54
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	=	-	-	-	-
-	-		=		=	-	=	-	-	_		-	-	-	-
-	-		=	=	=	=	=	=	_	_	_	-	_		-
_	=		_	_	-	-	-	-	_	_	_	-			_
-	_		_	_	_	_	=	-	_	_	_		_	-	_
-	-		_	0.11	_	0.43	0.54	_	_	_	_	0.11	_	0.43	0.54
-	-	-	-	27.95	11.91	5.56	45.42	-	-	-	-	27.95	11.91	5.56	45.42
-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
-	-	-	-	27.95	11.91	5.56	45.42	-	_	-	=	27.95	11.91	5.56	45.42
-	-	_	-	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-

(5) 令和3年度造林・保育事業施業別実施面積

(単位:ターク)

							(+ LT. 24)
		造林·間伐補助	都有林• 都行造林	水道水源林	スギ花粉対策	その他	計
	再造林	0.54	_	_	44. 88	_	45. 42
造	拡大造林	_	1	_		1	1
	樹下植栽	_		5. 75	_	_	5. 75
林	有用広葉樹造林	_	_	_	_	_	_
	小計	0. 54	_	5. 75	44. 88	_	51. 17
	単層林下刈	7.77	_	_	230. 69	0. 20	238. 66
保	複層林下刈	_		56. 11	_	_	56. 11
休	雪起こし	_		_	_	_	_
	つる切	_		38. 91	_	_	38. 91
育	枝打	3. 01		59. 23	0. 33	118. 41	180. 98
F	除·間伐	255. 66	25. 07	159. 78	14. 54	472. 22	927. 27
	小計	266. 44	25. 07	314. 03	245. 56	590. 83	1, 441. 93
育成	· 大然林改良	5. 01	_	_	_	_	5. 01
	計	271. 99	25. 07	319. 78	290. 44	590. 83	1, 498. 11

その他内訳

(下刈)

とうきょう林業サポート隊 0.20 錠

(枝打)

とうきょう林業サポート隊 2.20 分

(枝打)

環境局 116.21 分

(除・間伐)

環境局 間伐 471.82 鈴

水道水源林には、山梨県分及び多摩川水源森林隊実績を含む

(6) 令和3年度造林・保育事業補助実績(間伐を除く)

(単位: ターク)

					+14. · タール/
	区	子	多摩	伊豆諸島	計
	再造林	公共	29.08	-	29.08
	丹坦州	都単	16.34		16. 34
\4L	拡大造林	公共	1	-	ı
造	加入坦州	都単	_	_	1
林	樹下植栽	公共	_	_	-
771-		都単	1	_	1
	有用広葉樹	都単	_	_	-
	小	計	45. 42	_	45. 42
	下 刈	公共	225. 79	_	225. 79
	L. Vil	都単	12.67	_	12.67
	樹下下刈	公共	1	_	1
		都単	_	_	1
保	除伐	公共	_	_	-
		都単	14. 54	_	14. 54
育	枝打	公共	ı	_	ı
	1211	都単	3.34	_	3. 34
	雪起こし	公共	_	_	_
	当性こし	都単	_	_	_
	小	計	256. 34	_	256. 34
育成	天然林改良	都単	5.01	_	5.01
	計		306.77	_	306.77

(注)上記以外の造林補助実績

1 食害防護柵 18,369.4% 2 食害防護資材 209本

(7) 令和3年度保育事業(間伐)補助実績

(単位: ターク)

_				`	T 124 · 35/1/
地区	市町村	公 共	都単	合計	備考
	奥多摩町	_	57. 26	57. 26	
.	青梅市		34. 57	34. 57	
多	日の出町		22. 94	22. 94	
	あきる野市		29. 75	29. 75	
摩	檜原村	11.65	56.40	68.05	
	八王子市		43. 09	43.09	
	計	11.65	244. 01	255. 66	
伊豆		_	_		
諸島	計	0.00	0.00	0.00	
	合計	11.65	244. 01	255.66	

- (注)上記以外の間伐補助実績
 - 1 間伐材搬出助成 2,288.6立方气
 - 2 森林作業道補助 5,829.7 行

(8) 令和3年度保育事業補助実績

(単位: タネネ)

E A			多摩				伊豆	諸島				計		
区分	下刈	除間伐	枝打	雪起	小計	下刈	除間伐	枝打	小計	下刈	除間伐	枝打	雪起	小計
水源林	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
八小水小	(0.00)	(0.00)	0.00	0.00	(0.00)					(0.00)	(0.00)	(0.00)	0.00	(0.00)
都行造林	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	238. 46	270. 20	3.34	0.00	512. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	238. 46	270. 20	3. 34	0.00	512.00
壶	238. 46	270. 20	3.34	0.00	512.00	0.00	0.00	0.00	0.00	238. 46	270. 20	3. 34	0.00	512.00
рΙ	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)

⁽注) 1 () 書きは山梨県分で外数

(9) 保育事業年度別補助実績

(単位:%)

年 度	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3
水源林	11.88	21. 74	25. 25	35. 57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
八尔尔	(37. 40)	(38.60)	(34. 88)	(32. 32)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
都行造林	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	767. 80	745. 85	846. 77	848. 58	826. 39	789. 14	690. 22	683. 70	662. 67	606. 46	646. 23	596. 91	542. 92	498. 49	512. 00
	779. 68	767. 59	872. 02	884. 15	826. 39	789. 14	690. 22	683. 70	662. 67	606. 46	646. 23	596. 91	542. 92	498. 49	512. 00
計	(37. 40)	(38.60)	(34. 88)	(32. 32)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)

⁽注) () 書きは山梨県分で外数

(10) 高品質木材のための保育管理事業年度別補助実績(平成29年度~)

(単位:テイク)

年度	平29	平30	R元	R2	R3
植栽	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
雪起こし	0.00	0. 41	0.00	0.00	0.00
下刈	0.00	0. 46	0. 46	0.00	0.00
除伐	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
枝打ち	2. 70	0.00	2. 92	3. 39	1. 58
間伐	0.00	4. 52	3.00	1. 66	0.00
計	2. 70	5. 39	6. 38	5. 05	1.58

² 下刈、除間伐には、複層林の下刈、除間伐も含む。

3 種苗確保等

(1) 事業の目的

優良な林業用種苗や少花粉スギ種苗等の供給を確保するため、東京都農林総合研究センターに委託し、採種園等の整備、維持管理を行うとともに、採種園から採取した優良種子を育苗団体に供給し、優良種苗の生産を推進する。

(2) 採種園等の現状

農林総合研究センター日の出試験林(日の出町平井)及び青梅畜産センター(青梅市新町)に採種園及び採穂園を整備し、優良種苗を提供する。

所在地	名称	造成年月	面積	備考
西多摩郡				
日の出町	4 号地:			無花粉スギ「爽春」1 クローン
平井	無花粉スギ採穂園	H18/4	0. 02 ^{^2} / _{9-n}	27 本植栽
(目の出	無化物ハイ味徳園			21 个但权
試験地)				
青梅市新	5 号地: 少花粉スギ	*****	2 10 27	森林総研林木育種センターか
町	ミニチュア採種園	H30/3	0. 19 ^{^2}	ら苗購入 14 クローン 300 本
(青梅採	6 号地: 少花粉ヒノキ	*****		森林総研林木育種センターか
種園) (1~4 号地	ミニチュア採種園	H30/3	0. 19 ² / _{9-n}	ら苗購入 15 クローン 300 本
はH30 に廃	7号地:少花粉スギ	DO /0	0.00.07	森林総研林木育種センターか
園)	ミニチュア採種園	R3/3	0.09 [^] / _{9-n}	ら苗購入 27 クローン 144 本
	8 号地: 少花粉ヒノキ	H30/3	0. 09 \$\frac{2}{8-\nu}	青梅4号地より移植 15 クロ
	ミニチュア採種園	пои/ о	U. U∃ 9-n	ーン 145 本

(3) 種苗生産状況

採	西多	摩郡日の出町	平井				青梅市	 方新町			
種	1 号地	3 号地	4 号地	1 号地	2 号地	3 号地	4 号地	5 号地	6 号地	7 号地	8 号地
年	((スギ)	(ヒノキ)	(スギ)	(スギ)	(スギ)	(スギ)	(ヒノキ)	(スギ)	(ヒノキ)	(スギ)	(ヒノキ)
H27	無採種	無採種	育苗	育苗	育苗	4. 000 ^{‡u} / _{2%}	1. 000 Å	ı	ı	ı	-
H28	無採種	無採種	育苗	4. 000 *u	育苗	育苗	1. 000 *u	ı	ı	ı	-
H29	無採種	無採種	育苗	無採種	4. 000 ^{*u} / _{2%}	無採種	1. 000 Å	-	-	-	-
H30	無採種	無採種	育苗	育苗	育苗	4. 000 ^{*u} / _{2%}	1. 000 Å	育苗	育苗	育苗	育苗
R1	廃園	廃園	育苗	廃園	廃園	廃園	廃園	育苗	育苗	4. 000 kg	1. 000 kg
R2	廃園	廃園	育苗	廃園	廃園	廃園	廃園	4. 000 ^{‡u} / _{2%}	1. 000 *u	育苗	育苗
R3	廃園	廃園	育苗	廃園	廃園	廃園	廃園	4. 000 ^{‡u} / _{2%}	1. 000 *u	育苗	育苗

(4) 種苗生産補助

育苗団体 (東京都山林種苗緑化樹生産組合) に優良系統の種子を供給し、種子の播付け、 育苗に要する 1~3年目の生産費の補助を行う。

(配布種子量と補助金額)

年度	配布種子量(殼)	補助金額 (千円)
H27	スギ4.0+ヒノキ1.0	358
H28	スギ4.0+ヒノキ1.0	369
H29	スギ4.0+ヒノキ1.0	367
Н30	スギ4.0+ヒノキ1.0	376
R元	スギ4.0+ヒノキ1.0	378
R2	スギ4.0+ヒノキ1.0	401
R3	スギ4.0+ヒノキ1.0	361

(5) 種苗生産事業者登録数及び配布事業者届出数(令和3年度末) (単位:件)

地区区分	西多摩 地区	南多摩 地区	伊豆諸 島地区	その他	計	備考
①生産事業者登録数	27	6	0	10	43	
②配布事業者届出数	4	0	0	18	22	

⁽注) * 林業種苗法(昭45年法律第89号)第10条第1項及び同第17条第1項の規定による。

(6) 令和3年度山行苗供給実績

地域	生産者数	スギ	ヒノキ	その他	計	備考
西多摩地区	6名	120	56	12	188	その他:コナラ・広葉樹

(単位:千本)

⁽注) * 他県からの移入分を含む。

^{*} 関東地区林業用種苗需給調整協議会資料より作成(令和2年度産(2秋~3春))

4 都有林及び都行造林

(1) 事業の概要

産業労働局が所管する都有林は、昭和14年に旧御料林から移譲を受けた194分(檜原村に3箇所)と、平成元年度から都有保健保安林として買い入れた239分(八王子市、あきる野市、檜原村に計10箇所)の計433分がある。

近年、森林の効用に対する社会的要請が高まりつつある中で、都有林においても木材生産機能と、水源の涵養・林地の保全・保健休養等の公益的機能の発揮について調和を図っている。

都行造林は、水源かん養、国土保全、公有財産の造成及び地域林業の振興を目的とする分収造林である。昭和4年には府行造林規程を制定し、昭和6年度から昭和15年度まで「御大典記念事業」として1,200気行い、また、昭和16年度から昭和28年度まで「紀元2600年記念事業」として631気を実施した。しかし、保育管理の重要な時期に戦争の影響を受け、一部不成林地を解除した経緯がある。これらは、昭和33年度以降主伐を開始し、現在の面積は御大典記念事業が52気、紀元2600年記念事業は29気となっている。

その後、昭和35年には東京都都行造林条例が制定され、同年から「御成婚記念事業」として806%、昭和40年度からは「オリンピック記念事業」228%の植栽を実施した。しかし、昭和61年には豪雪により立木の折損、倒伏等の被害を受けた。特に南多摩地区では被害が大きかったことで、昭和62年度から平成元年度まで23.40%の雪害跡地造林を実施した。一部の都行造林地で主伐等を実施し、現在の面積は御成婚記念事業が370%、オリンピック記念事業が185%となっている。

近年では、昭和56年に東京都都行造林条例を一部改正し、「多摩森林の育成事業」として、12年間に400%を目標に分収造林を再開し、平成7年度までに390%の新植を完了した。しかし、昭和61年頃から奥多摩地区でシカによる食害が発生したため一部を解除し、現在は342%を保育管理している。

なお、三宅島では、昭和58年10月に発生した噴火災害により100%の都行造林地が降灰等の被害を受けた。このため、森林の復旧、自然植生の早期回復及び地域林業の振興を目的に、昭和59年度から平成12年度までに99%の跡地造林を行った。

しかし、平成12年7月に再び噴火し、都行造林地全域が全損状況となる被害を受け、 以降も火山ガスの噴出が続いており、前生樹種による復旧が見込めないため契約解除 とした。

(2) 都有林の現況

(単位: ターク)

	スギ,ヒノキ	カラマツ	モミ,ツガ	ザツ	除地	計	備考
藤原	36.00		10. 24	2.70	0.70	49.64	
南郷	20.00	_		80. 43	1. 70	102. 13	
倉掛	26.00	3.00	5. 50	7. 72	0.60	42.82	
計	82.00	3.00	15. 74	90.85	3.00	194. 59	

令和4年4月1日現在

※ 都有保健保安林については「保安林」の項を参照。

(3) 都行造林の現況

ア 御大典記念造林年度別現有面積表

(1)/////		~ h\
(単位	•	
(11/		タール /

地区別	五種針	植			裁		年	年	
	面積計	昭和6	7	8	9	11	12	13	15
西多摩	52. 16	4. 51	2. 17	3. 68	9. 50	15. 92	12. 52	0.00	3. 86

^{*} 令和4年4月1日現在

イ 紀元2600年記念造林年度別現有面積表

(単位: ターク)

	面積計	植		裁		-	年		度
		昭16	17	18	19	20	24	27	28
西多摩	17.00	1	-	_	_	_	_	_	17.00
南多摩	11. 90			1	1	1	1	1	11. 90
計	28.90		_		_				28.90

^{*} 令和4年4月1日現在

ウ 御成婚記念造林年度別現有面積表

(単位: タール)

			人为120日 面景。	•	(—		
年	度	西多摩	南多摩	大島支庁	八丈支庁	計	
	昭35	23. 00	6. 56	4. 79	13.00	47. 35	
	36	33.80	1. 57	3. 37	3. 77	42.51	
	37	13.00	1. 00	3. 78	4. 78	22. 56	
	38	6. 47	3. 70	4.89	7. 00	22.06	
1 -1-	39	3.00	3. 80	5. 10	3.00	14. 90	
植	40	20. 41	3. 10	5. 00	5.00	33. 51	
	41	6. 77	4. 97	0.60	2.00	14. 34	
+ 1>	42	24. 42	1. 78	3. 41	1.00	30.61	
裁	43	12. 43	2. 90	3.88		19. 21	
	44	34. 83	1. 37	3.00		39. 20	
年	45	20. 70	0. 90	3.00		24. 60	
_	46	9. 95		4. 99		14. 94	
	47	9. 49	_	4. 98		14. 47	
度	48	2.80	_	1. 20		4.00	
/×	49	9. 96	_	_		9. 96	
	55	_	_	_	_	_	
	62		3. 70	_		3. 70	
	63	_	6. 10	_	_	6. 10	
	平元	_	3. 50	_	_	3. 50	
面	積計	231. 03	44. 95	51. 99	39. 55	367. 52	

^{*}令和4年4月1日現在

^{*}南多摩地区では、雪害被害を受けた造林地に対して、平成元年度に再造林 (計13.30%)を行っている。

(単位: テーク)

年	度	西多摩	南多摩	大島支庁	三宅支庁	八丈支庁	計	備	考
	昭41	23.00		3. 50		10.00	36. 50		
植	42	30.00		3. 50		10.00	43.50		
裁	43	30.00		5.00		4. 97	39. 97		
	44	25. 00		4.00		5.00	34.00		
年	45	18.60		2.00		3.00	23.60		
度	46	6.00					6.00		
	47	1.00				_	1.00		
面積	計	133.60	_	18.00	_	32. 97	184. 57		

^{*}令和4年4月1日現在

オ 多摩森林の育成事業年度別現有面積表(単位: ネース)

年	度	西多摩	南多摩	計
	昭56	29. 70		29. 70
	57	19.85	10.00	29.85
植	58	16.64	10. 29	26. 93
	59	34. 30	15. 00	49. 30
	60	27. 02	16. 30	43. 32
裁	61	36. 97	5. 90	42.87
330	62	12. 39	3. 70	16.09
	63	10. 50	4. 70	15. 20
/T:	平元	7. 97	9.00	16. 97
年	2	5. 20	5. 10	10.30
	3	12. 98	1. 70	14. 68
	4	12. 21	2. 20	14. 41
度	5	7. 70	3.00	10.70
	6	5. 20	1.60	6.80
	7	10.70	4.00	14. 70
面積	計	249. 33	92.49	341.82

^{*}令和4年4月1日現在

^{*}三宅支庁管内については、平成12年の噴火災害により契約解除。

(漢:沙東)

(4) 市町村別都行造林事業面積表

安 図	(A) ※ 数 (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)	*************************************			御大典記念		紀元	紀元2600年記念	倾	毎	御成婚記念		4	オリンピック記念	倾	後	多摩森林の育成	说	川	三宅島噴火災復旧	復旧
市町村	111111	公有	私有	111111	公有	私有	11111	公有	私有	1111111	公有	私有	1111111	公有	私有	抽	公有	私有	11111111	公有	私有
青梅市	27.58	_	27.58	l	1	Ι	I	I	I	I	I	I	I	I	-	27.58	_	27.58	I		I
奥多摩町	285.88	113.00	172.88	I		Ι	17.00	I	17.00	41.22	I	41.22	113.00	113.00	I	114.66	_	114.66	I	-	I
日の出町	I	I	I	Ī	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
あきる野市	58.86	39.29	19.57	22.98	19.12	3.86	I	I	I	12.41	5.20	7.21	I	I	I	23.47	14.97	8.50	ı	I	-
檜原村	310.80	26.80	284.00	29.18		29.18	I	I	I	177.40	I	177.40	20.60	20.60	-	83.62	6.20	77.42	I	-	I
_七 小	683.12	179.09	504.03	52.16	19.12	33.04	17.00	I	17.00	231.03	5.20	225.83	133.60	133.60	I	249.33	21.17	228.16	I	I	I
八王子市	136.04	1	136.04	ı		ı	11.90	ı	11.90	31.65	ı	31.65	ı	ı	ı	92.49	ı	92.49		I	ı
町田市	-	_	I	I		Ι	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	_	_	I	-	I
4 小	136.04	1	136.04	I	I	Ι	11.90	I	11.90	31.65	I	31.65	I	I	I	92.49	Ι	92.49	Ι	1	I
大島町	9.97	9.97	I	ĺ	I	I	ſ	I	[2.97	2.97	I	7.00	7.00	I	ĺ	I	I	-	I	(
新島村	18.21	18.21	I	I	I	I	I	I	I	18.21	18.21	I	I	I	I	I	I	I	I	1	I
神津島村	41.81	41.81	I	I		Ι	I	I	I	30.81	30.81	I	11.00	11.00	Ι	I	_	_	I		I
三宅村	_	_	_			_	I	_	Ι	Ι	I	I	_	l		l	_	_		_	
八丈町	72.52	72.52	_		1	_	Ι	_		39.55	39.55	I	32.97	32.97		l	_	_		_	
相 小	142.51	142.51	_		1	_	Ι	_	Ι	91.54	91.54	I	50.97	50.97	I		_	_		_	_
1111111	961.67	321.60	640.07	52.16	19.12	33.04	28.90	I	28.90	354.22	96.74	257.48	184.57	184.57	-	341.82	21.17	320.65	Ι	Ι	I
◆	* 合和/年/月1日相左	J=																			

*令和4年4月1日現在 *雪害跡地造林は含まない。

- 42 -

(5) 都行造林立木売払実績表

\U/ 1	即可延怀亚小沙]4大小	~~~								
年 度	造 林 地 名 (所 在 地)	面積(シーネ゚)	林 齢	樹種	本 数 (本)	材 積 (立方(元)	分収方法	分収割合(統) (東京都:地主)		適	用
	御成婚記念			スギ	2, 767	1, 648. 45			(都取得分)	4. 40 27	
	小岩造林地	8.00	50年生	ヒノキ	3, 232	1, 191. 38	立木分収 (都取得分売却)	55:45	スギ	1,522 本	906.65 立方に
	(檜原村樋里)			計	5, 999	2, 839. 83	(4DAX177775CAP)		ヒノキ	1,778 本	655.26 立方宗
	御成婚記念			スギ	1, 435	717. 15			(都取得分)	4. 18 🗝	
	金堀造林地	8. 20	53年生	ヒノキ	5, 456	1, 993. 89	立木分収 (都取得分売却)	51:49	スギ	732 本	365.75 立方仁
	(あきる野市戸倉)			計	6, 891	2, 711. 04	(11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1		ヒノキ	2,783 本	1,016.88 立方ギー
	御成婚記念			スギ	2, 217	977. 67	マー ハロ		(都取得分)	1.60 3-2	
平成24	小高井造林地	3. 20	51年生	ヒノキ	1,899	545. 95	立木分収 (都取得分売却)	50:50	スギ	1,109 本	488.84 立方行
	(八王子市上恩方町)			計	4, 116	1, 523. 62			ヒノキ	950 本	272.98 立方仁
	御成婚記念			スギ	6, 601	2, 919. 54	立木分収		(都取得分)	4.75 %	
	大幡造林地	9. 50	52年生	ヒノキ	6, 955	1, 562. 84	(都取得分売却)	50:50	スギ	3,301 本	1,459.77 立方行
	(八王子市西寺方町)			計	13, 556	4, 482. 38			ヒノキ	3,478 本	781.42 立方行
	御成婚記念	6. 04	49年生	スギ	5, 440	2, 543. 56	立木分収	52:48	(都取得分)	3.14 ¾	1 000 05 444
	きはだ造林地 (檜原村人里)	0.04	49十生	ヒノキ 計	2, 408 7, 848	603.94	(都取得分売却)	52:40	ス ギ ヒノキ		1,322.65 立方行
	2600年記念			スギ	1, 943	3, 147. 50 1, 514. 27			(都取得分)	1,252 本	314.05 立方デネ
	2000年記念 浅間造林地	8, 07	71年生	ヘ モノキ	504	265. 05	立木分収	59:41	(部取行力)	1,146 本	893.42 立方行
	(檜原村樋里)	0.01	11十工	計	2, 447	1, 779. 32	(都取得分売却)	33.41	とノキ	298 本	156.38 立方行
	2600年記念			スギ	3, 703	2, 365. 49			(都取得分)	9. 20 🚉	150. 58 <u>M</u> ./J. F.
平成25	多奈沢造林地	18. 40	71年生	ヒノキ	11, 017	3, 765. 56	立木分収	50:50	スギ	1,851 本	1,182.75 立方行
1 14,440	多宗 (八王子市上川町)	10. 10		計	14, 720	6, 131. 05	(都取得分売却)	55.00	ハ ヤ ヒノキ	5,509 本	1,882.78 立方行
	御成婚記念			スギ	4, 994	2, 667, 98			(都取得分)	5. 88 %	1,002.10 14.// 1//
1	柳久保造林地	10. 32	51年生	ハ ヿ	7, 450	2, 007. 50	立木分収	57:43	スギ	2,847 本	1,520.75 立方行
	(檜原村数馬)		,	計	12, 444	4, 765. 48	(都取得分売却)		ヒノキ	4,247 本	1,195.58 立方行
	御大典記念			スギ	898	1, 040. 34			(都取得分)	4. 84 27	1, 100.00 11/1/1/
	神戸その1造林地	8, 79	75 年生	ヒノキ	1,654	1, 106. 56	立木分収	55:45	スギ	494 本	572.19 立方行
	(檜原村神戸)		. —	計	2, 552	2, 146. 90	(都取得分売却)		ヒノキ	910 本	608.61 立方行
	御大典記念			スギ	1,885	2, 115. 87			(都取得分)	3. 79 🔐	
	神戸その2造林地	6.88	79 年生	ヒノキ	5, 797	3, 230. 33	立木分収 (都取得分売却)	55:45	スギ	1,037 本	1,163.73 立方行
	(檜原村神戸)			計	7,682	5, 346. 20	(1042147)		ヒノキ	3,188 本	1,776.69 立方行
	オリンピック記念			スギ	269	121. 98			(都取得分)	3.00 3-2	
	盆堀谷造林地	6.00	45 年生	ヒノキ	4, 280	1, 450. 30	立木分収 (都取得分売却)	50:50	スギ	135 本	60.99 立方仁
	(あきる野市戸倉)			計	4, 549	1, 572. 28	(8)44(1)333(44)		ヒノキ	2,140 本	725.15 立方氘
	御成婚記念			スギ	1, 111	606. 32	ala L. O da		(都取得分)	1. 16 3.7	
平成26	入沢①造林地	2.32	50 年生	ヒノキ	1, 207	456. 48	立木分収 (都取得分売却)	50:50	スギ	556 本	303.16 立方仁
	(八王子市南浅川)			計	2, 318	1, 062. 80			ヒノキ	604 本	228.24 立方ギー
	御成婚記念			スギ	130	99. 03	マー ハロ		(都取得分)	0. 21 🗝	
	幸沢造林地	0.40	53 年生	ヒノキ	198	124. 82	立木分収 (都取得分売却)	51:49	スギ	66 本	50.51 立方行
	(八王子市上恩方)			計	328	223. 85			ヒノキ	101 本	63.66 立方に
	御成婚記念			スギ	5, 819	2, 553. 56			(都取得分)	7.74 🗝 :	公売により地上権消滅。立木分収せず
	日影造林地	7.74	53 年生	ヒノキ	4, 154	1, 417. 71	立木売却	100:0	スギ	5,819 本	2,553.56 立方仁
	(八王子市裏高尾)			計	9, 973	3, 971. 27			ヒノキ	4,154 本	1,417.71 立方仁
	御成婚記念		to be the	スギ	1,070	662. 45	立木分収		(都取得分)	2.85 🗝	
	権現谷造林地	5. 70	49 年生	ヒノキ	4, 309	1, 409. 44	(都取得分売却)	50:50	スギ	535 本	331.23 立方行
	(町田市相原町)			計	5, 379	2, 071. 89			ヒノキ	2,155 本	704.72 立方行
	御成婚記念	F 00	47·51年生	スギ	1,930	1, 049. 62	立木分収	50.50	(都取得分)	2.64 🖟	en or dedate
	入沢②・第2入沢造林地	5. 28	47・51年生	- / (3, 800	1, 300. 62	(都取得分売却)	50:50	ス ギ ヒノキ	965 本	524.81 立方に 650.31 立方に
平成27	(八王子市南浅川)			オスギ	5, 730	2, 350. 24			(都取得分)	1,900 本	650. 31 五万元
	御成婚記念 南郷造林地	9. 50	53 年生	スギ	4, 152 3, 978	3, 803. 66 1, 787. 65	立木分収	50:50	(部取行力)	4.75 ¾ 2,076 本	1,901.83 立方行
	(檜原村南郷)	5.50	99 T.	計	8, 130	5, 591. 31	(都取得分売却)	50.50	とノキ	1,989 本	893.83 立方行
	2600年記念			スギ	13, 027	9, 418, 20			(都取得分)	25. 41 -7	033. 03 ±23 14
1	長石津造林地	46. 20	49年生	ハ ヤ ヒノキ	18, 329	6, 974. 23	立木分収	55:45	(部取行力)	7, 165 本	5, 180, 01 立方に
1	(奥多摩町氷川)	-0.20	1	計	31, 356	16, 392, 43		_ 3 . 40	ヒノキ	10,081 本	3,835.83 立方行
	御大典記念			スギ	1, 476	1, 103, 50			(都取得分)	4. 64 27	-,
平成28	盆堀造林地	8. 13	81年生	ヒノキ	4, 484	2, 354. 89	立木分収	57:43	スギ	841 本	629.00 立方行
1	(あきる野市戸倉)		. —	計	5, 960	3, 458. 39	(都取得分売却)		ヒノキ	2,556 本	1,342.29 立方宗
1	御成婚記念			スギ	4, 873	3, 905. 51			(都取得分)	4. 43 🤲	
	南郷造林地	8.86	50 年生	ヒノキ	3, 656	1, 623. 44	立木分収 (都取得分売却)	50:50	スギ	2,437 本	1,952.76 立方デネ
1	(檜原村南郷)			計	8, 529	5, 528. 95	(ヨレイムヤザノ) ジじぶドノ		ヒノキ	1,828 本	811.72 立方詩
	御大典記念			スギ	1, 344	659.34			(都取得分)	4. 56	
	盆堀造林地	8.00	85年生	ヒノキ	3, 605	1, 399. 44	立木分収 (都取得分売却)	57:43	スギ	766 本	375.83 立方行
平成29	(あきる野市戸倉)			計	4, 949	2, 058. 78	(BRANIS / JUNE)		ヒノキ	2,055 本	797.69 立方デ
→ μχ.29	御成婚記念			スギ	16, 652	8, 914. 53	-tt () :t		(都取得分)	12.66 3-2	
	南郷造林地	25. 31	50 年生	ヒノキ	9, 284	2, 556. 53	立木分収 (都取得分売却)	50:50	スギ	8,326 本	4,457.27 立方デネ
	(檜原村南郷)			計	25, 936	11, 471. 06			ヒノキ	4,642 本	1,278.27 立方ホー
	御成婚記念			スギ	706	519.81	ウナハロ		(都取得分)	1.05 %	
令和2	小下沢造林地	2. 10	57 年生	ヒノキ	1, 438	873. 49	立木分収 (都取得分売却)	50:50	スギ	353 本	259.91 立方デ
	(八王子市裏高尾)			計	2, 144	1, 393. 30			ヒノキ	719 本	436.75 立方デ
	4年4日1日租在										

^{*}令和4年4月1日現在

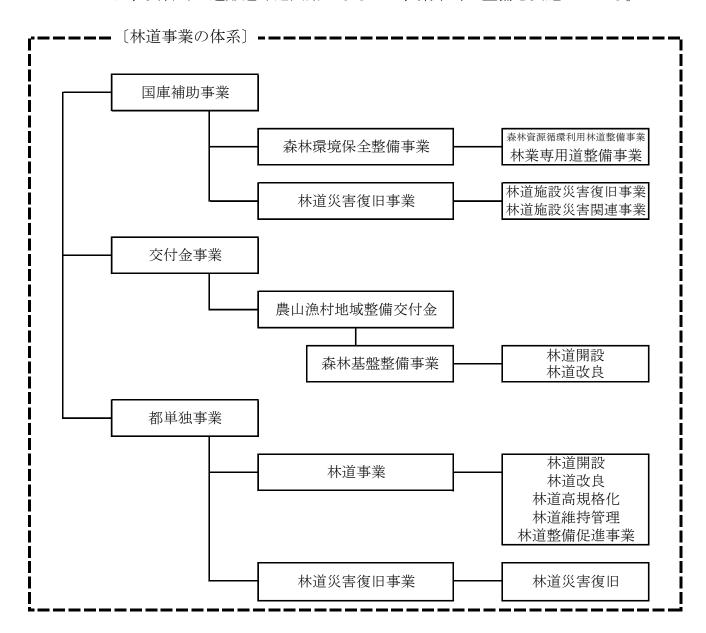
5 林道事業

(1) 林道事業の概要

林道は、森林の総合的管理及び林業の合理的経営にとって基幹となる施設である。 その役割は、木材等林産物の搬出コストの削減のみならず、間伐等森林の保育など、 森林・林業に欠かせないものとなっている。また、農山村の重要な交通施設として、 地場産業の振興、生活環境の基盤、住民福祉の向上に重要な役割を果たしている。

現在の林道整備事業は、民有林林道整備計画〔令和3年度~令和7年度〕に基づき、 林道の開設及び改良を実施することとしている。

林道の開設については、架線集材の作業場所となる土場や林業作業用施設などを 適切に設置することで、効率的な森林整備を図る。既設の林道については、林道の 機能向上及び林道施設の老朽化対策として、規格構造の改良、高規格化、災害復旧 事業など林道の適正な維持管理に努めている。特に、市町村を連絡する幹線林道に ついては、災害時の避難道や迂回路となるため、集中的に整備を実施している。



(2) 林内道路密度の現況と目標

				林	剽	密度	14-2		林	東	延長	
		1		現	祝	密度	今後の	蘇目	强	祝多	延長	の参与
7	大井 計量	森林面積		林道	公道等	-1	計画	林	林道	公道等	-1	
*	米冬三三七		箔	密度	密展	п	直 治 河 河 河 河 河 河	路紀本	照	短 厗	<u>п</u>	追她長
			А	В	C	B + C = D	口	ഥ	Ŋ	Н	G + H = I	F - I = K
		$\begin{pmatrix} \sim \gamma \\ \chi \sim \chi \end{pmatrix}$	$\begin{pmatrix} \cancel{x} - / \sim \cancel{y} \\ \cancel{k} \cdot \cancel{k} / \cancel{y} - \cancel{k} \end{pmatrix}$	(x - /~ / (1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /	$\begin{pmatrix} \lambda - / \sim 7 \\ 1 & 1 & / \gamma - \lambda \end{pmatrix}$	(x-/~2)	$\begin{pmatrix} \cancel{x} - / \sim \cancel{y} \\ \cancel{k} \cdot \cancel{k} / \cancel{x} - \cancel{k} \end{pmatrix}$	キロメ)	キロメ)	(*DX)	$\begin{pmatrix} \mp \Box \lambda \\ - \vdash \lambda L \end{pmatrix}$	(キロメ) (ートル)
M		摩 50,330	14.2	9.9	6.5	13.1	1.1	712. 5	332.8	328.0	8 '099	51.7
#	当	島 18,012	17.9	7.4	10.5	17.9	0.0	323. 1	133. 2	189.9	323.1	0.0
総	√ □	흙나 68, 342	15.2	6.8	7.6	14.4	0.8	1,035.6	466.0	517.9	983.9	51.7
Κ	1 10 10 11	Į Į										

* 令和4年3月31日現在

多摩及び伊豆諸島の森林面積の数値は、林道(作業道含む)が存在する市町村の地域森林計画対象森林の面積の合計である。 現況の林道延長には、間伐作業道を含む。 林野庁所管国有林は除く。 (Ξ)

0

(3) 林道網整備計画(市町村別内訳)

(単位:延長 デル、面積 テール、密度 デル/テール)

_	1			(早)近,以	些区 トル、 囲作	タル、 缶 万	と トル/タール丿
流域	市町村名	全体計画延長	既 設 延 長	今後全体延長	森林面積	現況密度	摘要
	奥多摩町	(20, 318)	(20, 318)				()は他 局分で内数
	关 多 净 引	134, 777	114, 677	20, 100	21, 167	5. 4	
多	青 梅 市	49, 073	45, 273	3, 800	6, 462	7. 0	
	檜 原 村	78, 020	62, 820	15, 200	9, 751	6.4	
摩	あきる野市	43, 646	38, 646	5, 000	4, 395	8.8	
	日の出町	42, 030	34, 830	7, 200	1, 904	18. 3	
	八王子市	36, 932	36, 532	400	6, 651	5. 5	
多	摩 計	384, 478	332, 778	51, 700	50, 330	6. 6	
	大 島 町	21, 681	21, 681	0	4, 740	4. 6	
	利 島 村	1, 522	1, 522	0	276	5. 5	
伊	新 島 村	5, 792	5, 792	0	1, 785	3. 2	
豆諸	神津島村	10, 478	10, 478	0	1, 416	7. 4	
島	三宅村	44, 699	44, 699	0	4, 032	11. 1	
	御蔵島村	7, 257	7, 257	0	1, 827	4. 0	
	八丈町	41, 818	41, 818	0	3, 936	10.6	
伊	豆諸島計	133, 247	133, 247	0	18, 012	7. 4	
	総計	517, 725	466, 025	51, 700	68, 342	6.8	

^{*} 令和4年3月31日現在

⁽注) 1 既設延長には、間伐作業道を含む。 2 森林面積は、各市町村の地域森林計画対象森林の面積である。

(4) 令和3年度林道工事実績

(単位:事業費 千円、 延長 仁)

	也	□	\wedge		合	<u></u>	7	床 道 「	開 設	7	林 道 i	改 良
月	或 川	区	方	路線	延長	事業費	路線	延長	事業費	路線	延 長	事業費
	多	公	共	1	151	82, 787	1	151	82, 787			
	摩	都	単	9	1, 110	155, 927	1	121	33, 846	3	532	53, 162
	Ш	小	計	10	1, 261	238, 714	2	272	116, 633	3	532	53, 162
	秋	公	共	1	103	56, 252	1	103	56, 252			
多		都	単	14	1, 781	370, 294	3	80	73, 228	4	1, 154	132, 243
	Ш	小	計	15	1, 884	426, 546	4	183	129, 480	4	1, 154	132, 243
	浅	公	共	0	0	0						
摩		都	単	4	771	93, 859				1	320	10, 498
	Ш	小	計	4	771	93, 859	0	0	0	1	320	10, 498
		公	共	2	254	139, 039	2	254	139, 039	0	0	0
	計	都	単	27	3, 662	620, 080	4	201	107, 074	8	2,006	195, 903
		計	•	29	3, 916	759, 119	6	455	246, 113	8	2, 006	195, 903
	₽	公	共	0	0	0						
	尹三者	都	単	14	1, 187	269, 208				5	665	112, 643
上 	击	計	•	14	1, 187	269, 208	0	0	0	5	665	112, 643
É	<u>^</u>	公:	共	2	254	139, 039	2	254	139, 039	0	0	0
		都	単	41	4, 849	889, 288	4	201	107, 074	13	2, 671	308, 546
計	+	合言		43	5,103	1, 028, 327	6	455	246, 113	13	·	308, 546

(注)1 調査委託等の委託費は除く 2 市町村直営事業を除く 3 []は内数で改築の実績

(単位:事業費 千円、 延長 ഫ)

林	道舗装	专 ((農免)		林道高規	格化		林道災害	· 後旧	林道維持
路線	延 :	長	事業費	路線	延 長	事業費	路線	延 長	事業費	管 理 費
							5	457	65, 448	3, 471
0		0	0	0	0	0	5	457	65, 448	3, 471
				1	13	32, 294	6	534	132, 220	309
0		0	0	1	13	32, 294	6	534	132, 220	309
				(1) 1	(295) 295	56, 146	2	156	26, 430	785
0		0	0	(1) 1	[295] 295	56, 146	2	156	26, 430	785
0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
0		0	0	(1) 2	[295] 308	88, 440	13	1, 147	224, 098	4, 565
0		0	0	(1) 2	[295] 308	88, 440	13	1, 147	224, 098	4, 565
							9	522	150, 238	6, 327
0		0	0	0	0	0	9	522	150, 238	6, 327
0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
0		0	0	(1) 2	[295] 308	88, 440	22	1, 669	374, 336	10, 892
0		0	0	(1) 2	[295] 308	88, 440	22	1, 669	374, 336	10, 892

(5) 林道現況表

(単位:延長 に)

		東	東京者	7管理	-	市町村	寸管理		=	十		F.N.)
流域	市町村名	路線	数	延長	路線	泉数	延長	路網	製数	延長	摘	要
	奥多摩町		[4] 19	[20, 318] 70, 169	(3)	27	44, 508	(3)	[4] 46	[20, 318] 114, 677	〔水道 ^{(海沢・井戸}	
多	青梅市		4	12, 784	(1)	40	32, 489		44	45, 273	(高土戸	⋾入)
	檜原村	<1>	9	30, 751	(4)	24	32, 069	<1> (4)	33	62, 820		沢・水の戸)
	あきる野市		10	20, 107	(2)	15	18, 539		25	38, 646	(星竹・	
摩	日の出町	<1>	1	6, 793		22	28, 037	<1>	23	34, 830	〈大入:日の	出~青梅〉
	八王子市	<1>	16	28, 972	(1)	15	7, 560	<1> (1)	31	36, 532	(南土作	
多	季 合計	<3>	[4] 59	[20, 318] 169, 576	(11)	143	163, 202	<3> (11)	[4] 202	[20, 318] 332, 778		
	大島町		5	21, 681		0	0		5	21, 681		
伊	利島村		0	0		1	1, 522		1	1, 522		
l	新島村		1	1, 518		3	4, 274		4	5, 792		
豆	神津島村		3	10, 478		0	0		3	10, 478		
諸	三宅村		8	38, 194		2	6, 505		10	44, 699		
	御蔵島村		2	7, 031	(1)	1	226	(1)	3	7, 257	(鳥の月	론)
島	八丈島		6	38, 239		2	3, 579		8	41, 818		
	青ヶ島村		0	0		0	0		0	0		
伊豆	諸島 合計		25	117, 141	(1)	9	16, 106	(1)	34	133, 247		
東京	不都 合計	<3>	(4) 84	[20, 318] 286, 717	(12)	152	179, 308	<3> (12)	[4] 236	[20, 318] 466, 025		
山	甲州市		[5]	[41, 592]		0	0		[5]	[41, 592]		
梨	丹波山村	<1>	[2]	[10, 659]		0	0	<1>	[2]	[10, 659]	〈泉水横 丹波山~	
県	小菅村		[1]	[3, 375]		0	0		[1]	[3, 375]		
/N	計		[8]	[55, 626]		0	0		[8]	[55, 626]		
総 会和	計14年3月31日ま		(12) 92	[75, 944] 342, 343	(12)	152	179, 308	<4> (12)	(12) 244	[75, 944] 521, 651		

^{*} 令和4年3月31日現在

- (注) 1 摘要欄は、他局管理路線、2市町村にまたがる路線、管理主体が重複する路線を

 - 表示している。
 ① [] は、他局管理路線で、内数で表示する。
 ② () は、2市町村にまたがる路線で、一方の市町村に外数で表示する。
 ③ () は、管理主体が重複する路線で、市町村側に内数で表示する。
 ④ 管理が重複する路線が12路線があるため、路線名ごとの計は、243-12=231路線 となる。
 - 2 林道延長には、間伐作業道を含む。

(6) 林道路線別開設実績(1/6)

所 在 地	路線名	事業区分	幅員 (m)	総延長 (m)	管理者別内訳 東京都管理 市町村管理	2年度末まで	開設実績 (m) 3年度実績	計	摘要
	にっぱら 日原	公共	3.6~4.0	8, 108	8, 108	8, 108 —		8, 108 —	水道局管理
	おがわだに 小川谷	公共	4. 0	6, 282	6, 282 —	6, 282 —		6, 282 —	n .
	いぬむぎ 犬麦	公共	3.6	1, 688	1, 688 —	1, 688 —		1, 688 —	n .
	まごそだに 孫惣谷	融資	3. 5	4, 240	4, 240 —	4, 240 —		4, 240 —	# 水道局管理4路線 延長 20,318
	くらさわ 倉沢	公共	4. 0	3, 414	3, 414 —	3, 414 —		3, 414 —	
	か あ り 川乗	公共	3.6~4.0	7, 331	7, 331 —	7, 331 —		7, 331 —	
	ひなたざわ 日向沢	公共	4. 0	3, 280	3, 280 —	3, 280 —		3, 280 —	
	まない真名井	公共	4.0	6, 509	6, 509 —	6, 509 —		6, 509 —	
	ふろう 不老	公共	2.8~4.0	4, 059	4, 059 —	4, 059 —		4, 059 —	起点~1,120m先まで 幅員4.0m
	のこぎりやま(おおさわいり) 鋸山 (大沢入)	公共	3.6	6, 780	6, 780 —	6, 780 —		6, 780 —	※檜原村に接続
	みずねざわ 水根沢	公共	2.8	1, 221	1, 221 —	1, 221 —		1, 221 —	
西	みねだに 峰谷	公共	3.6∼4.0	2, 546	2, 546 —	2, 546 —		2, 546 —	
	いりがわ 入川	公共	3.6~4.0	651	651 —	651 —		651 —	S47.3月 町道へ移管 (1,291m)
	こなかざわ 小中沢	公共	4.0	3, 916	3, 916 —	3, 916 —		3, 916 —	(2) 22 2/
多	うめざわすんにわ 梅沢寸庭	公共	3.0	3, 837	3, 837 —	3, 837 —		3, 837	
	こいざわ 越沢	公共	4. 0	1,721	1, 721 —	1, 570 —	151	1, 721 —	
	うなざわ 海沢	公共	3.6~4.0	4, 895	3, 658 1, 237	3, 658 1, 237		3, 658 1, 237	H3.10月 町林道へ移作 (1,237m)
摩	おおたば 大丹波	公共・林構	4. 0	4, 225	4, 225	4, 225		4, 225	
	にしかわ西川	公共	3.6~4.0	4, 830	4, 830	4, 709	121	4, 830	
	みずね 水根	公共	3.6~4.0	1, 125	1, 125	1, 125	131	1, 125	S59.1月 町林道へ移行 (1,125m)
郡	おくさわ 奥沢	林構	3.6∼4.0	3, 522	3, 522	3, 522		3, 522	S63.8月 町林道へ移作 (1,210m)
นเห	いり イヤ入	公共	2.8	1, 315	- 1, 315	1, 315		1, 315	H2.8月 町林道へ移管
	あてらざわ 安寺沢	林総・公共	3.6~4.0	1, 713	1,713	1,713		1,713	(5) = = = = = =
	ぼうず 坊主	林総	4. 0	900	900	900		900	
奥	みね峰	公共・林総	3.0	5, 058	5, 058	5, 058		5, 058	(作業道)
	にっぱら 日原	公共	3.0	1, 730	1,730	1, 730		1,730	(作業道)
	とちより 栃寄	林構・ 林総・都単	3.6~4.0	3, 200		3, 200		3, 200	
多	たんざぶろうすんにわ 丹三郎寸庭	林構・林総	4. 0	1, 141	1, 141	1, 141		1, 141	
	おおか 大加	林構・林総	3.6	618	— 618	- 618		- 618	
	すんにわ 寸庭	林構	4.0	2, 197	2, 197	2, 197		2, 197	
摩	せみざわ 蝉沢	林構	3. 6	660		- 660		- 660	
	うめざわ 梅沢	林構	3. 0	820	- 820	- 820		- 820	
	しろまる 白丸	林構・都単	3.0∼3.6	902	902	902		902	
町	ぬまざわ 沼沢	都単	3. 0	819	- 819	- 819		- 819	
1	とけ 登計	都単	3.0	853	- 853	— 853		- 853	S62.3月町林道へ移管 (853m)
	みさわ 三沢	都単	4. 0	500	— 500	— 500		- 500	
	いどいり 井戸入	都単	3.0~4.0	2, 381	645 1, 736	645 1, 736		645 1, 736	
	おおなら 大楢	都単	3.6	638	283	283 355		283 355	海沢線の支線
	くまざわ 熊沢	林構・都単	3.0~4.0	1, 550	- 1, 550	1, 550		1,550	
	とけおおか 登計大加	公共	3. 0	840		— 840		840	(作業道)
	さいかちぎ 槐木	都単	4. 0	552	— 552	— 552		_ 552	
	きみだいら 君平	公共	4. 0	860	— 860	— 860		- 860	
	なざか 名坂	都単	3. 7	1, 250	- 1, 250	- 1, 250		– 1, 250	
	奥多摩町 計	46路線	都19路線 町27路線	114, 677	70, 169 44, 508		151 121	70, 169 44, 508	海沢・井戸入・大楢は2 路線でカウント

(6) 林道路線別開設実績(2/6)

(6) 所	林道路線別開			60.7d □ / \	管理者別内訳		開設実績(m)		late and
在地	路線名	事業区分	幅員 (m)	総延長 (m)	東京都管理	2年度末まで	3年度実績	計 4 926	摘要
	なちゃぎり	公共	3.6~4.0	4, 236	4, 236 —	4, 236		4, 236 —	
	常盤	公共	4. 0	3, 068	3, 068	3, 068		3, 068	
	たかっといり 高土戸入	公共	3.6~4.0	2, 223	940 1, 283	940 1, 283		940 1, 283	
	おおいり(そばざわ) 大入(岨端沢)	公共	3.6~4.0	4, 540	4, 540 —	4, 540 —			H12.11月 市道へ移管 (142m) ※日の出町に接続
	み む ろ 三室	公共	4. 0	1,000	1,000	1,000		1,000	
	ことざわ 琴沢	公共	4. 0	411	411	411		- 411	553.4月 市林道へ移管 (1,460m) 557.10月 市道へ編入 (1,049m)
	くりだいら 栗平	公共	4. 0	2, 884	2, 884	2, 884		2, 884	
	かみとちや 上栃谷	公共	3.0~4.0	1, 130	1, 130	1, 130		1, 130	
	ぜんごやつ 善吾谷津	公共	3. 6	830	830	830		830	
	やま かみと 山の神戸	公共	3. 6	820	820	820		820	
青	かやお 萱尾	林構・市単	4. 0	690	690	690		690	
,,	ひらみぞ 平 溝	都単	3.5∼3.6	470	470	470		470	553.4月 青梅市へ移管(550m) S53 市道へ編入(80m)
	あらた 荒田	都単	4. 0	614	614	614		614	
	いしがみいり 石神入	都単	2.5~3.6	1, 400	1, 400	1, 400		1, 400	S63.8月 市林道へ移管 (800m) S63 市管理道路を編入 (600m)
	くろにた 黒仁田	市単	2.5~3.6	1, 035	- 1, 035	1, 035		1, 035	
	くろにたしせん 黒仁田支線	市単・都単	4. 0	750	 750	750		- 750	
	たきなり 滝成	市単	4. 0	181	181	181		- 181	
	たき さわ 滝の沢	市単	2. 5	676	676	676		676	
	まつ き 松の木	市単	4. 0	560	560	560		560	
	ひのきいわ 檜岩	市単	2.8~3.0	909	909	909		909	
	てんぐいわ 天狗岩	市単	3. 0	569	 569			- 569	
	いまい 今井	市単	3. 0	919	919	919		919	
梅	にほだけ 二本竹	市単	2. 5	2, 260	2, 260	2, 260		2, 260	
	正沢	市単	3. 0	521	521	521		521	
	なつざわ 夏沢	市単	3. 0	1, 407	1, 407	1, 407		1, 407	
	かなう 肝要	市単	3. 0	704	- 704	- 704		- 704	
	ふぼ 伏木	市単	3.0	160	160			160	
	わだ 和田	市単	2. 5	400	400	400		400	
	なみきり 並木入	市単	2. 5	300	300	300		300 —	
	てんじんいり 天神入	市単・都単	3.0	689	689	689 —		689	
	あおい 青渭	市単	2.0	470	470	470		- 470	
	やくぼ谷久保	市単	3.0	1, 276	1, 276	1, 276		1, 276	
	にしじょう 西城	市単	2.5	800	800	800		800	
市	しもじゅくいり下宿入	市単	2. 2	700	700	700		700	
	ながさわり 長沢入	市単	1.8	800	800	800		800 —	
	にほだけしせん 二本竹支線	市単	3. 0	513	513	513		513	
	まさきざわ正木沢	市単	3. 0	600	600	600		600	
	こまぎの 駒木野	市単	3.0	800	800	800		800 —	
	こまぎの 駒木野 2	市単	1.8	465	465 —	465 —		465 —	
	こまぎの 駒木野 3	市単	3. 0	369	369 —	369		369 —	
	みかどぐち 三門口	市単	3.0	293	293 —	293		293 —	
	やごや八子谷	市単	3.0	283	283 —	283		283 —	(作業治)
	馬引沢	市単・国庫	3. 0	1, 548		1,548		1, 548	(作業道)
	事集士 31.	44路線	都4路線	4E 070	12, 784	12, 784	0	12, 784	高土戸入は2路線でカ
	青梅市計	44 哈柳	市40路線	45, 273	32, 489		Ō	32, 489	

(6) 林道路線別開設実績(3/6)

所在地	路線名	事業区分	幅員 (m)	総延長 (m)	管理者別內訳 東京都管理 市町村管理	2年度末まで	開設実績 (m) 3年度実績	計	摘要
76	のこぎりやま 鋸山	公共	3. 6	6, 527	5, 611 916	5, 611 916			S37.3月村道へ (300m)、S62.8月村林
	み と 水の戸	公共	2.8	1, 315	856 459	856 459		856 459	S62.8月 村林道へ移管(459m)
	こいわ 小岩	公共	3.0~4.0	3, 762	3, 155 607	3, 155 607		3, 155 607	
	いりましらいわ 入間白岩	公共・都単	4. 0	6, 493	6, 493	6, 493			H10.8月 都林道へ移管 (1,348m)
	やざわ 矢沢	公共	3. 6	3, 969	3, 969 —	3, 969 —		3, 969 —	
	くまくら 熊倉	公共	4. 0	1, 514	1, 514 —	1, 514 —		1, 514 —	
	うずしき 笛吹	公共	2.8	1, 180	1, 180 —	1, 180 —		1, 180 —	
	もりさわ 森沢	公共	2.8~3.6	1, 291	1, 040 251	1, 040 251		1, 040 251	
西	ばんどうさわたんだ 板東沢丹田	公共	4. 0	6, 389	6, 389 —	6, 389 —		6, 389 —	
	ごぜんやま 御前山	都単	4. 0	544	544 —	544 —		544 —	
多	せんげん 浅間	公共・都単	4. 0	3, 949	- 3, 949	- 3, 949		- 3, 949	S55.4月 村林道へ移管 (3,949m)
3/	こざかし 小坂志	公共・都単	3.6~4.0	3, 096	- 3, 096	- 3,096		- 3, 096	S46.3月 村道へ移管(686m) S46 村林道へ移管(1,942m)
	みなみさわ 南沢	公共・林構	3.6	963	963	— 963		- 963	S52.3月 村林道へ移管 (503m)
摩	つき み 月夜見	公共	4. 0	2, 296	2, 296	2, 296		2, 296	
	いでの 出野	林構	3.0	790	- 790	- 790		- 790	
郡	うまなち 馬道	林構	3. 0	533	- 533	- 533		- 533	
	やなぎさわ 柳沢	公共・都単	3. 6	884	- 884	- 884		- 884	作業道含む
檜	よこくら 横倉	林構	3. 0	600	- 600	- 600		- 600	
	やわりざわ 八割沢	林構	3. 0	550	— 550	— 550		— 550	
	まんなり 万成	林構	3. 6	683	- 683	- 683		- 683	
原	ゆくぼ 湯久保	林構	3. 0	807	- 807	- 807		- 807	
	かみだいら 上平	林構・都単	3. 6	1, 735	- 1, 735	- 1, 735		- 1, 735	
村	いりさわ 入沢	都単	4. 0	2, 407	2, 407	2, 407		2, 407	
	かざはり 風張	都単	3.6~4.0	2, 822	- 2, 822	- 2,822		- 2, 822	
	なかみねだいら 中峰平	都単	3. 6	1, 087	1,087	- 1, 087		- 1, 087	
	せとざわ 瀬戸沢	都単	3.0∼3.6	1, 518	- 1, 518	- 1,518		- 1, 518	
	ささのむかい 笹野向	公共・都単	4. 0	2, 396	2, 396	2, 396		2, 396	
	くらかけ 倉掛	公共	3. 0	500	- 500	- 500		- 500	(作業道)
	あかいざわ 赤井沢	公共	3.0	1, 354	- 1, 354	- 1, 354		- 1, 354	
	たてやま 立山	都単	3. 7	866	— 866	— 866		- 866	
	檜原村 計	34路線	都10路線 村24路線	62, 820	30, 751 32, 069	30, 751 32, 069	0	30, 751 32, 069	鋸山・小岩・森沢・水の 戸は2路線でカウント
	ぼんぼり 盆堀	公共	3.6~4.0	5, 139	5, 139 —	5, 139 —			※八王子市に接続
	さかさわ 坂沢	都単	3. 6	36	36 —	36 —		36 —	
	かがみさわ 鏡沢	公共	4. 0	272	272 —	272 —			H5.10月 市林道に移管(500m) H29.11月 西沢入に編入(1,580m)
	ほ た け 星竹	公共・都単	3.6~4.0	2, 865	2, 196 669	2, 196 669		2, 196 669	
	みたけ 御岳	公共	3.0~4.0	2, 109	2, 109 —	2, 109 —		2, 109 —	
	おおだけ 大岳	公共	3.6~4.0	2, 753	2, 753 —	2, 753 —		2, 753 —	
	かりよせ 刈寄	公共	3.6	2, 561	2, 561 —	2, 561 —		2, 561 —	
	にしざわいり 西沢入	公共	3.6~4.0	2, 050	2, 050 —	2, 050 —		2, 050 —	H29.11月 鏡沢から編入(1,580m) H29.11月 三ツ合から編入(470m)
	ふかざわ 深沢	公共・都単	3.6	2, 392	1,607 785	1,607 785		1, 607 785	
	ちがさわ 千ヶ沢	公共	3. 6	1, 384	1, 384	1, 384		1, 384	
	でんなざわ 伝名沢	公共・都単	4. 0	1, 752	- 1,752	- 1, 752			S61.10月 市林道へ移 ⁹ (1,752m)
	ほうざわ 宝沢	公共・都単	3.6~4.0	2, 984	2, 984	2, 984		_	S60.7月 市林道へ移管 (1,234m)
	よこさわ こづくえ 横沢・小机	林構・林総	3. 6	1, 540	1,540	1, 540		1, 540	
	おおさわ 大沢	林構	3. 6	755	755	755		755	

(6) 林道路線別開設実績(4/6)

(6)	<u>林道路線別開</u>]設美積(4/6)	1		1	明記字簿 ()		1
所在地	路線名	事業区分	幅員 (m)	総延長 (m)	管理者別内訳 東京都管理 市町村管理	2年度末まで	開設実績 (m) 3年度実績	計	摘要
	いしはら 石原	林構・林総	3. 0	815	815	- 815		- 815	
あ	みなみざわ 南沢	林構・都単	3.0~4.0	2, 635	2, 635	2, 635		_	562.2月 市林道へ移管(1,024m) 122市道及び作業道を林道へ編入
き	いしにた 石仁田	林構	2.8~3.0	790	- 790	— 790		- 790	
<u> </u>	みつごう 三ッ合	都単	3.6	368	- 368	- 368		- 368	15.10月 市林道へ移管・編入(838m) 129.11月 西沢入へ編入(470m)
る	たるさわ 樽沢	都単	3. 6	949	949	949		 949	
野	ぼんぼり 盆堀	公共・都単	4. 0	1, 580	- 1, 580	- 1,580		- 1, 580	#23.4月 市作業道を編入 (1,000m) 都管理(盆掘線)の支線
21	はしざわ 橋沢	公共・都単	3. 0	1, 670	— 1, 670			— 1, 670	作業道(1,080m)含む
市	しょうにゅうどうざわ 鍾乳洞沢	公共	4. 0	1, 167	- 1, 167	- 1, 167		- 1, 167	
	ぉぉ さわ 大ナベリ沢	都単	3. 0	80	— 80	_ 0	80	- 80	
	あきる野市 計	25路線	都10路線 市15路線	38, 646	18, 539	20, 107 18, 459	0 80	18, 539	星竹・深沢は2路線で カウント
	おおいり 大入	公共	3.6~4.0	2, 498	2, 498 —	2, 498 —		· –	H7.1月 町道へ移管(502m) ※青梅市に接続
	うめ き 梅の木	公共	4. 0	4, 295	4, 295 —	4, 295 —		4, 295 —	
	だいさわ 台沢	公共・都単	4. 0	4, 349	4, 349	- 4, 349		4, 349	R2.3月 町林道へ移管
西	にし いり きわ 西の入ホオバ沢	林構・都単	4. 0	3, 368	- 3, 368	- 3, 368		- 3, 368	
ш	ふどうさわ 不動沢	林構・都単	4. 0	644	644	- 644		- 644	
	やけいわざわ 焼岩沢	林構・都単	3.0∼3.6	1,622	- 1, 622	- 1, 622		- 1, 622	
多	いしがみざわ 石神沢	都単	3. 6	242	- 242			- 242	
	おおばいり 大場入	都単	2.8~3.6	606	- 606	- 606		- 606	H元.7月 町林道へ移管 (606m)
摩	かんよういり 肝要入	林構・都単	3.0∼3.6	1, 019	- 1, 019	- 1, 019		— 1, 019	H3.9月 町林道へ移管(479m) (作業道)
	タルクボ	都単	3. 0	2, 184	2, 184	2, 184		2, 184	
郡	たかさしいり 高指入	町単	3. 0	245				 245	
	ざわ みかん沢	町単	4. 0	656	— 656	- 656		— 656	
	まつおざわ 松尾沢	町単	2. 7	800	- 800	- 800		- 800	
日	こうみょうじいり 光明寺入	町単	2. 7	430	- 430	- 430		- 430	
	あそうやま 麻生山	公共・都単	3. 0	3, 203	3, 203	- 3, 203		- 3, 203	(作業道)
0	さじかみいり 幸神入	公共	3. 0	860	- 860	— 860		— 860	(作業道)
	やこうざわ 矢越沢	公共・都単	3. 0	995	995	— 995		— 995	(作業道)
出	かざまきいり 風巻入	公共・都単	3. 0	1, 785	- 1, 785			– 1, 785	(作業道)
	ひやまじ 檜山路	公共	3. 0	547	 547	- 547		_ 547	(作業道)
町	たき さわ 滝の沢	公共	3. 0	347	- 347	- 347		- 347	(作業道)
	くるみざす 久留見指	公共・都単	3.0~4.0	576	 576	- 576		 576	(作業道)
	ぶんか もり 文化の森	町単	4. 0	320	- 320	320		- 320	
	いしはらおき 石原沖	都単	3. 0	1, 510	1, 510	1, 510		- 1,510	
	かつぼうやま 勝峰山	都単	4. 0	1, 729		- 1, 729		- 1, 729	
	日の出町 計	24路線	都2路線 町22路線	34, 830	28, 037		0 0	6, 793 28, 037	
	ぼんぼり 盆堀	公共	4. 0	4, 773	4, 773 —	4, 773 —		_	※あきる野市に接続
	だいご 醍醐	公共	3.0~4.0	5, 215	5, 215 —	5, 215 —		5, 215 —	
	じんば 陣馬	都単	4. 0	181	181 —	181 —		181 —	
八	くぬぎ沢	都単	3. 6	948	948	948		948	
王	きたつちよさわ 北土代沢	公共	3. 6	1, 690	1, 690 —	1, 690 —		1, 690 —	
子	みなみつちよさわ 南土代沢	公共	3. 6	1, 119	969 150	969 150		969 150	
市	こまきの 駒木野	公共	3. 6	1, 210	1, 210 —	1, 210 —		1, 210 —	
	ににく沢	公共	2.8~4.0	1, 325	1, 325 —	1, 325 —	[295]	_	起点〜380m先まで 幅員4.0m
	か こさわ 鹿の子沢	公共	3. 6	1, 255	1, 255 —	1, 255 —		1, 255 —	
L	こうじややまいり 糀谷山入	公共	3.0~4.0	1, 489	1, 489 —	1, 489 —			S45 農道へ編入 (237m)

(6) 林道路線別開設実績(5/6)

所在 地	路線名	事業区分	幅員 (m)	総延長 (m)	管理者別内訳 東京都管理 市町村管理	2年度末まで	開設実績 (m) 3年度実績	計	摘要
	ひろまち 広町	都単	3. 0	716	716 —	716 —		716 —	H9.10月廃道 (100m)
	こげさわ 木下沢	公共	3. 0	1, 903	1, 903 —	1, 903 —		1, 903 —	S45 市道に移管 (273m)
	ひかげ日影	公共	3. 0	2, 098	2, 098	2, 098		2, 098	(210h)
	みつざわ 三ッ沢	公共	2. 8	1, 731	1, 731	1, 731		1, 731	
	ー / い なか さわ 中の沢	公共	2. 8	958	958	958		958	
	くらぼねざわ 鞍骨沢	公共	2.8~4.0	950	950	950		950	
八	なんごう南郷	公共	4.0	1, 561		1, 561		1, 561	
	おつ	公共	3. 6	1, 514					S37 市道へ移管(1,045
	小津にしさわ	公共	3. 6	493	1, 514 —	1, 514 —		_	H4.5月 市林道へ移管 (1,51 S46.12月 市林道へ移管 (49:
£	西沢 はぶいり 羽生入	公共	3. 6	663	493 —	493		_	S57.5月 用途変更 (813
	いまくま	都単	3. 6	645	663 —	663		663 —	
	今熊 みょうがさわ	都単	3. 6	304	645 —	645		645 —	
_	茗荷沢 ひのき さわ		!		304 —	304		304	
子	桧の沢	都単	3. 6	314	314 —	314		314	
	ななつくぼ 七ッ久保 みょうおう	都単	3. 6	261	261 —	261		261 —	S52.3月 市林道へ移管 (1,36)
	明王	公共	3. 6	1, 013	1,013	1,013 —		1,013	S52.3月 市農道へ編入 (35
市	おお さわ 大たな沢	都単	3. 6	156	156	156		156	
	に さわ 二の沢	都単	4.0	331	331	331		331	
	みょうおうさわ さわ 明王沢 (のの沢)	都単	3. 0	250					
	なかさわ 中沢	公共	3. 6	894	— 894	- 894		- 894	
	おつおおさわ 小津大沢	都単	3. 3	335	— 335	— 335		— 335	
	さん さわ 三の沢	市単	2. 7	237	_ 237			- 237	
	八王子市 計	32路線	都17路線 市15路線	36, 532	28, 972 7, 560	28, 972 7, 560	(295) 0 0	28, 972 7, 560	南土代沢は2路線でカウン
	多摩地域 合計	205路線	都62路線 市町村143路線	332, 778	169, 576 163, 202	169, 425 163, 001	(295) 151 (0) 201		内、管理が都と市町村で重複する路線(I 内、管理が2市町村にまたがる路線
豆	猪島地域の林道	•		•					
	せんづ 泉津	公共	3. 0	4, 254	4, 254 —	4, 254 —		4, 254	
	泉津	公共公共	3. 0 4. 0	4, 254 2, 011	4, 254 — 2, 011	4, 254 — 2, 011		_	(446m) H5.5月 一部廃道
	泉津 もとまち(きた) 元町 (北) もとまち(みなみ)		!		_	2, 011 - 3, 590		_	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m)
島	泉津 もとまち(きた) 元町 (北) もとまち(さた) もこまち(本なみ) 元町 (南)	公共	4. 0	2, 011	2, 011 —	2, 011 —		2, 011 –	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m)
島	泉津 もとまち(きた) 元町(北) もとまち(みなみ) 元町(南) のまし 野増	公共公共	4. 0 3. 6~4. 0	2, 011 3, 590	2, 011 — 3, 590 —	2, 011 — 3, 590 —		2, 011 — 3, 590 — 3, 966 —	(446m) H5.5月 —部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(83)
島	泉津 もとまち(きた) 元町 (北) もとまち(みなみ) 元町 (南) のまし 野増 まぶし 間伏	公共公共公共公共	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860	2, 011 - 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681	2, 011 - 2, 011 - 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681	0	2, 011 — 3, 590 — 3, 966 —	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(830 世 町道へ移管(910m)
島町	泉津 らとまち(きた) 元町(北) もとまち(みなみ) 元町(南) のまじまぶし 間伏 大島町 計	公共 公共 公共 公共 5路線	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 pTO路線	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681	2, 011 2, 011 3, 590 — 3, 966 6 — 7, 860 — 21, 681 0	2, 011 - 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0	0 0	2, 011 	H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(83 H2 町道へ移管(910m)
島町利島	泉津 もとまち(きた) 元町(北) もとまち(みなみ) 元町(のまし 野増 まぶし 間伏 大島町 計 みやざわ 宮沢	公共 公共 公共 公共 5路線 都単	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 FTO路線 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522	2, 011 2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 - 1, 522	2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 1, 522	0	2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 - 1.522	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(83 H2 町道へ移管(910m)
島町利島	泉津 むとまり(きた) 元町(北) もたまり(みなみ) のまし 野増 ま前伏 大島町 計 本空さわ 宮沢	公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 町0路線 4.0 都0路線	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 522	2, 011 2, 011 3, 590 3, 590 7, 860 21, 681 0 1, 522	2, 011	0	2, 0111	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(83 H2 町道へ移管(910m)
島町=利島村=	泉津 bとまり(きた) 元町(木) bとまり(みなか) 元町(南) のまし 野増 まぶし 間伏 大島町 計 みやざわ 宮沢 利島村 計 あっちやま 阿土山	公共 公共 公共 公共 公共 公共 S路線 都単 1路線 公共	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 対1路線 3.6	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 522 1, 518	2, 011	2, 011	0	2, 0111	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836 H2 町道へ移管(910m)
島 町 制島村 新	泉津 いまち(きた) 元町(北) いたまち(大かなみ) のまし 野増 ま前伏 大島町 計 あつまぐさわ 宮沢 利島村 計 あったぐま 向山	公共 公共 公共 公共 公共 3路線 都単 1路線 公共 公共	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 町0路線 4.0 都0路線 村1路線 3.6 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003	2, 011 2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 0 1, 522 0 1, 518	2, 011 2, 011 3, 590 3, 590 7, 860 7, 860 0 1, 522 1, 518	0	2, 0111	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836 H2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道
島 町 <u> 利島村</u> 新 島	泉津 bとまり(きた) 元町(木) bとまり(みなか) 元町(南) のま増 まぶし 間伏 大島町 計 みやざわ 宮沢 利島村 計 あっちやま 阿土山 むかいやま 向なかみち 中道	公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 公共	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路縣 #70路線 4.0 都0路縣 才1路線 3.6 4.0 3.6	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891	2, 011 2, 011 3, 590 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 - 1, 522 1, 518	2, 011 2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 - 1, 522 1, 518	0	2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 - 1, 522 1, 518	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836 H2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道
島 町 一利島村 新 島	泉津 もとまち(きた) たい しい たい しい たい	公共 公共 公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 公共 公共 新単 公共 都単	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 町70路線 4.0 都0路線 本1路線 3.6 4.0 3.6	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 522 1, 518 3, 003 891 380	2, 011		0	2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 - 1, 522 1, 518 - 3, 003 - 3, 003 - 891 - 380	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(83 H2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道
島 町 <u> 利島村</u> 新 島	泉津 しとまり(きた) 二町 (木) しとまり(みなか) 元町 (南) のま地 野増 まぶし 大島町 計 みやざわ 宮沢 利島村 計 あったでま 阿土山 むかいやま 向なかみち 中道 みやつかやま 宮塚山 新島村 計	公共 公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 公共 4 路線	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891 380 5, 792	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 0 1, 522 0 1, 518 3, 003 891 380 1, 518 4, 274	2,011	0	2, 011	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836 H2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道
島 町 利島村 新 島 村	泉津 もとまり(えた) たい (北) しとまり(大かなみ) 元町 (水) のまし 野増 間伏 大島町 計 みやざわ 宮沢 利島村 計 あっさやま 向山 なかみち 中道 なかみち 中道 なかかち て方塚山 新島村 計 てんじょうさん 天上山	公共 公共 公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 公共 公共 新単 公共 都単	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 3.6 4.0 3.6 4.0 都1路線	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 522 1, 518 3, 003 891 380	2, 011		0 0 0	2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 21, 681 0 - 1, 522 0 1, 518 3, 003 - 380 1, 518 4, 274 6, 336	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836 H2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道
大島 町 利島村 新島 村 神津	泉津 bとまり(きた) 元町 (大島町 計 なやざわ なかみちわ なかみちわ あっちやま あっちやま あっちゃよ あっちやま あっちゃよ あっちゃよ あっちゃよ あっちゃよ あっちゃよ あっちゃよ あっちゃよ たいようさん 大上山 こうべやよ 神戸山	公共 公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 公共 4 路線	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891 380 5, 792	2, 011		0 0 0	2, 011	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836 H2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道
島 町 一利島村 新 島 村 一 神 津 島	泉津 もとまり(きた) こい町 (大) もとまり(みなか) こい町 (南) の 1	公共 公共 公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 公共 4路線 公共 4路線	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路縣 #70路線 4.0 都0路縣 村1路線 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891 380 5, 792 6, 336			0		(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836位2 町道へ移管(910m)) H19.9月 一部廃道 (550m)
島 町 一利島村 新 島 村 一 神 津 島	泉津 むとまり(きた) 元町(大) むとまり(みなか) のま地 野ば 本やざわ 京川 本やざわ 本やざわ 本のおやま かいやま からたま からかりでま からかりでま 本のかやま 本のかやま 本のかやま 本のかりでま 本のかりです 本のかりです 本のかりです 本のかりです 本のかりま 本のかりま まのま まのま まのま また まのま	公共 公共 公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 公共 都単 4路線 公共 公共	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891 380 5, 792 6, 336 1, 932			0 0 0	2, 011	(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(83H2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道 (550m) 那智線(H20.3月) 村道へ全線移管
島 叮 <u></u>	泉津 いとまり(きた) いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい いい	公共 公共 公共 公共 5路線 1路線 公共 公共 4路線 公共 公共 公共 公共 公共	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891 380 5, 792 6, 336 1, 932 2, 210			0 0 0 0	2, 011 3, 590 3, 966 - 7, 860 - 1, 522 0 1, 528 1, 518 3, 003 - 380 1, 518 4, 274 6, 336 - 2, 210 - 10, 478 0 20, 809	(446m) H5. 5月 一部廃道 (1, 570m) S52 町道へ移管(83社2 町道へ移管(910m) H19. 9月 一部廃道 (550m) 那智線(H20. 3月)
島 町 利島村 新島村 神津島村 三	泉津 むとまり(きた) 元町(大) むとまり(みなか) のま地 野ば 本やざわ 京川 本やざわ 本やざわ 本のおやま かいやま からたま からかりでま からかりでま 本のかやま 本のかやま 本のかやま 本のかりでま 本のかりです 本のかりです 本のかりです 本のかりです 本のかりま 本のかりま まのま まのま まのま また まのま	公共 公共 公共 5路線 都単 1路線 公共 都単 4路線 公共 公共 公共 3路線	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 村1路線 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891 380 5, 792 6, 336 1, 932 2, 210 10, 478			0 0 0 0		(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(83報2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道 (550m) 那智線(H20.3月) 村道へ全線移管 S58 阿古いら編入 (879m) S54 村道へ移管(3,90)
島 町 一利島村 一新 島 村 一 神 津 島 村	泉津 bとまち(きた) 元町 (北) bとまち(きた) 元町 (北) bとまち(きた) 元町 (北) のまし まぶし 大島町 計 みやさわ 宮沢 利島村 計 かいべき 向山 みちーカー なかつかやま ライン (大上中) ライン (大上中) ライン (大上中) マヤンかやま 本やつかやま おとりまかんじょう おとりまかんしょう おとりまかんしょう おとりまかんります おとりまたります おとりまたります おとりませ おとりまたります おとりまたります おとりまたります おとります おとります おとります おとります おとります おとります おとります おとりませ おとります おとります	公共 公共 公共 5路線 1路線 公共 都単 4路線 公共 3路線 公共	4.0 3.6~4.0 4.0 3.6~4.0 都5路線 4.0 都0路線 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 3.6 4.0 都1路線 738線 3.0~4.0 3.0 4.0	2, 011 3, 590 3, 966 7, 860 21, 681 1, 522 1, 518 3, 003 891 380 5, 792 6, 336 1, 932 2, 210 10, 478 20, 809	2, 011 3, 590 - 3, 966 - 7, 860 - 1, 522 - 1, 518 - 3, 003 - 380 1, 518 4, 274 6, 336 - 1, 932 2, 210 - 10, 478 0 20, 809		0 0 0 0		(446m) H5.5月 一部廃道 (1,570m) S52 町道へ移管(836 社2 町道へ移管(910m) H19.9月 一部廃道 (550m) が直へ全線移管 S58 阿古から編入

(6) 林道路線別盟設宝績 (6/6)

<u>(6)</u>	林道路線別開	設美績(6/6)		然理 老明 由 記		明永守徳 ()		1
所在地	路線名	事業区分	幅員 (m)	総延長 (m)	管理者別内訳 東京都管理 市町村管理	2年度末まで	開設実績(m) 3年度実績	計	摘要
76	いがや 伊ヶ谷	公共	3.6~4.0	2, 539	2, 539	2, 539		2, 539	
	かみつき神着	公共・都単	3.6~4.0	2, 965	2, 965	2, 965		2, 965	H25.8月 都林道へ移 ⁹ (120m)
三	さん みや 三の宮	都単	4. 0	1, 900	1,900	1,900		1,900	(12011)
宅	<u></u>	公共	3.6~4.0	3, 077	3, 077	3, 077		3, 077	
	かみやま 上山	公共	4. 0	1, 977	1, 977	1, 977		1, 977	
村	<u> </u>	公共	4. 0	4, 528	1, 977 — 4, 528	1, 977 — 4, 528		1, 977 - 4, 528	
	三宅村計	10路線	都8路線 村2路線	44, 699	38, 194	38, 194	0	38, 194	
御	くろさきたかお 黒崎高尾	公共	3. 0~4. 0	5, 582	6, 505 5, 582	6, 505 5, 582	UI UI	6, 505 5, 582	H11.3月都道へ移管
神蔵島	とり お 鳥の尾	公共	3.0~4.0	1,675	1, 449	1, 449		1, 449	(418m)
村	御蔵島村 計	3路線	都2路線	7, 257	226 7, 031	7, 031	0	7, 031	鳥の尾は2路線でカウン
	ふじかんじょう 富士環状	公共	村1路線 3.6~4.0	9, 210	226 9, 210	9, 210	0	9, 210	H17.7月 町道へ移管(771
	ひがしやま	公共	4. 0	3, 757	3, 757	3,757		3, 757	H26.11月 町道へ移管(330)
八	東山 ふじじゅうだん 富士縦断	公共	3.6~4.0	1, 802	1,802	1,802		1,802	S59 町道へ移管(1,084)
/\	品工税例 みはら 三原	公共	3.6~4.0	13, 485	13, 485	13, 485		13, 485	H12.11月 町道へ移管(390 H21.6月 町道へ移管
丈	二原 さわ こん沢	公共	3.6~4.0	7, 341	7, 341	7, 341		7, 341	(1,260m) H26.11月 町道へ移管
	さんごうた三郷田	公共	4. 0	2, 644	2, 644	2, 644		2, 644	(175m)
町	<u>二郷田</u> かもがわ 鴨川	公共	4. 0	3, 180	_	_			
	おおざと	都単	4. 0	399	3, 180 —	3, 180		3, 180 —	
	大里 八丈町 計	8路線	都6路線	41, 818	399 38, 239	399 38, 239	0	399 38, 239	
丰			町2路線		3, 579	3, 579	0	3, 579	
青ケ白									
島村		0路線	都0路線	0	0	0	0	0	丸山線H17. 12月村道 ***
	伊豆諸島 計	34路線	村0路線 都25路線	133, 247	0 117, 141	0 117, 141	0		官 内、管理が都と市町村で重複する路線
京	郡水道局管理林道		町村9路線		16, 106	16, 106	0	16, 106	
	いちのせ	公共	3.6~4.0	12, 338	12, 338	12, 338		12, 338	
甲	<u>ー</u> ノ瀬 ^{おお} 大ダル	公共	4. 0	13, 504	13, 504	13, 504		13, 504	
	さんしょうざわ	都単	3. 6	1, 276	1, 276	1, 276		1, 276	
州	山椒沢かきとり	融資	3. 5	3, 730	3, 730	3, 730		3, 730	
市	笠取 せんれなこてやま 泉水横手山	融資・公共	3.6~4.0	10, 744	- 10, 744	10, 744		10, 744	※丹波山村に接続
.,.	聚水 傾手山 甲州市 計	5路線	都5路線	41, 592	41, 592	41, 592	0	41, 592	
	せんすいよこてやま	公共	市0路線 4.0	3, 735	0 3, 735	0 3, 735	0	0 3, 735	※甲州市に接続
丹油	泉水横手山 うしろやま 後山	公共	3. 5	6, 384	6, 384	6, 384		6, 384	S59.1月 一部
波山	後山 しおざわ 塩沢	公共	3. 5	540		 540			村道へ移管
村	塩次 丹波山村 計	3路線	都3路線	10, 659	10,659	10,659	0	10, 659	
小	こすげ	公共	村0路線 3.5~3.6	3, 375	0 3, 375	0 3, 375	0	3, 375	
菅村	小 菅 小菅山村 計	1路線	都1路線	3, 375		3, 375	0		
	山梨県計	9路線	村0路線	55, 626	55, 626	55, 626	0	55, 626	内、管理が2市町村にまたがる路線
	— Д.Д.Л. HI	1 ************************************	市村0路線	00,020	0	0	0	0	
)内±	也 計	205路線	都62路線 市町村143路線	332, 778	169, 576 163, 202	169, 425 163, 001	(295) 151 (0) 201	163, 202	内、管理が都と市町村で重複する路線(内、管理が2市町村にまたがる路線
離		34路線	都25路線 町村9路線	133, 247	117, 141 16, 106	117, 141 16, 106	0		内、管理が都と市町村で重複する路積
	2=3 京都分 計	239路線	都87路線 市町村152路線	466, 025	286, 717 179, 308	286, 566 179, 107	(295) 151 (0) 201	286, 717 179, 308	内、管理が都と市町村で重複する路線(内、管理が2市町村にまたがる路線
<u></u>			都9路線		55, 626	55, 626	0	55, 626	
	製県分 計	9路線	市村0路線	55, 626	0	0	0	0	内、管理が2市町村にまたがる路線(

本表は、林道開設実績及び間伐作業道の開設実績を含む。 同一路線で管理主体(都・市町村)が分かれる場合は、それぞれを1路線としてカウント。 2市町村にまたがる路線は、それぞれの市町村で1路線としてカウント。 実績欄の[]」は、改築のため管理延長の延伸に含めない。

6 林業・木材産業構造改革事業

(1) 林業・木材産業構造改革事業の概要

国は、昭和39年7月に林業基本法を制定し、林業総生産及び生産性の向上を 図り、併せて林業従事者の所得を増大して、その経済的・社会的地位の向上を 目標に掲げた。

このため、第1次林業構造改善事業(昭和40~49年度)に続いて、第2次林業構造改善事業(昭和48~60年度)を推進した。

(第1次林業構造改善事業) — 奥多摩町・檜原村・青梅市・あきる野市 (旧五日市町)

(第2次林業構造改善事業) — 奥多摩町・檜原村・日の出町

しかし、林業の低迷が長期化の様相を呈し、林業従事者の高齢化など厳しい 状況が続いていた。こうした状況を打破し、生産から流通に至る総合的な国産 材の供給体制づくりを行うとともに生産の場である山村地域社会における林 業従事者の定住化を図ることを目的として、昭和55年度から新林業構造改善事 業が実施された。

(新林業構造改善事業) — 地区林構 — あきる野市(旧五日市町)・日の出町 山村林構 — 奥多摩町・檜原村・青梅市 地域活性化対策

しかしながら、林業・山村をめぐる環境は、機械化及び基盤整備の遅れや加工流通部門の弱体化等により、林業生産活動の停滞を余儀なくされた。一方、森林資源は人工林を中心として成熟度を増し、これを活かした林業を展開する時期を迎えていた。

このため、森林レクリエーションなど森林資源を活かした特色ある村づくりの推進、林業生産性の高度化による国産材の安定供給体制の整備を目的に、平成2年度から林業山村活性化林業構造改善事業がスタートした。

(林業山村活性化 __ 地域活性化型 — あきる野市(旧五日市町) 林業構造改善事業) 総合型 — 檜原村・奥多摩町

国産材の競争力の低下と林業従事者の減少と高齢化は一層進み、地域社会の活力が低下している状況がつづいた。そこで、複数の市町村にまたがる大きな流域を単位として、国産材の供給、加工・流通に取り組み、それを担う足腰の強い森林組合等を育てることを目指して、平成10年度から経営基盤強化林業構造改善事業を始め、平成12年度終了した。

(経営基盤強化林業構造改善事業) ―― 担い手育成型 ―― 奥多摩町

その後も、経営意欲の減退により手入れの行き届かない森林が発生しており、 森林機能の発揮に支障が懸念される一方、資源循環型社会の実現が課題で、森 林資源の利用促進により生産力の高い森林づくりが求められた。

このため、自主的な管理が期待できない森林の経営を森林組合等へ委託するなどにより経営の集約化を図る地域林業経営確立林業構造改善事業が、平成13年度から実施され平成15年度に終了した。

(地域林業経営確立

林業構造改善事業) — 地域林業経営集約型 — 奥多摩町

平成13年に林業基本法が森林・林業基本法に改正され、森林・林業・木材産業をめぐる諸情勢に対応するため、森林の整備と木材生産及び流通・加工に至る川上から川下までの総合的な構造対策を推進することとした。

効率的な森林整備を推進し、地域材の安定的な供給と利用及び木材の加工を促進するための施設等の整備を行うため、林業・木材産業構造改革事業を平成16年度から実施することとなった。なお、本事業は単年度計画により実施された。

平成17年度からは、国の交付金化に伴い都市との共生等新たな事業メニュー が加えられた。

平成20年度から、国の事業体系がこれまでの「強い林業・木材産業づくり交付金」と「森林づくり交付金」を一体化し、「森林・林業・木材産業づくり交付金」としたことから、この交付金を活用して林業・木材産業構造改革事業を実施した。

(林業・木材産業

平成27年度から、国の事業体系が「森林・林業再生基盤づくり交付金」としたことから、この交付金を活用して林業・木材産業構造改革事業を実施した。

(林業・木材産業 木材産業の健全な発展と 構造改革事業) ―― 木材利用の推進 ―― 東京急行電鉄㈱

5業の推移
(林業構造改善) 事
木材産業構造改革 (7
水業・

事業名	実施期間	事業の目標	目標が設定された背景	実施市町村等
次林構	昭和40~47	個別経営者の規模の拡大を図る。	造林事業が進むなかで、さらに効率的に進 めるために、個人経営者の育成を目指した。	奥多摩町、青梅市、 檜原村、あきる野市 (旧五日市町)
第二次林構	昭和48~60	林地を団地的にまとめて、協業化を図る。	経営規模の拡大は十分進まなかった。そこ 単で、林地の集団化を目指した。	奥多摩町 檜原村 日の出町
新林構	昭和55~平成6	国産材供給時代に備えて、地域に木材の、流通・加工ができる体制をつくる。 また、山村地域の活力を向上させるため林業者の定住環境整備を図る。	外材輸入の増大などで林業活動が停滞し、 関 山村地域から人口流出が進んだ。	奥多摩町、青梅市、 あきる野市、 (旧五日市町) 檜原村、日の出町
活性化林構	平成2~9	高性能林業機械導入による生産性の向上国産材の加工・流通の拠点をつくる。また、森林レクリェーション活動などを活用した山村の活性化を図る。	国産材の競争力の低下と林業従事者の減少 を と高齢化が進んだ。一方、人工林は成熟期に入 身り、また、国民の森林レクリェーション活動へ 権の期待が高まった。	あきる野市 興多摩町 檜原村
強化林構	平成10~12	国産材の供給、加工・流通を複数の市町にまたがった大きな区域で取り組む事を指し、それを担う足腰の強い事業体を育てる。	国産材の競争力の低下と林業従事者の減少 と高齢化は一層進み、地域社会の活力が低下 している。	奥多摩町
確立林構	平成13~15	地域における持続的な林業経営の確立に向け、経営の集約化、資源の循環的利用、修行者の育成・確保を総合的に推進する。	森林所有者の経営意欲の減退等により、手 及れ不足の森林が発生し、国土保全をはじめ 森林の有する諸機能が十分に発揮されなくな っている。	與多摩町
林業·木材 産業構造改 車	平成16~	林業経営や施業の担い手の育成、競争力の ある木材産地の形成と地域材の安定的な供給 と利用の促進及び木材の処理・加工の推進に 資する施設等の整備及び都市との共生を促進 するための交流施設を整備する。	森林整備と木材生産及び流通・加工に至る 期上から川下までを通じた施策を相互に有機 もりに連携させ効率的に推進する必要が高まっ 権ている。また、森林の適正な管理には、都市住民の理解と協力が不可欠であり、そのための り数策が望まれている。	東京都森林組合 あきる野市 檜原村 奥多摩町 (有)中嶋材木店 秋川木村協同組合 東京急行電鉄㈱

(2) 市町村別等事業計画及び実績(平成27年度~)

No. 1 (単位:千円)

平成29年度	量 事業費	[190,000] [190,000]	[190, 000]	0	[190, 000]
本	事業量	上屋建替工事] (池上線旗の台	0	0	0
度	事業費	258, 790	258, 790)	258, 790
平成28年度	曹業庫	[263,704] [263,704] (池上線戸越銀座駅)			
本文	事業費	[263, 704]	[263, 704]	0	[263, 704]
平成27年度	事業重	上屋建替工事 1 式 (池上線戸越銀座駅)			
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	K S	木造公共施設整備		費	
新 <u>申</u>		木造公共建築物 等の整備	事業費計	市町村附帯事務動	令 ====================================
事業	干本	電鉄㈱東京急行		- I	
M	尔	林業•排造改			

[]は、補助金額で全額翌年度へ繰越

No. 2 (単位:千円)

	業費	000	000		000
14-2/	業重	190, 000	190, 000	0	190, 000
令和元年度	曹業庫	上屋建替工事1式 (池上線旗の台駅)			
J 1. V	事業事	[190, 000]	[190,000]	0	[190,000]
平成30年度	曹業庫	上屋建替工事1式 (池上線旗の台駅)			
4	K Z	木造公共施設整備		事	
1	₩ ₩	木造公共建築物 等の整備	事業費計	市町村附帯事務費	슈
業庫	计本	電鉄㈱ 東京急行		1	
	尔	林業· 構造:		內産事業	

[]は、補助金額で全額令和元年度へ繰越

7 森林循環の促進

戦後の拡大造林政策により植えられたスギ林の多くは、その後の木材価格の低迷により更新されずに林齢を重ねている。スギは30年生以上になると多くの花粉を発生するため、近年、スギ花粉による花粉症患者の増加が社会問題となっている。

さらに、東京における林業及び木材産業の実態は、高コスト・低収入であることから、縮小の一途を辿っており、このままではスギ林の更新が進まないばかりか産業としての基盤を損なう恐れがあった。

そこで、平成18年度から10年間の計画で、スギ花粉発生源対策を実施し、スギ林の伐採と新たな木材流通の枠組みを構築することにより、スギ花粉の削減と林業及び木材産業の再生を図ってきた。しかし、花粉を多く飛散する30年生以上のスギ・ヒノキ林は多摩地域に約3万ha存在し、民間による伐採更新は依然として低迷しているとともに、人件費高騰など社会情勢の変化も生じた。このため事業スキームの見直しを図り、平成27年度から新たに10カ年計画で事業実施することにより、森林の循環を促進し、引き続き花粉削減と多摩産材の安定供給を図っていく。

(1) 東京都花粉症対策本部

東京都の花粉症対策を総合的に推進することを目的として、関係局で構成される「東京都花粉症対策本部」を設置(平成17年11月9日)した。対策本部では、①花粉症発生源対策に関すること、②保健・医療対策に関すること、③その他の花粉症対策に関して必要なことについて、検討を行い、花粉症対策の施策の推進を図っている。平成17年11月14日に東京都花粉症対策本部全体会議(第1回)を開催し、以後、年1回程度開催している。

・令和3年度実績 ※感染症対策のためオンライン開催 第18回全体会議 令和4年1月14日

(2) 主伐事業(樹種更新)

① 事業の概要

将来も林業を継続する森林を対象に、森林循環を促進し、花粉削減及び多摩 産材の安定供給を図ることを目的として、スギ・ヒノキ林を伐採し、花粉の少 ないスギ等へ更新を行っている。事業は、(公財)東京都農林水産振興財団が、 東京都が出えんする基金及び補助金により、森林所有者から立木を購入し、伐 採・搬出・木材販売を行い、伐採後、20年間又は30年間の標準的な植栽、 保育に必要な経費を全額負担して実施している。

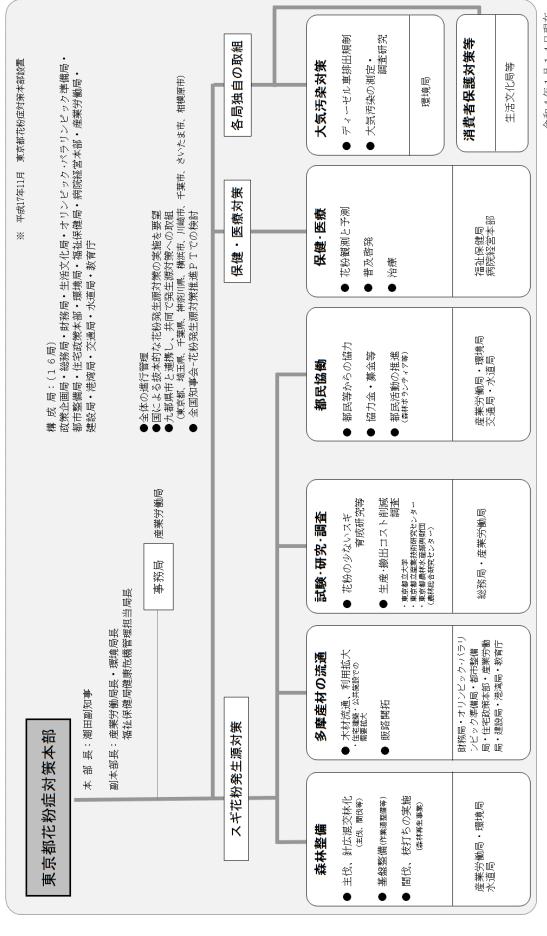
② 立木購入契約実績

(単位:ターク)

	奥多摩町	青梅市	檜原村	あきる野市	日の出町	八王子市	町田市	計
花粉発生源対策事業 H18年度~H26年度	19. 12	170. 66	179. 51	93. 82	22. 27	143. 74	7. 37	636. 49
森林循環促進事業 H27年度~R3年度	9. 55	41. 38	92. 45	59. 38	7. 85	13. 13	0. 00	223. 74
(うち、R3年度)	(0.00)	(7. 47)	(6. 29)	(6. 11)	(4. 74)	(0. 47)	(0.00)	(25. 08)

花粉症対策の推進体制

~庁内16局で連携し、総合的に花粉対策を推進~



③ 伐採及び植栽実績

・スギ花粉発生源対策事業 (平成18年度~26年度)

区分	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
伐採完了面積	ヘク タール	7.14	28. 29	12.11	31.05	43. 19	79. 77	46. 43	53. 10	55. 49	356. 57
植栽面積	ヘク タール	0.00	0.72	33. 33	14.68	35. 45	44. 21	72.64	74. 32	35.63	310.98

·森林循環促進事業(平成27年度開始)

(単位: ターク)

(単位: ターク)

区分	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	計
伐採完了面積	ヘク タール	50. 53	51.79	52. 91	57. 21	39. 24	36. 98	42.30	330.96
植栽面積	ヘク タール	25. 29	49.72	35. 79	55. 46	39. 12	38. 35	52.65	296. 38

(3) 主伐材搬出補助

民間の主伐実施を促進するため、伐採された材の運搬経費の一部を補助している。(公財)東京都農林水産振興財団が基金を原資として実施している。

(単位: 22)

	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	計
補助面積	ヘク タール	0.00	9. 59	15.82	8.90	9. 59	0.00	0.00	43.90

(4) 色彩豊かな森事業 (事業終了)

① 事業の概要

搬出条件が悪いなど林業の継続が困難な森林において、花粉削減と針広混交 林化を図ることを目的として、スギ林の小面積伐採と広葉樹の植栽を行った。 事業は、伐採、広葉樹植栽及び更新後5年間の下刈に係る経費の全額助成、 広葉樹への転換奨励金の交付により実施した。伐採更新は平成18年度から平 成23年度、続く5年間の下刈が平成28年度で完了し、本事業は終了した。

② 事業実績(※面積は、小面積の実伐採面積)

(単位: タール)

	奥多摩町	青梅市	檜原村	あきる野市	日の出町	八王子市	町田市	計
伐採更新 (H18年度~ H23年度)	6.03	38. 16	36. 13	18. 70	13. 87	36. 63	0.09	149.61

(5)「花粉の少ない森づくり運動」

① 事業の概要

花粉の少ない森づくり募金をはじめ、都民や企業等から幅広く協力を得るため「花粉の少ない森づくり運動」推進委員会(※委員名簿は次頁参照)を設置し、都民協働による「花粉の少ない森づくり」を推進している。

② 事業の実績

・ 花粉の少ない森づくり募金

H18年度~R元年度	479, 843, 593 円
令和2年度	25, 794, 098 円
令和3年度	25, 676, 742 円
合計	531, 314, 433 円

「花粉の少ない森づくり運動」推進委員会 委員名簿

令和4年2月7日現在

	1	14 11	1 1 2	月1日児住
団 体 名	職 • 氏 会長◎ 副:	: 名 会長()	
気象予報士		0	村山	貢司
林業家			田中	惣次
林業家			福田	珠子
東京農業大学教授		0	山崎	晃司
一般社団法人 日本経済団体連合会	環境エネルギー本部長		長谷川	雅巳
一般社団法人 東京経営者協会	常務理事		高橋	弘行
東京都商工会議所連合会	むさし府中商工会議所専務理事		鈴木	光治
東京都中小企業団体中央会	専務理事		小林	仁志
一般社団法人 東京工業団体連合会	会長		廣瀬	隆博
東京都商工会連合会	専務理事		傳田	純
東京都商店街振興組合連合会	理事長		桑島	俊彦
日本労働組合総連合会東京都連合会	会長		杉浦	賢次
特別区長会	千代田区長		樋口	高顕
東京都市長会	青梅市長		浜中	啓一
東京都町村会	檜原村長		坂本	義次
東京都農業協同組合中央会	代表理事会長		城田	恆良
一般社団法人 東京都木材団体連合会	会長	0	渡辺	昭
東京都森林組合	代表理事組合長	0	木村	康雄
特定非営利活動法人 森づくりフォーラム	理事		久保田	繁男
公益社団法人 東京都医師会	理事		水野	重樹
東京都合板組合連合会	会長		井上	篤博
東京都町会連合会	副会長		秋間	利久
東京都地域住宅生産者協議会	顧問		池田	浩和

- ・ 企業の森 協定締結 累計 36団体 令和3年度 2団体
- 森づくり支援倶楽部 個人144名、団体24団体 (令和4年3月31日現在)

③ これまでの経過

H18年 4月 「花粉の少ない森づくり運動」開始式 「花粉の少ない森づくり募金」開始

9月 「花粉の少ない森づくり運動推進委員会」を設置開催

10月 企業の森、森づくり支援倶楽部の募集開始

11月 伐採開始式(青梅市柚木)

H19年 3月 PASMO電子マネーによる募金の開始

5月 「企業の森」第1号 協定締結

H20年2-3月 花粉飛散時期一斉PR実施

11月 「多摩における森林整備に関する 東京都と東芝グループとの基本協定」 締結

「花粉の少ない森づくり運動推進委員会」

平成19年度以降、毎年度1回程度開催

第16回推進委員会 令和4年2月7日~15日

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面により開催

「花粉飛散時期のPR活動」

平成20年度以降、毎年度実施

花粉飛散時期のPR活動実施 令和4年2月~5月

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベント等一部中止

(6) とうきょう林業サポート隊

森林に対する公益的機能や林業に対する都民の関心の高まりがみられる中、都 民のボランティアを募り、多摩地域の森林で植栽や下刈り等の森林作業に携わり、 森づくりをサポートする活動を行う。活動をつうじて、森林作業の一翼を担える 人材の育成も目指している。平成27年10月より活動を開始した。

- ・令和3年度事業実績:活動回数29回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため一時活動中止
- ・メンバー登録数:1,676名(令和4年3月31日現在)

8 森林整備加速化 林業再生事業

(1) 事業目的

国が平成21年度補正予算で事業化した「森林整備加速化・林業再生事業」の補助金を受け、東京都に基金を造成し、区市町村、林業事業体・林業経営体、木材加工業者等の幅広い関係者からなる協議会による地域の創意工夫を活かした間伐等の森林整備の加速化と林業・木材産業の再生を図る取組みに要する経費に対する支援を行う。

(2) 事業期間

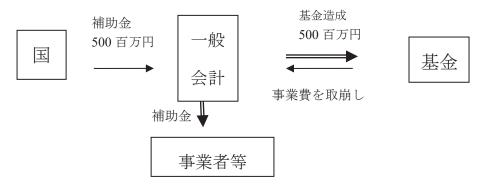
平成21年度~平成29年度

国が本制度において平成 29 年度まで 2 年間延長したことに伴い、都においても本基金 を 2 年間延長した。

(3) 事業の仕組み

① 国の補助金により「東京都森林整備加速化・林業再生基金」を造成 基金造成 平成21年12月24日 基金造成額 500百万円(国費補助金 500百万円)

② 基金の取り崩しにより、協議会に参画する事業者に補助



(4) 事業内容

① 間伐 補助率 定額(250 千円/ テイン)

除間伐等の実施

② 高性能林業機械等の導入 補助率 定額(1/2以内)

③ 木材加工流通施設整備 補助率 1/2以内 ストックポイント、間伐材等加工流通施設等の整備(6施設・7件)

④ 木造公共施設等整備 補助率 定額(50千円/立方标)他 木造公共施設等の建築

⑤ 木造公共施設等整備 地域の元気臨時交付金 交付率 定額 (8/10以内) 木造公共施設等の建築の市町村負担支援

⑥ 木質バイオマス利用施設等整備 補助率 定額(50千円/立方に) 木質バイオマスエネルギー利用施設整備(1施設)

⑦ 間伐材安定供給コスト支援 補助率 定額 (3 千円/立方に) 未利用間伐材等供給利用促進

 ⑧ 間伐材流通経費支援
 補助率 定額(1年目2千円/立方に)

 間伐材運搬
 (2年目1千円/立方に)

⑨ 地域材利用開発 補助率 定額(10/10 以内)地域材を利用した新製品開発等 (上限 50,000 千円)

⑩ 森林・林業人材育成対策 (特別教育) 補助率 定額 (10/10 以内) 高性能林業機械等に従事する者への特別教育の支援

(補助額単位:千円)

	颅	000	49	148	120	187	000	680		20i	1, 426	97
合計	補助額	200,000	7,849	145, 448	254, 320	103, 887	20,000	3, 089		176, 407	1, 4	912, 426
	規模	845	4	12	11	2	1	1, 193		2	1	
平成29年度	補助額		/	/	/		/					0
平成	規模										/	0
平成28年度	補助額				49, 209							49, 209
平时	規模				1							1
平成27年度	補助額											0
平成	規模											0
平成26年度	補助額		749	9,000	[11, 000]	103,887				[13, 200]	1, 426	139, 262
平成	規模		3	1	[1]	2				[1]	1	6
平成25年度	補助額				[129, 859]					127, 207		257, 066
平成	規模				[2]					4		
平成24年度	補助額			5, 600								5,600
平成	規模			1								
平成23年度	補助額	100,095	7, 100	38, 625	55, 805			330				201,955
平成	規模	445	П	4	2			222				
平成22年度	補助額	49, 970		82, 703	8, 447		20,000	2, 473		36, 000		199, 593
平成	規模	##		2	1		П	###		2		
平成21年度	補助額	49, 935		9, 520				286				59, 741
平瓦	規模	# # #		1				95				
規模	単位	V - V	10	件	件	#	体	立方流	立方流	世	件	
一	米7.74		高性能林業機械導入	木材加工流通施設等 整備	木造公共施設等整備	木造公共施設等整備 地域の元気臨時交付金	木質バイオマス利用 施設	間伐材安定供給コスト 支援	通経費	用開発	森林·林業人材育成 対策(特別教育)	1111111
1	+	間伐	高性能林美	木材加工沙 整備	木造公共,	木造公共1 地域の元∮	木質バイン 施設	間伐材安/ 支援	間伐材流通経費	地域材利用開発	森林・林 対策(特別	⟨□

[]は、全額平成26年度へ繰越 []は、全額平成27年度へ繰越

9 低コスト森林施業の推進事業

(1) 事業目的

都は、多摩産材の安定供給及び森林施業による森林の持続的循環のため、花粉対策等施策に加え、森林作業道整備や高性能林業機械導入支援を進めてきた。国は、木材自給率 50%以上を目指し、路網整備の徹底、施業集約化の促進等を柱として、所有者に代わって林業事業体が、高性能林業機械等を使用して専門的な森林経営を計画的に行う提案型集約化施業により効率的に生産及び森林整備を行う森林経営計画等への制度変更を行った。

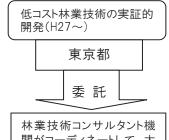
しかし、東京の地形は、急傾斜が多いため、技術開発をさらに進めないと、木材搬出や森林施業の経費の採算が合わず伐採が進まないことから、木材の販売収益により森林施業の経費を賄えず、森林の循環が停滞する恐れがある。

そこで、東京の地形等の条件に適合した林業の採算性を向上する低コスト作業システム開発のため、新たな東京型低コスト林業技術の実地検証を行う。

(2) 事業期間

ア 低コスト林業技術の確立事業:平成26年度~平成30年度 イ 低コスト森林施業の推進事業:令和元年度~令和3年度

(3) 事業の仕組み



林業技術コンサルタント機 関がコーディネートして、大 学・研究機関等と開発

委託内容

- H26成果の技術開発全体計画に基づき、 大学、都農総研等研究機関、機械メーカー、 林業事業体等と共同で実地検証を行って、 新たな林業技術を開発
- ○優先順位の高い施業技術から順次実行
- ○林業事業体による作業の現場検証を行い、 システム改善
- ○技術導入の初期投資、回収計画を明確化



(4) 事業内容

林業事業体が所有者に利益還元できる低コスト林業技術を確立し、多摩地域において森林・林業経営ができるように、大学・研究機関、林業事業体、林業機械等開発メーカー、森林所有者、主伐事業主体者等と連携して、新たな東京型低コスト林業技術の実地検証を行い、東京都における新たな林業技術の開発を行う。

(5) 事業実績

ア 低コスト林業技術の確立事業

①平成26年度

東京型低コスト林業技術の確立に関する調査及び技術開発等全体計画策定

②平成27年度

新たな東京型低コスト林業技術の実地検証(伐採・搬出システム4事業)他

③平成28年度

新たな東京型低コスト林業技術の実地検証(伐採・搬出システム4事業、地拵え・植栽システム1事業)他

④平成29年度

新たな東京型低コスト林業技術の実地検証(搬出間伐、機械式集材、コンテナ苗植栽)他

⑤平成30年度

新たな東京型低コスト林業技術の実地検証(搬出間伐、機械式集材、コンテナ苗植栽)他 イ 低コスト森林施業の推進事業

①令和元年度

東京型低コスト林業技術の普及及びコンテナ苗の調査(搬出間伐、コンテナ苗植栽)他

②令和2年度

東京型低コスト林業技術の普及及びコンテナ苗の調査(搬出間伐、コンテナ苗植栽)他

③令和3年度

コンテナ苗生育調査等業務委託(コンテナ苗植栽)他

10 多摩産材生産・流通効率化支援事業

(1) 事業目的

都は、多摩産材の利用拡大に取り組んできたところであるが、今後、多摩の森林からどれだけの量が原木として伐採され出材供給されるかの予測と同時に、多摩産材による住宅、公共施設ほかの建築物、二次製品利用等の需要も高まる中、供給と需要の情報をマッチングさせ、バランスをとりながら多摩産材の利用拡大を効率的に進めていくことが重要となった。 伐採から原木・製材までの木材流通に関し、伐採出材情報、市売り情報を公表し、デジタル技術を活用した木材の需給情報を把握するシステムを構築する。トレーサビリティの高い多摩産材認証によるブランド化、森林資源データを活用した多摩産材の出材予想、森林経営管理の指針となる森林経営管理計画の作成、苗木生産の安定化等を目的とした様々な個別システム及び情報収集と提供を、将来的に一つのプラットホーム上で情報共有・連携・統合し、多摩産材の流通効率化の実現を目指す。

(2) 事業期間

令和2年度~令和6年度

(3) 事業の概要

ア 森林経営管理支援事業

効率的な林業経営を行うために必要な当該森林又は区域に係る基礎的な情報を整理し、 新たに詳細補足情報を取得し、森林経営の判断材料となる資料として森林経営管理計画を 作成するため、森林経営管理支援システムを構築、運用する。

イ 多摩産材流通効率化支援事業

伐採から原木・製材までの木材流通に関し、伐採出材情報、市売り情報を公表し、デジタル技術を活用した木材の需給情報を把握するシステムを構築する。森林資源データを活用した詳細な多摩産材の出材予想を目的とした情報提供を行い、トレーサビリティの高い多摩産材認証によるブランド化、多摩産材の流通効率化の実現を目指す。

(4) 事業実績

- ア 森林経営管理支援事業
 - ○令和2年度森林経営管理支援システム開発に係る現地実証等業務委託
 - ○令和3年度森林経営管理支援システム開発に係る現地実証等業務委託
- イ 多摩産材流通効率化支援事業
 - ○令和2年度多摩産材需給情報システム現地実証等業務委託
 - ○令和3年度多摩産材需給情報システム現地実証等業務委託

Ⅲ 林 業 経 営

1 森林組合

(1) 森林組合の現況

森林組合は、森林所有者を組合員とする協同組織として、組合員所有森林の施業受託や森林施業の共同化に向けた支援などを行うことにより、地域の森林整備の推進に重要な役割を果たしてきた。

一方、都の森林・林業を取り巻く状況は、長期にわたる木材価格の低迷や人件 費等の経営コストの上昇により、林業の採算性は大幅に低下し、持続的な林業経 営が困難となり、森林所有者による林業生産活動が一層停滞している。

森林整備については、造林補助事業、森林再生事業等の公的事業が着実に実施され、更に、平成18年度に開始されたスギ花粉発生源対策事業が平成27年度から森林循環促進事業として再構築されるとともに、低コスト林業技術の導入や多摩産材利用拡大事業の推進等、総合的な施策により森林の循環が再生しつつある。

こうした中で、今後、森林組合は、全国的に行われている施業集約化等の実践 及び森林整備の中心的担い手としての役割を一層発揮することが期待されてい る。

(2) 森林組合の改革

森林組合が、組合員の林業経営の発展を図り、地域に根ざした森林管理の担い 手としての役割を果たしていくためには、時代に即応した組織・経営・技術の革 新を図っていくことが不可欠である。

このため、多摩地域の6森林組合は、東京都森林組合連合会主導の下、平成14年4月1日付けで合併し、東京都森林組合となった。

合併後、自立的経営を確保できる強固な経営基盤の確立を目指し、「東京都森林組合改革プラン(17年度から5か年)」を策定したが、その後の国や東京都の施策による事業量の増加に対応するため、現行のプランを見直し、「中期経営計画(20~22年度)」を策定し、組合員のための組合づくりへの取組に向けた活動を行った。

その後、平成23年度に組合員のための事業展開と堅実な組合経営の確立を柱に据えた「第二次中期経営計画(平成23~27年度)」を策定し、計画に沿った取り組みが推進された。

平成28年度には「第三次中期経営計画(28~32年度)」が策定され、組合員サービスの向上、持続可能な組合経営の確立、信頼される業務執行体制の確立を基本方針に、地域との連携を強化し、安定した経営基盤の構築を図るための活動を行っている。

平成29年度には、三宅島森林組合が解散し、東京都森林組合連合会傘下の森林 組合が東京都森林組合のみになった。このため、東京都森林組合連合会は、その 権利義務を東京都森林組合が承継し、解散した。

森林組合の現況一覧

	庶		83		3在)
-	· 件		20	20	31日瑪
	総事業費 (千円)		1, 033, 420	1, 033, 420	(令和4年3月31日現在)
財務·経営	払込出資 金額 (千円)		132, 711	132, 711	
	田口		1, 327, 106	1, 327, 106	
地区内森林の概要	内組合員 所有面積		51, 671 15, 038	15, 038	
地区内森	民有林 面 積		51, 671	51, 671	
	作業班員		97	97	
織	組合員数		2, 496	2, 496	
VI.	職員数		42	42	2,0
	役員数		11	11	一斉調査 による。
組	組合長名		木村 康雄		
法人設立	年月日		H14. 4. 1 木村		(注) 「森林組合第21回通常総代会資料・及び令和3年度「森林組合
മ	(電話番号)		, 963 263		資料 及
中	提事)		日の出町平井2759 1k 042-588-7963 FAX 042-597-5263	(1組合)	回通常総代会
刑			H O Tec FA		合第21
4	斯 哈	(森林組合)	東京 都森林組合	111111	(注)「森林組

(注)「森林組合第21回通常総代会資料」及び令和3年度「森林組合一斉調査」による。

(生産森林組合)

# #	事業年度	3	3	3	3	3	3		[日現在]
伏況	払 込 出資金額	69	1,000	135	84	1	115	1,403	(令和4年3月31日現在)
出資状況	出資口数	69 □	200	135	42	-	77	523	令)
組合所有	面積	3-4 3-4 18	30	6	7	10	84	158	
織	組合員数	69	185	133	42	77	77	583	
\$E	役員数	12	13	6	6	10	6	62	
眯	組合長名		野村 貞良	金田 富雄	渡邉友一郎	尾澤 盛夫	榎戸 薫		
法人設立	年月日	S29. 4. 2	829. 3.30	S29. 4.30	S29. 2.17	S30. 3. 1	S29. 4.23		. L S.
所 在 地	(電話番号)	青梅市和田町1-305-2 Ta. 0428-76-0946	青梅市柚木町2-312 Tn. 0428-76-0825	青梅市畑中1-13-2 Ta. 0428-24-3970	青梅市梅郷6-1263-3 Ta 0428-76-0411	青梅市梅郷5-1117-1 Tn 0428-76-1256	青梅市梅郷2-399-1 Tn 0428-76-2424	(6組合)	(注) 令和3年度「森林組合一斉調査」による
<	重 心 名	和 田 町 生産森林組合	相 生産森林組合	畑 生産森林組合	上 生産森林組合	中 生産森林組合	下 郷 生産森林組合	111111	(注) 令和3年

2 制度金融(林業金融)

(1) 林業・木材産業制度金融の現状

森林組合や林業者、製材業者、木材流通業者等の経営の合理化、近代化を支援することを目的に、下記のような無利子資金の融資や借入金に対する利子補給を行う助成制度を設けているが、長期に渡り低迷する林業・木材産業の現況を反映し、利用実績は低調である。

①林業·木材産業改善資金制度(昭和52年~)

(平成15年まで「林業改善資金」)

林業・木材産業経営の改善、林業労働災害の防止、林業従事者の育成など、林業・木材産業経営者等の自助努力を積極的に助成するため、中・短期の無利子資金を貸付ける制度。特別会計(林業・木材産業改善資金助成会計)設置

「林業・木材産業改善資金助成法」

②林業近代化資金制度(平成元年~)

林業経営の合理化を通じて林業の近代化を図るため、必要な資金を金融機関から借入れる場合、当該借入れに係る利子補給を行う制度

③木材産業等高度化推進資金制度(昭和59年~)

木材の生産及び流通の合理化を促進し、木材供給の円滑化を図るため、生産及び流通を担う事業者に対し、事業の合理化を推進するのに必要な資金を指定金融機関と協調融資(4倍協調及び3倍協調)する制度

(2) 林業・木材産業改善資金貸付実績

(単位:千円)

年度	資金の種類	内容	件数	総事業量	貸付金額
	林業生産高度化資金	きのこ生産施設機械	3	3 セット	11,500
14	• 技術導入資金	集運材用クレーン付作業車	1	1台	5,000
14		フォークリフト	1	1台	500
	計		5		17,000
	林業生産高度化資金	クレーン付作業車	2	2台	9,000
15	· 技術導入資金	林業経営情報システム機器	1	1式	1,950
	計		3		10, 950
	林業・木材産業改善資金	きのこ生産施設機械	1	1式	4, 950
17		全自動送材車	1	1台	14,000
	計		2		18, 950
18	林業・木材産業改善資金	きのこ生産施設機械	1	1式	10, 765
10	計		1		10, 765
20	林業・木材産業改善資金	クレーン付トラック	1	1台	8, 433
20	計		1		8, 433
	林業・木材産業改善資金	きのこ生産施設機械・発生施設	1	1式	9,800
22		グラップル付トラック	1	1台	14, 550
	計		2		24, 350
25	林業・木材産業改善資金	チップ製造機	1	1式	13,650
20	計		1		13,650

(3) 林業近代化資金実績

(単位:千円)

年度	資金の種類	内容	件数	借入額
10	林業等経営資金	森林整備 (間伐)	1	10,000
10	計		1	10,000
1.5	林業等経営資金	森林整備 (間伐)	1	3,500
15	計		1	3,500

(4) 木材産業等高度化推進資金貸付実績

(単位:千円)

年度	資金の種類	件数	貸付金額	備考
	間伐等促進資金(短期)	1	45,000	
15	製品流通合理化資金(短期)	3	235,000	
15	経営高度化資金(短期)	1	18,000	
	計	5	298,000	
	間伐等促進資金(短期)	1	45,000	
	製品流通合理化資金(短期)	2	135,000	
16	経営高度化資金(短期)	1	12,000	
	林業経営高度化推進資金(短期)	1	50,000	
	計	5	242,000	
	経営高度化促進資金(短期)	1	9, 900	
17	林業経営高度化推進資金(短期)	1	50,000	
	計	2	59, 900	
	経営高度化促進資金(短期)	1	9, 900	
18	林業経営高度化推進資金(短期)	1	50,000	
	計	2	59, 900	
	経営高度化促進資金(短期)	1	6,600	
19	林業経営高度化推進資金(短期)	1	50,000	
	計	2	56,600	
	経営高度化促進資金(短期)	1	4,800	
20	林業経営高度化推進資金(短期)	1	50,000	
	計	2	54, 800	
	経営高度化促進資金(短期)	0	0	
21	林業経営高度化推進資金(短期)	1	50,000	
	計	1	50,000	

*融資は、都が原資の1/4又は1/3を金融機関に預託し、金融機関は4倍協調又は3倍協調で低利資金を融資するものである。

3 林業労働力

(1) 林業労働力対策

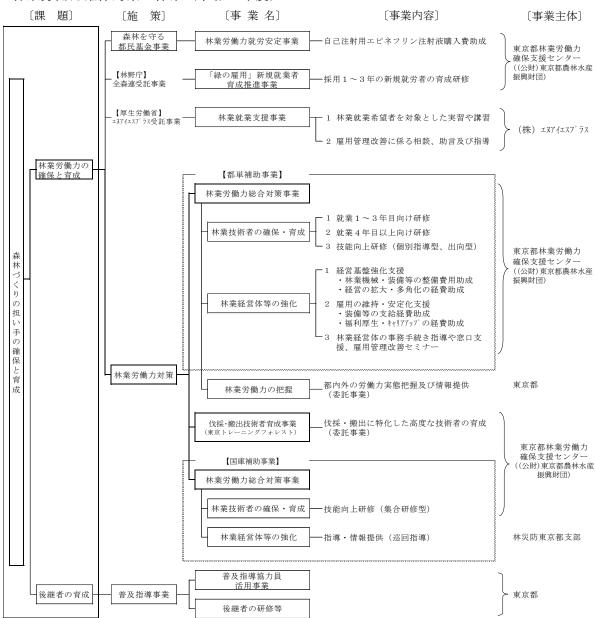
森林の管理作業、木材生産の担い手である林業従事者は、就労条件等が他産業と比べ劣るなど不安定要素が多いことから、減少、高齢化している。

しかしながら、最近では価値観の多様化などから森林・林業に対する関心が高まり 林業経営体への求職者が増加傾向にある。

一方、平成27年度からは、森林循環促進事業が実施され、森林整備の公的な事業 量の増大が見込まれている。

このことから、将来にわたり安定的に労働力を確保するため、林業従事者の確保・ 育成や労働安全向上等の課題に対し総合的な労働力対策を行っている。

林業労働力確保対策の体系 (令和3年度)



(2) 伐採・搬出技術者育成事業(東京トレーニングフォレスト)

① 事業の概要

森林循環を促進させるためには、木材としての利用期を迎えた人工林の伐採更新を継続的に行っていく必要があるが、東京都においては林業の担い手不足が顕在化しており、林業に関する高度な技術や専門的な知識を有する技術者の育成が急務である。

そこで、森林循環の促進に不可欠である、伐採・搬出に必要な技術や知識を有する技術者の育成を目的として、研修拠点となる日の出試験林内の施設整備を行い、令和3年度より伐採・搬出技術者育成研修(東京トレーニングフォレスト)を実施している。

② 研修概要

研修日数:130日/年度(最大)

受講料:無料

研修規模:研修生5名まで

研修内容:

ア 理論座学

法令、安全管理、伐採・搬出に係る専門知識の習得を図る。

イ 架線基礎研修

試験林内において、架線集材による伐採・搬出の基礎的な技術の習得を図る。

ウ 架線実践研修

主伐事業地において、架線集材による伐採・搬出の実践的な技術の習得を図る。

工 高性能林業機械研修

高性能林業機械の操作を行い造材、集材等に関する技術の習得を図る。

③ 事業実績

	R 2	R 3
	日の出試験林内で施設整備	日の出試験林内等で研修実施
項目	・管理棟、作業棟の改築	 ・研修日数:124 日
	・収納庫棟を新築	M D D W . 121 D
	・収納庫棟への搬入路拡幅	・研修生数:5名

(3) 林業·林産業等従事者数

① 林業退職金共済事業の加入・脱退者の年度別推移

(単位:人)

9 11/1			- /VF/ · /		1 /2/311						
区分	年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	加入	0	1	0	2	3	1	1	1	0	3
経営体等	脱退	1	2	1	6	2	2	1	1	0	4
	期末	55	54	53	49	50	49	49	49	49	48
	加入	4	10	8	12	13	9	8	5	11	17
従事者	脱退	8	18	4	4	9	10	7	5	32	7
	期末	93	85	89	97	101	100	101	101	80	90

資料: 林業退職金共済事業調べ

② 林業退職金共済事業加入者の年齢階層別の年度別推移

(単位:人)

	101 4 714		1 11 11 11 11 11 11	1 /20	2 4 1 m 12					
年上版	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
20歳以下	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0
21~25歳	2	2	0	0	1	1	1	2	3	4
26~30歳	1	0	2	3	7	4	5	3	2	4
31~35歳	8	5	3	4	5	6	6	7	8	9
36~40歳	11	9	11	12	10	8	9	10	9	11
41~45歳	9	12	12	12	11	16	13	13	13	18
46~50歳	7	5	6	8	14	15	16	15	14	13
51~55歳	11	7	6	9	6	6	8	8	4	10
56~60歳	11	13	12	10	14	13	7	6	9	8
61~65歳	18	15	19	17	11	11	16	16	10	7
66~70歳	1	2	3	7	7	5	5	5	4	2
71~75歳	4	3	3	2	1	1	1	2	1	2
76歳以上	10	11	11	12	14	14	14	14	2	2
計	93	85	89	97	101	100	101	101	80	90
平均年齢 (歳)	53. 3	55. 3	55. 9	55. 5	54. 3	53. 3	54. 4	54. 7	48. 7	47. 0
51歳以上占有率	59th	60th	61 th	59th	52 tyl	50kh	50kh	50 th	38tyl	34 r

資料: 林業退職金共済事業調べ

③ 林業経営体の新規就業者の年度別推移

(単位:人)

	○ 作来胜音件**/初风旅来音*/干皮加配										
区分	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
新規就業者	13	16	11	11	14	17	11	14	9	16	

(4) 国勢調査による林業就業者数

① 林業就業者数の推移

(単位:人)

	区分	昭40年	昭45年	昭50年	昭55年	昭60年	平2年	平7年	平12年	平17年	平22年	平27年	令2年
	総数	2, 785	1,795	1,429	1, 318	990	834	682	577	294	572	502	539
	雇用者	2,065	1, 160	935	887	685	575	437	402	174	407	351	381
東	役員		89	98	95	73	67	57	49	35	54	56	64
京	事業主												
都	雇人あり	_	98	67	67	47	43	39	29	15	26	18	21
付け	雇人なし	524	320	261	208	154	118	112	76	61	58	54	59
	家族従事者	196	128	68	61	31	31	37	21	9	27	18	8
	地位不詳											5	6
	総数	1, 450	1, 184	793	753	540	443	374	300	203	380	324	358
	雇用者	832	676	430	458	317	267	201	191	114	268	224	250
市	役員	9	13	17	14	15	14	13	12	16	20	21	33
町	事業主												
村	雇人あり	65	81	47	42	35	29	28	21	12	20	17	16
4,1	雇人なし	377	294	234	188	144	107	95	57	52	49	43	49
	家族従事者	167	120	65	51	29	26	37	19	9	23	14	6
	地位不詳											5	4

- (注)

② 市町村における林業就業者数 (令和2年)

(単位:人)

							(単	位:人)
流域	下町村 区分	総数	雇用者	役 員	事業主	家族 従業者	地位不詳	備考
	奥多摩町	32	15	8	8		1	
多	青梅市	72	52	4	14	2		
摩	羽村市	9	8	0	1			
JII	瑞穂町	9	4	1	4	-		
1 .	小計	122	79	13	27	2	1	
	日の出町	6	5	1				
秋	あきる野市	40	29	1	8	1	1	
ĴΠ	檜原村	24	15	2	6	1		
	小計	70	49	4	14	2	1	
	八王子市	45	33	4	6	1	1	
	町田市	5	4		1			
	日野市	6	6					
	稲城市	3	3					
浅	多摩市	3	3					
川	東大和市	3	3					
ויי	東 <u>大和市</u> 武蔵村山市	1	3					
		7			1			
	調布市		6		1			
	府中市	3	2	1				
	小計	76	60	5	9	1	1	
	大島町	7	3	2	2			
	利島村	1		1				
伊	新島村	5			5			
	神津島村							
豆豆	三宅村	3	1		1		1	
諸	御蔵島村							
島	八丈町	3	1		2			
	青ヶ島村							
	小笠原村	11	11					
	小計	30	16	3	10		1	
	立川市	7	5	1	1			
	武蔵野市	5	4		1			
	三鷹市	3		1	1	1		
7	昭島市	13	10	2	1			
そ	小金井市	7	6	1	-	-	-	
0)	小平市	4	4					
他	東村山市	2	1	1			-	
\mathcal{O}	国分寺市	9	7	2				
市	国立市	1			1			
町	福生市	2	2					
村	狛江市	1	1					
4.1	清瀬市	1	1					
	東久留米市	2	2					
	西東京市	3	3					
	小計	60	46	8	5	1		
	計	358	250	33	65	6	4	
	HI	000	200	- 00		0	1	

(注) 市町村毎の人数は、当該市町村に在住し、産業分類が林業に分類される事業所で働く人数である。

(5) 林業労働災害の発生状況

(単位:人)

区	分	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
林業	死亡者数	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
木材・木製品	死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料:林業・木材製造業労働災害防止協会調べ

(6)令和3年度林業機械の設置状況

機械種名	形式等	単位	地方公共 団体	会社等	森林組合	個人	その他	合計
フェラーバンチャ	立木を伐倒、集積する自走式機械	台						0
スキッダ	牽引式集材専用のトラクタ	台						0
プロセッサ	枝払い・玉切りする自走式機械	台		1	1			2
ハーベスタ	伐倒・枝払い・玉切りする自走式機械	台		1	1			2
フォワーダ	積載式集材専用車両	台		2	1			3
タワーヤーダ	元柱を具備した自走式機械	台						0
スイングヤーダ	簡易索張方式に対応し、かつ旋回可 能なブームを装備する	台			2			2
グラップルバケット	除根、木寄せ等行える自走式機械	台						0
その他の高性能林業機械	上記8機種以外の高性能林業機械	台			1			1

[※]令和3年度林業機械の保有状況調査より調査対象変更

4 林業普及指導

林業普及指導事業は、昭和25年の開始以来、森林所有者等に対し林業技術及び知識の普及、森林施業技術の改善、林業経営の合理化に大きな役割を果たしてきた。

現在では、平成29年4月に定めた「林業普及指導実施方針」に基づき、毎年度実施計画を作成し普及指導活動を行っている。

(1) 事業の概要

① 実施方針

森林は、木材などの林産物を供給するだけでなく、国土の保全や水資源のかん養などの機能を有している。さらに、近年は、教育、文化、レクリエーションの場の提供など森林・林業に対する要請は、ますます多様化している。

一方、森林・林業を取り巻く情勢は、木材価格の低迷や林業従事者の減少・ 高齢化などにより林業生産活動が低迷している。

このような情勢に対処するため、木材の生産・加工・流通にわたる川上から 川下まで、林業関係者の連携により流域を基本単位として、林業施策の新たな 展開など特色ある森林の整備や効率的な林業生産等を推進する森林の流域管 理システムの確立を図って行く必要がある。

一方、森林・林業に係るボランティア活動や基金・募金による都民参加の森 林づくりなど、新たに森林・林業に関わりを持つ人々が増加するなかで、森林・ 林業施策の推進にあたっては、林業関係者のみならず幅広い都市住民を含めた 対応が求められている。

このような情勢の変化の中で、林業普及指導事業においても、新たな普及対象者にも拡大しつつ、普及指導活動を展開していく。

② 事業の概要

普及指導事業は、国の交付金による林業普及指導事業と、これを円滑かつ効率的に推進するために林業後継者の育成確保等を図る都単独事業の林業後継者育成事業とからなっている。

林業普及指導事業では、林業普及制度改正に伴い、専門技術員及び改良指導員の設置から、両者の性格を備えた林業普及指導員に一元化された。林業普及指導員による巡回指導、活動を行うために必要な資機材等の整備(地区運営)及び普及指導員対象の研修・シンポジウムへの参加並びに試験研究成果等の普及及び情報活動を実施している。

また、林業後継者育成事業では、普及指導協力員(指導林家など)活用事業や林業機械研修等を実施している。

さらに、平成25年度からは、森林総合監理士(フォレスター)制度も開始されている。

(2) 林業普及指導員の配置状況 (令和3年度)

林業普及指導員 5名

ア 本庁 2名

イ 森林事務所 3名

(3) 林業普及指導の活動実績(令和3年度)

① 活動実績の概要

ア 林業試験研究機関等との連携

東京都農林総合研究センターが行っている試験研究の成果や普及指導活動等に関する情報を掲載した林業技術事例集(普及情報)を作成し、森林所有者等に配付するなど広く情報共有を図った。

また、東京都農林総合研究センターと連携し、森林病虫獣害等の被害状況の確認や情報提供等を行った。

イ 森林・林業に関する技術及び知識等の普及

教育庁と連携し、都内教育委員会に対して森林環境教育や木育について情報提供を行った。

森林・林業パンフレットの配付や木育活動の推進事業等を通して森林・林 業教育を推進した。

また、林業関係団体のイベント活動に参加して、技術指導等を行った。

なお、森林・林業における実践的な教育の一環として、都立青梅総合高等学校の生徒を対象に行う林業機械操作の研修や森林・林業の現状の講義、小中学校の先生のための森林環境教育セミナーについては、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止した。

ウ 森林の施業等に関する指導

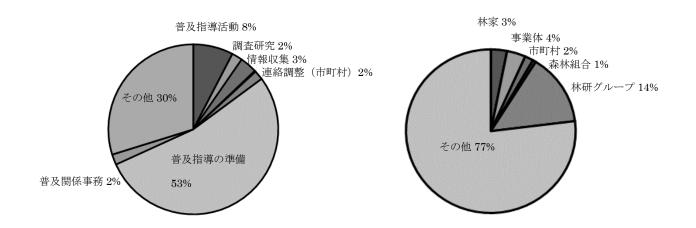
森林所有者や林業事業体等に対して、森林経営計画作成を支援した。

また、市町村森林整備計画の変更に向け、市町村森林整備推進協議会等において、計画(案)の確認等を行った。

② 林業普及指導員活動

ア 普及指導活動内訳

イ 普及活動の客体内訳



(4) 林業後継者育成事業

① 普及指導協力員

森林・林業に関して優れた知識や技術を持つ方を普及指導協力員として委嘱 し、林業普及指導員と連携を取りながら森林林業の普及や指導を行っている。 保育園、幼稚園、小学校等からの依頼を受け、普及指導協力員を派遣した。

普及指導協力員(委嘱期間:令和2年4月1日~令和5年3月31日)

(※1)令和2年5月12日~令和5年3月31日 (※2)令和2年8月27日~令和5年3月31日

区分	普及指導協力員	備考
林業経営	池谷 キワ子、 <u>小澤 順一郎、田中 惣次</u> <u>野島 勉</u> 、福田 珠子、村木 洋一	
木材加工	浜中 英治	
森林生態 • 学校教育	竹内 希美重、河野 礼美、築地 豊林 幸樹、山根 慎次、宇佐美 生青木 亮輔、石山 恵子、中島 大輔(※1)神棒 尚之(※2)	
特用林産	内沼 秀夫、河内 雅幸、小山 實 齋藤 富次、清水 高志、小橋 弘道	

下線:指導林家

② 林業機械等研修

例年、森林・林業における実践的な教育の一環として、都立青梅総合高等学校の生徒などを対象に、刈払機による草刈りやチェーンソーによる伐倒等の研修を実施していたが、新型コロナウイルス感染症による影響のため、令和3年度は実施しなかった。

(5) 林業研究普及団体一覧

				ŀ					ŀ		
田休久	勢力年日日	車黎市所在地	無 常 本 中	組織	113	会員数		代表者		事今朱	上か 計画 単元 対象
		DOT! 1/1/(180) +	H	範囲	角	女	計 压	氏名	職業	F	A. T. VX. T. WH. T.
東京都林業改良普及協会	S. 38. 12. 10	西多摩郡日の出町大久野7852(森林協会内)	042-597-2881	幹	69	10	62	惣次 林	林業		林業技術の普及等
東京都林業研究グループ連絡協議会	S. 42. 5. 10	西多摩郡日の出町大久野7852(森林協会内)	042-597-2881	報	1	-	6団体 福田 3	珠子林	林業ほか		林業技術の研究、改善
奥多摩林研	Н. 4. 6.13	西多摩郡奥多摩町氷川1075(森組奥多摩事務所内)	0428-83-2131	重	13	2	18 坂村 月	勝 林	林業ほか	都林研	林業技術の研究、改善
日の出町林業研究会	S. 42. 5. 9			届	10	1	11 権田 対		林業ほか	都林研	林業技術の研究、改善
あきる野林業協議会	S. 49. 11. 7	活動休止中									
檜原村やまびこ会	S. 38. 12. 15	西多摩郡檜原村 467-1 (村役場内)	042-598-1011	¥	32	1	33 清水	恒道林	林業	都林研	林業技術の研究、改善
特定非営利活動法人 青梅林業研究グループ	H. 8. 4. 1			#	18	4	22 自田 (衛林	林業ほか	都林研	林業技術の研究、改善
人王子市林業研究会	H. 8. 4. 1	八王子市下恩方町3247-2(森組八王子事務所内)	042-651-2055	#	19	4	23 野島 (勉林	林業	都林研	林業技術の研究、改善
エンジョイ・フォレスト 女性林研	Н. 10. 7. 6			幹	ı	18	18 福田 3	珠子林	林業ほか	都林研	女性の視点で森林を守り育てる
東京都椎茸生産組合連合会(都椎連)	S. 37. 10. 10	西多摩郡日の出町大久野7852	042-588-7260	始	1	- 1(10団体 河内	雅幸 農	農林業		シイタケ栽培技術の指導等
青梅きのこ生産振興会	S. 62. 10. 2		0428-76-1325	#	18	1	19 須崎	陽二陽	農林業	都椎連	シイタケ栽培技術の指導等
秋川農協営農部会	8.62.5.26	JAあきがわ本店営農課	042-559-5111	市町村	13	2	15 山崎 7	茂樹農	農林業	都権連	シイタケ栽培技術の指導等
人王子市農協きのこ部会	Н. 5. 5. 1	JA八王子市本店指導広報課內	0426-66-6511	#	6	1	9 嶋﨑	美成農	農業	都椎連	シイタケ栽培技術の指導等
町田市農協椎茸部会	S. 35. 3. 29	JA町田市経済部ふれあい課内	042-792-6111	#	11	ı	11 老紹 3	清孝 農	農業	都稚連	シイタケ栽培技術の指導等
稲城市特殊林産組合	H. 元. 4.1	JA東京みなみ稲城支店指導経済課内	042-377-6002	単	8	-	8 大久保-	7E-	農業	都稚連	シイタケ栽培技術の指導等
多摩市椎茸生産組合	S. 48. 4. 1	JA東京みなみ多摩支店指導経済課内	042-375-8211	単	6	ı	9 小形	忠博農	農業	都稚連	シイタケ栽培技術の指導等
武蔵村山市椎茸生産組合	S. 41. 3. 14			#	2	ı	2	芳司 農	農業	都椎連	シイタケ栽培技術の指導等
府中市椎茸生産出荷組合	S. 32. 2. 15	府中市役所経済観光課内	042-335-4143	#	10	ı	10 河内	雅幸 農	農林業	都椎連	シイタケ栽培技術の指導等
人丈町きのこ研究会	S. 45. 4. 14			町	2	0	2 折田 1	靖農	農業	都稚連	シイタケ栽培技術の指導等
東大和市椎茸生産組合	H. 16. 4. 1			#	2	ı	2 乙幡	重信農	農業	都稚連	シイタケ栽培技術の指導等
東京都山林種苗緑化樹生産組合	H. 15. 4. 1	西多摩郡日の出町大久野7852	042-597-5990	韓	ı	1	6 石川 3	清組	組合長		山林苗木緑化樹生産
会和4年4月1日相在											

・令和4年4月1日現在※個人宅が事務所については、個人情報保護のため事務所所在地及び電話番号は記載していない

5 森林経営効率化支援事業

(1) 事業目的

国は、平成21年12月に策定・公表した「森林・林業再生プラン」、平成23年7月の「森林林業基本計画」に基づき、森林林業施策を経営視点に切り替え、面的なまとまりをもった森林の整備計画を目的として、森林経営計画制度が導入された。

都においても、森林経営計画策定面積を拡大するため、間伐等の森林整備を効率的に進めるため、森林所有境界の明確化を図る支援、森林所有者の合意形成のための森林経営計画策定支援、作業道接続路補助、森林作業道整備促進を行う。

(2) 事業期間

森林経営強化事業:平成25年度~平成29年度

森林経営効率化促進事業:平成30年度~令和元年度

森林経営効率化支援事業:令和2年度~

(3) 事業の仕組み

実施主体に対し、必要経費の補助を行う。

(4) 事業内容

① 境界明確化支援(実施主体:東京都森林組合)

ア 森林境界明確化支援 補助率 10/10 以内

測量による境界明確化に係る経費を支援

イ 説明会開催 補助率 1/2 以内

森林所有者への説明会の実施に係る経費を支援

② 森林経営計画策定支援 (~H29) 補助率 10/10以内

(実施主体:東京都森林組合等林業事業体) 森林所有者への説明会、現場立会いに係る経費の支援

③ 森林作業道整備促進 (H30~R1) 補助率 10/10 以内

(実施主体:東京都森林組合等林業事業体)

地形上、通常の作業道規格では機能を果たせない箇所(沢をまたぐ箇所、木材の 集積用の土場として幅員を拡張する箇所等)の施設整備に係る経費を支援 ※H29までは、作業道接続路補助として実施

(5) 事業実績

上段 規模

下段 金額:単位 千円

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
境界明確化支援	426.58ha	419.48ha	452.32ha	410.57ha	429.24ha	489.35ha	375.00ha
現外別惟11人版	33,014	39,520	41,565	43,217	44,954	49,603	51,104
森林経営計画策	212.11ha	297.01ha	115.38ha	745.67ha	913.72ha		
定支援(~H29)	1,222	2,357	2,306	2,375	2,169		
作業道接続路補	20m	32m	40m	22m	33m	8m	27m
助(~H29)	20111	32111	40111	22111	33111	OIII	27111
森林作業道整備	11,060	8,901	11,921	9,630	10,650	518	1,800
促進(H30~R1)	11,000	0,301	11,321	3,030	10,000	510	1,000

上段 規模

下段 金額:単位 千円

項目	R2	R3
境界明確化支援	257.58ha	386.32ha
現 外 明 唯 化 义 饭	53,908	62,282
森林経営計画策		
定支援(~H29)		
作業道接続路補		
助(~H29)		
森林作業道整備		
促進(H30~R1)		

6 農林水産物認証取得支援事業

(1) 事業目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、森林認証についての認知度が広まり、また、SDGsへの関心が高まり、納品先から認証材を求められる事例が多くなってきている。また、2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、SDGsを推進していくことが社会的貢献の上でも必要とされ、今後の取引に森林認証を求められることが増えてくると予想される。

そこで、森林管理者・製材・木材加工流通事業者等への都内森林管理(FM)認証やCoC(木材加工流通過程の管理)認証の取得及び維持に要する費用を支援し、認証の維持及び認証取得の拡大を図ることで、更なるSDGsへの貢献や多摩産材のブランドイメージの向上につなげていく。

(2) 事業期間

平成28年度~令和3年度

(3) 事業の仕組み

実施主体である、公益財団法人東京都農林水産振興財団において、基金を造成し、森林管理者、製材・木材加工流通事業者等に対し、必要経費の補助を行う。

(4) 事業内容

- ① 認証取得費用助成【基金】 都内森林管理(FM)認証やCoC認証に係る取得経費を補助(10/10以内)
- ② 認証取得支援【基金】 都内森林管理(FM)認証やCoC認証取得に係るコンサルタント費用の補助(10/10以内)
- ③ 認証維持支援【基金】 都内森林管理(FM)認証やCoC認証を維持する費用の助成(10/10以内)

(5) 事業実績

金額:単位 千円

項目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
森林管理(FM)認 証の取得・更新	1 件	3(2)件	2(0)件	1(0)件	1(0)件	1(0)件
CoC 認証の取 得·更新	9件	34(12)件	38(5)件	29(3)件	28(2)件	26(2)件
支援額(補助金)	9,337	20,977	11,514	14,471	14,966	13,743

() 内は、新規取得の件数で内数

7 森林・林業次世代継承プロジェクト事業

(1) 事業目的

平成30年秋の「全国育樹祭」開催を契機として、森林整備や木材利用に対する都民の機運が高まった機会をとらえ、東京の林業振興や多摩産材の一層の利用拡大を図るため、育樹祭のレガシーを構築する森林・林業プロジェクト事業を実施する。

公共施設のモデル的な内装木質化・什器導入、林業事業体や製材所等のレベルアップ、森林整備の未来の担い手育成など総合的な取組を集中的に行い、大都市東京の活動と暮らしを支え、持続可能な東京の実現に不可欠な多摩・島しょ地域の森林を健全な姿で、次世代に継承する礎を築く。

(2) 事業期間

平成30年度~令和4年度

(3) 事業内容

① 公共施設への多摩産材利用促進プロジェクト 日常的に多摩産材と触れ合える場を創出するためのモデル的な取組を支援するため、区市町村に対し、施設の木質化、什器導入等に係る経費を支援 ※実績の詳細はIV-2-(3)多摩産材の利用拡大を参照

② 日本各地との連携による国産材利用推進(モクコレ) 都市部での国産材と多摩産材の利用拡大を図るため、日本各地と連携した木材製 品展示商談会を開催

※実績の詳細はIV-2-(6) 共存共栄による国産木材の魅力発信事業を参照

- ③ 製材業等の生産基盤向上支援 多摩産材を扱う製材業等の生産基盤を向上する施設整備を支援 ※実績の詳細はIV-2-(3)多摩産材の利用拡大を参照
- ④ 東京の森林を支える未来の担い手育成支援 全国育樹祭を契機に拡大した緑の少年団の活動を定着させるため、(公財)東京都農林水産振興財団が実施主体となり、少年団への支援を実施 ※実績の詳細はVI-2-(14)緑の少年団活動支援事業を参照

8 東京の森林の将来展望実行プログラム

(1) 事業目的

平成30年秋の「全国育樹祭」開催による、都民の森林への関心が高まる機会をとらえ、50年、100年先の長期を見据えた東京の森林の将来像を作成し、メッセージとして都民に発信した。この将来像の実現に向け、多摩地域、島しょ地域、都市部のそれぞれの条件に応じた対策を実施することで、緑豊かな大都市東京を次世代に継承する。

(2) 事業期間

令和元年度~令和5年度

(3) 事業内容

- ① シカ害造林地対策事業 林業地でのシカ被害軽減のため、新たなシカ害対策を検討 ※事業の詳細はV-10シカ被害対策を参照
- ② 100年の森整備事業

優良大径材を都内で育成・生産するための試行

- ・令和3年度実績 東京産花粉の少ないスギ等の育成、植栽 多摩地域で林業体験イベントの開催
- ・令和3年度実績 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- ③ 森林整備・木材利用推進アドバイザーによる自治体支援 都市部及び島しょでの木材利用の推進及び普及啓発の支援 多摩地域における森林整備の推進支援
- ④ 公共施設木質空間創出事業 広く都民に利用される都関連施設において多摩産材什器を導入 ※事業の実績はIV-2-(3)多摩産材の利用拡大を参照
- ⑤ 島しょ観光資源・林産物生産振興事業 島しょの特徴に応じた多様な森林整備を支援 ・令和3年度実績 4町村に対し支援 ※利島村、御蔵島村、八丈町、小笠原村における景観伐採、園地整備等

9 多摩木材センター(原木市場)の概要

(1) 経緯

昭和48年以降、長期化する林業不況によって、多摩の林業者・木製材業者は深刻な状態におかれてきた。多摩の林業を再生し活性化するためには木材の生産から流通までを一貫した体制に整備する必要があるとの認識に立ち、多摩の林業者・木製材業者(以下、「業界」という。)は昭和56年、都に対して「木材流通センター」の設置を要請した。

都は、要請を受けて昭和57年10月策定の「長期計画」に「青梅材などの流通施設の整備」を位置づけた。業界は、昭和58年に「都内産木材流通対策協議会」(以下、「協議会」という。)を、翌年に協議会の分科会として「木材流通センター計画検討委員会」(以下、「分科会」という。)とワーキンググループを設置して事業計画や用地確保等について検討した。

協議会等は、当初の主な目的「地元材の銘柄化」に加えて多摩地域の人工林の最大の課題「間伐材集荷のための原木市場のあり方」も検討し、多摩の森林組合と木材協同組合が事業協同組合を設立し運営することにした。平成元年12月に分科会は、日の出町大久野に原木市場として建設することを承認した。

都は「青梅材などの流通施設の整備」を昭和61年策定の第二次長期計画にも 位置づけ、昭和62年度から予算化した。また、国と調整し林野庁木材流通課所 管の「国産材産地流通体制整備事業」の国庫補助を受けることになった。

平成2年8月に「多摩木材センター協同組合」(以下、「協同組合」という。)を設立し、実施体制を整備した。協同組合は、平成2年度に都の補助を受けて施設の基本設計・実施設計を行い、平成3年度に国、都、関係市町村の補助を受けて用地造成、管理棟の建設等を、平成4年度には機械類の購入、舗装工事等を実施し、原木市場が完成した。

(2) 所在地

西多摩郡日の出町大久野7689番地

(3) 市場の規模等

総面積:25,850平方に、市場面積:11,263平方に、 管理棟(延床面積476平方に)、機械保管庫、危険物保管庫、焼却炉、 フォークリフト(2.8トン4台、4トン1台)、 ショベルローダー(2.5トン1台)、舗装、フェンス、電気・水道施設 以上補助事業による整備(当初整備)

【令和3年度 機械保有状況】

フォークリフト (2.8トン6台、4トン1台): 自己資金による整備 フォークリフト (2.8トン1台): 令和2年度製材業等の生産基盤向上支援事業による整備 ログローダー (2.4トン1台): 平成21年度森林整備加速化・林業再生事業による整備 ログローダー (2.4トン1台): 平成29年度自己資金による整備

(4) 市開催日

毎月10日と25日

(初市は平成5年1月18日。令和4年3月10日で通算700回の原木市開催。)

(5) 建設費 (ソフト事業は除く。)

施 設 名	総事業費	国都補助	自費等	備考
土地造成	93, 730	70, 216	23, 514	平成3年度実施
管理棟ほか	102, 191	76, 598	25, 593	"
舗装・緑化等付帯工事	89, 599	67, 199	22, 400	平成4年度実施
機械器具・危険物保管庫	14, 100	10, 575	3, 525	<i>II</i>
フォークリフト等器具類整備	18, 370	13, 777	4, 593	<i>II</i>
計	317, 990	238, 365	79, 625	

注:建設費負担割合 国33.3% 都41.7% 市町村15.0% 自己10.0%

(6) 事業主体

多摩木材センター協同組合(中小企業等協同組合法第27条の2第1項の認可を受け平成2年8月28日設立登記)

- · 出資金総額 23,350万円
- •組合員数

16名(令和4年5月)

・組織
 専務理事①
 機務課②
 理事長①
 理事長②
 理事日
 業務課⑦
 監事②

注:○内は人数

(単位:千円)

(7) 実績

(取扱量:立法仁、売上金額:千円)

年度	取扱量	売上金額	年度	取扱量	売上金額
平成 6	14, 396	382, 187	平成20	13, 021	163, 973
平成 7	13, 347	312, 798	平成21	15, 643	180, 597
平成 8	14, 043	353, 238	平成22	16, 017	210, 840
平成 9	11, 708	261, 599	平成23	16, 309	197, 059
平成10	11, 274	257, 435	平成24	17, 730	194, 912
平成11	11, 215	261, 177	平成25	16, 538	189, 710
平成12	11, 230	236, 299	平成26	17, 202	192, 156
平成13	11, 293	202, 132	平成27	14, 533	165, 908
平成14	8, 619	142, 736	平成28	16, 372	178, 784
平成15	9, 881	162, 722	平成29	18, 192	192, 486
平成16	8, 489	136, 071	平成30	16, 246	208, 107
平成17	8, 960	119, 576	令和元	15, 506	169, 362
平成18	8, 904	133, 131	令和2	17, 612	188, 599
平成19	13, 763	162, 601	令和3	18, 579	254, 842

樹種:スギ、ヒノキ、サワラ、ケヤキ、モミ等

IV 林産物の動態

1 林産物の生産及び流通

(1) 林産物の現況

東京の林産物は、多摩地域の木材、八王子市など都市近郊地域できのこ類などが生産されている ほか、島しょ地域では、ツバキ油や木炭などの特用林産物が生産されている。

すぎ、ひのきほかの素材は、西多摩地域を中心に生産されており、平成30年次の生産量は27千立方にである。一方、東京都内の平成30年次の素材需要量は14千立方にとなっている。近年は、国産材を利用する機運が高まっており、平成23年次には国産材が外材を上回った。

多摩地域の製材工場は、地元材を中心に製材し、主に都内に出荷している。

また、かつて南洋材製材を中心に栄えた江東区新木場地区の製材業は、南洋材産地の厳しい輸出 規制により、規模が大きく縮小した。

きのこ類(主に生シイタケ)の生産量は、令和 3 年次には約241トン(2 億1660万円)で前年に比べ約71トンの増加であった。シイタケの生産者数は58戸である。

(2) 林産物生産額推移

(単位:金額 千円)

年次		29		30		元		2		3
区分	数量	金額								
素材 (千立方汽)	23	247, 230	23	309, 574	24	284, 556	24	265, 161	*	*
木炭(トン)	25	4, 400	12	2, 166	13	2, 669	8	1, 597	5	1, 110
薪 (立法知)	832	20, 966	766	19, 993	851	22, 211	587	15, 321	856	25, 038
きのこ類 (トչ)	275	262, 200	274	253, 787	234	219, 465	170	164, 152	241	216, 596
ツバキ油 (*ロリッン)	29	121, 800	28	119, 280	12	49, 568	9	36, 406	22	91, 174
計	_	656, 596	_	704, 800	_	578, 469	_	482, 637	*	*

- (注) 1 木材統計調査「木材需給報告書」が令和4年12月時点で公表されておらず、数値を計上できない項目は※として計上する。
 - 2 素材数量:木材統計調査「木材需給報告書」より(すぎ及びひのきの合計)
 - 3 素材以外の林産物数量:令和3年特用林産物生産統計調査より(農林水産省)
 - 4 金額:素材=多摩木材センター、林産物=特用林産基礎資料より

(3) 薪炭生産量(年次別)

(単位:木炭 千規、薪 立方に)

年次	区 分	多摩	大 島	三 宅	八丈	計	備考
28	木 炭	4	8	_	4	16	
20	薪	889	1	1	1	889	
29	木 炭	6	17	1	2	25	
29	薪	832	ı	ı	ı	832	
30	木 炭	2	6	I	4	12	
30	薪	766	I	I	I	766	
元	木 炭	4	6	I	3	13	
<i>)</i> L	薪	851	ı	1	ı	851	
2	木 炭	1	5		1	7	
۷	薪	587	_		_	587	
3	木 炭	2	2	ı	2	6	
J	薪	856	_	_	_	856	

⁽注) 令和3年特用林産物生産統計調査より(農林水産省)

(4) シイタケ(生) 生産量及びほだ木伏込み本数(年次別)

(単位:生産量 、、本数 千本)

			(+1:	L · 工/生里	ン、一个好	
年次	区分	西多摩	南多摩	北多摩	島しょ	計
28	生産量	45	78	72	7	202
48	伏込本数	28	48	45	4	125
29	生産量	31	68	11	1	111
29	伏込本数	30	66	11	1	108
30	生産量	31	63	11	1	106
30	伏込本数	29	58	10	1	98
元	生産量	34	43	6	1	84
<i>)</i> L	伏込本数	27	42	12	1	82
2	生産量	21	44	4	1	70
4	伏込本数	31	61	8	1	101
3	生産量	20	35	4	1	60
J	伏込本数	24	64	7	1	96

⁽注) 伏込本数は当年次の伏込分

⁽注) 令和3年特用林産物生産統計調査より(農林水産省)

(5) 合板生産量、出荷量及び在庫量(年次別)【参考】

(単位:立方ドル)

区分		年次	28	29	30	R1	R2	R3
	普通合板	関東	92, 000	-	-	_	_	_
生産量	百进口似	全国	3, 063, 572	3, 210, 521	3, 216, 797	3, 324, 103	2, 992, 773	3, 215, 203
土生里	特殊合板	関東	205, 000	_	-	_	_	_
	村/木口似	全国	605, 464	568, 972	547, 813	563, 449	505, 842	485, 805
出荷量	普通合板	[口全国]	3, 116, 437	3, 209, 430	3, 189, 787	3, 373, 540	3, 028, 197	3, 255, 556
山彻里	特殊合板	[[全国]	606, 316	573, 979	542, 808	557, 452	508, 621	485, 389

⁽注) 1 都内の合板工場減少により都内分については平成19年で調査終了

(6) 木材流通量(年次別)

(単位:千立方なる)

区分			:	年次	28	29	30	R1	R2	<u>и: Тил</u> ы) R3
	#-	合		計	32	29	27	32	28	*
	生産量	製	材	用	16	21	18	17	15	*
	里	そ	の	他	16	8	9	15	13	*
素		合		計	15	16	14	13	13	*
材	需	団	小	計	12	X	X	X	X	*
	要	国産材	都	内材	11	X	X	X	9	*
	量	1/1	他	県 材	1	X	X	1	X	*
		外		材	3	X	X	X	X	*
		合		計	9	9	8	X	X	*
	出	F	小	計	7	7	6	X	X	*
製	荷	国産材	建	築 用	X	6	X	X	X	*
材	量	123	そ	の他	X	X	X	X	X	*
		外	•	材	2	2	2	X	X	*
品	販	合		計	9	9	7	7	7	*
	売量	都	内	^	7	8	6	6	6	*
	里	他	県	^	2	1	1	1	1	*

- (注) 1 木材統計調査「木材需給報告書」が令和4年12月時点で公表されておらず、数値を計上できない項目については※とする。
 - 2 素材生産量:樹種は、すぎ、ひのき、からまつ等
 - 3 X:個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため統計数値を公表しないもの
 - 4 製材品販売量:平成24年次から出荷先別出荷量(販売量のみ)を掲載

² 平成29年次から普通合板及び特殊合板の都道府県別生産量について公表されていない。

(7) 輸入木材通関量(東京港)

(単位:千立方ドル)

						(十15	· ==-/J
/ 区分	年次	28	29	30	R1	R2	R3
	南洋材	0	0	0	0	0	0
丸	米材	0	_	0	0	0	0
<i>)</i> -u	ロシア材	0	0	_	_	_	_
1.	ニュージーランド材	_	0	_	_	_	_
太	その他材	1	1	1	1	1	0
	計	1	1	1	1	1	0
	南洋材	20	17	16	16	10	10
製	米材	824	821	802	675	550	551
	ロシア材	157	164	157	176	178	145
材	ニュージーランド材	1	30	30	33	26	25
묘	その他材	459	483	484	502	474	513
	計	1, 461	1, 515	1, 490	1, 401	1, 238	1, 246
	南洋材	20	17	16	16	10	10
	米材	824	821	802	675	550	551
計	ロシア材	157	164	157	176	178	145
計	ニュージーランド材	1	30	30	33	26	25
	その他材	460	484	485	503	475	513
	計	1, 462	1, 516	1, 491	1, 402	1, 239	1, 246

(注) 財務省貿易統計 税関別品別国別表「輸入」より

1 南洋材 :シンガポール、マレーシア、ブルネイ、フィリピン、インドネシア、

パプアニューギニア、ソロモンの7か国から輸入された材

2 米材 :カナダ及びアメリカ合衆国の2か国から輸入された材

(8) 丸太・合板価格の推移(年平均)

① 丸太価格の推移(年平均)

(単位:円/立法ない)

		年光	28	29	30	R1	R2	R3
	すぎ	柱もの	10, 130	9, 962	11, 035	10, 511	10, 412	12, 474
国産	9 2	中目	10, 502	10, 573	13, 966	11, 489	10, 829	12, 943
丸太	ひのき	柱もの	17, 859	14, 623	15, 561	15, 955	13, 405	22, 418
	0,075	中目	16, 119	15, 928	16, 874	17, 976	16, 930	19, 189
外材丸太	米ツガカス	ケードミックス	23, 743	23, 430	24, 480	24, 240	23, 760	31, 652

(注) 1 国産丸太:多摩木材センター市売価格より

柱もの:材長3.0~~×径級(14~18)~(0.051~0.09立法~)

中 目:材長(3.65~4.0)なよ × 径級(18~28) まい(0.118~0.286立法な)

2 米ツガカスケードミックス:日本米材協議会京浜支部評定価格よりカスケード材:米国北西部カスケード山脈高地から産出される目合いの細かい丸太

② 合板価格の推移(年平均)

(単位:円/枚)

針葉樹合板

1. 2ギ×91. 0ギ×1. 82ポ 1 類

年次	28	29	30	R1	R2	R3
東京	1, 248	1, 338	1, 377	1, 388	1, 360	1, 363
全国	1, 190	1, 271	1, 287	1, 294	1, 251	1, 470

(注) 木材統計調査「木材需給報告書」より

(9) 主要製材品価格の推移

(単位:円/立法ドル)

			年次	28	29	30	R1	R2	R3
すぎ	$10.5_{\pm}^{\pm\nu} \times 10.5_{\pm}^{\pm\nu} \times 3.0_{hh}^{3-}$	2級	東京	64, 400	64, 400	64, 800	65, 100	X	63, 000
正角	10. 37 \ 10. 37 \ \ 3. 01/	乙形又	全国	57, 417	57, 608	61, 183	61, 875	62, 417	66, 817
ひのき	$10.5_{\pm}^{\pm\nu} \times 10.5_{\pm}^{\pm\nu} \times 3.0_{hh}^{3-}$	2級	東京	91, 800	91,800	91,800	92, 225	X	X
正角	10. 34 × 10. 34 × 3. 011	2 /lyx	全国	79, 250	80, 275	76, 583	76, 883	77, 633	88, 692
米まつ	$(10.5 \sim 12.0_{+}^{*}) \times 24.0_{+}^{*} \times (3.65 \sim 4.0_{h}^{*})$	2級	東京	80, 300	80, 533	83, 200	83, 575	X	X
平角	平角 (10.0 - 12.0 #) / 24.0 # / (3.0 5 - 4.0 #)		全国	69, 867	70, 158	66, 158	66, 042	63, 383	95, 633
市売市場田	4均価格		61, 324	62, 140	63, 148	64, 328	61, 758	81, 353	

(注) 市売市場平均価格:東京木材市場協会売上一覧(一般社団法人全日本木材市場連盟) 集計

1 X:個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため統計数値を公表しないもの

(10) 年次別山林素地価格【参考】

(普通品等、実測10アール当たり、単位:円)

	年次	28	29	30	R1	R2	R3
用材林	関東平均	83, 087	81, 236	79, 507	78, 341	77, 012	76, 510
素地	全国平均	43, 478	42, 800	42, 262	41, 930	41, 372	41, 080
薪炭林	関東平均	51, 238	50, 588	49, 640	49, 545	48, 834	48, 590
素地	全国平均	29, 716	29, 503	29, 235	29, 074	28, 719	28, 513

- (注) 1 「山林素地及び山元立木価格調」付表4 一般財団法人日本不動産研究所
 - 2 価格は令和3年3月末現在。平成14年次から東京の山林素地価格は公表されていない。

(11) 年次別山元立木価格【参考】

(利用材積1立方に当たり、単位:円)

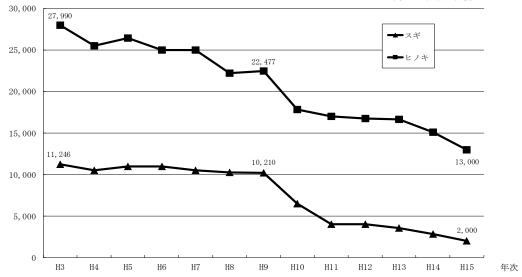
	年次	28	29	30	R1	R2	R3
スギ	関東平均	2, 871	2, 914	3, 064	3, 078	2, 918	3, 255
	全国平均	2, 804	2, 881	2, 995	3, 061	2, 900	3, 200
ヒノキ	関東平均	6, 281	6, 241	6, 492	6, 402	5, 944	6, 706
	全国平均	6, 170	6, 200	6, 589	6, 747	6, 358	7, 137
マツ	関東平均	1, 382	1,559	1, 404	1,550	1, 417	2, 360
47	全国平均	1, 681	1,705	1,733	1, 799	1,814	1, 989

- (注) 1 「山林素地及び山元立木価格調」付表 5 一般財団法人日本不動産研究所
 - 2 価格は令和3年3月末現在。平成16年次から東京の山元立木価格は公表されていない。

【参考】

山元立木価格の推移(東京)

単位:円/利用材積1立方に当たり



2 木材の需要拡大

(1) 木材利用対策

環境保全と経済発展とを調和させた「持続可能な森林経営」の実現に向けて木材産業の育成を 強化し、木材需給の安定を図る。また、一般消費者に普及啓発を行うとともに、木材安定供給に 向けた体制を整備し、木材需要の拡大を図る。

ア 木材の利用及び普及啓発

催事等を通じて、広く都民に木や木造住宅の良さ等の普及啓発を行う(共催:一般社団法人東京都木材団体連合会、東京都合板組合連合会)。

(ア) 木材利用推進展示会(「木と暮しのふれあい展」) 令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催を中止。

(イ) 木製品展示会(「ウッドフェア」)

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催を中止。

イ 木材需給対策

木製材業の持続的な発展を推進するため、木製材業に従事する模範的な従業員を表彰し、勤労 意欲の向上及び後継者の育成を図る。

○ 知事及び産業労働局長感謝状の贈呈

(一般社団法人東京都木材団体連合会、東京都合板組合連合会)

R元:知事15名、局長42名 R2:知事17名、局長42名 R3:知事16名、局長41名

(2) 多摩産材認証促進事業

森林所有者から販売事業者に至る、多摩産材の流通過程の関係事業者が登録する認証制度を 支援し、産地認証等の取組を促進する。

また、多摩産材の商品に添付する多摩産材の愛称及びロゴマークを策定。

(3) 多摩産材の利用拡大

都民にとってかけがえのない財産である、多摩地域の森林の循環に資するため、多摩産材の利用拡大を推進し、林業・木材産業の活性化を図る。

ア 多摩産材の公共利用の促進

都民が多数訪れる施設やPR効果の高い場所において、多摩産材の利用を進め、木の良さや魅力を広く都民に知ってもらうとともに、多摩産材の認知度を向上させ、区市町村や民間への波及を図る。

(ア) オリンピック・パラリンピック関連施設への多摩産材提供

組織委員会が整備する選手村ビレッジプラザに多摩産材を提供し、オリパラ関連施設での確実な利用を図るとともに、レガシーとして残る後利用により多摩産材のPRへ結び付けていく。

令和3年度実績:東京2020大会期間中、選手村ビレッジプラザにて多摩産材を活用。大会終了後、都及び中央区所有施設に引き渡し、後利用に活用。

(イ) 公共施設への多摩産材利用促進プロジェクト (再掲)

日常的に多摩産材と触れ合える場を創出するためのモデル的な取組を支援するため、区市町村に対し、施設の木質化、什器導入等に係る経費を支援。

令和3年度実績:11区市町村に対し支援。

(ウ) 公共施設木質空間創出事業(再掲)

広く都民に利用される都関連施設において多摩産材什器を導入。 令和3年度実績:海の森水上競技場、都立神経病院等へ多摩産材什器を導入。

イ 民間利用の促進

多摩産材を使用した家づくり活動を推進するほか、森林における二酸化炭素吸収・貯蔵量及び木材の二酸化炭素固定量を評価し、地球温暖化の側面から都民や企業等に多摩産材の利用を喚起・促進する。また、商業施設やモデルハウスなどの施設での木材利用推進や、建築士の木材利用に関する知識の向上を図り、多様な観点から民間需要の拡大を促進する。

(ア) 「顔の見える木材での家づくり」を通じた利用の推進、啓発

(単位:千円)

年度	実施内容	実施主体	事業費	補助金
29	住宅見学会、林業体験、展示会出 展、ワークショップ等	・協同組合東京の木で家を造る会 ・秋川木材協同組合 ・(一社)多摩産材活用あきがわ木工連	3, 713	2, 650
30	n	・秋川木材協同組合 ・(一社)多摩産材活用あきがわ木工連	2, 767	2, 075
R1	JJ	IJ	2, 129	1, 597
R2	II	II	2,400	1,800
R3	JI	IJ.	3,079	2, 253

(イ) 森林吸収源機能の評価

森林整備活動を通じて森林が吸収する二酸化炭素量や、多摩産材を利用した製品(椅子、机等)等により固定された二酸化炭素量を東京都が認定・認証することにより、環境貢献活動に関心のある企業や都民等による森林整備活動への参加と多摩産材の利用を促進し、東京の森林整備に繋げる「とうきょう森づくり貢献認証制度」を実施

令和3年度実績(14件)

多摩産材製品による二酸化炭素固定量認証制度	11件
建築物等による二酸化炭素固定量認証制度	3 件

(ウ) にぎわい施設で目立つ多摩産材推進事業

商業施設など、PR効果が高く来客が多い施設における多摩産材の利用を支援。出えん契約を都と(公財)東京都農林水産振興財団で締結。10億円の基金を設置して運用。令和3年度はにぎわい施設で目立つ多摩産材推進事業として2件を補助金交付対象として採択。

(エ) 木の香る多摩産材住宅普及事業

住宅展示場(ハウジングプラザ三鷹第一会場)に多摩産材モデルハウスを設置し、住宅への利用拡大とPRを推進。

ウ供給体制の整備

公共建築物等への多摩産材の活用を促進していくため、多摩産材の品質向上と安定供給の体制整備に加え、利用者が必要とする情報を収集・整理し、供給者とのコーディネートを行う組織を設置し、より一層の需要喚起、利用拡大を図るとともに、多摩産材を扱う製材事業者の施設整備による、生産性の向上、品質に係る技術の向上を図る。

(ア) 多摩産材情報センターの設置、運営

多摩産材の情報を収集し、供給者と利用者のコーディネートをする組織

(公財) 東京都農林水産振興財団に運営を委託

住 所 : 青梅市河辺町 6-4-1 東京都青梅合同庁舎 1 階

電 話:0428-20-1181

URL: https://tamasanzai.tokyo/

(イ) 多摩産材利用拡大フェアの開催

木材利用促進の取組の一環として、多摩産材製品を取扱う事業者・団体が出展する展示会として開催。令和3年度は、製材事業者、建材加工業者、建築内装業者、家具・什器・木工品等の製造業者など34者が出展し、多摩産材のPRを推進。

(ウ) 製材業等の生産基盤向上支援

多摩産材を扱う製材業等の生産基盤を向上する施設整備を支援 令和3年度実績 補助金交付件数 1件 補助額 20,990千円

(4) 中・大規模木造建築物等の設計促進事業

中・大規模建築物の木造木質化を実現するため、建築士への講習会や設計業務における支援を 行うことにより、中・大規模の木造木質化建築物の建築を促進し、東京での木材利用を拡大す る。

(ア) 中・大規模建築物の木造木質化設計支援事業

中・大規模建築物(オフィスビルや商業施設等非住宅施設)の木造木質化を実現する設計 段階で支援を行うことにより、木造木質化の事例を増加させる。これにより中・大規模木造 建築物の建築促進と全国各地の木材利用促進、さらには森林整備への好循環へとつなげてい く。

出えん契約を都と(公財)東京都農林水産振興財団で締結。5億円の基金を設置して運用。令和3年度の補助金交付対象としての採択は2件。

(イ) 多摩産材販売促進事業

多摩産材をはじめとした国産木材の需要が見込まれる建築分野において、多摩産材製品などが掲載されたカタログを作成。配布を通して多摩産材をはじめとした国産木材の利用を促進する。

令和3年度実績:「建築資材・家具・什器・玩具・遊具・日用品」を主な掲載種目としたカタログ(750頁)を作成。

(ウ) 木造木質化を担う建築士の育成事業

中・大規模木造建築物の構造や内装等の実践的な知識を得られる講習会を開催し、木造建築を担う建築士を育成する。

令和3年度実績:新型コロナウイルス感染拡大に伴い、現地講習会は中止、WEB講習会のみ 開催。

(5) 木の街並み創出事業

民間施設(オフィスビルや商業施設等)において、都民の目に触れ接することができる、建築物の外壁や外構に対し、広く木材の利用を進め、多摩産材等の普及と需要拡大を図る。出えん契

約を都と(公財)東京都農林水産振興財団で締結。5億円の基金を設置して運用。令和3年度は 木の街並み創出事業として11件を補助金交付対象として採択。

(6) 共存共栄による国産木材の魅力発信事業

東京都は全国各地と連携し、非住宅分野などにおける木材需要の拡大を図ることで、国内の林業・木材産業の振興に貢献する。また、木材需要全体の底上げを図ることで、多摩産材の需要拡大につなげる。

ア 国産木材の魅力発信拠点 MOCTION の運営

多摩産材をはじめとした国産木材の魅力と、木を使うことの意義を民間企業等に向けて普及・PR するための拠点「MOCTION」を設置。

オフィス関連什器の展示し、コワーキングスペースとして開放することでオフィスの木質化を提案。全国各地の自治体や事業者による企画展を実施し国産材活用の取組を紹介するともに、府県、または地域材を扱う企業による短期的な PR を実施。

イ 日本各地との連携による国産材利用推進

(ア) WOOD コレクション (モクコレ) の開催

都市部での国産材と多摩産材の利用拡大を図るため、日本各地と連携した木材製品展示商談会を開催。

令和3年度実績:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、リアル開催を中止し、オンライン開催。

(イ) ウッドシティ TOKYO モデル建築賞

国産材を活用したモデル的な都内の建築物のコンクールを実施、表彰し広く紹介することで、木材利用への機運向上を図る。

令和3年度実績:最優秀賞(知事賞)1点、優秀賞(知事賞)1点、 女性活躍賞(知事賞)1点、奨励賞(産業労働局長賞)7点

(7) 木育活動の推進

次世代を担う子供たちを中心に、東京の森林・林業について学び、木に触れてその良さを体感することで東京の森林や多摩産材への理解を深め、森づくりや木材利用に対する意識を育む。

ア 木育推進事業

(ア) 木育体験プログラム

東京の森林・林業や多摩産材の素材生産から利用までを学びながら体験できるツアー等を実施。

令和3年度実績:新型コロナウイルス感染拡大に伴い、実施を中止。

(イ) 多摩産材利用体験プログラム

都内小学生を対象に、多摩産材を使った木工・工作コンクールを開催し、子供たちが自らの手で工作することを通じて、木の持つ温かさや柔らかさ等、木材の特徴を体感する場を提供。

イ 木育活動支援事業

(ア) 情報提供支援

木育 Web サイト「東京の木・森のしごと」により、森林・林業について自ら学べるインターネット教材や指導用資料等を提供。

(イ) 助成支援

都内の保育園等が自主的に策定した計画に基づき行う各種木育活動や内装木質化等整備を 支援。

令和3年度実績:補助事業実施37園

(8) 全国との連携

ア 全国知事会国産木材活用 PT

平成30年7月の全国知事会において、小池都知事が国産木材活用PTの設置を提案したことを受け、農林商工常任委員会の下に設置された。本PTは、国産木材の活用について、総合的に調査・研究を行い、施策を力強く推進していくことを目的に活動し、リーダーは小池都知事が務めている。

令和3年度の活動実績

- 令和3年6月10日全国知事会議
 - 先進・優良事例について「事例集」に掲載し、共有・横展開
- · 令和3年8月10日、24日

「国産木材の需要拡大に向けた提言」について、知事による関係大臣への要請活動 (8月10日:農林水産大臣、8月24日:文部科学省事務次官、経済産業省事務次官、 国土交通省事務次官(知事の代理が要請))を実施

イ 木材利用推進全国会議

木材に関わるあらゆる事業者が一堂に会し、勉強会や情報交換を重ねながら経営者が率先して 国産木材を利用しやすい環境づくり、木材利用が環境や社会に与える価値の共有、林業の生産性 向上と新たな技術の普及に取り組む民間企業を主体としたネットワークとして、令和元年 11 月 に設立された。

発起人は、各地経済同友会 96 名、都道府県知事 42 名、市町村長 48 名。自治体首長代表者として小池都知事が理事に就任。経済同友会、高知県、東京都の3者が幹事となり、本会議の企画、運営を行う。

令和3年度の活動実績

令和3年4月15日 第4回運営協議会(2021年度活動計画策定に向けたアンケート 調査実施に係る協議、承認)

令和3年7月13日 第5回運営協議会(2021年度活動計画及び「自主宣言」呼びかけ 実施に係る協議、承認)

令和3年11月16日 第3回総会・理事会(活動報告、「自主宣言」策定の呼びかけ、 当面の活動方針に関する審議)

V森林の保全

1 保安林

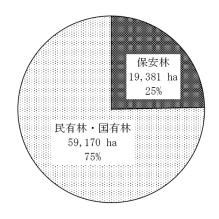
(1) 保安林の概要

都内には、森林面積の25点に当たる19,381点の保安林がある。面積別では、西部山岳地域に分布する水源かん養保安林が最も多く、次いで、災害防備のための土砂流出防備・土砂崩壊防備保安林が多く指定されている。また、伊豆諸島には干害防備・防風・潮害防備・飛砂防備保安林が多く、高尾山などには風致・保健保安林が多い。この他、落石防止・防火保安林を含めて都内には全部で12種類の保安林がある。

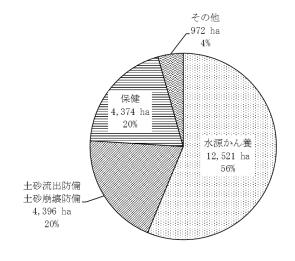
流域別では、多い順に、多摩川流域、伊豆諸島流域、荒川流域となっている。 所有形態別では、民有林16,757公及び国有林2,624公である。民有林 のうち51公は公有林であり、特に、奥多摩町には8,255公の都水道局が 所管する保安林がある。国有保安林は、高尾山に水源かん養、土砂流出防備、 保健、風致が指定され、伊豆諸島に土砂流出防備、土砂崩壊防備、潮害防備、 干害防備及び保健が指定されている。

これらの保安林のほとんどは、秩父多摩甲斐国立公園、富士箱根伊豆国立公園、明治の森高尾国定公園地域などにも指定されており、都民の森林レクリエーションの場として貴重な存在となっている。

森林面積に占める保安林面積の割合(国有林・民有林)



保安林の種類別面積の割合(国有林・民有林) (兼種を含む)



(2) 流域別・種類別保安林の現況

(単位: タール)

流域		多摩川			荒川			伊豆諸島	:		合計	i位:タール)
保安林の種類	国有林	民有林	合計	国有林	民有林	合計	国有林	民有林	合計	国有林	民有林	合計
床女孙v/怪類	四有亦	八月小		四年小	八月小		国有州	八月小		四有州	八月州	(0)
水源かん養保安林	490	11,969	12,459		62	62			0	490	12,031	12,521
	490	(60)	(60)		02	(0)			(0)	(0)	(60)	(60)
土砂流出防備保安 林	296	1,272			74	74	196	0 207	2,523	432	3,733	
	290	(1)	1,568		74	(0)	136	2,387	(0)	(0)	(1)	4,165
土砂崩壊防備保安 林		50	50			0	13	108	121			
	(0)		(61)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	158 (61)	171
1 ~ 3 号 小 計	` '	(61)	` '	, ,	, ,	. ,	. ,	, ,	. ,		` '	(61)
	785	13,292	14,077	0	136	136	149	2,495	2,644	935	15,922	16,857
飛砂防備保安林			(0)			(0)		10	(0)	(0)	(0)	(0)
			0			0		18	18	0	18	18
防風保安林			(0)			(0)		0.5	(0)	(0)	(0)	(0)
		1	1			0		85	85	0	86	86
水害防備保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
			0			0		(0)	0	0	0	0
潮害防備保安林			(0)			(0)	20	(3)	(3)	(0)	(3)	(3)
			0			0	63	13	76	63	13	76
干害防備保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
		7	7			0	390	75	465	390	82	472
防雪保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
			0			0			0	0	0	0
防霧保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
			0			0			0	0	0	0
なだれ防止保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
			0			0			0	0	0	0
落石防止保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
		36	36			0		31	31	0	67	67
防火保安林		(10)	(10)			(0)			(0)	(0)	(10)	(10)
		0	0			0		3	3	0	3	3
魚つき保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
			0			0		21	21	0	21	21
航行目標保安林			(0)			(0)			(0)	(0)	(0)	(0)
			0			0			0	0	0	0
保健保安林	(555)	· ·	(2,083)			(0)	(581)		(581)	(1,136)	(1,528)	(2,664)
	154	474	628			0	1,082		1,082	1,236	474	1,710
風致保安林	(122)	(23)	(145)			(0)			(0)	(122)	(23)	(145)
		71	71			0			0	0	71	71
4 号 以 下 小 計	(677)	(1,561)	(2,238)	(0)	(0)	(0)	(581)	(3)	(584)	(1,257)	(1,564)	(2,821)
- 0 St 1 0 H	154	589	743	0	0	0	1,535	246	1,781	1,689	834	2,524
合 計	(677)	(1,622)	(2,299)	(0)	(0)	(0)	(581)	(3)	(584)	(1,257)	(1,625)	(2,882)
н н	940	13,881	14,820	0	136	136	1,685	2,740	4,425	2,624	16,757	19,381

令和4年4月1日現在

⁽注) 1 各計と各内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。 2 () は兼種保安林で外数

(3) 所有区分別民有保安林の現況

(単位・22)

	ı				1			1	(単位:タール)
所有区分		公	有				私有		合計
保安林の種類	東京都	市町村	財産区	その他	計	共有	その他	計	
水源かん養保安林	4,796	824	123		5,743	1,152	5,136	6,288	12,031
上孙法山陆佛伊克社	(60)				(60)			(0)	(60
土砂流出防備保安林	192	1,887	198	5	2,281	190	1,262	1,452	3,733
土砂崩壊防備保安林					(0)	(1)		(1)	(1
		83			83	1	74	75	158
1 ~ 3 号 小 計	(60)	(0)	(0)	(0)	(60)	(1)	(0)	(1)	(61
	4,988	2,793	321	5	8,107	1,343	6,472	7,815	15,922
飛砂防備保安林					(0)			(0)	(0
		3	15		18			0	18
防風保安林					(0)			(0)	(0
	9	48	7		64	1	21	22	86
水害防備保安林					(0)			(0)	(0
					0			0	0
潮害防備保安林		(3)			(3)			(0)	(3
		13			13			0	13
干害防備保安林					(0)			(0)	(0
	12	48	8		68	1	13	14	82
防雪保安林					(0)			(0)	(0
					0			0	0
防霧保安林					(0)			(0)	(0
					0			0	(
なだれ防止保安林					(0)			(0)	(0
					0			0	C
落 石 防 止 保 安 林					(0)			(0)	(0
14 1. by = 11. 24 11		30			30	2	35	37	67
防火保安林					(0)	(5)	(5)	(10)	(10
					0		3	3	3
魚 つ き 保 安 林					(0)			(0)	(0
		21			21			0	21
航行目標保安林					(0)			(0)	((
WC 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10					0			0	C
保健保安林	(1,447)				(1,447)	(12)	(69)	(81)	(1,528
	184			1	185	42	247	289	474
風 致 保 安 林	(2)				(2)		(21)	(21)	(23
	2				2		69	69	71
4 号 以 下 小 計	(1,449)	(3)	(0)	(0)	(1,452)	(17)	(95)	(112)	(1,564
- V St 1 W HI	207	163	30	1	401	46	388	434	834
合 計	(1,509)	(3)	(0)	(0)	(1,512)	(18)	(95)	(113)	(1,625
ы п	5,195	2,956	351	6	8,508	1,389	6,860	8,249	16,757

令和4年4月1日現在

⁽注) 1 各計と各内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。 2 市町村には、特別区を含む。 3 () は兼種保安林で外数

(4) 指定及び解除の面積(過去5年間の実績)

(単位: タニネ)

<u></u>	1	1	1	1	ī	\	(里位:如)
保安林の種類	区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	合計
	指 定		8. 26		29. 05	9.88	47. 19
水源かん養保安林	解除						
	増△減	0.00	8. 26	0.00	29. 05	9.88	47. 19
	指 定	5. 04	9. 71	20. 13		4. 71	39. 59
土砂流出防備保安林	解除	0.02	0.01			0.03	0.06
	増△減	5. 02	9. 70	20. 13	0.00	4. 68	39. 53
	指 定	19. 77	9. 24			0.37	29. 38
土砂崩壊防備保安林	解除					2. 78	2. 78
	増△減	19. 77	9. 24	0.00	0.00	△ 2.41	26. 60
	指 定						0.00
飛砂防備保安林	解除						0.00
	増△減	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指 定						0.00
防 風 保 安 林	解除						0.00
	増△減	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指 定						0.00
潮害防備保安林	解除						0.00
	増△減	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指 定						0.00
干害防備保安林	解除		0.08				0.08
	増△減	0.00	△ 0.08	0.00	0.00	0.00	△ 0.08
	指 定	0. 14			0.77		0. 91
落石防止保安林	解除						0.00
	増△減	0. 14	0.00	0.00	0.77	0.00	0. 91
	指 定						0.00
防 火 保 安 林	解除						0.00
	増△減	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	指 定				11. 95	28. 93	40. 88
保健保安林	解除		0.08				0.08
	増△減	0.00	△ 0.08	0.00	11. 95	28. 93	40.80
	指 定						0.00
風 致 保 安 林	解除				0.01		0. 01
	増△減	0.00	0.00	0.00	△ 0.01	0.00	△ 0.01
	指 定	24. 95	27. 21	20. 13	41.77	43. 89	157. 95
合 計	解除	0.02	0. 17	0.00	0.01	2.81	3. 01
	増△減	24. 93	27.04	20. 13	41.76	41.08	154. 94

令和4年4月1日現在

(注) 1 各計と各内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(注) 2 兼種保安林は、重複して計上している。

(5) 保健保安林の指定及び整備

近年、都市化の進行による生活環境の悪化や、余暇の増大のため、都民の森林に対する関心が高まっており、森林の保全とともに森林浴やレクリエーション活動への森林の利用が求められている。

このため、都では独自の「保安林整備計画」を策定し、平成元年度から10箇年計画で都市近郊林を中心に保健保安林を指定し、特に必要と認められる場合は、保安林の買入れを行った。

平成11年度からは日影都有保健保安林を活用し、「都民参加の森づくり事業」 ((公財)東京都農林水産財団に委託して、広報東京都を通じて一般都民から参加者を募り、間伐等の作業に参加してもらうボランティア活動)を実施した。

平成17年度からは木下沢都有保健保安林、平成21年度からは日影都有保健保安林をフィールドとして、NPO等の団体と協定を結び、協働による森林整備を実施している。

〔保健保安林の指定実績〕

(単位:面積 タール)

									11只 タール /
	市町村別	年度	元~28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	計
	八王子市	件数	18						18
	八工丁川	面積	261.8						261.8
	町田市	件数	1						1
	₩1 ITI III	面積	21.8						21.8
	稲城市	件数	1						1
	和日夕以 113	面積	4.8						4.8
	檜原村	件数	3						3
	1百万八1	面積	301. 1						301. 1
指定	あきる野市	件数	26				2	2	30
定	のこの利用	面積	145. 1				12.0	28.9	186.0
	日の出町	件数	8						8
	□ ^>[L]	面積	37. 4						37. 4
	奥多摩町	件数	2						2
	关夕事 ^[]	面積	172.6						172.6
	青梅市	件数	1						1
	月 714-111	面積	0.5						0.5
	計	件数	60	0	0	0	2	2	64
	ÞΙ	面積	945. 1	0.0	0.0	0.0	12.0	28.9	986.0

注) 本表の数値は、指定決定の時点で集計した。別表の保安林現況表は告示の時点で集計しており、両者は一致しない。

〔都有保健保安林の現況〕

(単位:面積 🎎)

	八王子市	箇所数	8	木下沢都有保健保安林(八王子市裏高尾町)他7箇所
	八工 1 川	面積	184. 3	不 八即有床庭床女怀(八工] 印表间尾門 / 恒 / 固///
市	あきる野市	箇所数	1	三内都有保健保安林(あきる野市三内)
町	多らの割山	面積	0.3	― P 1 印 行
村	檜原村	箇所数	1	風張都有保健保安林(西多摩郡檜原村字倉掛)
別	1百万八	面積	54.8	虽诚即有
	計	箇所数	10	
	ÞΙ	面積	239. 4	

2 治 山

(1) 治山事業の概要

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から都民の生命や 財産を保全し、また、水資源のかん養、生活環境の保全・形成等を図る極めて 重要な国土保全政策の一つで、安全で住みよい国土の確保・定住条件の整備等 を図るうえで必要不可欠な事業である。

これまで治山事業は、「治山治水緊急措置法」(昭和35年法第21号)に基づいて策定された「第9次治山事業7ヵ年計画(平成9~15年度)」により計画的に実施してきた。平成16年度からは「森林法」(昭和26年法249号)に基づき策定された「森林整備保全事業計画」により、多摩流域及び伊豆諸島において、国庫補助治山事業とこれを補完する都単治山事業を実施している。

多摩流域上流部の水源地域では水源かん養機能の向上等、急峻な山地の連なる山間部では土砂災害防止や落石対策等、それぞれの地域の実情に則した治山事業を実施するとともに、落石被害等の災害が予見される地区における予防対策等の実施により自然災害の防止に努めている。

伊豆諸島においては、台風等により発生した崩壊地の復旧及び自然災害の未然防止に努めるとともに、島しょ地域特有の潮風害等への対応として防風保安林等の整備も併せて実施している。

また、平成31年度に策定した東京都治山施設長寿命化計画策定方針に基づき、既存治山施設の維持管理、修繕、更新を計画的に実施している。

今後、新たに災害が発生し、緊急に復旧を要する箇所については、治山施設 災害復旧事業及び林地荒廃復旧事業により早期の復旧に努めていく。

[近年に発生した大きな災害]

年災		災害名	被災箇所	被害の概要
昭58	10	三宅島噴火災、 台風13号災	三宅村、新島村、神津 島村	16箇所 310分 6箇所
昭61	11	大島噴火災	大島町	森林、林道の埋設
昭63	10	神津島豪雨災	神津島村	林道決壊、土石流
平 3	8	台風12号災	奥多摩町、檜原村	山腹崩壊┐ 渓流荒廃┛18箇所
平 7	9	台風12号災	大島町、新島村、三宅 村、御蔵島村	渓流荒廃」50箇所
平 8	9	台風17号災	大島町、利島村、神津 島村	山腹崩壊┐ 渓流荒廃┛14箇所
平 9	6	台風7号災	奥多摩町	山腹崩壊 1箇所
平10	9	豪雨災	八丈町、御蔵島村、 あきる野市	山腹崩壊┐ 渓流荒廃┘ 3箇所
平11	4	豪雨災	奥多摩町、檜原村、	山腹崩壊┐
平11	8	熱帯性低気圧災	八王子市、あきる野市	渓流荒廃」 6箇所
平12	6	伊豆諸島近海地震災	利島村、新島村、神津島	山腹崩壊了
平12	5	三宅島噴火災	村、三宅村、御蔵島村	渓流荒廃」107箇所
平14	10	台風21号災害	奥多摩町	渓流荒廃 1箇所
平20	8	豪雨災	町田市、八王子市	山腹崩壊┐ <u>渓流荒廃</u> 」 2 箇所
平25	10	台風26号災	大島町	山腹崩壊┐ 渓流荒廃 [」] 11箇所
令元	10	台風19号災	青梅市、奥多摩町、檜原 村、八王子市、あきる野市	山腹崩壊 13箇所

(2) 国庫補助治山事業実績

I			ਜ;⊢	20年 庄	ਜ;⊢	₽50年 庫	△∓			: 事業費・ ロ2年度		
ᅜᄉ	法44	4-4 네네	平均	₹29年度 工事書	平瓦	文30年度	市不	ロ元年度 エ ま 弗	市不		市市	13年度
区分	流域	地域	£+£+ →	工事費	£-£	工事費	£=£=	工事費	£=£=	工事費	606a	工事費
			箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
		奥多摩町		117, 804		0		64, 389		23, 236		0
		大夕年刊	2	126,549		0	2	69, 039	1	23, 393	0	0
		丰松士		0		0		0		0		0
		青梅市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0		26, 744		0		17, 854		0
		檜原村	0	0	1	29, 029	0	_	1	19, 202	0	0
				58, 721	1	97, 796		0		0	V	0
		あきる野市	2	63, 189	2	105, 667	0	0	0	0	0	0
	多摩				۷	100,007	0	0	0	-	U	0
		日の出町		0		•		_		0		-
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		八王子市		70, 480		0		0		0		0
		, t == 1, 1,1	1	75, 710		0	0	0	0	0	0	0
山地治山		町田市		0		0		0		0		0
山地代口川		m1 htt 111	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		夕庇 引		247, 005		124, 540		64, 389		41, 090		0
		多摩 計	5	265, 448	3	134, 696	2	69, 039	2	42, 595	0	0
		大島町、利島村、		0		0		0		0		0
		新島村、神津島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	U	0
	/п. 🖃	三宅村、御蔵島村	0	-	0	-	0	_	0	· ·	0	0
	伊豆		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	諸島	八丈町、青ヶ島村		0		0		0		0		0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		伊豆諸島 計		0		0		0		0		0
		1). 五阳田 11	0	0	0	0	0		0	-	0	0
		計·		247,005		124, 540		64, 389		41, 090		0
		ĒΙ	5	265, 448	3	134, 696	2	69, 039	2	42, 595	0	0
	Anti			0		0		0		0		0
	多摩	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境保全	伊豆		Ť	0		0		0		0	Ů	0
保安林	諸島	_	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整備	40 111		U	0	U	0	0	0	0	0	U	0
		計	^		_	-	^	_	^	-	_	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多摩	_		0		0		0		0		0
		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		大島町、利島村、		0		0		0		0		0
		新島村、神津島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
/II pla 1.1.		二字社 御夢自井		0		0		0		0		0
保安林	伊豆	三宅村、御蔵島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郵/ः	諸島			17,000		18,000		10,000		22, 145		21, 424
整備		八丈町、青ヶ島村	1	17, 800	1	18, 800	1	10, 500	1	23, 460	1	22, 424
				17, 000	1	18,000		10,000		22, 145		21, 424
		伊豆諸島 計	1		1		1		1			
[1	17, 800	1	18, 800	1	10, 500	1	23, 460		22, 424
		計		17, 000		18,000		10,000		22, 145		21, 424
			1	17, 800	1	18,800	1	10, 500	1	23, 460	1	22, 424
合		計		264, 005		142, 540		74, 389		63, 235		21, 424
Ц		н	6	283, 248	4	153, 496	3	79, 539	3	66, 055	1	22, 424

(3) 都単治山事業実績

(単位:事業費・工事費 千円)

		平月	29年度	平月	30年度	令 禾	元年度	中国 ·	12年度	エザ貝 合利	13年度
流域	地域	1 /4/	工事費	1 /9/	工事費	14.11	工事費	14.11	工事費	14.11	工事費
1710.30	70.34	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		31, 919		62, 738		100, 055		133, 273		73, 956
	奥多摩町	2	36, 172	3	78, 436	2		3	150, 826	3	77, 914
	青梅市		0		15, 376		18, 811		0		46, 334
		0	0	1	16, 284	4	20, 192	1	0	2	48, 143
	檜原村		0		24, 800		39, 759		0		13, 499
	1百/水平]	0	0	1	25, 868	2	39, 944	1	0	1	14, 221
	あきる野市		110, 079		103, 220		38, 300		2, 365		99, 986
多摩	(A) C (A) A) (I)	5	122, 334	4	,	2	40, 913	1	3, 557	4	104, 064
夕净	日の出町		0		15, 768		0		0		11, 971
	н ууш-1	0	0	1	16, 683	0	Ÿ	0	0	1	11, 971
	八王子市		55, 025		34, 936		8, 338		26, 869		35, 648
	/ L 1 //	3	59, 530	1	36, 176	3	8, 964	2	29, 986	2	35, 758
	町田市		0		0		0		0		0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多摩計		197, 023		256, 838		205, 263		162, 507		281, 394
		10	218, 037	11	278, 165	13	212, 564	8	184, 369	13	292, 071
	大島町、利島村、		0		0		0		0		0
	新島村、神津島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	三宅村、御蔵島村		0		0		0		0		0
伊豆		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸島	八丈町、青ヶ島村		85, 801		96, 092		89, 092		87, 725		31, 570
		2	97, 243	2	99, 956	2	96, 848	2	95, 971	1	33, 259
	伊豆諸島 計	_	85, 801	_	96, 092	_	89, 092	_	87, 725		31, 570
		2	97, 243	2	99, 956	2	96, 848	2	95, 971	1	33, 259
	計		282, 824		352, 930		294, 355		250, 232		312, 964
	***	12	315, 280	13	378, 121	15	309, 412	10	280, 340	14	325, 330

(4) 治山施設機能保全事業実績

		平成	対29年度	平成	対 30年度	令利	口元年度	令利	12年度	十 令和	13年度
流域	地域		工事費		工事費		工事費		工事費		工事費
		箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
	奥多摩町		-		ı		_		-		0
	大夕净~1	-	-	-	-	_	-	_	-	0	0
	青梅市		_		_		-		-		58, 530
	11 154.11	-	ſ	_	ſ	-	-	-	-	1	60, 147
	檜原村		-		_		-		-		0
	16//1/17	_	-	_	-	_	_	_	_	0	0
	あきる野市		_		_		_		_		12, 124
多摩	55 C 9 21 11	-	-	-	-	_	-	_	-	1	12, 459
	日の出町		_		_		_		_		3, 399
		-	-	-	-	-	-	-	-	0	3, 493
	八王子市		_		_		_		_		0
		-	-	-	-	-	_	-	_	0	0
	町田市		_		_		_		_		0
		-	1	_	1	-	_	-	_	0	0
	多摩 計		-		-		_		_		74, 053
		-	-	-	-	_	_	_	_	2	76, 099
	大島町、利島村、		-		_		_		_		68, 486
	新島村、神津島村	-		_		_	_	_	_	2	70, 378
/TI	三宅村、御蔵島村		_		_		_		_		6, 457
伊豆 諸島		_		_		_		_		0	6, 635
珀齿	八丈町、青ヶ島村		_		_		_		_		69, 130
		_		_	-	_		_	_	1	71, 039
	伊豆諸島 計		_		_	_	_	_	_	3	144, 073
		_	_	_	_	_	_	_	_	3	148, 052
	計		_		_		_		_	_	218, 126
		_	_	_	_	_	_	_	_	5	224, 151

(5) 治山施設災害復旧事業(国庫補助)実績

(単位:事業費・工事費 千円)

		平成	过29年度	平点	30年度	令乖	口元年度		12年度	エザ貝 合利	3年度
流域	地域		工事費	. , , ,	工事費		工事費		工事費		工事費
		箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
	奥多摩町		0		0		0		0		0
	兴多 净啊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	青梅市		0		0		0		0		0
	自 1 使 1 1 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	檜原村		0		0		0		0		0
	10/1/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	あきる野市		0		0		0		0		0
多摩	->	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日の出町		0		0		0		0		0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	八王子市		0		0		0		0		0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	町田市		0		0		0		0		0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多摩 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大島町、利島村、	U	0	U	0	0	0	U	0	U	0
	新島村、神津島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		U	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊豆	三宅村、御蔵島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸島		V	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	八丈町、青ヶ島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	/n	Ů	0		0	Ť	0		0		0
	伊豆諸島 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<u>-</u>		0		0		0		0		0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 治山施設災害復旧事業(都単)実績

		平成	対29年度	平成	30年度	令利	口元年度	令乖	12年度	令利	13年度
流域	地域		工事費		工事費		工事費		工事費		工事費
		箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
	奥多摩町		19, 980		14, 040		12,006		0		0
	大夕净~1	1	20, 229	1	14, 486	1	12, 294	0	0	0	0
	青梅市		16, 550		2,084		0		0		0
	自 小卧 川 1	1	16, 756	1	2, 324	0	0	0	0	0	0
	檜原村		7, 290		9,882		24, 400		13, 200		33, 910
	1日 <i>\(\)</i> (71.1	1	7, 381	1	10, 256	2	24, 983	2	14, 112	2	33, 916
	あきる野市		5, 946		0		0		0		21, 217
多摩	(A) C (A) E) III	1	6, 020	0	0	0	0	0	0	1	21, 225
夕净	目の出町		6, 945		0		0		0		0
	H ^> HL-1	1	7, 031	0	0	0	0	0	0	0	0
	八王子市		0		15, 123		26, 174		31, 888		0
	/(<u></u>	0	0	1	15, 587	1	26, 800	1	33, 787	0	0
	町田市		0		0		0		0		0
	· · 1 tri // ·	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多摩計		56, 711		41, 129		62, 580		45, 088		55, 127
		5	57, 417	4	42, 652	4	64, 077	3	47, 899	3	55, 141
	大島町、利島村、		48, 355		14, 332		0		1, 367		20, 227
	新島村、神津島村	4	48, 936	2	14, 782	0	0	1	1, 499	2	20, 227
	三宅村、御蔵島村		0		0		0		0		0
伊豆		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸島	八丈町、青ヶ島村		0		0		0		0		0
) (5) (1) / E5 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	伊豆諸島 計		48, 355		14, 332		0		1, 367		20, 227
	N	4	48, 936	2	14, 782	0	0	1	1, 499	2	20, 227
	計		105, 066		55, 461		62, 580		46, 455		75, 354
	н	9	106, 353	6	57, 434	4	64, 077	4	49, 398	5	75, 368

(7) 林地荒廃復旧事業(国庫補助)実績

(単位:事業費・工事費 千円)

									尹耒負・		
		平成	过29年度	平成	以 30年度	令利	元年度	令利	12年度	令利	13年度
流域	地域		工事費		工事費		工事費		工事費		工事費
		箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
	奥多摩町		0		30, 403		98, 305		56, 845		61, 178
	大 <i>タ</i> 序",	0	0	1	32, 270	2	105, 987	1	61, 631	1	64, 016
	青梅市		0		0		28, 159		83,600		133, 282
	口,一种,1.4	0	0	0	0	1	30, 359	1	83,600	1	133, 282
	檜原村		0		0		0		0		0
	1月/01/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	あきる野市		0		0		0		0		0
多摩		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	日の出町		0		0		0		23, 393		15, 400
		0	0	0	0	0	0	1	25, 700	1	16, 114
	八王子市		0		0		0		0		0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	町田市		0		0		0		0		0
	. 1 114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多摩計		0		30, 403		126, 464		163, 838		209, 860
		0	0	1	32, 270	3	,	3		3	213, 412
	大島町、利島村、		41,000		143, 918		34, 448		98, 220		316, 866
	新島村、神津島村	1	41, 203	3	,	1	34, 448	2	99, 950	4	318, 422
	三宅村、御蔵島村		0		105, 708		67, 303		103, 590		63, 885
伊豆	=14, 11/1/20214	0	0	2	112, 317	2	72, 562	3	110, 251	2	66, 849
諸島	八丈町、青ヶ島村		0		0		0		0		0
	-, , , , , , , , ,	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0
	伊豆諸島 計		41,000	_	249, 626		101, 751	_	201, 810	_	380, 751
		1	41, 203	5	,	3	,	5	210, 201	6	385, 271
	計		41,000		280, 029		228, 215		365, 648		590, 611
	***	1	41, 203	6	297, 927	6	243, 356	8	381, 132	9	598, 683

(8) 林地荒廃復旧事業(都単)実績

							上事質 十円)				
		平成	过29年度	平成	30年度	令和	1元年度	令和	12年度	令和	13年度
流域	地域		工事費		工事費		工事費		工事費		工事費
		箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
	奥多摩町		3, 039		8,640		0		0		11, 957
	大夕净**	1	3, 118	1	8, 790	0	0	0	0	1	12, 239
	青梅市		0		0		0		119,617		0
	自 小卧 111	0	0	0	0	0	0	1	119, 617	0	0
	檜原村		2, 473		1,037		0		0		0
	1日 <i>\(\)</i> (71.1	1	2, 538	1	1,065	0	0	0	0	0	0
	あきる野市		1, 443		0		0		0		0
多摩	(A) C (A) E) III	1	1, 481	0	0	0	0	0	0	0	0
シ 手	日の出町		0		0		0		0		0
	H ^> III ₩1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	八王子市		1, 966		0		28, 387		72, 576		187, 730
	人工 1 山	1	2, 017	0	0	1	29, 711	2	77,840	2	188, 763
	町田市		0		0		0		0		0
	1 H H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多摩計		8, 921		9,677		28, 387		192, 193		199, 687
	沙净 印	4	9, 153	2	9, 855	1	29, 711	3	197, 457	3	201,002
	大島町、利島村、		5, 312		120, 342		242, 553		259, 884		313, 213
	新島村、神津島村	3	16, 382	7	122, 919	10	251, 838	11	312, 534	10	318, 167
	三宅村、御蔵島村		0		79, 922		483		0		176, 509
伊豆	<u>一</u> 七竹、柳枫面竹	0	0	3	81, 469	1	506	2	0	4	179, 865
諸島	八丈町、青ヶ島村		259		0		0		0		0
	ハヘヴ、月ヶ西竹	1	266	0	0	0	0	0	0	0	0
	伊豆諸島 計		5, 571		200, 264		243, 036		259, 884		489, 722
	ア五阳四 目	4	16, 648	10	204, 388	11	252, 344	13	312, 534	14	498, 032
	計		14, 492		209, 941		271, 423		452,077		689, 409
	ΠI	8	25, 800	12	214, 243	12	282, 055	16	509, 991	17	699, 034

(9) 山地災害危険地区

(単位:面積 砕)

	LILLA.	Щ	腹崩壊	地	すべり	崩	壊土砂	(単位:血積 デル) 計		
流域	地域	地区	面 積	地区	面 積	地区	面 積	地区	面 積	
	奥多摩町	70	681.0	_	_	54	99. 59	124	780. 6	
	青梅市	27	517.0	-	-	33	60. 94	60	577. 9	
	檜原村	36	340.0	_	-	54	64. 00	90	404. 0	
多	あきる野市	31	350.0	-	1	16	28. 10	47	378. 1	
	日の出町	14	218.0	-	1	13	18. 53	27	236. 5	
摩	八王子市	20	286.0	I	1	18	40.86	38	326. 9	
	町田市			-	-	1	0.24	1	0. 2	
	稲城市			-	-			0	0.0	
	計	198	2, 392. 0	I	1	189	312. 26	387	2, 704. 3	
	大島町	12	44. 0	I	1	26	66. 42	38	110. 4	
	利島村	2	38. 0	-	I	1	0.65	3	38.7	
	新島村	16	294. 0	-	I	2	3. 78	18	297.8	
伊	神津島村	17	153. 0	-	1	21	51.51	38	204. 5	
伊豆諸	三宅村	6	67. 0	-	1	30	55. 82	36	122. 8	
白	御蔵島村	1	6.0	-	1	9	9. 78	10	15. 8	
	八丈町	11	64. 0	-	-	21	38. 69	32	102. 7	
	青ヶ島村	6	37. 0	-	-	4	1.80	10	38.8	
	計	71	703. 0	-	-	114	228. 45	185	931. 5	
合	計	269	3, 095. 0	_	-	303	540. 71	572	3, 635. 7	

令和4年4月1日現在

3 林地開発許可制度【環境局】

(1) 林地開発許可制度の改正及び概要

林地開発許可制度は、保安林以外の森林について開発行為を行う場合に、これらの森林が果たしている機能を阻害しないようその適正化を図ることとして、昭和49年の森林法改正において創設された。

その後、高度経済成長から安定経済成長への移行等社会・経済の状況が変化し、開発行為の目的、態様もそれに伴い変わってきた。

このため、森林法の一部を改正する法律が公布、施行され、林地開発許可制度についても所要の改正(平成3年7月25日付)が行われた。都においても、本制度のより円滑な運用を期するために、東京都林地開発許可実施要領を定め開発行為者に対して、指導・監督を行ってきた。

平成11年、地方分権の推進を図るための関係法律の施行による森林法の改正に伴い、機関委任事務として施行してきた林地開発許可に関する事務が自治事務となった。このため、都では東京都林地開発許可手続きに関する規則を定め、諸規定等を改正して事務を遂行している。

また、国又は市町村等が行う開発行為及び省令で定める事業については、許可に代えて、連絡調整(協議)により指導を行っている。

林地開発許可の状況 <u>0</u>

(単位:面積 深)

7	面積	(220)	374													(120)	374	
完了	件数		99														99	
その他	面積	(217)	138	(3)	2											(220)	140	
N	件数		38		1												39	
墓地の造成	面積	(64)	31													(64)	31	
墓地	件数		13														13	
学校用地の造成		(334)	140													(334)	140	
学校用	件数		13														13	
道路の新設改築	面積	(98)	3													(98)	3	
道路の	件数		1														1	
土石の茶鮨	面積	(2, 288)	988									(182)	61	(22)	36	(2,547)	983	
十七	件数		145										2		2		149	
農用地の造成	面積	(9)	4													(9)	4	
農用	件数		2														2	00
ルフ場の造成	面積	(8)	5													(8)	5	森林を含めたもの
ゴルフ	件数		2														2	置森林
工場等用地造成	面積	(3)	2					(2)	1	(3)	2					(8)	5	開発行為に係る森林に残置
工場等	件数		1						1		1						3	為に係
1111111	面積	(3,006)	1, 209	(3)	2	(0)	0	(2)	1	(3)	2	(182)	61	(22)	36	(3, 273)	1,311	は、開発行
왩	件数		215		П		0		П		П		2		П		221	()
K X	年度	27まで	本計	28		29		30		31		6	1	۲	ာ	1111	П	(浜)

・() は、開発行為に係る森林に残置森林を含めたもの・変更許可を含んでいるため、件数、面積は延べである。

<u>ෆ</u>

林地開発連絡調整の状況

																		1	(単位:面積	面積 深)
长区	線	11111111	工場会	工場等用地造成	Ĭ	ルフ場の造成	農用埠	農用地の造成	土石	土石の採掘	道路の	道路の新設改築	学校用	学校用地の造成	墓地	墓地の造成	2	その他		完了
年度	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
シギ12		(644)		(232)				(11)		(30)		(24)		(74)				(273)		(169)
福計	62	431	19	134			4	∞	က	19	9	24	12	43			18	203	28	66
28		(0)																		
	0	0																		
59		(6)																(6)		
	-	3															1	3		
30		(163)		(163)																
	-	57	П	22																
31		(0)																		
	0	0																		
6		(2)																(2)		
1	-	9															1	9		
5		(0)																		
,	0	0																		
1111		(823)		(362)		(0)		(11)		(30)		(24)		(74)		(0)		(588)		(169)
	65	497	20	191	0	0	4	∞	က	19	9	24	12	43	0	0	20	212	28	66
	,	ı	1				١		١		١		1		١					

(注)・()は、開発行為に係る森林に残置森林を含めたもの・変更許可を含んでいるため、件数、面積は延べである。

4 森林保全巡視【環境局】

(1) 目 的

保安林及びレクリェーション等で入込者が多い地域(林野火災予防地域)の森林を対象に巡視し、山火事や森林災害の早期発見や防止を図るとともに、無許可の伐採、林地開発等の行為を監視し、森林の保全と適正な管理に努めている。

(2) 巡視員の配置

*巡視員 3名

大島町 1名、三宅村 1名、八丈町 1名

*報酬日額 7,600円

(3) 令和3年度巡視実績

*巡視日数 108日

*巡視報告件数及び内訳

区分	合計	火災 発見 及び 予防	森林法関係	林産物盗採	標識損傷	自然 災害 発見	病虫獣 害発見	森林汚染	その他
延件数	378	25	1	1	8	5	73	0	265

5 林野保護【環境局】

(1) 森林病害虫防除事業の概要

東京都における主な森林病害虫は、松くい虫、ハスオビエダシャク、トビモンオオエダシャク、ゴマダラカミキリ及び松毛虫等であるが、防除事業として実施したものは別表に掲げたとおりである。

① 松くい虫

松くい虫被害は、昭和20年代頃全国的に発生した。都では、伊豆諸島の新島、神津島等の地域で被害を受けたが、数年にわたる防除事業を実施した結果、一応終息をみた。その後、昭和40年代の後半には東大和市の村山山口貯水池周辺の松林で、昭和55年以降は青梅市、瑞穂町、伊豆諸島の新島、神津島の松林で、再び被害が発生した。現在は、微害で推移している。

都の松林は、保健休養、防風・防潮などの公益的機能を有し、また島しょでは 観光資源としても重要な役割を果たしている。都及び市町村ではこれらの重要な 松林の被害を早期に終息させるため、森林病害虫等防除法(昭和25年法律第53号) 等に基づき計画的に防除(伐倒駆除、地上散布、樹幹注入等)を実施している。

② ハスオビエダシャク

ハスオビエダシャクは、利島村で昭和47年に発生、ツバキの葉を食害し、村の主要産業である椿油の生産に大きな影響を及ぼした。このため、昭和47年度から空中散布と地上散布による防除を実施した結果、昭和54年には被害も減少し、ツバキの種子生産量も徐々に回復してきた。しかし、平成3年に再び被害が発生したため空中散布を再開し平成12年まで実施した。現在は微害で推移しており、適宜地上散布を実施している。また、新島村では昭和59年に発生し、昭和63年度まで防除を実施した結果終息したが、利島村と同様平成3年に再び発生したため地上散布を実施している。

③ トビモンオオエダシャク

平成9年に八丈島で大発生、10年度ではさらに被害拡大し、スダジイ等が被害を受けたため、緊急に薬剤散布等の防除を実施した。また、平成26~28年には、利島村において大発生したため、薬剤散布による防除を実施した。その結果、平成29年度以降は幼虫の生息数が大幅に減少し、椿林は大発生以前と同等まで回復した。

④ ゴマダラカミキリ

昭和62年に青ケ島村で発生、シイタケの原木であり、島の防風林でもあるオオバヤシャブシに大きな被害を与えた。このため、昭和63年度から平成11年度まで薬剤散布による防除を実施した。

⑤ チャドクガ

平成19年度に大島町で発生、ツバキを食害したため、平成21年度から薬剤散布による防除事業を実施している。

⑥ カシノナガキクイムシ

平成22年夏、三宅島・御蔵島・八丈島でスダジイの葉が紅葉したかのように赤くなり異常落葉する被害が発生した。調べたところ、3島とも被害木からカシノナガキクイムシが発見された。そこで「東京都カシノナガキクイムシ被害対策会

議」を設置するとともに、被害状況などの調査を実施した。ナラ類で使用されている農薬がスダジイでも認可されたため、平成27年度から樹幹注入による防除を実施している。令和元年より都内各所でナラ枯れが発生しており、三宅島、御蔵島、八丈島ではスダジイに、本土部では主にコナラに被害が多く発生している。「東京都カシノナガキクイムシ被害対策会議」を開催するとともに、被害拡大を防ぐために被害の早期発見と防除を行っていく。

また東京都本土部では令和元年より被害が発生している。森林病害虫防除以外の補助事業と合わせて防除を行っている。

事業費:千円
5条事業(公))
(森林病害虫等防除事業
い虫防除事業実績
校
(Z) (Z)

松くい虫防除事業実績(森林病害虫等防除事業(都単))事業費:千円

(2)-(2)

伐倒駆除 樹幹注入 防除方法

事業費

樹種転換

樹種転換

伐倒駆除 樹幹注入

防除方法

市町村名

400 100 125 160 160

> 與多摩町 大島町

青梅市

伐倒駆除 樹幹注入 防除方法

2,114 3,622 6,464 6,464

100

7,522

	病害 取び被害	御			선 ~	S f	Ħ•	P 37			tha
			С	0	0	10	₩.	10	0	#	1
	報報相	卡 米))	305	1,224	305)	1,834	
令和3年度		樹幹注入	0	0	0	0	0	0	0	0	
合和3	防除方法	地上散布	0	0	0	2	8	2	0	12	
		伐倒駆除	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事条单	# * *	0	0	0	294	1,176	294	0	1,764	
年度		樹幹注入	0	0	0	0	0	0	0	0	
令和2年度	防除方法	地上散布	0	0	0	2	8	2	0	12	
		伐倒駆除	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非杂丰	+ * *	0	0	0	294	1,176	294	0	1,764	12
1年度		樹幹注入	0	0	0	0	0	0	0	0	樹幹注入:本
平成31年度	防除方法	地上散布	0	0	0	2	8	2	0	12	4-6:
		伐倒駆除	0	0	0	0	0	0	0	0	地上散布
	市町村名		青梅市	瑞穂町	與多摩町	大島町	新島村	神津島村	三名村	+	※伐倒駆除:立方な、地上散布
	病害虫名及び被害	極		類	v 3	. #	• >	ž)		丰	※伐倒駆除

	=	0	1,000	>	001,67	0	1,000		001,67	ī	1,000		,00,00
	※伐倒駆	※伐倒駆除:立方な、樹幹注入:立方な、樹種転換: 33	、樹幹注入	: 立方伝	7、樹種転	模:%							
	※鳴しょ	※島しよ地区では、5年度から7年度まで松くい虫被害対策事業、8年度より島しょ地区松林保護緊急整備事業を実施	5年度から	7年度ま	で数へい	虫被害対9	育事業、8	4年度より	島しょ地区	松林保護	緊急整備	事業を実	播
神事・ 千田	※市権市	※青梅市及び奥多摩町は松枯れ予防重点地域対策事業を実施	町は松枯れ	予防重点	(地域対策	事業を実績	御						

6,688 6,688

160

160

6,464 6,464

> 御蔵島村

新島村

3,025

3,025

107

人大町

1	い、コベバン林におコインのドナインは													
				平成3	平成31年度			令和	令和2年度			- 令和:	令和3年度	
病害虫名 剱	被害樹種	市町村名		防除方法		車器乗		防除方法		推 排 并		防除方法		推 样
			空中散布	地上散布	樹幹注入	*	空中散布	地上散布	樹幹注入	¥ #	空中散布	地上散布	樹幹注入	K *
3,	ツバキ	新島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツバキ	利島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サンセク ヤ	ヤンャブシ	三名村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0)
K.	スダジイ	八大町	0	4	0	172	0	4	0	172	0	2	0	991
3	ツバキ等	大島町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0)
	ツバキ	利島村	0	調査等	0	1,130	0	調査等	0	1,130	0	140	0	10,962
トロ・ナノメ オエダシャ ツ.	ツバキ	新島村	0	25	0	3,842	0	52	0	3,842	0	25	0	4,071
К	スダジイ	八大町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
47	オオバヤシャブシ	青ヶ島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
y. 44.41.4	ツバキ	大島町	0	10	0	1,268	0	10	0	1,268	0	10	0	1,335
	ツバキ	利島村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カシノナガ	スダジイ	御厳島村	0	0	800	2,711	0	0	800	2,711	0	0	800	2,711
	スダジイ	三名村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	06	347
	tha		U	99	800	0 193	0	99	000	0 1 0 0	U	V U G	000	002 01

6 森林保険(旧·森林国営保険)

(1) 森林国営保険の移管について

森林保険(旧・森林国営保険)は、人工林を保険の目的として加入し、この森林が火災、気象災(雪害、風害、水害、干害、凍害、潮害)及び噴火災によって被害を受けた場合は、損害をてん補し、森林の早期復旧を図る制度である。

この事務の一部は、国から都道府県知事に法定受託され、森林所有者と知事が保険契約を結んでいたが、「森林国営保険法等の一部を改正する法律」が平成27年4月に施行され、それまで国が実施してきた森林国営保険は平成27年4月1日より「森林保険」に改称され、国立研究開発法人森林総合研究所森林保険センターに移管された。このため、平成27年度からは原則、都道府県は保険事務への直接的な関与はしないことになった。また、国立研究開発法人森林総合研究所森林保険センターは、平成29年に国立研究開発法人森林研究・整備機構森林保険センターへと名称変更されている。

なお、移管時点で有効な森林国営保険の契約については、補償内容の変更はな く、自動的に森林保険センターに引き継がれている。

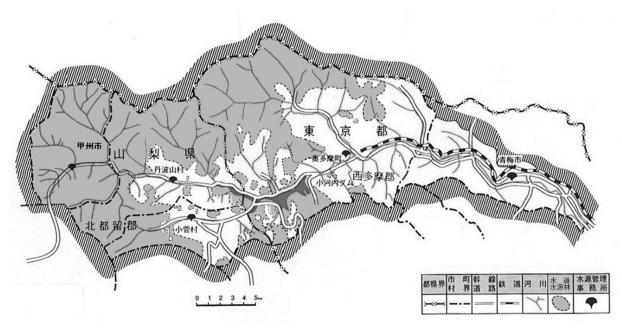
7 東京都の水道水源林【水道局】

(1) 水道水源林の概要

東京都水道局は、多摩川水源域の安定した河川流量の確保と小河内貯水池(奥多摩湖)の保全を図るため、多摩川上流域の森林を水道水源林として管理している。その範囲は、東京都奥多摩町から山梨県小菅村、丹波山村、甲州市にまたがり、その面積は24,840公に及び、羽村取水堰上流の流域面積の50公を占めている。江戸時代の多摩川上流域一帯は徳川幕府の領地に属し、流域内には幕府直轄の「お留(止)め山」(樹木の伐採を禁止した山)が各所にあり、おおむね良好な森林を形成していた。ここから流れ出る豊かな水は、承応3年(1654)に玉川上水が完成して以来、江戸・東京の水道水として利用されてきた。

しかし、明治維新以降の林政の乱れから、最上流部等で森林の荒廃が進んだ。 これを憂えた東京府は、明治34年(1901)に当時御料林(皇室所有の森林)であった森林を譲り受け、府自ら経営を開始した。同43年には東京市も御料林を譲り受け経営に着手するとともに、同45年には府有林を譲り受けた。このほか、民有林の買収等により管理面積を増やし、現在は東京都水道局が管理を担っている。

水道水源林の管理を開始して120年以上が経過し、かつての荒廃無立木地も良好な森林に生まれ変わり、昭和32年に完成した小河内ダムと共存する森林として、水源のかん養、貯水池の堆砂防止、水質の浄化等に大きな役割を果たしている。



(2) 水道水源林の管理

東京都水道局は、第11次水道水源林管理計画(平成28年度~令和7年度)に基づき、水源地の適正な管理に努めている。

ア 管理の目的

多摩川上流域において、その全域を見据えた森林の育成・管理により、安定 した河川流量の確保及び小河内貯水池の保全を図る。

また、豊かな自然環境を次世代に引き継ぐとともに、親しまれる水源林を通じて東京水道への信頼を醸成する。

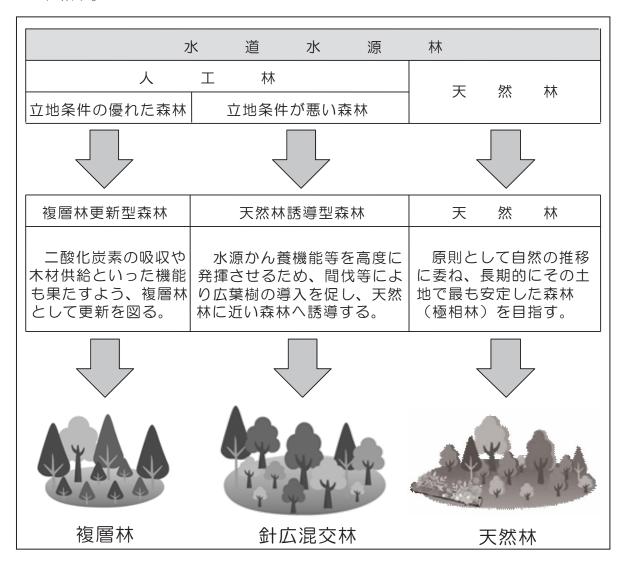
イ 管理の基本方針

管理の目的を達成するため、次の事項を管理の基本方針とする。

- ① 多摩川上流域の森林が持つ機能(水源かん養機能、土砂流出防止機能、水質浄化機能等)のより一層の向上を図るため、森林整備を推進する。
- ② 水道水源林に関する情報の発信や多くの方々とのコミュニケーションを通じて、水源地保全の重要性や水道事業への理解の促進を図る。
- ③ 水道水源林の適正な管理などを通じて、地球温暖化緩和などの環境保全に貢献する。

ウ 水源林の将来像

水源かん養機能など森林の持つ多面的機能が将来にわたって十分に発揮されるとともに、山腹崩壊などの自然災害や病害虫に対し抵抗力が大きい森林を 目指す。



エ 多摩川上流域の森林を取り巻く課題とその対応

多摩川上流域には、水道水源林のほかに、個人や企業等、水道局以外の 方が所有する民有林が広がっている。これら民有林の一部では、林業不振 により、手入れが行き届かないことから荒廃が進み、森林が持つ多面的機 能の低下が懸念されている。

また、水道局では、これまでも交流・連携事業として様々なPRに取り組んできたが、着実に水源の森づくりを進めるためには、より一層多くの方々に水源地保全の取組を理解して頂けるよう積極的な情報発信が必要である。

これらの現状を受け、第11次水道水源林管理計画では、従来から行ってきた水道水源林の適正管理に加え、次のような取組を実施していく。

(ア) 民有林の再生

- ①民有林の購入
- ②購入した森林の整備
- ③ボランティアによる民有林の再生(多摩川水源森林隊)

(イ) 水源地を通じた社会とのコミュニケーション

- ①水源地来訪者や国内外の方々とのコミュニケーション
- ②都民、企業・各種団体及び教育機関とのコミュニケーション
- ③ボランティアや地域社会とのコミュニケーション

(3) 森林のタイプ別現況(R4.4.1現在)

(単位:タール)

森	林 型	森林の所在	奥多摩町	小菅村	丹波山村	甲州市	計
Į,	複	層林更新型	0	8	27	439	474
人 工 林	天	然林誘導型	2,805	670	1,197	1,914	6,585
7/1		計	2,805	678	1,224	2,353	7,059
= /	天	然林	6,751	1,347	6,012	3,004	17,114
	除	地	232	38	145	251	667
	合	計	9,788	2,063	7,381	5,608	24,840

8 多摩の森林再生事業【環境局】

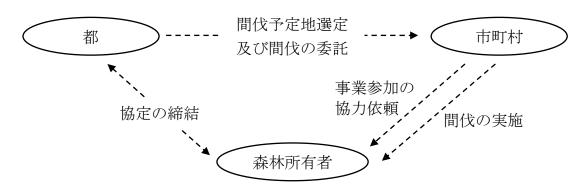
木材価格の低迷等により手入れが行われず、荒廃が進んでいる多摩のスギ、ヒノキの人工林について、都が直接間伐を行い、林内に光を入れ、下草や広葉樹の芽生えを促し、針広混交林化をめざし森林の公益的機能を回復させる。

(1) 事業内容

- ・森林所有者と都が25年間の協定を締結し、間伐を実施する。
- ・間伐は50年間に4回(12.5年間隔)実施する。
- ・八王子市、青梅市、町田市(H21~H23で実施)、あきる野市、日の出町、奥 多摩町及び檜原村に所在する森林を対象に実施する。
- ・間伐の実施と森林所有者との事前協議を市町村に委託する。
- (2) 実績 (平成 14 年度より事業開始) ※平成 26 年度より 2 回目間伐を開始
 - ・平成 14 年度 5 1 0 分 ・平成 15 年度 7 5 3 分 ・平成 16 年度 6 5 1 分
 - ・平成 17 年度 8 4 1 ディ ・平成 18 年度 7 5 0 ディ ・平成 19 年度 5 2 0 ディ
 - ・平成 20 年度 4 3 4 ディ ・平成 21 年度 4 5 8 ディ ・平成 22 年度 3 7 6 ディ
 - ・平成 23 年度 4 4 0 分 ・平成 24 年度 5 6 7 分 ・平成 25 年度 4 8 9 分

 - ・平成 26 年度 5 6 7 分 ・平成 27 年度 6 7 6 分 ・平成 28 年度 5 6 8 分 ・ 平成 28 年度 5 6 8 分 ・ 下成 28 日 ・ 下成 28 年度 5 6 8 分 ・ 下成 28 日 ・ 下成 28 日
 - ・平成 29 年度 7 0 9 🕍 ・平成 30 年度 5 1 3 🕍 ・令和 元 年度 5 1 0 🕍
 - ・ 令和 2 年度 5 5 5 分 ・ 令和 3 年度 4 7 6 分

[事業のしくみ]



9 枝打ち事業【環境局】

(1) 事業内容

- ・森林再生事業(間伐)を実施した後、数年後に枝がついている幹の長さの下から4m分を枝打ちする。
- ・直接花粉を除去するとともに、林内に光を入れ針広混交林化を促進し、水の浸透機能の向上及び表土流出の防止を図る。
- ・森林再生事業と同様の仕組みで実施するが、協定締結に代え同意書を取得する。

(2) 実績(平成18年度より事業開始)

- ・平成 18 年度 9 0 分 ・平成 19 年度 1 3 5 分 ・平成 20 年度 1 5 0 分
- ・平成 21 年度 16 2 % ・平成 22 年度 193% ・平成 23 年度 183%
- ・平成 24 年度 1 6 8 分 ・平成 25 年度 1 5 3 分 ・平成 26 年度 1 4 9 分
- ・平成 27 年度 1 5 4 ¾ ・平成 28 年度 1 7 2 ¾ ・平成 29 年度 1 9 7 ¾
- ・平成 30 年度 1 3 9 ¾ ・令和 元 年度 1 1 1 ¾ ・令和 2 年度 1 1 7 ¾
- 令和 3 年度 116 %

10 シカ被害対策

(1) 事業実施の経緯

奥多摩町の多摩川北岸地域を中心に、急増したニホンジカ(以下「シカ」という。)の影響により、農林業被害はもとより、貴重な自然植生の喪失、土壌の流出による土砂災害の発生の危機、水道水源林の機能低下など多方面に被害が拡大し、平成16年には、シカの食害による森林の裸地化に起因する土砂の崩壊流出が発生し、下流の水道施設が土砂被害を受ける事態に至った。

こうした状況を踏まえ、平成16年度には緊急措置として奥多摩町において緊急捕獲を 実施するとともに、平成17年度から「東京都シカ保護管理計画」(平成17年9月策定) に基づくシカの頭数管理(管理捕獲)や裸山の治山・造林対策等を行う「緊急裸山対策事業」を開始した。

シカの生息密度については、計画的な捕獲を進めたことにより一定の低減効果があった。しかし、依然として農林業被害や自然植生の破壊、土砂流出等を引き起こす水準である。そこで、平成20年度から22年度までは、「多摩の裸山のみどり復活プロジェクト」によりシカの食害や踏み荒らしにより被害を受けた森林の復旧造林等を実施した。

また、平成29年度から「第5期東京都第二種シカ管理計画」(平成29年4月策定)に基づき、シカの個体数を適正な生息数にコントロールする管理捕獲事業を継続して行う。さらに、令和元年度より、シカの被害が広域化してきたことと、頭数の少ない地域でも被害がみられることから、造林地における新たな捕獲対策を開始した。

(2) 事業実績

① シカ害防止対策

・シカ管理計画に基づき、市町村が実施する捕獲事業に要する経費を補助 (産業労働局執行)

た由心とした焦葱典地等国辺の山林で

市町村捕獲補助:地元猟友会による週末を中心とした集落農地等周辺の山林で被害捕獲に要する経費を市町村に補助(補助率1/2)

緊急捕獲補助 : 市町村捕獲で対応できない時期や場所において、短期間に集

中した捕獲により、著しく増えすぎた頭数の調整を行うため

の経費について市町村に補助(補助率10/10)

【捕獲実績】 (単位:頭)

															· · · · · ·	
		年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
個	体数	 数調整	266	330	269	222	220	208	259	231	294	282	307	441	487	583
	市	町村捕獲数	156	220	181	178	178	145	183	164	211	192	246	356	324	393
		奥多摩町	99	154	128	120	126	97	119	80	100	84	86	137	87	147
		青梅市	46	43	29	28	23	26	36	36	52	42	57	62	50	69
		檜原村	10	20	20	19	14	18	18	30	50	50	70	130	149	132
		その他	1	3	4	11	15	4	10	18	9	16	33	27	38	45
	緊	急捕獲	110	110	88	44	42	63	76	67	83	90	61	85	163	190
狩	猟拍	甫獲	188	229	153	171	136	190	220	192	204	221	197	288	260	304
		捕獲計	454	559	422	393	356	398	479	423	498	503	504	729	747	887

・隣接県との共同捕獲(環境局執行)

東京に生息するシカは、関東山地地域個体群の一部を構成しており、効果的な被害対策を講じるためには、隣接県との情報の共有や共同した取り組みが不可欠である。 このため隣接する埼玉県及び山梨県境界区域での共同捕獲を実施している。

(単位:捕獲数 頭)

(単位: ペク)

年 度	19~25	26	27	28	29	30	元	2	3
	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
回 数	21	3	3	3	3	3	2	0	0
捕獲数	64	8	7	5	5	5	6	0	0

※ 3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

② シカ害治山対策(産業労働局執行)

被害の著しい保安林などの重要な森林で、土砂流出の防止と森林の早期復旧を図る 治山事業を実施

【事業実績】 (単位: ターク)

	1 6 ⁴	丰度	17年月	度	18年月	度	19年月	度
	工種	規模	工種	規模	工種	規模	工種	規模
奥多摩町氷川 逆川(大ダワ)	山腹工 伏工	0.5	山腹緑化 工、筋工、 土留工	1.6	山腹緑化 工、筋工、 植栽工	1.0	植栽工	0.5
奥多摩町氷川 逆川(ウスバ)			山腹緑化工	0.5	山腹緑化 工、筋工、 植栽工	1.0	植栽工	0.5
奥多摩町留浦 雲風呂					山腹緑化 工、筋工、 緑化工	3. 1	山腹緑化 工、筋工、 谷止工、土 留工	0. 3

^{※ 16}年度の山腹工、伏工は被害の甚大化を踏まえた緊急措置として実施

③ シカ害造林対策(産業労働局執行)

シカによる食害や踏み荒らしによって裸地化した森林の早期復旧を図るため、シカ 害防止措置(シカ柵等)とともに植栽事業を実施

【事業実績】

年 度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
計画面積	20.00	20.00	16.00	10.00	10.00	10.00
実施面積	16. 53	16.70	13. 97	10. 52	5. 74	10.38
実施箇所		奥	多摩町・青	青梅市・檜)	原村	

※平成22年で終了

④ モニタリング調査等

(1) モニタリング調査(産業労働局執行)

ニホンジカの生息状況(生息域、生息密度)及び森林被害の状況を把握する ための調査を実施(平成16~21年度)

年 度	調査件名	調査期間
平成 16 年度	ニホンジカ糞粒調査(委託)	H16. 10. 23~11. 19
	シカ森林被害緊急調査	H16.6∼H16.9
平成 17 年度	ニホンジカ糞粒調査(委託)	H17. 10. 21~11. 18
平成 18 年度	ニホンジカ糞粒調査(委託)	H18. 9. 1~12. 25
	シカ森林被害調査(委託)	H18. 9. 9∼H19. 1. 31
平成 19 年度	ニホンジカ糞粒調査(委託)	H19. 9. 7~12. 21
	シカ森林被害調査(委託)	H19. 8. 30∼H20. 1. 31
	シカ行動調査(委託)	H20. 1. 24∼H20. 3. 24
平成 20 年度	シカ生息状況等調査(委託)	H20. 10. 24~H21. 3. 31
	シカ被害地調査(委託)	H20. 10. 20∼H21. 3. 25

^{※ 19} 年度の植栽工は裸山対策とは別個に都単治山事業として実施

平成 21 年度	ニホンジカ糞粒調査(委託)	H21. 9. 10∼H21. 12. 5
	シカ森林被害調査(委託)	H21. 9. 17∼H22. 1. 29
	シカ行動域調査(委託)	H21.8. 6∼H22.3.31

^{※ 16} 年度の調査は被害の甚大化を踏まえた緊急措置として実施

(2) 皆伐造林試行及びシカ被害調査 (産業労働局執行)

奥多摩町多摩川北岸において、林業生産活動の再開に向け、人工林3箇所(1箇所あたり約0.5分)でスギ、ヒノキ、カラマツを皆伐後にスギ、ヒノキ、広葉樹を造林し、施業前後のニホンジカの生息状況及び森林被害の状況を把握する調査を実施(平成24年度~)

年 度	調査件名	調査期間
平成 24 年度	奥多摩町多摩川北岸における再造林地 のシカ被害調査(委託)	H24. 10. 31~H25. 3. 29
	シカ害影響調査 (試験伐採) 準備 (委託)	H25. 2. 1∼H25. 3.29
平成 25 年度	奥多摩町多摩川北岸における再造林地 のシカ被害調査(委託)	H25. 4. 1∼H26. 3.31
	シカ害調査地植栽委託	H25. 5. 22∼H25. 6. 28
平成 26 年度	奥多摩町多摩川北岸における再造林地 のシカ被害調査(委託)	H26. 5.21~H27. 3.31
	シカ食害調査地補植等委託	H26. 4.21~H26. 5.20
平成 27 年度	奥多摩町多摩川北岸における再造林地 のシカ被害調査(委託)	H27. 5.25∼H28. 3.31
	シカ食害調査地植栽等委託	H27. 9.10∼H28. 3.15

⑤ シカ害造林地対策(産業労働局執行 令和元年度~)

繰返しの捕獲による出没頻度の抑制、及び被害の軽減を図るため、新たな捕獲対策を 開始した。

【事業実績】

	1		17		
		実	施内	容	
令和元年度	(1)捕獲による実証	(3 箇所)			
	・局所的な捕獲により、出没抑制効果の実証を実施				基施
	箇 所	捕獲時期	回数	捕獲数	捕獲方法
	青梅市二俣尾	9~11月	10 回	4	銃器、巻狩り、猟犬
	青梅市平溝林道	9~11月	10 回	1	銃器、巻狩り
	檜原村柳沢林道	10 月	21 日	1	くくりわな
令和2年度	(1)捕獲による実証(2箇所) ・局所的な捕獲により、出没抑制効果の実証を実施				
					施
	箇 所	捕獲時期	回数	捕獲数	捕獲方法
	青梅市平溝林道	6~11 月	29 回	22	銃器、巻狩り、猟犬
	檜原村柳沢林道	6~11 月	54 日	4	くくりわな
	(2)伐採枝等の棚積等を利用した捕獲の実証(1箇所)				
	箇 所	捕獲時期	回数	捕獲数	捕獲方法
	青梅市成木	10~11 月	16 日	1	くくりわな
<u> </u>	ı		1	l .	

	実	施内	容	
(1)捕獲による実証 (7 箇所)				
・局所的な捕獲により、出没抑制効果の実証を実施				
箇 所	捕獲時期	回数	捕獲数	捕獲方法
青梅市平溝林道	9~10月	5 回	3	銃器、巻狩り、猟犬
青梅市成木	9~10月	5 回	5	銃器、巻狩り、猟犬
檜原村小岩	9~11月	4 回	3	銃器、巻狩り、猟犬
檜原村人里	9~10月	4 回	2	銃器、巻狩り、猟犬
檜原村神戸	9~10月	40 日	5	くくりわな
あきる野市乙津	9~1月	90 日	6	くくりわな
青梅市御岳	10 月	16 日	10	忍び猟 (シャープシューティング)
-	・局所的な捕獲に。 箇 所 青梅市平溝林道 青梅市成木 會原村小岩 會原村人里 會原村神戸 あきる野市乙津	・局所的な捕獲により、出没払	・局所的な捕獲により、出没抑制効果の 簡 所 捕獲時期 回数 青梅市平溝林道 9~10月 5回 青梅市成木 9~10月 5回 會原村小岩 9~11月 4回 會原村人里 9~10月 4回 會原村神戸 9~10月 40日 あきる野市乙津 9~1月 90日	・局所的な捕獲により、出没抑制効果の実証を実 箇所 捕獲時期 回数 捕獲数 青梅市平溝林道 9~10月 5回 3 青梅市成木 9~10月 5回 5 會原村小岩 9~11月 4回 3 會原村人里 9~10月 4回 2 會原村神戸 9~10月 40日 5 あきる野市乙津 9~1月 90日 6

(3)各局連携による裸山対策の取り組み

VI 森林の総合利用

1 都民の森林【環境局】

「都民の森林づくり」は、都民が、森林の保健休養的、文化的利用を通じて森林・林業への理解を深めるとともに、森林の保全を図っていく拠点を「都民の森」として、多摩地域に整備していくものである。その第1号は、平成2年5月に開設した、檜原村数馬の「檜原都民の森」(通称 都民の森)である。

第2号は、平成5年7月に開設した、奥多摩町境の「奥多摩都民の森」(通称 体験の森)である。

* 「東京都都民の森条例」(平成2年東京都条例第62号、平成5年、平成17 年一部条例改正)抜粋

(設置目的)

第一条

都民が森林に対する理解を深め、自然に親しむレクリエーション活動を行う場を 提供することにより、東京における森林の健全な育成及び活用並びに都民の健康の 増進を図り、併せて林業及び地域の振興に資するため、東京都都民の森を設置する。

(事業)

第三条

東京都は、第一条の目的を達成するため、都民の森において次の事業を行う。

- 一 都民の森の利用公開に関すること。
- 二 都民の森を利用してのレクリエーションに関すること。
- 三 森林の育成及び林業の振興に資する事業に関すること。
- 四 環境学習及び森林保全に資する人材の育成に関すること。
- 五 地域の振興に資する事業に関すること。
- 六 略

(1) 「檜原都民の森」の運営

目的

都民が、自然に触れ、親しみ、森林を身近に感じることができる環境学習の場を提供する。

② 面積 197%

 i ブナの森 [貴重なブナの自然林が残るゾーン]
 1 2 1 分

 ii 野鳥の森 [野鳥が生息する森で観察もできるゾーン]
 3 2 分

 iii 冒険の森 [森林レクリェーションの楽しさを知るゾーン]
 1 7 分

 iv 生活の森 [林業について学ぶゾーン]
 2 2 分

 v 出会いの森 [利用上の拠点となる施設のゾーン]
 5 分

③ 主要施設

森林館、木材工芸センター、野鳥観察小屋、案内所、展望台、休憩小屋 (3) 駐車場、遊歩道、遊具施設

- ④ 管理運営主体(指定管理者) 檜原村
- ⑤ 整備期間 昭和58年度~平成元年度 (開園 平成2年5月31日)
- ⑥ 「檜原都民の森」の利用状況

	区分		単位	2~29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	累計
	開園日初	数	目	8, 632	324	316	278	309	9, 859
	利用者	数	人	6, 124, 880	229, 587	194, 914	202, 506	204, 509	6, 956, 396
		1日平均	人	710	709	617	728	662	706
車	イス利用領	等人数	人	4, 005	68	41	54	47	4, 215
	自由教室参加者		人	280, 492	5, 595	5, 523	4, 546	1, 767	297, 923
木工		1日平均	人	32	17	17	16	6	30
教室	定期	回数	□	1, 267	41	34	18	15	1, 375
	教室	参加者	人	14, 943	326	289	118	85	15, 761
野外利用	定期	回数	口	1,010	44	38	20	14	1, 126
教室	教室	参加者	人	16, 012	631	620	158	133	17, 554
性型 [] /	イベント	回数	旦	693	24	15	10	10	752
14701	1 · · · >	参加者	人	26, 617	469	156	128	88	27, 458

- (注) 1 平成2年5月31日開設
 - 2 平成3年8月21日~平成4年4月27日の間、災害のため完全閉鎖(平成3年8月・台風12号)
 - 3 平成4年4月28日~平成6年3月31日の間、復旧状況に応じ一部公開
 - 4 平成6年4月1日から全面再開
 - 5 令和2年3月2日から年度内、新型コロナ対策のため閉園、駐車場は通年開場
 - 6 令和3年4月1日から令和3年6月20日までコロナ対策のため閉園。

「奥多摩都民の森」の運営 (2)

① 目的

都民が森林・林業への理解を深めるために、林業作業や山村生活を体験する場を提供する。

② 面積及び主要施設

ア 面積 82.7% (体験の森ゾーン 82.4%、栃寄集落ゾーン 0.3%)

イ 主要施設

体験の森ゾーン:作業舎、あずまや3棟、便所2棟、遊歩道 9,900元、ワサビ田、

作業用モノレール等

栃寄集落ゾーン:栃寄森の家〔宿泊室(30人)、食堂、研修室、事務室等〕

炭焼小屋、駐車場、あずまや、広場

③ 主な実施事業

奥多摩山村体験・・・・・・・山の暮らしに関する様々な知識や技能を学ぶ

イ 森林ボランティア・・・・・・森林作業を体験し、環境や森林・林業のかかわりや森林ボラン

ティア活動に必要な実践的な知識、技能を身につけ、自発的

に活動することを学ぶ

ウ 夏休み子供イベント・・・・・夏休みを利用して、小学生を対象とした日帰り又は1泊2日の森

林体験活動等を行う

エ 奥多摩登山など・・・・・・登山を通じて、登山技術や冬山の歩き方などを学ぶオ 森を楽しむプログラム・・・・自然観察を通じて、森林の楽しみ方を学ぶ

- ④ 管理運営主体(指定管理者) 奥多摩町
- ⑤ 整備期間

昭和63年度~平成5年度 (開園 平成5年7月1日)

「奥多摩都民の森」利用状況

区分		単位	5~29年度	30年度	31年度	R2年度	R3年度	累計
開園日数		日	7, 892	324	295	197	271	8, 979
利用者数		人	411, 733	7, 099	4, 795	3, 178	2, 126	428, 931
	1日平均	人	52	22	16	16	8	48
	イベント数	旦	1, 590	65	54	33	23	1, 765
宿泊利用者	宿泊者数	人	36, 736	1, 468	1, 255	575	668	40, 702
	利用者 活動数	人	75, 452	3, 331	2, 081	1, 493	1, 103	83, 460
日帰り利用者数		人	332, 809	3, 768	2, 714	1, 685	1, 023	341, 999

(注) 平成6年3月31日~平成6年6月30日の間、施設改修のため宿泊施設利用休止 令和2年3月2日より年度内、新型コロナ対策のため閉園。 令和3年4月1日より令和4年6月20日まで、新型コロナ対策のため閉園。

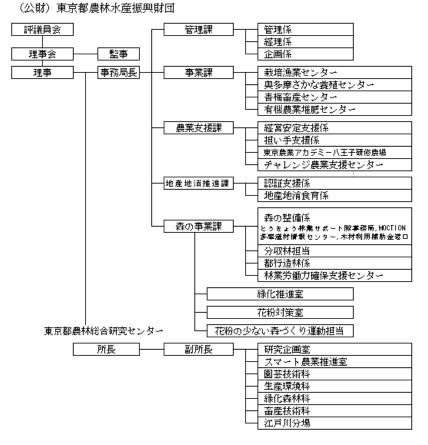
2 (公財)東京都農林水産振興財団

(公財) 東京都農林水産振興財団は、東京都内において、都市と調和する農林 水産業の振興、うるおいと活力ある都民生活の向上、感性豊かな次世代の育成 に寄与することを目的に、農林水産業の担い手となる後継者の確保育成や農林 水産業の振興、森林保全整備、緑化推進事業等を実施している。

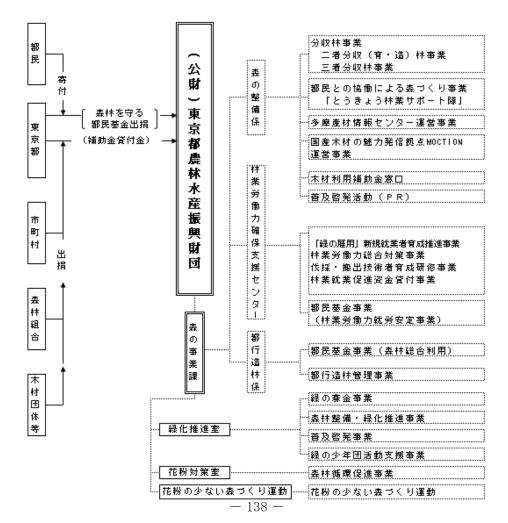
(1) 沿革

昭和 63 年 11 月	昭和 61 年 11 月の「東京の森林を考える懇談会」からの提言を受
	け、分収林事業や森林・林業に関する普及啓発事業等を行う事業主
	体として、「財団法人東京都森林整備公社」が設立
平成元年8月	森林の総合利用や林業労働者の就労安定等を図るため、公社内に
	「森林を守る都民基金」を設置
平成8月6月	「首都緑化推進委員会(平成 11 年 4 月「東京緑化推進委員会」に
	名称変更)」を引継ぎ、「緑の募金」事業を開始
平成 10 年 4 月	脚東京都森林整備公社と側東京都農林水産振興財団を統合して、
	脚東京都農林水産振興財団として体制を整備。
	財団内に「林業労働力確保支援センター」を設置
平成 14 年 4 月	都から都行造林事業を受託
平成 17 年 4 月	都の試験研究機関が統合した農林総合研究センターを財団内に設
	置。(林業試験場の研究は、都市環境科(現「緑化森林科」)で実施
平成 18 年 4 月	都の総合的花粉症対策において、財団内に基金を設置し、花粉の
	少ない森づくり運動及び花粉発生源対策(主伐)事業を開始
平成 21 年 4 月	木質バイオマス事業を開始
平成 22 年 4 月	脚東京都農林水産振興財団は、公益財団法人に移行
平成 26 年 4 月	多摩産材情報センター運営業務を受託し、同センターを運営
平成 27 年 4 月	花粉発生源対策(主伐)事業を再構築し森林循環促進事業を実施
平成 27 年 4 月	とうきょう林業サポート隊運営業務を受託し、事務局を設置
平成 28 年 4 月	都の出えんにより基金を設置し、にぎわい施設で目立つ多摩産材
	推進事業を開始
平成 30 年 4 月	緑の少年団活動支援事業を開始
平成 31 年 3 月	木質バイオマス事業を終了
平成 31 年 4 月	都の出えんにより基金を設置し、木の街並み創出支援事業を開始
令和2年4月	都の出えんにより基金を設置し、中・大規模木造木質化設計支援
	事業を開始
令和2年6月	都より多摩産材等の魅力発信拠点整備・運営業務を受託し、12
	月に「国産木材の魅力発信拠点 MOCTION(モクション)」を開設
令和4年6月	都の追加出えんを受け、対象を拡充し設計費・施工費とも補助対
	象とする中・大規模木造木質化支援事業を開始
-	

① 組織(令和4年4月1日現在)



② 森の事業課及び緑化推進室・花粉対策室の業務(令和4年4月1日現在)



(2) 分収林事業

① 二者分収林事業

アニ者分収育林事業

育成途上の森林について、森林所有者及び財団の二者が共同で育て、伐採 収益を一定の割合で分収する制度。

なお、当事業は、木材価格の急落により契約当時の収入が見込めない状況 が想定されたため、一部事業を休止した上で、平成11年度には事業を健全な 状態で継続できるよう事業の見直しと収支の改善を検討した。その結果、平 成12年度から事業を再開したが、材価の低迷のため新規契約は平成18年度 で終了することとした。

(ア) 契約実績(令和4年4月1日現在)

(単位: タール)

奏	22約	森林面積及	び契約者数	女	施業地	也面積及び	樹種	一摘 要
市町村名		面積	箇所数	契約者数	スギ	ヒノキ	計	摘 安
奥多摩町		650.96	50	27	214.51	99. 15	313.66	林齢 20
青梅市		111.14	36	20	42.19	32.49	74.68	年生から
あきる野市	ĵ	44. 52	15	20	18.08	18.82	36.90	30 年生を
日の出町		1.89	2	2	0.67	1. 22	1.89	契約
檜原村		168.46	28	26	81.86	37.85	119.71	
八王子市		34. 36	13	13	15.05	15.01	30.06	
計		1011.33	144	108	372.36	204.54	576.90	

(4) 年度別現有面積(令和4年4月1日現在) (単位: 🕍)

	,/3 4 Jul 14 Hud 1,	X (14 11-15	1 2/3 2 1	> - 1 - 7	· · ·	· / ///	
年度	奥多摩町	青梅市	あきる野市	日の出町	檜原村	八王子市	計
H 1	-	-	-	-	-	-	0.00
H 2	0.00	-	_	-	0.00	-	0.00
Н3	_	-	_	-	-	-	0.00
H 4	_	-	_	-	-	-	0.00
Н 5	3. 91	0.00	1	I	15.50	I	19.41
Н6	5. 14	1.72	1	I	-	I	6.86
H 7	-	3.49	1	1	-	-	3.49
Н8	-	16.72	-	I	-	9. 98	26.70
Н9	-	9. 30	0.00	1	12.56	2. 01	23.87
H10	-	4. 94	-	1	1.05	0. 23	6. 22
H11	(休止)	(休止)	(休止)	(休止)	(休止)	(休止)	(休止)
H12	9. 57	Ī	1	I	-	I	9. 57
H13	7.85	2. 19	8.78	1	-	ı	18.82
H14	18. 15	Ī	1	I	-	I	18. 15
H15	10.96	ı	ı	1	5. 54	ı	16.50
H16	8. 02	-	1.96		8. 43		18.41
H17	1. 42	8.00	4. 26		_		13.68
H18	-	2.86	-		_		2.86
累計	65. 02	49. 22	15.00	0.00	43.08	12. 22	184. 54

(ウ) 年度別施業実績

(単位: タール) 年度 H 24 H27 H21 H22 H 23 H25H26 H 28 H 29 H30 枝打ち 2.61 2.99 8.08 6.93 13. 95 19. 88 26.42 8.02 間伐 -利用間伐

年度	R元	R 2	R 3		
枝打ち	1	-	-		
間伐	2.99	-	-		
利用間伐	-	ı	_		

イ 二者分収造林事業

土地所有者に代わって伐採跡地に財団がスギ・ヒノキの造林、保育を 行い、主伐等による収益を一定の割合で分収する制度

(ア) 契約実績(令和4年4月1日現在)(施業面積13.22分)(単位:分)

年	奥多摩町		青 梅	市	檜 原	村	計	+	
度	スギ	ヒノキ	スギ	ヒノキ	スギ	ヒノキ	スギ	ヒノキ	
H 8	_	-	3.61	-	1.00	2.35	4.61	2.35	
Н9	0.25	0.37	2. 16	0.75	2.17	0.93	4.58	2.05	合計
計	0.25	0.37	5.77	0.75	3. 17	3. 28	9.19	4.40	13. 59

[※]平成10年度以降、新規契約は実施していない。

(4) 年度別施業実績

()	年度	年度別施業実績											
	年度	H21	H22	H23	H24	H 25	H26	H27	H28	H29	H 30		
ſ	除伐	-	-	-	_	-	_	-	-	-	_		
	補植	ı	1	-	ı	1	-	İ	ı	ı	-		
	下刈	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	ı	ı	ı	ı	_		
	枝打	6.77	6.10	ı	l	ı	ı	İ	ı	ı	-		
	間伐	-	1	-	İ	_	13.38	Ī	-	-	-		

年度	R元	R 2	R 3
除伐	-	-	_
補植	_	-	1
下刈	_	-	_
枝打	_	-	0.24
間伐	_	-	

② 三者分収林事業

ア 三者分収育林事業

育成途上の森林について育林費を都市住民の方に負担してもらい、森林所有 者及び財団の三者が共同で育て、伐採収益を一定の割合で分収する都民参加の 森林づくりの制度。令和2年度をもってすべての契約地の契約が満了した。

(7) 年度別実績

J) 千度別表視 (単位: 国傾 ※ル)											
	年度	所在地	契約面積 -	契約樹種(彗	契約時林齢)	契 約	応 募					
	年及		突 剂 囬 傾	スギ	ヒノキ	者数	者数					
	2	檜原村人里地内	5. 01	3.30 (30年生)	1.71 (27 年生)	55 名	360 名					
	3	檜原村神戸地内	7.02	6.32 (28 年生)	0.70 (25 年生)	75 名	431 名					
	4	奥多摩町境	10. 32	7.69 (26 年生)	2.36 (26 年生)	112 名	322 名					
	5	奥多摩町氷川	10. 57	7.40 (27 年生)	3.17 (27 年生)	113 名	269 名					
	6	あきる野市深沢	9. 32	5.60 (28 年生)	3.72 (28 年生)	94 名	209 名					
	7	奥多摩町棚沢	8.96	3.11 (25 年生)	5.85 (25 年生)	99 名	186 名					
	8	奥多摩町川野	13. 58	9.08 (29 年生)	4.50(29 年生)	119 名	229 名					
	9	奥多摩町氷川	10.07	6.50 (27年生)	3.57 (27 年生)	86 名	194 名					
	計		74.85	49. 27	25. 58	753 名	2,200名					
\	ソポル	10 年南川阪	立门十日丰刀女人	は字歩していない	1.5							

[※]平成10年度以降、新規契約は実施していない。

③ 分収林事業処理対策事業

分収林事業については、木材価格の低迷や人件費の高騰により採算面に おいて当初計画を大幅に下回る見通しとなった。

平成22年度から令和3年度に分収林契約が満了となる分収林地については、東京都と出捐契約による分収林経営安定基金を造成し分収林の円滑な処理を行っている。

ア 分収育林契約の処理計画及び実績

(甾位·面積 (2)

m +- +-			処理	計画及び	実績			/±: ±z.
市町村	H22~29	H30	R元	R 2	R 3	R 4	計	備考
	229. 53	61. 16	10.33	34. 56	20.65	-	302. 14	三者 H27 栃寄 10.32
奥多摩町	29	6	4	5	4	_	43	H28川のり 10.57 H29
央夕序門								湖畔 13.58 R2 古里
								8.96 百尋 10.07 を含む
青梅市	6.04	-	9. 76	1.83	4. 19	9.43	34.89	
育陟巾	4	_	5	2	1	4	17	
あきる野	24. 19	7.89	_	6.50	0.53	-	31. 22	三者 H27 深沢 9.32 を含
市	9	5	-	3	1	-	13	む
日の出町	0.31	0.31	1.58	-	İ	-	1.89	
П (/) Ш m1	1	1	1	-	ı	-	2	
檜原村	81.41	8. 15	-	1.85	5.40	-	88.66	三者 H25 人里 5.01 H27
間原们	23	3	_	1	1	-	25	神戸の森 7.02 を含む
八王子市	8. 17	6. 77	4. 15	2.78	-	_	17.84	
八工于川	3	2	2	1	İ	_	8	
計	349.65	84. 28	25.82	47. 52	30.77	9.43	476.64	
пI	69	17	12	12	7	4	108	

※平成22~令和3年度は実績。令和4年度は計画。

(3) 都民参加の森づくり事業

① 二俣尾・武蔵野市民の森事業

「二俣尾・武蔵野市民の森」協定を川上の土地所有者と川下の武蔵野市 (費用負担者)と財団(育林者)の3者で締結し、森林を育てながら、武蔵 野市が財団と連携して森の市民講座等を開催して活用している。

[協定期間] 第一期:平成13年8月6日~平成23年3月31日

第二期:平成23年4月1日~平成28年3月31日

第三期:平成28年4月1日~令和3年3月31日

第四期:令和3年4月1日~令和8年3月31日

② 奥多摩・武蔵野の森

武蔵野市、奥多摩町、財団の三者で締結した森林整備協定に基づき、奥多摩町のシカ被害森林の復旧事業を共同で進めている。

[協定期間] 第一期:平成17年3月14日~平成26年3月31日

第二期:平成26年4月1日~平成31年3月31日

第三期:平成31年4月1日~令和4年3月31日

③ 奥多摩・昭島市民の森

伐採跡地整備のため、昭島市が費用負担者となり、土地所有者、財団の三者間で分収造林契約による森林整備を行っている。

場 所 奥多摩町氷川字大沢入 面積 1.44 分

期 間 平成 16 年 5 月 1 日~令和 37 年 4 月 30 日

整備内容 令和3年度は、森林巡視を実施

④ 航空電子グループの森

伐採跡地整備のため、日本航空電子工業株式会社が費用負担者となり、土地 所有者、財団の三者間で分収造林契約を締結して森林整備を行っている。

場 所 奥多摩町氷川字大沢入 面積 1.33 %

期 間 平成 16 年 6 月 18 日~令和 37 年 3 月 31 日

整備内容 令和3年度は、森林巡視等及び社員による体験イベントを実施

(4) とうきょう林業サポート隊の運営(平成 27 年度開始)

森林ボランティアのリーダー育成や林業の担い手を育成するため、森林整備作業等を行う「とうきょう林業サポート隊」の募集及び登録と活動の実施業務を東京都森林組合に指導を委託して行っている。

ア 年度別活動内容

年度	開催	活動参加	登録者	作業内容	活動場所
				植栽、雪起こし、下刈り、	青梅市
0.77	0 F 🗔	200 \$	990 /	除伐、枝打ち、間伐、道づ あきる野市	
27	$25\;\square$	302 名	238 名	くり、屋内作業等、交流 八王子市	
				会、救急救命講習ほか	日の出町
				植栽、下刈り、除伐、枝打	あきる野市
0.0	07 🖃	1 000 \$	9.0 F /z	ち、間伐、根払い、屋内作し青梅市	
28	97 回	1,036 名	265 名	業等、交流会、救急救命講	八王子市
				習ほか	日の出町
				植栽、雪起こし、下刈り、	あきる野市
29	98 回	1,092 名	216 名	除伐、枝打ち、間伐、道づ	青梅市
					目の出町

				くり、屋内作業等、交流 会、救急救命講習ほか	
				植栽、下刈り、除伐、枝打	青梅市
30	94 回	1,076 名	165 名	ち、間伐、屋内作業等、交	あきる野市
	. ,	, , ,		流会、救急救命講習ほか	日の出町
					檜原村
				補植、下刈り、除伐、枝打	青梅市
31	0 1 년	000 A	101 5	ち、屋内作業等、交流会、	あきる野市
(R 元)	83 回	960 名	181 名	救急救命講習ほか	日の出町
					檜原村
				下刈り、除伐、枝打ち、	青梅市
R2	52 回	434 名	299 名	救急救命講習ほか	あきる野市
					日の出町
				下刈り、除伐、枝打ち	青梅市
R3	29 回	255 名	325 名		あきる野市
ь	29 □	200 1	325 泊		日の出町
					八王子市
m -31			1,676 名		
累計	478 回	5,155 名	※脱退者を除く		

イ 令和3年度付帯業務

- ポスター・チラシ・パンフレットの作成、配布
- メールマガジンの発信(6回)
- WEBサイトの更新 (随時)

(5) 多摩産材情報センター運営事業 (平成 26 年度開始)

多摩産材の利用拡大を推進し、多摩の林業・木材産業の活性化を図るとともに、木の良さや木を使うことの大切さを継続的に普及啓発・PRするめ、令和3年度において以下のとおり業務を行った。

区 分	実績	実 施 内 容
運営業務		4月~ 製材業者変更追加項目(機械設備・ 外注先等)調査開始 10月 23~24日省エネエコリフォーム展参加 12月 多摩産材利用拡大フェア開催(新宿 NS ビル)
相談実績	326件	○相談対応等総件数 326件・木材利用 223件・業務内容 93件・視察、見学等 9件・営業対応 1件
相談成果事例	36件	○共済組合事務局の執務室机○研修農場内の家具・什器○マンション敷地外周の塀、屋外遊具

		○区役所がノベルティ調達○府中市役所観光課の会議用テーブル○飛沫防止パネル○造作製品用材、木塀用防腐木材、工事用看板、家具什器材の調達 その他
東京都との連絡 会開催	11回	○連絡会の開催 11回(うち第1回、第4回、第7回、第8回、第9回はコロナのため書面開催)

(6) 共存共栄による国産木材の魅力発信事業 MOCTION の運営(令和2年度開始)

多摩産材をはじめとした国産木材の魅力と、木を使うことの意義を民間企業等に向けて普及・PRするための拠点を設置し、共存共栄の視点から国産木材のさらなる利用を推進することで、大消費地である東京における木材の利用拡大を図り、適齢期を迎える木を伐採し、全国の森林再生につなげていく。

	実績	実 施 内 容
区 分	夫 棋	実 施 内 容
運営業務		・4月~LINE 登録、SNS 配信キャンペーン
		・6月 多摩産材モデルオフィス模様替え
		・7月 みんなの MOCTION 募集開始
		・11月 施設案内リーフレット作成
企画展示	自治体展示	東京都、栃木県、高知県、鳥取県、青森県
	13 回	埼玉県2回、愛媛県、福島県、和歌山県、
		山形県、新潟県、徳島県
	企画展示 3 回	建築賞受賞作品パネル展、椅子展、隈研吾展
セミナー等	セミナー6回	大学教授および建築家、製材所などによる
		セミナー
	動画配信4回	12 1 周年記念動画
		限研吾館長×桐朋学園長
		1月 多摩産材伐採現場等動画
		2月 相互動画配信
		3月 限館長×稲山正弘対談動画
	補助金説明会	11 月 補助金説明会
給目にトス致信		
館長による発信		・隈研吾ライブラリー新設
		・「くまの輪」開始~隈館長との対談、コラム
来館・相談	5, 715 人	ただし、緊急事態宣言等により閉館時期あり
T TND 76 VA	1051 //	
LINE 登録	1251 件	
商談	65 件	
let w.		

(7) にぎわい施設で目立つ多摩産材推進事業 (平成28年度開始)

より多くの都民に対して多摩産材をPRするため、駅や大規模商業施設等の不特定多数の都民が訪れる一定規模以上の施設において、民間事業者が壁や床の木質化、什器などに多摩産材を活用した場合に、その経費を補助する。本事業は東京都から出えんされた基金により実施する。

	平成28年度 交 付	決定事業者	
申 請 者 名 称	施設名	多摩産材の主な用途	多摩産材 使用量
㈱JR中央ラインモール	nonowa武蔵小金井 ムサコガーデン	大屋根、高架橋柱巻き、 サイン等	13. 5 m³
京王電鉄㈱	京王あそびの森 HUGHUG	内装、遊具、玩具、 什器等	22. 7 m³
JR東京西駅ビル開発㈱	セレオ八王子	天井ルーバー、案内板、 プランター等	12.0 m³
宗教法人神田神社	EDOCCO 神田明神文化交流館	構造材、什器	57. 4 m³
	平成29年度 交 付	決 定 事 業 者	
NTT都市開発㈱	WITH HARAJUKU (ウィズ ハラジュク)	施設入口のゲート、天井・ 壁ルーバー	967. 1m2
	平成30年度 交 付	決定事業者	
多摩都市モノレール㈱	多摩センター駅	待合室・有人改札の 内装・サッシ	3. 2 m³
東日本旅客鉄道㈱	奥多摩駅ほか	駅舎の内外装、沿線駅のベンチ、駅名標	8.7 m³
(株)立飛ホールディングス	(仮)立飛みどり地区 プロジェクト	商業施設4棟の軒天井	5, 237. 0m2
小田急電鉄㈱	参宮橋駅	ホーム屋根、ホーム柱	823. 0m2
多摩信用金庫	新本店本部棟	エントランス壁・天井ルーバー	724. 9m2
東京急行電鉄㈱	御嶽山駅	駅舎外装、ホーム柱、 沿線駅のベンチ	9.8 m³
	令和元年度 交 付	決定事業者	
(一財)公園財団	(仮)国営昭和記念 公園カフェ	木組み構造建築物	18. 95 m³
ヒューリック(株)	(仮)銀座8丁目開発 計画	柱・梁表面装飾、シャッター ボックス、カーテンボックス	518. 6m2
令和2年度 交 付 決 定 事 業 者			
大和リース㈱	(仮)BRANCH 調布	軒天、庇、壁面ルーバー、ベンチ、サッシ、化粧木材、サイン	64. 75 m³

万葉倶楽部㈱	(仮) 千客万来施設 (6 街区) 新築事業	床材・天井材・壁材	19. 91 m³
	令和3年度 交付 沿	央 定 事 業 者	
(仮)銀座髙木ビル 新築・建替計画		外装、内装、柱、梁	1317. 2 m²
医療法人社団 幸隆会	多摩丘陵病院	木製什器、壁面装飾	21. 05 m³

(8) 木の街並み創出事業 (令和元年度開始)

より多くの都民に対して多摩産材をPRするため、都民の目に触れ接することができる東京都内に所在する民間施設の国産木材(多摩産材3割以上)を使った外壁・外構の木質化した場合に、その経費を補助する。本事業は東京都から出えんされた基金により実施する。

(大阪大水部の)田/2/0 C (10/2 至 2 10 区) 大地) 5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
	令和元年度 交 付	決定事業者	
申請者名称	施設名	多摩産材の主な用途	国産材 (うち多摩産材) 使用材積
(株カンコー	South hill(サウスヒル)	外壁	10.5 m³
			(10.3 m³)
	令和2年度 交付	央 定 事 業 者	
㈱東急コミュニ	Park Community	外壁(ルーバー木製建具	17. 4 m³
ティー	KIBACO	等)、外構(ベンチ植木	(5.8 m^3)
	KIDACO	鉢、フラッグサイン)	(5.6 III)
	HIO SEVERE	外壁(窓ガラス内木ルー	4. 2 m³
野村不動産㈱	H10 平河町 	バー)	(4.2 m³)
± 42 (MA)	JVW V E	为 P立 (次、 +}-)	8. 1 m³
東急㈱	北谷公園	外壁(梁・柱)	(8.1 m³)
	西五反田三丁目プロ	同雄 / 山 ナカリハ シン・イン	1. 9 m³
野村不動産㈱	ジェクト	外構(共有部分ベンチ)	(0.6 m^3)
ニニュロナ然神如人	모드고민수	別# (コー)(コ)	2. 4 m³
テラス国立管理組合	テラス国立	外構 (フェンス)	(0.9 m^3)
㈱JR 中央線コミュニ	# 1 A # W	外壁、外構(ベンチプラ	5. 3 m³
ティデザイン	nonowa 東小金井 West	ンター)	(5.3 m³)

	令和3年度 交付	央 定 事 業 者	
野村不動産㈱	洗足二丁目Ⅱ計画・ プラウド目黒洗足 ガーデンコート	外構 (ベンチ、デッキ、 フェンス等)	4.9 m³ (1.8 m³)
万葉倶楽部㈱	(仮)千客万来施設 (6街区)新築工事	外壁(下見板張り、ささ らご等)	43.0 m³)
学校法人上智大学	上智大学15号館	外壁	14.8 m³ (10.1 m³)
学校法人八王山学園 あすなろ幼稚園	あすなろ幼稚園	外構(フェンス)	1.8 m³ (1.6 m³)
東急電鉄㈱	池上線長原駅	外壁 (軒天)	2.0 m³ (1.9 m³)
社会福祉法人 町田南保育園	町田南保育園	外構(フェンス)	1.9 m³ (0.7 m³)
京王建設㈱	北野高架下京王建設 事務所	外壁	23. 2 m³ (8. 0 m³)
㈱コメダ	珈琲所コメダ珈琲店 浮間公園店	外壁、外構 (ベンチ、 フェンス、デッキ等)	3.5 m³)
㈱良品計画	MUJIcom 東池袋	外壁	3. 2 m³)
野村不動産㈱	(仮)PMO 東池袋	外構、外壁	1.7 m³)
大和リース㈱	BRANCH 調布	外構 (ウッドデッキ、ベ ンチ、遊具等)	6.9 m³ (2.6 m³)

(9) 中・大規模建築物の木造木質化設計支援事業 (令和2年度開始)

中・大規模建築物の木造木質化を実現する設計段階で支援を行うことにより、木造木質化の事例を増加させ、中・大規模の木造木質化建築物の建築促進と、全国各地の木材利用促進、さらに森林整備への好循環へとつなげていく。

	令和3年度 交付 ?	央 定 事 業 者	
申請者名称	施設名	構造及び床面積 内対象面積	国産材 (うち多摩産材) 使用材積
(公財)竹中育英会	竹中育英会学生寮	一部木造 685.79 ㎡ 内対象面積 445.84 ㎡	70 m³ (26 m³)

野村不動産㈱	H10芝公園	混構造 2620.2 ㎡	67. 35 m³
13 14 1 250/11/		内対象面積 1333.52 m²	(25.48 m^3)

(10) 林業労働者確保対策事業

林業労働力確保支援センターを核に、新規就労者や中堅作業員の育成のほか、林業事業体の雇用管理の改善など、労働力確保と労働環境の改善のため、一体的、総合的な支援事業を実施した。

区分	令和3年度実績
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	
林業作業士集合研修	TR : 0名
	FW1:3名(16日間)
	FW2:4名(12日間)
	FW3:3名(19日間)
現場管理責任者	FL : 2名 (16日間)
統括現場管理責任者	FM : 5名 (10日間)
林業労働力総合対策事業	
林業技術者の確保・育成	
就業1~3年目向け集合研修	1年目:4名(16日間)
	2年目: 3名(12日間)
	3年目:0名
就業4年目以上向け研修	4年目以上:0名
指導員能力向上研修	3名(2日間)
技能向上研修	集合研修型
	上級救命講習 8名
	森林認証に関する研修 36名
林業機械の購入費助成	3 経営体
林業機械レンタル料助成	4 経営体
事務所賃料等助成	1 経営体
事業経費助成	1 経営体
林業機械助成費(小型機械)	7経営体
安全活動給付金(安全用具含)	11経営体
傷害保険掛け金助成費	9 経営体
退職金共済掛け金助成費	6 経営体
特殊健康診断助成費	1 経営体
蜂毒アレルギー検査料等助成費	7 経営体
住宅手当等助成	8 経営体
林業機械等資格取得助成費	8 経営体
マッチング助成費	1 経営体
	・認定事業体指導 新規3事業体、継続1事業体
	・求職等の相談 20件
	・森林仕事ガイダンス、ブース相談者数131名
伐採・搬出技術者育成研修事業	
	5名
林業就業促進資金貸付事業	
研修・準備資金	なし。全額繰り上げ償還し、事業終了。
	0 0 0 THYNN / TI / IX CO T T / N/N 1 0

(11) 森林を守る都民基金事業

都民基金(設置:平成元年8月1日)の目的である次の2事業を実施している。

区分/年度	元年度	2~26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
都出損金	1,000,000								
1寄付金		24, 803							
余剰金繰入		48, 337	0	0	0	0	0	0	0
計	1,000,000	73, 140	0	0	0	0	0	0	0
累計	1,000,000	1,073,140	1, 073, 140	1,073,140	1, 073, 140	1,073,140	1,073,140	1, 073, 140	1,073,140

① 森林総合利用事業

森林を活用して都民が自然に親しみ、健康を増進し、かつ、都市住民と 山村住民との交流を深める事業(年度別実績)

年度	25 年度	26 年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2 年度	3 年度
イベント の回数	10 回	12 回	11 回	9 回	10 回	10 回	10 回	8 回	10 回

② 林業労働力就労安定事業

森林の保全に不可欠な現場技術者の就労の安定を図る事業

(令和3年度実績)

林業労働力就労安定事業	
自己注射用エピネフリン注射	2経営体/11名
液購入費助成	

(12) 都行造林管理事業

東京都から管理を受託した多摩地域の都行造林地において、保育の各種施業を実施している。

(年度別実績) (単位: ネネネ)

事業名	作業種	29 年度実績	30 年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度実績
	間伐	23.00	54. 59	35. 83	34.70	25. 07
	除伐	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
多摩森林育	枝打ち	10.70	6. 80	10.70	4.00	0.00
成	つる切り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	雪起し	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	保育施業 計	33.70	61. 39	46. 53	38.70	25. 07
	間伐	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
都行造林管	枝打ち	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
理	伐採調査	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	保育施業 計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(13) 緑の募金事業(令和3年度実績)

- ① 募金活動
 - ア 春期 3月1日 ~ 5月31日 イ 秋期 9月1日 ~ 10月31日
- ② 募金実績 23,306 千円(詳細は後段【緑の募金実績(東京緑化推進委員会)】のとおり)
- ③ 緑の募金による事業
 - ア 森林整備事業

ボランティア団体等が実施した森林の整備事業へ助成 14 団体 1,903 千円

イ 緑化推進事業

区市町村等が実施した緑化の推進事業等へ助成29件3,787千円

ウ 普及啓発事業

小・中・高校生から緑化ポスター原画等を募集(応募 1,433 点)し、 ポスター、パンフレットを作成して都民に配布した。

エ 共生の森事業

緑の募金を活用により都民協働の森づくりとして森林整備を実施 奥多摩・共生の森

奥多摩町の伐採跡地の森林整備

場 所 奥多摩町氷川字大沢入 面積 11.13 %

整備期間 平成15年4月1日~令和20年3月31日

整備内容 令和3年度は、森林整備、森林巡視等を実施

(14) 緑の少年団活動支援事業(平成30年度開始)

東京の森林を支える未来の担い手の育成を目的に、都内の緑の少年団の新規結成を図るとともに、既往の緑の少年団を含め活動を支援した。

- ① 新規結成 1 団
- ② 活動費助成(1団あたり上限10万円) 5団 637千円

(15) スギ花粉発生源対策事業(平成18年度~26年度)

花粉の少ない森づくり基金を原資に、スギ林の伐採と花粉の少ないスギ等の 植栽及び保育を行うとともに、伐採された木材の販売及び貯木場の管理を行っ ている。

(年度別実績)

区 分	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
主伐契約面積	ヘク タール	29. 05	52. 12	60.86	73.62	92. 36	80.48	81. 51	86. 31	80. 18	636. 49
伐採契約面積	ヘク タール	16. 49	24. 62	51. 26	37. 19	50. 50	95. 62	38. 21	80. 21	11.44	405.54
木材販売材積	立方ドル	674	7, 995	9, 155	15, 486	19, 127	21, 838	27, 703	21,822	21, 206	145, 006
植栽面積	ヘク タール	0.00	6. 11	22. 12	7. 93	21.00	29.86	68.61	63.77	29.47	248. 87

16) 森林循環促進事業 (平成 27 年度開始)

スギ花粉発生源対策事業の仕組みを再構築し、平成27年度より森林循環促進 事業を開始した。花粉の少ない森づくり基金を原資に、スギ・ヒノキ林の伐採 と花粉の少ないスギ等の植栽及び保育を行うとともに、伐採された木材の販売 及び貯木場の管理・運営を行っている。

(年度別実績)

	区 分	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	計
主伐	文契約面積	ヘク タール	52.60	50.42	56. 54	12.26	5.06	20.82	25. 08	222. 78
伐採	契約面積	ヘク タール	36. 76	69.70	42.08	15.09	50. 59	31.72	33. 94	279.88
木材	財売材積	立方に	17,069	15, 728	23, 102	17, 564	18, 188	20, 893	21,826	134, 370
植栽	戏面積 ※	ヘク タ - ル	25. 04	15.44	50.07	30.81	31.55	28. 99	28.60	210.50

[※] 財団委託契約分のみ

(17) 花粉の少ない森づくり運動(平成 18 年度開始)

花粉の少ない森づくり推進のため、企業・団体の協賛により企業の森を 締結(34件)したほか、東京都と連携し、都民や企業・団体に対する募金活 動や森づくり支援倶楽部等の活動により普及啓発を行っている。

募金金額の年度別実績

【千円】

年 度	18~24	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	計
個 人	4,259	503	616	525	629	1,943	776	1,084	599	694	11,628
企業・団体	196,649	37,781	38,278	41,372	31,953	40,725	39,953	42,682	25,195	24,982	519,686
計	200,908	38,284	38,894	41,897	32,582	42,668	40,729	43,766	25,794	25,676	531,314

・企業の森年度別契約実績

【件·ha】

年 度	18~24	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	計
企業・団体数	19	2	2	2	2	2	2	2	1(4)	2(0)	36(4)
面積 (ヘクタール)	52.63	6.26	2.30	1.20	2.64	3.92	3.26	2.86	0.61	1.74	77.42

[※] 平成20年度は、平成23年2月に協定区域の拡大した面積(0.26ha)を含む。

[※] 企業・団体数のカッコ内の数値は、協定を延長したもの。

(単位:円)

					1	(単位:円)
医 区分	23特別区	市町村	学 校	団 体	官公署その他	計
年度 27~36計	58, 234, 052	10, 130, 248	9, 529, 837		3, 572, 666	81, 466, 803
昭 37	5, 616, 510	1, 159, 045	1, 573, 611		359, 206	8, 708, 372
38	5, 562, 458	1, 235, 130			550, 625	8, 598, 045
39	5, 971, 357	1, 255, 150	1, 249, 832 1, 590, 423		486, 426	9, 563, 859
40	5, 344, 046	1, 474, 061	1, 230, 254		479, 913	8, 528, 274
41	4, 863, 874	1, 525, 417	1, 098, 195		478, 662	7, 966, 148
42	4, 844, 068	1, 659, 265	1,007,611	070 610	503, 566	8, 014, 510
43	4, 493, 043	1, 920, 900	870, 395	279, 619	585, 613	8, 149, 570
44	4, 764, 716	2, 009, 840	764, 184	1, 262, 444	617, 888	9, 419, 072
45	4, 595, 983	2, 048, 026	677, 949	996, 948	582, 041	8, 900, 947
46	4, 812, 922	1, 804, 631	732, 434	1, 889, 351	1, 401, 800	10, 641, 138
37~46計	50, 868, 977	16, 351, 968	10, 794, 888	4, 428, 362	6, 045, 740	88, 489, 935
47	5, 632, 586	2, 204, 820	499, 990	2, 019, 864	1, 555, 336	11, 912, 596
48	5, 133, 725	2, 376, 690	766, 357	1, 884, 068	1, 833, 518	11, 994, 358
49	5, 779, 812	2, 594, 370	598, 309	2, 479, 205	1, 708, 193	13, 159, 889
50	6, 310, 523	3, 326, 495	834, 349	2, 702, 557	1,860,073	15, 033, 997
51	6, 382, 858	4, 323, 511	960, 952	3, 188, 676	1, 946, 246	16, 802, 243
52	6, 820, 782	4, 876, 722	1, 105, 746	3, 619, 289	1, 985, 155	18, 407, 694
53	7, 575, 183	6, 048, 193	1, 023, 216	3, 857, 985	2, 122, 048	20, 626, 625
54	8, 252, 407	6, 796, 860	1, 186, 240	5, 085, 775	2,061,690	23, 382, 972
55	8, 126, 233	7, 363, 420	1, 334, 337	5, 947, 482	2, 195, 101	24, 966, 573
56	8, 940, 991	7, 709, 544	1, 153, 494	6, 587, 233	2, 491, 243	26, 882, 505
47~56計	68, 955, 100	47, 620, 625	9, 462, 990	37, 372, 134	19, 758, 603	183, 169, 452
57	8, 919, 666	7, 803, 979	1, 120, 227	6, 024, 474	2, 145, 325	26, 013, 671
58	10, 057, 416	8, 001, 966	1, 161, 859	6, 652, 695	2, 446, 164	28, 320, 100
59	10, 970, 141	8, 949, 628	966, 284	6, 131, 939	2, 597, 330	29, 615, 322
60	11, 634, 414	9, 656, 059	825, 536	5, 791, 511	4, 106, 985	32, 014, 505
61	11, 353, 960	9, 688, 521	814, 944	5, 146, 760	2, 907, 006	29, 911, 191
62	11, 542, 103	10, 226, 379	746, 658	5, 122, 538	4, 141, 057	31, 778, 735
63	12, 190, 508	11, 198, 890	698, 525	5, 638, 829	4, 312, 497	34, 039, 249
平 元	12, 484, 262	11, 398, 538	781, 185	5, 679, 422	4, 236, 228	34, 579, 635
2	12, 895, 831	12, 024, 578	732, 542	6, 496, 706	5, 810, 717	37, 960, 374
3	14, 379, 180	12, 815, 139	753, 466	6, 880, 185	8, 166, 463	42, 994, 433
57~3計	116, 427, 481	101, 763, 677	8, 601, 226	59, 565, 059	40, 869, 772	327, 227, 215
4	14, 562, 170	13, 422, 640	1, 078, 250	6, 643, 288	7, 668, 693	43, 375, 041
5	16, 338, 450	12, 671, 834	862, 092	5, 721, 877	7, 915, 393	43, 509, 646
6	16, 195, 376	12, 840, 196	891, 417	6, 242, 759	7, 064, 109	43, 233, 857
7	15, 502, 813	13, 136, 893	592, 084	5, 748, 479	7, 869, 577	42, 849, 846
8	16, 324, 933	12, 680, 321	875, 029	6, 218, 762	9, 985, 938	46, 084, 983
9	14, 422, 244	12, 814, 108	930, 295	5, 599, 961	11, 210, 685	44, 977, 293
10	12, 670, 129	12, 719, 964	988, 573	6, 124, 790	19, 842, 206	52, 345, 662
11	11, 917, 358	12, 560, 814	1, 004, 600	5, 654, 110	29, 113, 070	60, 249, 952
12	11, 638, 779	12, 611, 476	1, 051, 506	6, 020, 498	42, 728, 146	74, 050, 405
13 4 a 12≅L	7, 709, 219	10, 523, 732	5, 338, 524	5, 961, 187	37, 315, 879	66, 848, 541
4~13計	7 765 450	125, 981, 978	13, 612, 370	59, 935, 711	180, 713, 696	517, 525, 226
14 15	7, 765, 459 7, 409, 910	10, 218, 559 9, 441, 268	4, 509, 737 4, 314, 790	5, 810, 811 5, 203, 633	27, 865, 606 37, 124, 467	56, 170, 172 63, 494, 068
16	7, 250, 571	8, 261, 439	4, 136, 646	5, 225, 958	28, 619, 727	53, 494, 341
17	6, 707, 803	8, 603, 560	3, 941, 454	5, 399, 974	21, 276, 664	45, 929, 455
18	6, 401, 418	8, 154, 600	4, 321, 600	4, 907, 872	24, 063, 743	47, 849, 233
19	6, 903, 099	8, 507, 562	3, 979, 358	5, 088, 901	33, 292, 165	57, 771, 085
20	7, 093, 304	8, 385, 680	3, 337, 547	4, 937, 732	25, 280, 049	49, 034, 312
21 22	6, 408, 326 5, 768, 012	8, 315, 035 7, 817, 204	3, 036, 605 3, 087, 116	4, 248, 876 3, 865, 513	20, 518, 892 20, 304, 296	42, 527, 734
23	5, 886, 679	7, 008, 500	2, 118, 026	1, 449, 921	19, 179, 760	40, 842, 141 35, 642, 886
14~23計	67, 594, 581	84, 713, 407	36, 782, 879	46, 139, 191	257, 525, 369	492, 755, 427
24	5, 398, 190	6, 796, 154	2,600,176	3, 152, 897	17, 330, 462	35, 277, 879
25	5, 644, 591	6, 542, 566	2, 509, 060	3, 107, 652	20, 102, 780	37, 906, 649
26	5, 220, 887	6, 303, 913	2, 540, 429	2, 992, 272	16, 484, 785	33, 542, 286
27	5, 124, 548	6, 254, 051	2, 290, 113	3, 005, 528	14, 134, 010	30, 808, 250
28	5, 149, 705	6, 115, 125	1, 973, 495	2, 101, 139	13, 995, 894	29, 335, 358
29	5, 283, 781	6, 006, 488	2, 358, 249	3, 043, 078	13, 215, 799	29, 907, 395
30	5, 098, 927	5, 813, 043	2, 057, 399	2, 884, 885	12, 782, 929	28, 637, 183
元	5, 609, 782	6, 622, 184	2, 027, 616	3, 021, 275	11, 351, 764	28, 632, 621
2	3, 628, 011	5, 909, 280	1, 058, 915	292, 524	10, 744, 843	21, 633, 573
3	4, 734, 067	5, 125, 327	1, 962, 630	304, 936	11, 179, 411	23, 306, 371
24~3計	50, 892, 489	61, 488, 131	21, 378, 082	23, 906, 186	141, 322, 677	298, 987, 565
累計	550, 254, 151	448, 050, 034	110, 162, 272	231, 346, 643	649, 808, 523	1, 989, 621, 623
ZIV H I	500, 201, 101	_10,000,001	,,,,	201,010,010	310,000,000	_,,,

- (注) 1 緑の募金法第5条第1項による東京都の指定法人= (公財)東京都農林水産振興財団2 東京都農林水産振興財団の補助機関=東京緑化推進委員会(旧1.4.1名称変更)3 団体=ガールスカウト東京都連盟、日本ボーイスカウト東京連盟、八王子森林パトロール隊4 募金実績は、平成10年度から東京都農林水産振興財団「緑の募金会計」の決算数値である。5 23特別区及び市町村については、平成12年度まで公立学校を含む集計であったが、13年度からは除外した。6 学校については、平成12年度まで私立学校のみの集計だったが、平成13年度から公立学校も含めることとした。

3 全国育樹祭の開催

全国育樹祭は、健全で活力ある森林を育て、次の世代に引き継ぐことの大切さを 伝えていくことを目的に、昭和52年から毎年秋季に開催されている、国民的な森林・緑の祭典である。

都民や企業等の森づくり・木材利用への機運を広く醸成し、東京の活動と暮らし を支える森林を次世代に継承していくため、第42回全国育樹祭を開催した。

- ① 第42回全国育樹祭の概要
 - · 開催時期: 平成30年11月
 - ・会場:海の森公園予定地 (お手入れ行事 11月17日) 東京プリンスホテル (懇 談 会 11月17日)

武蔵野の森総合スポーツプラザ(式 典 行 事 11月18日)

• 併催行事、記念行事:

八王子市南大沢文化会館

(全国緑の少年団活動発表大会 11月17日)

青梅市総合体育館

(育林交流集会 11月17日)

旧都立秋川高等学校跡地

(森林・林業・環境機械展示実演会 11月18日、19日)

·参加規模:約5,000人(式典行事)

第42回全国育樹祭 大会テーマ

: 育樹から 木のある暮らし つないでく

木材の大消費地 東京ならではのメッセージを全国に発信

- ■木材供給・水源かん養・CO2 吸収による温暖化の緩和など、 森林は、世界有数の大都市東京 の活動と暮らしを支えるかけが えのない財産
- ■東京2020大会関連施設等での木材 利用推進など、東京で日本全国の 豊富な森林資源を有効活用するこ とにより、森林循環を促進
- ■江戸から東京となって150年の 節目での育樹祭開催となることを 踏まえ、日本が誇る木材利用文化 を将来にわたり継承

森づくりへの機運の醸成、森林整備・木材利用の促進

- ◎ 森を育て、木を使うことによる持続可能な暮らしを未来へつなぐ
- ◎ 健全で活力ある森林と緑豊かな大都市東京を次世代に継承
- ② これまでの取組

平成 27 年 08 月

・第42回全国育樹祭の東京都開催が決定

平成 28 年 04 月

・お手入れ行事の会場を「海の森公園予定地」に、式典行事 の会場を「武蔵野の森総合スポーツプラザ」に決定 ・「第42回全国育樹祭基本構想」発表

平成 28 年 11 月 ・第 42 回全国育樹祭東京都実行委員会設立・第1回総会

・大会テーマ、シンボルマーク及びポスター原画発表

平成 29 年 04 月 · 第 42 回全国育樹祭東京都実行委員会第 2 回総会

・「第42回全国育樹祭基本計画」発表

平成 29 年 10 月 ・ 1 年前キックオフフォーラム 2017「国民参加の森林づ

くり」シンポジウム開催

平成30年01月 ・「東京都緑の少年団交流大会」開催

・第42回全国育樹祭開催期日の決定・発表

平成 30 年 02 月 · 第 42 回全国育樹祭東京都実行委員会第 3 回総会

・「第42回全国育樹祭実施計画」発表

平成30年04月~ <都内各地で都民育樹行事を開催>

4月15日 都立武蔵野公園(府中市、小金井市)

5月20日 砂の浜保安林 (大島町)

5月27日 都立舎人公園(足立区)

8月25日 檜原都民の森(檜原村)

平成 30 年 09 月 ・第 42 回全国育樹祭東京都実施本部設置

平成 30 年 11 月 · 第 42 回全国育樹祭開催

③ 第42回全国育樹祭東京都実行委員会の構成

会 長	東京都知事		
副会長	東京都議会議長、調布市長、東京都副知事		
	林野庁 関東森林管理局長	東京都商工会議所連合会 会長	東京都 政策企画局長
	特別区長会 会長	東京都商工会連合会 会長	東京都 総務局長
	東京都市長会 会長	東京都中小企業団体中央会 会長	東京都 財務局長
	東京都町村会 会長	(公財)東京都中小企業振興公社 理事長	東京都 生活文化局長
	東京都森林組合 代表理事組合長	(公財)東京観光財団 理事長	東京都 オリンピック・
	(一社)東京都木材団体連合会 会長	(一社)大多摩観光連盟 会長	パラリンピック準備局長
委 員	東京都合板組合連合会 会長	東京都公立高等学校長協会 会長	東京都 環境局長
	東京都林業研究グループ連絡協議会 会長	東京都中学校長会 会長	東京都 産業労働局長
	特定非営利活動法人森づくりフォーラム 理事	東京都公立小学校長会 会長	東京都 建設局長
	東京都農業協同組合中央会 会長	東京都立特別支援学校長会 会長	東京都 港湾局長
	日本ボーイスカウト東京連盟 理事長	(一財)東京私立中学高等学校協会 会長	東京都 水道局長
	(一社)ガールスカウト東京都連盟 連盟長	東京私立初等学校協会 会長	警視庁 総務部 参事官
	(公財)東京都公園協会 理事長	東京都 教育長	東京都 議会局長
監事	東京都 会計管理局長		

VII 鳥獣の保護管理及び狩猟

1 鳥獣の保護管理【環境局】

(1) 鳥獣の保護管理と狩猟の現況

東京都の鳥獣保護管理事業は、現在、第13次東京都鳥獣保護管理事業計画(令和4年度~令和8年度)に基づいて実施している。

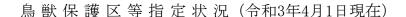
鳥獣保護区は、国指定、都指定合わせて47か所71,982元が指定され、鳥獣の捕獲を禁止するとともに、積極的に保護増殖を図っている。そのうち、14か所5,23 7元は特別保護地区として指定され、立木の伐採、工作物の設置等を規制し、鳥獣の生息環境を保全している。さらに、1か所3元が特別保護指定区域に指定されている。このほか、特定猟具使用禁止区域等を指定し、鳥獣の保護増殖及び狩猟事故の未然防止を行っている。

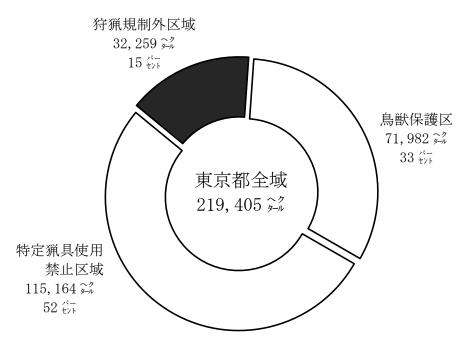
鳥獣保護の教育や普及は施策の要であるので、現在、小中学校を中心に愛鳥モデル校を指定し、愛鳥の実践活動を指導している。また、野鳥の巣箱コンクールや愛鳥週間用ポスター原画コンクールを実施している。

そのほか、各地域に鳥獣保護管理推進員を配置し、鳥獣保護区等の管理と鳥獣の保護や指導を行うとともに、特別司法警察員を配置して違反取締の充実を期している。

狩猟については、都内の狩猟可能地域が少ないこともあって、登録を行う人は 少なく狩猟者の多くは他県へ出猟している。狩猟免許の保有件数は、令和4年3 月現在約7,100件、登録件数は約400件となっている。

都内の狩猟者登録による捕獲数は、令和3年度で獣類約860頭、鳥類約320羽であり、近年、コロナウイルス感染症の影響もあり、減少傾向となっている。鳥獣被害については、多摩西部のシカ、イノシシや都市部のカラス、ドバトによる被害が依然として多い。





※ 狩猟規制外の区域には、法律施行規則第8条に規定される狩猟ができない公道、 公園その他これに類する場所、社寺境内及び墓地が含まれているので、実面積は 上記数値を相当下回る。

(2) 鳥獣保護区等の現況

[鳥獣保護区特別保護指定区域]

(単位: テネネ)

C VUD		マル かれい 底 1月 ケー			(+)	<u>-1.</u> • 9-10/
番号	区分	名称	区域の概要	面積	期限	期間
1	国指定	小笠原群島	父島の一部	3	R21. 10. 31	20年
計	, and the second	•		3		

[鳥獣保護区特別保護地区]

(単位: シニス)

CWA		4的加州 医地区	.,		(+1	11. · 9-1/1
番号	区分	名称	区域の概要	面積	期限	期間
1	都指定	奥多摩	唐松谷地区一円	1, 173	R6. 10. 31	20年
2	"	奥多摩湖	奥多摩湖峰谷橋付近一円	110	R7. 10. 31	"
3	"	御岳	御岳神社付近一円	325	R14. 10. 30	"
4	"	高尾	八王子市高尾山付近一円	504	R4. 10. 31	"
5	"	村山山口	村山貯水池付近一円	136	R8. 10. 31	"
6	"	御蔵島	御蔵島南部地区	252	R16. 10. 31	"
7	国指定	小笠原群島	智島列島島しょの全域、父島列島の一部及び母島列島の一部	1, 377	R21. 10. 31	"
8	都指定	三頭山	数馬都有林全域	80	R10. 6. 30	"
9	国指定	西之島	小笠原村西之島一円	29	R9. 10. 31	19年
10	"	北硫黄島	小笠原村北硫黄島一円	557	R11. 10. 31	"
11	"	祗苗島	神津島村祗苗島一円	12	R12. 10. 31	"
12	"	大野原島	三宅村大野原島一円	8	R12. 10. 31	"
13	都指定	八丈小島	八丈小島一円(八丈小島周辺の岩礁を含む)	307	R19. 10. 31	"
14	国指定	葛西沖三枚洲	葛西沖三枚洲 (西なぎさを除く)	367	R20. 10. 16	"
計		•		5, 237		

〔鳥獣保護区〕

(単位:タニスク)

	歌 保護 L		日本の極重	77:1±		<u>ゾ : タール)</u>
番号	区分	名称	区域の概要	面積	期限	期間
1	都指定	奥多摩	奥多摩町	2, 576	R6. 10. 31	20年
2	"	奥多摩湖	奥多摩湖付近一円	691	R7. 10. 31	"
3	"	御岳	青梅市御岳山付近一円	2, 330	R14. 10. 30	"
4	"	青梅	" 永山公園付近一円	517	R19. 10. 30	"
5	"	三頭山	檜原村数馬都有林全域及び周辺	314	R10. 6.30	"
6	"	五日市	あきる野市五日市金比羅山付近一円	127	R19. 10. 31	"
7	"	高尾	八王子市高尾山付近一円	4, 414	R4. 10. 31	"
8	"	七生	多摩動物公園付近一円	270	R19. 10. 31	"
9	"	こどもの国	町田市こどもの国及びその周辺	117	R16. 10. 31	"
10	"	村山山口	村山山口貯水池付近一円	460	R8. 10. 31	"
11	"	清瀬	独立行政法人国立病院機構	150	R14. 10. 31	,,
			東京病院付近一円			
12	"	調布市深大寺	調布市深大寺付近一円	133	R14. 10. 31	"
13	"	石神井	練馬区石神井公園付近一円	160	R11. 10. 2	"
14	"	世田谷	世田谷区西南部一円	1,920	R11. 6.30	"
15	"	新島	新島、式根島と同島から2km以	10,800	R13. 7.31	"
	,,		内の海上と小島、鵜渡根島	,		,,
16		三宅島富賀山	三宅島富賀山付近一円	185	R18. 10. 31	
17	"	坪田大路池	# 坪田大路池周辺一円	82	R16. 10. 31	"
18	"	八丈富士	八丈富士付近一円	458	R16. 10. 31	"
19	"	八丈三原山	八丈三原山付近一円	580	R16. 10. 31	"
20	"	小岩戸ケ鼻	八丈島中之郷より小岩戸ケ鼻に 至る区域	227	R16. 10. 31	"
21	"	多摩川	多摩川及びその周辺一円	4,607	R8. 10. 31	"
$\frac{1}{22}$	"	北山	東村山市諏訪町一円	70	R16. 10. 31	"
23	"	秋川丘陵	秋川丘陵及びその周辺一円	2, 235	R6. 10. 31	"
$\overline{24}$	"	御蔵島	御蔵島南部地区一円	618	R16. 10. 31	"
25	"	大島泉津	大島町泉津地区一円	470	R7. 10. 31	"
26	"		都立井の頭恩賜公園の区域一円	47	R6, 10, 31	"
27	"	2 1 2 1 -	都立上野恩賜公園の区域一円	55	R7. 10. 31	"
28	"	東京港	東京港の区域一円	11, 455	R8. 10. 31	"
			都立小金井公園及び小金井カン			00/5
29	"	小金井	トリー倶楽部の区域一円	119	R10. 3.31	20年
30	"	勝沼城跡	勝沼城跡歴史環境保全地域一円	14	R11. 3.31	"
31	"	水元公園	都立水元公園及び小合溜(内溜を除く)の水面	82	R11. 10. 31	"
32	"	図師小野路	図師小野路歴史環境保全地域一円	33	R14. 10. 31	"
33	"	七国山	七国山緑地保全地域一円	10	R14. 10. 31	"
34	"	東豊田	東豊田緑地保全地域一円	6	R15. 10. 31	"
35	"	三宅島雄山	三宅島雄山付近一円	317	R15. 10. 31	"
36	"		奥多摩町山のふるさと村一円	154	R20. 10. 31	"
37	"	奥多摩都民の森	奥多摩町都民の森一円	360	R20. 10. 31	"
38	国指定	小笠原群島	小笠原群島の一部及び沖合1キロメートルの海域の一部	20,065	R21. 10. 31	"
39	"	鳥島	鳥島一円	479	R16. 10. 31	"
40	"	西之島	小笠原村西之島一円	29	R9. 10. 31	19年
41	"	南鳥島	小笠原村南鳥島一円	395	R11. 10. 31	"
42	"	北硫黄島	小笠原村北硫黄島一円	860	R11. 10. 31	"
43	"	祗苗島	神津島村祗苗島一円	593	R12. 10. 31	"
44	"	大野原島	三宅村大野原島一円	546	R12. 10. 31	"
45	都指定	横沢入	横沢入里山保全地域付近一円	53	R12. 3. 31	"
46	비기타시	八丈小島	八丈小島一円	1, 419	R19. 10. 31	"
47	国指定	葛西沖三枚洲	葛西沖三枚洲一円	380	R20. 10. 16	"
計	□11□ VL	H H I I - IAVII	HHII - IXVII 14	71, 982	1120.10.10	
- 01			1	. 1, 000		

[特定猟具使用禁止区域(銃器)]

(単位:タニル)

	<u> </u>			₩17□	+n ==
番号	名称	区域の概要	面積	期限	期間
1	東京都特別区	特別区一円	53, 735	R13. 10. 31	20年
2	北多摩	北多摩地域一円	23, 893	IJ	IJ
3	西多摩	福生市、瑞穂町の全域及び青梅 市、あきる野市、日の出町の一部	9, 927	n	n
4	南多摩	町田市、日野市、稲城市、多摩市 全域及び八王子市の一部	22, 616	R14. 10. 31	"
5	五月市	あきる野市入野及び樽地域一円	227	R13. 10. 31	19年
6	沖ケ平	三宅島沖ケ平一円	178	R12. 9.30	10年
7	若宮	" 若宮一円	280	IJ	"
8	伊豆	ル 伊豆一円	105	R13. 10. 31	20年
9	大島南部	大島間伏、差木地、波浮港一円	730	R13. 10. 31	10年
10	元町岡田	大島元町、岡田一円	305	n	"
11	神津島	神津島一円	1, 858	R4. 10. 31	"
12	利島	利島一円	419	R7. 10. 31	IJ
13	八丈島三根大賀郷	八丈島三根大賀郷の一部	824	"	IJ
14	八丈島樫立	〃 樫立の一部	14	n,	IJ
15	八丈島中之郷	" 中之郷の一部	33	n,	IJ
16	八丈島末吉	〃 末吉の一部	20	"	"
計			115, 164		

(3) 鳥獣保護管理推進員の配置状況

(単位:人)

地区 年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R 2	R 3
特 別 区	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	20	19
多摩地区	34	34	34	34	34	34	34	34	34	32	29	29
大 島 支 庁	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
三 宅 支 庁	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
八丈支庁	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小 笠 原 支 庁	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	62	62	62	62	62	62	62	62	62	60	56	55

^{*} 平成14年度からは、多摩地区は多摩環境事務所が管轄している。

(4) 年度別放鳥実績

平成20年度から、放鳥事業は行っていない。

(5) 愛鳥モデル校(園)指定の現況

校名	所在地	指定年月日
三宅村立三宅中学校	三宅村伊豆 470	昭和42年3月7日
府中市立府中第五小学校	府中市本宿町 1-51	昭和44年2月1日
福生市立福生第五小学校	福生市南田園 1-2-2	昭和47年2月7日
武蔵野市立井之頭小学校	武蔵野市吉祥寺本町 3-27-19	昭和51年3月9日
世田谷区立二子玉川小学校	世田谷区玉川 4-6-1	昭和52年3月31日
世田谷区立船橋小学校	世田谷区船橋 4-41-1	11
八王子市立上川口小学校	八王子市上川町 1099	11
世田谷区立城山小学校	世田谷区梅丘 2-1-11	昭和57年3月3日
八王子市立松が谷小学校	八王子市松が谷 12	昭和62年3月23日
青梅市立成木小学校	青梅市成木 3-423-1	平成8年6月20日
私立自由学園初等部	東久留米市学園町 1-8-15	平成9年7月1日
日野市立旭が丘小学校	日野市旭が丘 5-21-1	平成14年6月7日
栄光たまだいら保育園 (R4年民営化)	日野市多摩平 4-4-2	平成15年2月19日
日野市立潤徳小学校	日野市高幡 402	平成16年9月1日
江戸川区立西葛西小学校	江戸川区西葛西 3-9-44	平成18年7月1日
青梅市立河辺小学校	青梅市河辺町5-24	平成19年8月1日
江戸川区立南篠崎小学校	江戸川区南篠崎町4-27-5	平成21年11月10日
杉並区立井荻小学校	杉並区善福寺1-10-19	平成27年1月27日

(6) その他鳥獣関係調査

調査名	調査年度	調査地	調査内容	摘要
シカ生息状況調査 (シカ)	平成 12 年度~	多摩地域	生息数 被害地環境	
カラス生息調査 (カラス)	平成 13 年度~	東京都全域	生息数 被害地環境	
外来生物(キョン) 生息状況調査	平成 18・22 年度 平成 26 年度~	大島	生息状況 被害状況等	
イノシシ生息状況 調査	平成 29 年度 ~令和元年度	多摩地域	生息状況等	

(7) 傷病野生鳥獣保護委託実績

年度	委託件数	委託実績	摘要
H21	1, 275	8 9 6	
Н22	1, 270	8 1 7	
Н23	1, 330	1, 074	
H24	1, 270	1, 015	
Н25	1, 250	869	
Н26	1, 200	662	
Н27	1, 100	6 5 9	
Н28	1, 050	586	
Н29	1, 000	6 8 2	
Н30	1, 000	6 5 0	
R元	6 2 1	5 7 2	
R 2	5 8 9	2 5 9	
R 3	5 8 8	3 3 3	

狩猟事務【環境局】 2

(1) 全	丰度別狩猟 者	者登録等の	実績					(単位:件)
	狩猟免許	狩猟免許		狩狮	(者登録証	交付		狩猟免状
年度	試験 受験数	更新数	総数	網	わな	第1種	第2種	再交付数
H11	136	658	(44)	(1)	(42)	(1)	151
1111	100	000	535	1		464	55	101
H12	154	5, 487	(53)		2)	(51)	0	166
		-,	555	2		476	51	
H13	172	448	(37)		2)	(32)	(3)	120
			528	3		439	57	
H14	180	463	(31)		2)	(29)	0	138
			540	3		447	56	
H15	150	4,737	(38)		3)	(33)	(2)	167
			512	4		426	37	
H16	169	459	(54)		3)	(50)	(1)	140
			502	2		453	22	
H17	257	499	(54)		4)	(49)	(1)	149
			505	3	2)	451	24	
H18	200	4,007	(47)	2		(44)	(1)	170
			487 (43)	(2)	(2)	(42)	22	
H19	285	510	561	100	100	361	21	143
			(41)	(0)	(2)	(39)	21	
H20	203	355	457	11	28	401	17	96
			(36)	(0)	(2)	(34)	11	
H21	219	3, 468	427	3	32	376	16	128
			(38)	(0)	(5)	(32)	(1)	
H22	232	615	389	2	36	335	16	69
HOO	070	607	(30)	(0)	(5)	(25)	(0)	CO
H23	278	627	361	3	39	305	14	63
H24	314	2,690	(34)	(0)	(5)	(28)	(1)	52
Π24	314	2,090	352	2	43	292	15	52
H25	527	618	(23)	(0)	(7)	(16)	(0)	30
1120	021	010	337	3	48	267	19	30
H26	544	692	(24)	(0)	(5)	(19)	(0)	65
			329	2	44	263	20	
H27	621	2, 293	(28)	(0)	(6)	(20)	(2)	70
			352	1	57	268	26	
H28	841	830	(26)	(0)	(7)	(19)	(0)	79
			387	2	72	295	18	
H29	905	909	(20)	(0)	(5)	(15)	(0)	84
			366 (25)	(0)	61 (6)	278	23	
H30	1,030	2, 205	388	3	75	(19) 287	23	117
			(26)	(0)	(4)	(22)	(0)	
R元	1, 258	1, 180	396	4	78	291	23	109
_			(25)	(0)	(3)	(22)	(0)	
R 2	310	1, 266	390	4	72	294	20	87
D.C	F.C. 2	0.070	(31)	(0)	(4)	(27)	(0)	4.00
R 3	790	2, 259	400	3	79	300	18	116

・ () 内は、他道府県在住者の登録数で内数。H19年法改正より網わな免許が網猟・わな猟になる。 ・ H19年法改正より網わな免許が網猟免許・わな猟免許に分かれる。

(2) 年度別鳥獣飼養登録・更新件数 (手数料免除を除く)

(単位:件)

年度	総計	西多摩	南多摩	北多摩	2 3 区	大島	三宅	八丈	小笠原
H10	113	36	4	16	5	47	2	2	1
H11	87	27	2	9	5	40	2	2	0
H12	76	23	2	8	6	34	1	2	0
H13	76	18	2	8	5	32	0	1	0
H14	55		19		5	31	0	0	0
H15	43		10		5	28	0	0	0
H16	56		9		11	36	0	0	0
H17	54		5		11	38	0	0	0
H18	48		4		11	33	0	0	0
H19	50		9		11	27	3	0	0
H20	45		7		12	23	3	0	0
H21	28		4		8	14	2	0	0
H22	23		5		8	8	2	0	0
H23	22		5		8	8	1	0	0
H24	16		5		5	5	1	0	0
H25	14		3		5	5	1	0	0
H26	12		3		5	4	0	0	0
H27	10		3		3	3	0	1	0
H28	7		2		3	2	0	0	0
H29	9		3		4	2	0	0	0
H30	9		5		3	1	0	0	0
R元	20		17		3	0	0	0	0
R 2	11		8		3	0	0	0	0
R 3	10		7		3	0	0	0	0

^{*} 平成14年度から、多摩地区は多摩環境事務所が管轄している。

(3) 年度別鳥獣法令違反(行政処分)の状況

(単位:件)

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R 2	R 3
総数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
狩猟期間内	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
狩猟期間外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(主要違反内容)日の出前及び日没後の銃猟、非狩猟鳥獣の無登録飼養、無免許狩猟、 禁止場所での捕獲等

(4) 狩猟免許(狩猟者登録)による捕獲鳥獣

(単位:鳥類 羽、獣類 頭)

	1				1					(単位	:烏類	羽、歌	類 與)		1
種類	年度 年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R 2	R 3
	ゴイサギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	オスキジ	59	35	45	50	68	14	36	30	36	21	35	41	20	29
	ヤマドリ	34	59	53	20	99	25	75	44	51	44	38	37	18	17
	コジュケイ	40	29	32	21	38	8	23	13	12	12	13	19	3	10
鳥	カ モ 類	45	34	4	6	10	2	4	14	6	3	6	5	0	5
הייע	コウライキジ	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	バン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	シギ類	28	25	14	28	30	4	20	42	34	29	68	48	27	19
類	キジバト	127	113	92	107	121	56	62	91	31	78	117	13	31	44
<i>>></i> <	カラス類	105	58	40	46	64	22	22	85	185	56	102	90	18	54
	スズメ類	52	40	1	116	54	0	37	0	0	101	3	199	113	65
	ヒョドリ	276	129	129	91	105	71	149	102	53	118	37	59	40	51
	カワウ								20	3	0	0	96	9	1
	計	723	766	526	415	485	589	202	428	411	462	419	607	279	295
	クマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イノシシ	102	118	99	119	94	139	77	64	194	98	135	153	68	97
	オスジカ	195	100	134	84	91	96	90	98	123	158	5	178	159	186
	メスジカ	116	88	90	74	79	63	111	102	67	67	6	72	101	143
	シカ (雄雌不明)									6	0	189	18	1	5
	キッネ	8	5	2	5	2	5	1	2	1	2	3	0	0	7
獣	タヌキ	22	15	43	45	48	125	101	87	186	143	151	109	76	127
	アナグマ	6	8	1	3	1	5	0	2	4	1	6	12	3	2
	テン	1	1	0	0	0	4	0	7	5	5	1	8	2	0
	ハクビシン	15	12	42	89	33	49	47	37	63	66	51	69	30	58
類	リ ス 類	131	124	150	199	64	96	32	55	182	90	41	146	67	134
	オスイタチ	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	ノウサギ	40	33	34	23	14	18	7	4	2	1	0	0	0	0
	ノネコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ノイヌ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アライグマ	1	2	4	4	1	12	11	9	22	33	71	108	57	98
	計	637	506	602	652	427	613	477	467	855	664	659	873	564	857

(5) 知事の許可による捕獲鳥獣

ア 有害鳥獣捕獲 (令和3年度)

19 19 19 19 19 19 19 19		2		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		Ì										(単位:鳥類	鳥類羽、	獣類 頭)
C	/ #			到	M			W	Rar	大 枚	电手	三光 大		人大大		小笠原 支庁		1111111
A A		וג	ш	<u>:</u> ~	Ú		ı	106	64		ı		ı		ı	I	106	
A A		4	4	<u>*</u> /_	Ú	18	I	49	22		I		I		I	ı	29	
4 5/2 7 5/2 7 6 13 11 6 4 1 6 8 10 7<		К	K		×	4	I		ı		ı		1		1	ı	4	
y x	?	#	<i>\$</i>	*<			ı	30	13	1	ı		I		ı	ı	31	=
1		R	1V	К	糜	6, 523	3, 404	250	158	203	258	41	64	œ	106	I	7,025	
 4		江	~<			4,001	2, 934	214	180		I		ı		ı	ı	4,215	
 4	糜		/// //	#			ı		ı		I	483	397		ı	ı	483	
4 1 10,630 6,338 737 566 214 258 624 461 8 106 9 12,136 4 4 4 4 6 3 37 604 583 624 461 8 109 12,136 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 14 15 16 15 14		夲	種		類		I	88	129	11	ı		I		ı	ı	202	
サイ ファ ブ ボ ル			1111111			10,630	6, 338	737	566	214	258	524	461	∞	106	I	12, 136	
y 4 1 2 604 583 — 604 683 — 605 — 605 — 605 — 605 — 604 605 — 605 — 605 — 605 — 605 — 605 — 605 — 605 — 605 — 605		4			ź		1	39	37		ı		ı		ı	I	39	
4 1 4 154 203 4 6 154 203 4 6 154 154 203 4 6 154 154 203 4 6 154					7		ı		ı	604	583		ı		ı	ı	604	
A A		\tau	~	*>	*>		ı	154	203		ı		I		ı	ı	154	
4 4		K	X		+	65	71	401	290		ı		I		ı	ı	466	
y 4 4 4 4 4 12,716 12,242 - - - 12,716 12,242 - - - - 12,716 12,716 12,242 -		\tau	A		4		ı		ı		23		ı		ı	I	1	
人					К		I		ı	12,716	12, 242		ı		ı	ı	12, 716	
分 十 次 分 7 9 232 192 一 一 233 141 233 142 74 233 142 74 7 8 6 13 13 14 7 9 14<	壍		4		#		I		ı		ı		ı		ı	ı	1	
7 4 7 9 140 74 <th></th> <td><i>\$</i></td> <td></td> <td></td> <td>R</td> <td></td> <td>ı</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>232</td> <td>192</td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td>ı</td> <td>I</td> <td>239</td> <td></td>		<i>\$</i>			R		ı	2	6	232	192		ı		ı	I	239	
小 か ば が な な な な な な な な な な な な な な な な な な		٨	+	Ţ	Þ	1	ı	140	74		ı		ı		ı	ı	141	7.
う イ グ マ 57 61 880 615 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	操	<			7	303	277	373	418		ı		ı		ı	ı	929	
分 サ ギ 4 4 4 4 4 4 4 4 4 6 1,996 1,659 19,017 18,053 18,053 18,053 18,053 18,053 19,017 18,053 18,053 18,025 25,255 <th></th> <td>K</td> <td></td> <td>¥</td> <td>Þ</td> <td>22</td> <td>61</td> <td>880</td> <td>615</td> <td></td> <td>I</td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td>ı</td> <td>I</td> <td>937</td> <td></td>		K		¥	Þ	22	61	880	615		I		ı		ı	I	937	
ネ コ -		\	4	\$	#		I		1		I		I		I	ı	ı	
グラ 類 二 <th></th> <td>\</td> <td>*</td> <td></td> <td>П</td> <td></td> <td>I</td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td>I</td> <td></td> <td>ı</td> <td></td> <td>ı</td> <td>ı</td> <td>ı</td> <td></td>		\	*		П		I		ı		I		ı		ı	ı	ı	
種 獣 類 - 2 12 5,251 5,034 5,253 1,017 18,053 5,253 2,1325 2,132		朴	Ĭ.	ıV	ू		I		ı		ı		ı		ı	I	ı	
426 409 1,996 1,659 19,017 18,053 21,225		谷	種	禁	類		1	2	12	5, 251	5,034		1		ı	1	5, 253	
			111111			426	409	1,996	1,659	19, 017	18,053		I		1	1	21,225	

* 鳥類の卵を除く。

イ 愛がん飼養 (新規)

*第11次鳥獣保護管理事業計画(平成24年4月1日~)以降、愛がんのための飼養が目的である捕獲については許可しないことを明記している。

VⅢ 試 験 研 究

1 (公財)東京都農林水産振興財団 農林総合研究センター緑化森林科(森林チーム)

(1) 概要

森林チームでは、豊かな森林づくりに寄与するため、東京の森林・林業が抱えている技術的課題を解決し、行政・普及部門を通して、森林所有者や都民に技術指導・情報提供を行っている。

(2) 沿革

昭和 6年 野生鳥獣の保護繁殖等を目的に、警視庁が「鳥獣繁殖場」として 五日市町(現あきる野市)戸倉に創設

昭和 9年 農林部林務課に所属替え

昭和14年 「東京府種畜場戸倉分場」に改称

昭和24年 経済局林務課に移管され「東京都鳥獣実験場」と改称

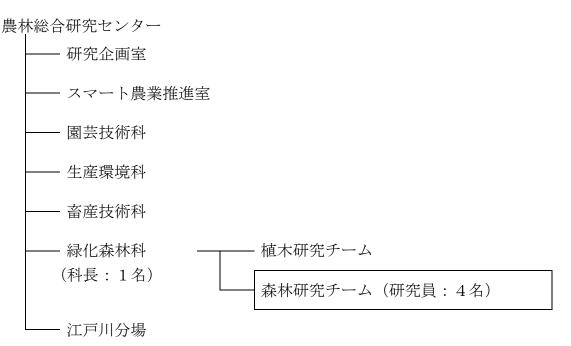
昭和32年 「経済局林務課分室」と改称し、野生鳥獣繁殖事業に加え、林業 改良指導事務及び試験研究調査事業を併せて実施

昭和38年 「東京都農業試験場五日市分場」に改称

昭和63年 「東京都林業試験場」に改称

平成17年 「東京都農林総合研究センター」に統合され、「都市環境科(平成20年度からは緑化森林科に改称)森林チーム」に再編成

(3) 組織(定数)



(4) 試験研究等(他の試験研究機関との共同研究を含む)

- ① 植栽環境に適した樹種の選抜に関する研究
- ② 野生動物による造林木の新たな被害実態の解明に関する研究
- ③ 少花粉スギならびに少花粉ヒノキにおける種子の生産性向上試験
- ④ 都産無花粉スギ採種園の造成に向けた優良個体の選抜
- ⑤ 採種園・採穂園の育成管理及び種子採取業務
- ⑥ 新たな東京型林業技術(コンテナ苗等植栽・育林)の実施検証
- ⑦ 花粉症対策品種の円滑な生産支援事業のための調査等委託
- ⑧ 優良大径材の生産に係る調査、試験及び管理業務

(5) 令和3年度試験研究実績

① 植栽環境に適した樹種の選抜に関する研究

ア スギ集団葉枯症被害地において出現した木本類

- 目 的:スギ褐色葉枯病と考えられる葉枯症状がスギの植栽木に発生している。この病害の発生は造林地の地形や土壌性質に影響されることが示唆されており、対策のひとつとして被害地における樹種転換が考えられる。本研究では、スギ集団葉枯症被害地において出現した木本類を調査し、樹種転換の際の候補樹種を選定することを目的とした。
- 摘 要:いずれの調査地においても、ヒノキの実生個体が生育していたため、 スギ集団葉枯症被害地におけるスギの樹種転換の際の候補樹種とし て考えられた。調査地によっては、高木性針葉樹のアカマツおよび モミ、高木性広葉樹のアラカシやコナラ、低木性広葉樹としてはア セビが多く生育しており、これらの樹種も樹種転換の際に使用でき る可能性がある。

② 野生動物による造林木の新たな被害実態の解明に関する研究 ア クマ剥ぎ被害を起こすツキノワグマの個体識別

- 目 的:ツキノワグマはクマ剥ぎによりスギやヒノキの造林木に被害を与える。多摩地域周辺の造林地においてもクマ剥ぎ被害が起きており、造林木の保護と合わせてクマ剥ぎを行うクマ個体の特定が必要である。本研究ではクマ剥ぎ跡に残されたクマの体毛を使用してクマ個体の識別が可能か明らかにする。
- 摘 要: クマ剥ぎ被害木と道標から計 11 サンプルを採取し、そのうち 5 サン プルについて遺伝子型が決定でき、それぞれ別個体と識別された。し たがって、5 月~8 月にかけてクマ剥ぎ跡等に残された体毛からの遺 伝子解析が可能であることが示された。

イ 押しつぶされた単木ネット内のウラジロモミ剥皮形成過程とその対策

目 的:東京都水道局水道水源林において、ウラジロモミの成木をニホンジカによる剥皮害から守るため、単木ネットで囲っていたところ、その単木ネットが何かに踏みつけられたように押しつぶされ、かつ、その中の樹皮が全周剥皮されるという甚大な被害が発生した。この加害過程を推定し、防除対策に活用する。

摘 要:剥皮状況、歯痕、角痕跡から、加害獣はオスジカと推定された。また今回の被害木周辺のウラジロモミの中には、単木ネットが空中に浮いた状態でウラジロモミの下部が剥皮された個体、同様に単木ネットが空中に浮いて、ややつぶれたものが見られた。これは、押し上げられた単木ネットの上部がウラジロモミの枝に掛かって落ちなかったものと思われた。以上から、オスジカがウラジロモミの樹皮を食べようと、まず、角で単木ネットを上方向に押し上げ、ウラジロモミの枝がある場合、単木ネットが押されて縮まり、ネットが上がった状態で、シカが全周を剥皮、その後、縮んだ単木ネットは、自重で落下したと推定された。

③ 少花粉スギならびに少花粉ヒノキにおける種子の生産性向上試験

ア 袋かけによる少花粉スギ種子の発芽率向上の検証

- 目 的:東京都では、花粉発生源対策として皆伐地への花粉症対策品種の植栽を推進するなか、苗木不足が深刻な問題となっている。都産の少花粉品種における種子の増産が求められているものの、スギ種子の発芽率はカメムシの球果への加害や豊凶の影響等により 2.8~46.8%と安定せず、発芽率の向上及び安定が求められている。そこで、採種枝に袋かけをする方法が、スギ種子の発芽率向上に有効か検証する。
- 摘 要:採種枝に袋かけを行う方法と薬剤による防除を行い、その発芽率を 調査したところ、少花粉スギ種子の発芽率は、袋かけをすることで高 まる。また、袋かけにより、西多摩2号及び丹沢5号においては70% を超える高い発芽率を得た一方で、筑波1号は11.5%と低く、クロー ンによる違いがみられる。

イ 少花粉ヒノキ採種木の剪定後の枝葉除去効果の検証

- 目 的:ミニチュア採種園は、採種木を小型に仕立てることにより、脚立を 使わず安全で効率よく採種することができる。しかし、ヒノキは萌 芽力が弱く、一度枯れあがりが発生すると、その箇所から新たな葉 が芽吹かない特徴をもつ。そこで、小型に維持しながら種子生産量 を確保でき、より長く採種木として利用できるような剪定方法を確 立する。採種枝を被陰し生育を阻害する上部の枝葉除去が採種量やそ の後の萌芽に及ぼす効果を明らかにする。
- 摘 要:少花粉ヒノキ採種木の剪定後に、採種枝を被陰し生育を阻害する上 部の枝葉を除去し受光量を増やすことで、採種量が増加するととも に採種木を小型に維持できる可能性がある。

④ 都産無花粉スギ採種園の造成に向けた優良個体の選抜

- ア 種子親候補となる優良無花粉スギ家系の選抜 ~2010 年交配の生長性から 1次選抜された家系の挿し木苗における2次選抜~
 - 目 的:都産の無花粉スギ採種園造成に向け、2010年に交配作出した多摩地域の精英樹由来の遺伝子を有する無花粉スギの中から、1次選抜された生長に優れる8家系98個体を挿し木増殖し、挿し木苗の生長の

評価を行い、種子親候補となる個体を2次選抜する。

摘 要:1次選抜された98個体中、対照である東京都産少花粉スギよりも挿 し木苗の2生長期後の樹高及び根元径の生長量が優れる14個体を選 抜した。2次選抜された14個体について、林地における原木の8年 生の樹高、胸高直径、応力波伝播速度が、対照である東京都産少花 粉スギよりも優れていた個体は4個体であった。

⑤ 採種園・採穂園の育成管理及び種子採取業務

目 的: 林業種苗法に基づき、都内の造林事業に用いるスギやヒノキの優良 種苗を供給するため、採種園等を育成管理し、種子採取を行う。

摘 要:①育成管理:青梅庁舎内採種園では、草取り、病害虫防除、剪定、施肥等を行った。また、日の出試験林内採穂園では、下刈り等を行った。 ②種子採取成果:青梅庁舎内採種園で、少花粉スギ種子を 4.00kg 採取し、東京都に納品した。発芽率は 45.0%であった。また、少花粉ヒノキ種子を 1.00kg 採取し、東京都に納品した。発芽率は 50.8%であった。

⑥ 新たな東京型林業技術(コンテナ苗等植栽・育林)の実施検証

目 的:東京都多摩地域に適合した新たな低コスト林業技術の開発を行うため、そのひとつであるコンテナ苗等の植栽・育林の調査・とりまとめを行う。

摘 要: 平成28年度、平成29年度に植栽した2林地において、スギのコン テナ苗と比較となる従来の裸苗について、適応条件である土壌水分、 生存率、成長量の各調査を行い、とりまとめた。

⑦ 花粉症対策品種の円滑な生産支援事業のための調査等委託

目 的:ヒノキにおいては、花粉症対策品種によるミニチュア採種園の整備が進められているが、現状では少花粉ヒノキの山行き苗木本数は低位に推移しており、花粉症対策苗木の種子増産のための採種園管理技術の開発が必要である。そこで、現在の採種園の現況について情報を収集し、課題の抽出、ミニチュア採種園で着花させるための管理技術の開発、マニュアルの作成及び技術指導を行う。

摘 要:ジベレリン処理枝の太さと着花促進効果の関係を明らかにするため、 太さの異なる枝にジベレリン処理を実施し、葉枯状況および着花状況 を調査した。また、カメムシによる球果への加害を防ぐため、材質の 異なる防除袋の設置や、袋かけに薬剤散布を加えた試験等を実施し、 発芽率調査を行った。

⑧ 優良大径材の生産に係る調査、試験及び管理業務

目 的: 多摩産材の優良大径材を伝統的な技法で生産するための森林施業の 技法、成長調査及び育成方法の実証的な試験研究を行う。

摘 要:スギ・ヒノキの苗を日の出試験林に植栽した。前調査として、土壌調査を行い、報告書にとりまとめるとともに、前年度の成果について東京都農林総合研究センター 森林・林業関係研究発表会で情報提供し

(6) その他

- ① 研究発表会(当財団主催による)
 - ア 農林総合研究センター研究成果発表会
 - ・生長性と材質に優れた東京都産無花粉スギの開発
 - 遺伝子を使用した広葉樹の地域性種苗の研究
 - ・多摩地域の再造林地に出没する野生動物の年変化
 - ・優良大径材の生産に向けた樹高測定手法の比較

② 学会誌・専門誌等への投稿

- ア 森林防疫 第70巻 第5号 2021. 9月号:123-126
- ・東京都荒川河川敷において捕獲されたニホンジカのミトコンドリア DNA を 用いた地域的な由来の推定
- イ 日本森林学会誌 第103巻:344-350
 - ・ニホンジカによる立木の剥皮発生に影響する要因の地域間での類似性と相 違点~複数都県のデータを用いた検証~
- ウ 関東森林研究 第73巻:53-56
 - ・大型容器に移植したヒノキコンテナ苗の形状と発根量の関係
- 工 関東森林研究 第73巻:125-128
 - ・東京都多摩地域におけるシカ生息分布の推移
- 才 林業技術事例集第 40 集 1-2
 - ・東京都産無花粉スギの作出と選抜
- カ 林業技術事例集第40集3
 - ・ 種子選別機の利用
- キ 林業技術事例集第40集9
 - ・森林・林業研究成果の公表
- ク 林業技術事例集第 40 集 20-21
 - ・東京農林水産フェアの開催
- ケ 林業技術事例集第 40 集 22-23
 - ・農業技術研修生に対する森林・林業研修

③ 学会・研究会等での発表 (講演を含む)

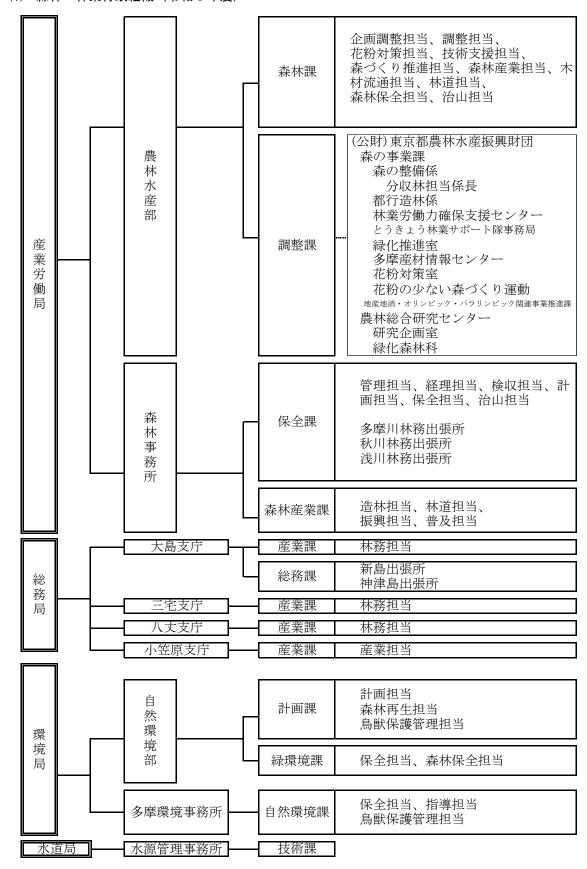
- ア TIRI クロスミーティング 2021
 - ・東京都多摩地域の急傾斜地における運搬用ドローンの活用
- イ 関東森林学会大会
 - ・ヒノキコンテナ苗の形状と植栽後の発根量の関係
 - ・東京都多摩地域におけるシカ生息分布の推移
- ウ 森林遺伝育種学会第10回大会
 - ・5年生無花粉スギの実生苗における立木の応力波伝播速度による材質の早期評価
 - ・東京都多摩地域におけるミズナラの集団遺伝構造

エ 日本森林学会・日本木材学会 合同大会企画「若手の会」

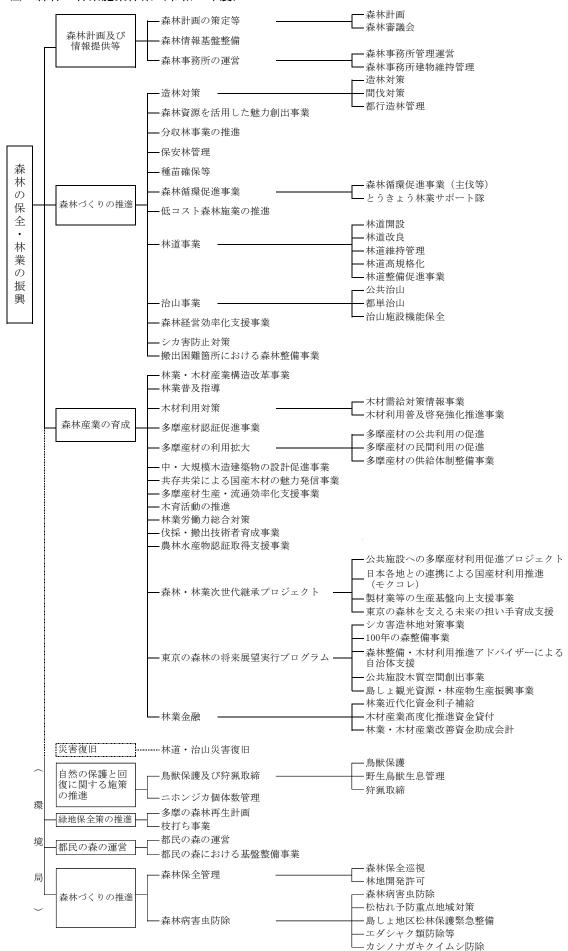
IX 森林・林業行政組織及び予算

1 森林・林業行政組織及び予算

(1) 森林・林業行政組織(令和3年度)



(2) 森林·林業施策体系(令和3年度)



(3) 令和3年度 林業関係予算及び決算 (歳出の部)

単位:千円)

1	予算現額 3 5 301 001	
	a 5, 591, 091 (226, 456)	
森林計画及び情報提供等	150,847	7 134, 513
森林計画	29, 222	22, 339
森林審議会	727	262 2
森林情報基盤整備	8, 309	9 7,678
森林事務所管理運営	64,038	3 58,948
森林事務所建物維持管理	48, 551	1 44,953
森林づくりの推進	3, 420, 433	, 2,
*************************************	335 605	5) (226, 379)
运机公米 语林対策 (一次)	3,040	
造林対策(二次)	28,852	
間伐対策	251, 514	166,120
都行造林管理	52, 199	9 40,100
森林資源を活用した魅力創出事業	46,000	37,635
分収林事業の推進	5, 361	3,399
保安林管理	28, 287	7 16,636
保安林管理(一次)	5, 723	3 5,511
保安林管理(二次)	22, 564	11,125
種苗確保等	4, 209	3,622
森林循環促進事業	876, 883	3 793, 359
林循環促進事業 (主	818, 075	7
とうきょう林業サポート隊	58, 808	
低コスト森林施業の推進	23, 300) 16,886
林道事業	1, 231, 890	559, 289
林道開設	130, 789	9 69, 490
林道改良	445, 388	304,855
林道維持管理	40,000	30,652
林道高規格化	189, 124	4 67,865
林道整備促進事業	426, 589	9 86, 427
林道事業(繰越)	(142, 068)	3) (141, 991)
沿山事業	744, 126	5 550, 888
公共治山	23, 320) 22, 424
都単治山	391, 074	1 254, 209
沿山調査委託事業	60, 594	41, 934
治山施設機能保全	269, 138	3 232, 321
治山事業 (繰越)	(84, 388))
森林経営効率化促進事業	79,905	5 62, 282
シカ害防止対策	24,867	7 23,680
搬出困難箇所における森林整備事業	20,000	2, 508

(944, 131)2, 138 61,64629, 960 2,490 5, 110 20,789 70,884 3,746 (717, 752)(34,999)12,061 34,937 63,687 (717, 752)(14,912)4,909 222, 018 76,018 46,897 90,808 1, 131, 492 463, 230 40,649 22, 360 124,8991, 131, 492 627,613 (667, 841)4,980,429 1,410,333 367 318,601 200, 917 9 12, 197 38,953 45, 578 4,928 10,000 20,790 92,764 87,540 23, 053 (733, 767) (25, 679)(34,999)(673,089)7,043 (960, 223)0 69,318 52,000 4, 741 (733, 767)864, 796 3,6572,973 295,639 163,057138, 206 2,009,663 2,009,663 1,054,230 52,000 7, 459, 797 403,91030,650 241,45778,400 90,637 1,819,811 9 a+b+c+d (6) 中・大規模木造建築物等の設計促進事業 中・大規模建築物の木造木質化支援事業 日本各地との連携による国産材利用推進 7) 共存共栄による国産木材の魅力発信事業 (13) 東京の森林の将来展望実行プログラム 木造木質化を担う建築士の育成事業 (8) 多摩産材生産,流通効率化支援事業 国産木材の魅力発信拠点の運営 1) 林業・木材産業構造改革事業 (12) 農林水産物認証取得支援事業 多摩産材の公共利用の促進 多摩産材の民間利用の促進 (11) 伐採・搬出技術者育成事業 (6) 林地荒廃復旧(繰越明許費) (10) 林業労働力総合対策対策 (4) 治山施設災害復旧 (繰越) 多摩産材の供給体制整備 林業・木材産業改善資金助成会計 科目及び事業名 多摩産材販売促進事業 (4) 多摩産材認証促進事業 (2) 林道災害復旧(繰越) (4) 木の街並み創出事業 (5) 多摩産材の利用拡大 林道・治山災害復旧 (3) 治山施設災害復旧 (9) 木育活動の推進 森林産業の育成 (1) 林道災害復旧 (5) 林地荒廃復旧 (2) 林業普及指導 (3) 木材利用対策 産業労働施設整備費 (15) 林業金融 林業関係予算合計 農林災害復旧費

林業関係予算及び決算(歳入の部) 令和3年度 4

(単位:千円)

首額 決算額	519, 929 282, 016	(213, 419) $(213, 421)$	5, 021 5, 529	5, 021 5, 529	, 021 5, 529	17, 223 16, 480	, 200 16, 384	, 200 16, 384	23 96	23 96	0 0	, 789 173, 732	(213, 419) $(213, 421)$	729 0	729 0	730	(213, 421)	, 271 82, 901	, 693) (38, 694)	, 459 90, 500	(174, 727)	,330 331	, 330 331	0 0	0 0	0 0	489 0	489 0	489 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
科目及び事業名 講決予算額	519,	(213)	分担金及負担金 5,	負担金	農林水産費 5,	使用料及手数料 17,	使用料 17,	<u> </u>	手数料	種苗事業者登錄	情報公開手数料	国庫支出金 406,	(213)	国庫負担金	農林災害復旧費	国庫補助金	(213,	林産費 276,	林産費 (繰越) (38,	農林災害復旧費 128,	農林災害復旧費 (繰越) (174,	委託金 1,	林産費 1,	財産収入	財産運用収入	財産貸付収入	財産売払収入	不動産売払収入	立木売払収入	繰入金	基金繰入金	森林整備地域活動支援基金繰入金	緑の東京募金基金繰入金	ふるさと雇用再生特別基金繰入金	緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	森林整備加速化·林業再生基金繰入金
	一般公計		1 分			2 使			(2)		(8)	出 8		(1)		(2)						(8)		4 財			5 国									

1, 216 293 923 31,644208 42, 157 42, 157 0 0 00 00 31,644 208 11,05111,051 86,276 00 9 (0)34, 165 34,165269 1,277 0 0 269 289 886 0 43,000 43,000 11,696 90,407 11,696産業労働費貸付金元利収入 (繰越明許費) 木材産業等高度化推進資金 分収林事業貸付資金 (2) 納付金 雇用保険料納付金 (3) 庁舎管理費等収入 庁舎管理費 光熱水費 通信費 林産費 林産費(繰越明許費) 農林災害復旧費 農林災害復日費(繰越 (5) 出捐金返還収入 |出捐金返還収入 (6) 雑入 (4) 契約違約金 契約違約金 諸収入 雑入 都債 ∞

0 (単位:千円) 3, 118 110,029決算額 52,000 997 3, 119 47,883 議決予算額 林業・木材産業改善資金助成会計 科目及び事業名 事業収入 国庫支出金 繰入金 諸収入 繰越金

 1. () 内は繰越明許費・事故繰越で外数である。
 2. 議決予算額は補正予算を含む。 洪※

(5) 林業振興予算の推移

0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	農業量
51	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	51	26	35	林業・木材産業改善資金
9	7	74	7	4	157	12	69	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	施設整備費
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	小笠原振興費
2,026	2, 190	1,780	2, 409	1,427	1, 481	1, 361	1, 250	1, 147	1,758	922	834	895	875	826	2, 096	2,845	3, 313	4,014	5, 446	4,012	災害復旧費
8, 496	4,700	5,449	5, 259	4,782	5,004	5, 079	4, 729	3, 462	3, 258	3, 288	3,319	3, 763	3, 073	2,900	2, 355	4, 939	2,084	2, 387	2,884	2,824	林産費
156	102	108	114	92	86	06	06	69	75	63	79	69	29	28	99	115	08	101	123	101	額) 指数
10, 579	6, 949	7,355	7,727	6, 265	6, 694	6, 099	6, 100	4,681	5, 068	4,262	4,205	4, 710	4, 000	3,930	4, 503	7,836	5, 449	6,889	8, 356	6,889	林業振興予算 金額
4年度	3年度	2年度	元年度	30年度	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度	19年度	18年度	17年度	16年度	15年度	14年度	长国
1万円)	(単位:百)																				

2 附属機関

(1) 東京都森林審議会

① 令和3年度の開催日及び審議事項

▶第1回開催日 : 令和3年4月20日

審 議 事 項 : 林地開発許可の変更 (多摩興産株式会社の太陽光発電施設設置事業)

▶第2回開催日 : 令和3年12月15日

審 議 事 項 : 地域森林計画の変更 (多摩地域森林計画)

地域森林計画の樹立 (伊豆諸島地域森林計画)

② 委員名簿

(五十音順、敬称略、令和4年3月31日現在)

役職	氏	名	現 職 名
	浅野	友子	国立大学法人東京大学講師
	伊藤	博通	関東森林管理局東京神奈川森林管理署長
	木村	康雄	東京都森林組合代表理事組合長
	久保田	繁男	NPO法人 森づくりフォーラム理事
	坂本	義次	檜原村長
	園原	和夏	日本大学講師
会長	土屋	俊幸	国立大学法人 東京農工大学名誉教授
	福田	珠子	東京都林業研究グループ会長
	堀田	紀文	国立大学法人 東京大学准教授
	前田	弘	神津島村長
	村木	英幸	あきる野市長
	師岡	伸公	奥多摩町長
	山﨑	靖代	林業家
	渡辺	昭	一般社団法人 東京都木材団体連合会会長

(2) 東京都農林・漁業振興対策審議会(林業関係)

農林漁業に関する振興計画の樹立及び実施についての重要事項を審議するため、条例により設置されている都知事の附属機関

①開催日及び審議事項

令和3年度は、林業関係の審議事項はなかった。

② 委員名簿 令和4年1月現在

部会等	氏名	所属	備考
会長	横張 真	東京大学大学院工学系研究科教授	
副会長	城田 恆良	東京都農業協同組合中央会代表理事会長	
	青山 佾	一般社団法人東京都農業会議会長	
	安藤 光義	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	部会長
	井澤 邦夫	国分寺市長	
	加藤 義松	「緑と農の体験塾」園主 (NPO法人 全国農業体験農園協会理事長)	
農	小浦 道子	東京消費者団体連絡センター事務局長	
農業部会	斎尾 直子	東京工業大学環境・社会理工学院建築学系准教授	
会会	洒井 雅博	JA東京青壮年組織協議会委員長	
	清水 やすこ	東京都議会議員	
	鈴木 栄子	JA東京女性組織協議会会長	
	田村 利光	東京都議会議員	
	前川 燿男	練馬区長	
	矢ヶ崎 静代	ぎんなんネット会長	
	有元 貴文	東京海区漁業調整委員会会長	部会長
	清水 とし子	東京都議会議員	
	関 いずみ	東海大学海洋学部海洋文明学科教授	
漁	関 恒美	東京都漁業協同組合連合会代表理事会長	
業部	田坂 行男	独立行政法人水産総合センター 中央水産研究所 前経営経済研究センター長	
会	三木 奈都子	国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所 養殖部門養殖経営・経済室室長	
	安永 勝昭	東京都内水面漁業協同組合連合会代表理事会長	
	山下 奉也	八丈町長	
	山下 ミヤ子	東京都漁協女性部連合協議会会長	
	木村 康雄	東京都森林組合代表理事組合長	
	小磯 善彦	東京都議会議員	
	佐藤 孝吉	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科教授	部会長
	鈴木 敦子	認定NPO法人環境リレーションズ研究所理事長 株式会社環境ビジネスエージェンシー代表取締役	
林業	須山 たかし	東京都議会議員	
業部会	田中物一	田中林業株式会社代表取締役	
会	中嶋 博幸	多摩木材センター協同組合副理事長	
	林 寿子	スタジオ紡建築設計事務所代表	
	師岡 伸公	奥多摩町長	
	山﨑 靖代	エンジョイ・フォレスト女性林研役員	
	渡辺 昭	一般社団法人東京都木材団体連合会会長	

(所属部会別・五十音順、敬称略)

3 令和3年度 森林・林業関係の主要な年譜

	東京都			国・仰	
年月日	事 項	摘要	年月日	事 項	摘要
3. 10. 2– 3. 10. 3	第40回 木と暮らしの ふれあい展	都立木場公園(中止)	3. 4. 15- 3. 5. 14	第30回みどりの感謝祭	オンライン開催
3. 11. 2	第50回 東京都農業祭	明治神宮宝物殿前広場 (中止)	3.5.30	第71回 全国植樹祭	島根県
4. 1. 14	花粉症対策本部第18回全体 会議	オンライン開催	3. 10. 9– 3. 10. 10	第44回 全国育樹祭	北海道
4. 1. 18– 4. 2. 15	WOODコレクション (モクコレ) 令和3年	オンライン開催			
4. 2. 7– 4. 2. 15	第16回花粉の少ない森づく り運動推進委員会	書面開催			

令和5年3月発行

登録番号(04)236

東京の森林・林業

(令和4年版)

編集·発行 東京都産業労働局農林水産部森林課

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 ダイヤルイン03(5320)4860

印 刷 (株) アライ印刷

東京都世田谷区羽根木1-12-7

電話 03(5376)9123(代)

リサイクル適性風

この印刷物は、印刷用の紙へ リサイクルできます。

